

平成28年度

試験・スクーリング
情報ブック
2016

平成28(2016)年4月1日

平成29(2017)年3月31日
有効

スクーリング・科目修了試験の多くは「仙台駅東口キャンパス」で開講しています

【住所】〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26
 電話022-233-2211 FAX022-233-2212
 (JR仙台駅東口からすぐ。宮城野通沿いの茶色のビル)

仙台駅から

- 2階東西自由通路から東口方面へ。宮城野通（正面の広い道路）を進んですぐ左側。
- 地下東西自由通路を東口方面へ。「出入口1」から地上に出てすぐ。
- ※ JRでお越しの場合、中央改札（西口方面）からは出ずに、仙石線改札から出た方が近道です（2階連絡コンコースを「仙石線」方面に進んでエスカレーターを下り、地下東西自由通路に出る）。

地下鉄東西線 宮城野通駅から

- 北1口から地上に出てすぐ。交差点の左前方。

※ 駐車・駐輪はできません。周辺の有料駐車場・駐輪場をご利用ください。



郵便物

旧住所（青葉区国見1-8-1）が印字されている封筒・レポート用紙などを使用する際は、現住所（〒983-8511 宮城野区榴岡2-5-26）に訂正いただいた上で送付ください。『With』巻末に、張り紙をして新住所に送付できる用紙を付けておりますので、必要に応じてご利用ください。

試験・ スクーリング 情報ブック 2016

CONTENTS

1部	学年暦・28年度変更点・各種締切	3
2部	科目修了試験	53
3部	オンデマンド・スクーリング	59
4部	スクーリング・学習ガイダンス	65
5部	スクーリング講義概要	93
6部	会場案内	219
7部	仙台の交通・宿泊案内	235

・毎週水曜日は電話対応休止日です

【ご注意】

この『試験・スクーリング情報ブック2016』発行にともない、平成28年度の学年暦・スクーリング開講予定などは、2016年3月10日時点では、この冊子掲載の情報が最新となります。

- ・114号までの『With』、ならびに新入生の方は募集要項でご覧いただいた内容から変更になっている箇所があります。日時など必ず本冊子でご確認ください。

これ以降の変更は、115号以降の『With』でお知らせいたします。『With』は届いたら必ずご一読ください。

【学習計画をたてる際にお使いください】

『With』発行予定・スクーリング・科目修了試験申込締切日	……………	p. 4～5
レポート受付日・スクーリングほか各種行事・締切等カレンダー	……………	p. 6～29
▶1カ月あたり2ページにし、右側のページに「社会福祉士演習・実習関連の締切」、 「精神保健福祉士演習・実習関連の締切・スクーリング」（青字）、レポート受付日などを記載しました。		
学習ガイダンス 開講日時・予定会場	……………	p. 92
科目修了試験 開催日時・予定会場	……………	p. 54～58
オンデマンド・スクーリング 開講予定	……………	p. 60～63
スクーリング 開講日時・予定会場	……………	p. 66～91
開講地域別・開講日程順	p. 70～81	科目順 p. 82～91

【下記も重要な情報です】

平成28年度開始にあたっての変更・留意点……………	p. 30～44
社会福祉士・精神保健福祉士 演習・実習関連……………	p. 45～51
スクーリング講義概要……………	p. 93～218

1部

学年暦・28年度変更点・ 各種締切

【この部に掲載の内容】

平成28年度 学年暦・『With』発行予定ほか	……………	p. 4～5
平成28年度 通信教育部カレンダー	……………	p. 6～29
平成28年度開始にあたっての変更・留意点	……………	p. 30～35
平成28年度以降の卒業判定	……………	p. 36
教員免許状取得希望の皆様へ	……………	p. 37～38
発達障害者の心理 レポート課題集2016 掲載原稿	……………	p. 39～42
特講（子どもの貧困）スクーリング講義概要	……………	p. 43～44
社会福祉士 演習・実習関連	……………	p. 45～48
精神保健福祉士 演習・実習関連	……………	p. 49～51

毎年本冊子に記載の内容はほぼ変更なく実施いたしておりますが、やむをえない事情により、この部にあげた学年暦の内容を変更させていただく場合がございます。その場合は機関誌『With』等でご案内いたします。

平成28年度 学年暦・『With』発行予定ほか

やむをえない事情により、ここに掲げた学年暦を変更させていただくことがあります。

各スクーリングや試験の申込案内は、開催1～2カ月前の『With』（同じ色で塗られた号）でご案内します。緊急の変更はホームページやTwitterでご案内します。

◆=平成20年度以前入学者対象 ★=平成21～23年度入学者対象 ■=平成24年度以降入学者対象

年	月	スクーリング	科目修了試験・卒業試験・ 卒業研究・特講科目	『With』 発行予定
28	3	3/15(火) ★■社福演習B・◆社福演習II・◆★ 精保演習 申込締切		3/18(金) 114号
	4	4/1(金) ★■社福演習C (実習免除者等向け： 分割受講型)・◆★精保実習事前・事後指導 申込締切		『With』の最新の 発行予定は前号 の『With』の目次 未参照
		申込締切 3/17(木) → 4/8(金)～17(日) 納入期限 3/31(木) 春期スクーリングII	4/5(火) 卒業研究申込締切	
	5	4/30(土) ■精保演習A・■精保演習B-1 実指 A-1 申込締切	4/27(水) 第1回試験申込締切	4/30(土) 115号
		申込締切 4/7(木) → 4/23(土)～5/1(日) 納入期限 4/18(月) 春期スクーリングIII	5/14(土) or 15(日) 第1回試験	
	6	申込締切 4/18(月) → 5/3(火)～5/15(日) 納入期限 4/28(木) 春期スクーリングIV		
		5/31(火) ★■社福演習A・◆社福演習I 申込締切	6/8(水) 第2回試験申込締切	
		申込締切 4/28(木) → 5/20(金)～6/5(日) 納入期限 5/12(木) 夏期スクーリングI	6/25(土) or 26(日) 第2回試験	6/5(日) 116号 =追加履修・9 月卒業掲載予定
	7	6/10(金) 介護実習事前指導 (7/16～18) 申込締切		
		申込締切 5/19(木) → 6/11(土)～7/10(日) 納入期限 6/2(木) 夏期スクーリングII		
		6/20(月) ★■社福演習C (実習免除者等向け： 連続受講型 8月) 申込締切		
		申込締切 6/23(木) → 7/16(土)～7/25(月) 納入期限 7/7(木) 夏期スクーリングIII		
8	7/7(木) 障害者教育実習の事前指導 (7/ 30・31) 申込締切			
	7/15(金) 幼保特例科目 乳児保育 (8/20・ 21) スクーリング 申込締切	7/13(水) 第3回試験申込締切		
	申込締切 7/7(木) → 7/27(水)～8/13(土) 納入期限 7/21(木) 夏期スクーリングIV	7/30(土) or 31(日) 第3回試験		
9	申込締切 7/28(木) → 8/16(火)～9/4(日) 納入期限 8/11(木) 夏期スクーリングV	8/17(水) 第4回試験申込締切	8/1(月) 117号 =10月生進級案 内掲載	
	申込締切 8/18(木) → 9/9(金)～9/25(日) 納入期限 9/1(木) 夏期スクーリングVI	9/3(土) or 4(日) 第4回試験		

年	月	スクーリング	科目修了試験・卒業試験・卒業研究・特講科目	『With』発行予定
28	9	9/15(木) ★■社福演習B・◆社福演習II・◆★精保演習 申込締切	9/15(木) 特講・心理5/貧困 申込締切	9/16(金) 118号
		9/15(木) 社福実習・◆★精保実習 申込締切	9/30(金) 特講・心理5/貧困 納入期限	
	申込締切9/8(木) 納入期限9/22(木) → 9/30(金)~10/23(日) 秋期スクーリングI	9/30(金) 9月卒業生卒業日		
	9/30(金) ★■社福演習A・◆社福演習I (10月:新潟) 申込締切	10/5(水) 卒業研究申込締切 10/5(水) 第5回試験申込締切		
	10		10/22(土) or 23(日) 第5回試験	
	10/31(月) ■精保演習B-2 実指A-2・■精保演習C-2 実指B-2・■精保実習B (次年度実習希望者) 申込締切			
	申込締切10/6(木) 納入期限10/20(木) → 10/28(金)~11/13(日) 秋期スクーリングII			
	11	11/10(木) 幼保特例科目 乳児保育 (12/10・11) スクーリング 申込締切		10/31(月) 119号 = 追加履修・別レポート申込・3月卒業掲載予定
	申込締切10/27(木) 納入期限11/10(木) → 11/19(土)~12/4(日) 秋期スクーリングIII			
	11/30(水) ■精保実習A (次年度実習希望者) 申込締切			
	11/30(水) ★■社福演習A・◆社福演習I (1月:仙台)・■精保演習A・■精保演習B (実習免除者用) 申込締切	11/16(水) 第6回試験申込締切		
	12	申込締切11/17(木) 納入期限12/1(木) → 12/10(土)~12/25(日) 冬期スクーリングI	12/3(土) or 4(日) 第6回試験	12/1(木) 120号
12/20(火) ★■社福演習C (実習免除者等向け: 2日間連続型・1月) 申込締切				
12/14(水) 第7回試験申込締切				
29	1	申込締切12/15(木) 納入期限12/29(木) → 1/7(土)~1/22(日) 冬期スクーリングII	1/14(土) or 15(日) 第7回試験	
1/10(火) 特講・心理9 (仙台) 申込締切				
1/25(水) 特講・心理9 (仙台) 納入期限		1/23(月) 121号 = 4月生進級案内・10月生追加履修掲載		
申込締切1/5(木) 納入期限1/19(木) → 1/27(金)~2/19(日) 冬期スクーリングIII				
2	2/23(木) (障害者) 教育実習の事前指導 (3/25・26) 申込締切	2/8(水) 第8回試験申込締切		
2/28(火) ■精保演習C-1 実指B-1・■精保演習C (実習免除者用) 申込締切	2/25(土) or 2/26(日) 第8回試験			
申込締切2/2(木) 納入期限2/16(木) → 2/25(土)~3/12(日) 冬期スクーリングIV				
3	3/15(水) ★■社福演習B・◆社福演習II・◆★精保演習 申込締切	3/17(金) 3月卒業生学位記・卒業証書授与式	3/21(火) 122号	
申込締切2/23(木) 納入期限3/9(木) → 3/18(土)~27(月) 2017年春期スクーリングI				
4		4/5(水) 卒業研究申込締切		

平成28年度 通信教育部カレンダー

2016年 4 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	金	[障害者] 教育実習の事前指導実習事前 [課題] レポート提出期限 (3月受講済で5月実習開始者)
2	土	
3	日	↑社福実習指導A ↓(科目等履修生用) (仙台) オンデマンド1 (保健医療サービス論・心理アセスメント・統計情報を見る眼・医学一般・社福援技総論・地域福祉論) 申込締切
4	月	
5	火	卒業研究申込締切 (3月卒業希望者) 産業能率大学スクーリング (前期) 資料請求申込締切
6	水	
7	木	春期スクーリングⅢ申込締切
8	金	↑社会保障論VTR (長岡) [障害者] 教育実習の事前指導実習事前 [課題] レポート提出期限 (3月受講済者)
9	土	↑社福援助技術実習指導 B-1+演習C-1 (仙台)
10	日	↓ ↓ 科目等履修生 (4月生) 継続申込締切
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	4月生履修状況票発送 (進級者のみ) 予定 産業能率大学スクーリング (前期) 出願締切
16	土	↑社福援助技術実習指導 B-1+演習C-1 (仙台・東京)
17	日	↓ オンデマンド2 (老年心理学・■精保の制度・◆★精保論Ⅲ・社会保障論・福祉心理学) 申込締切
18	月	春期スクーリングⅣ申込締切
19	火	
20	水	科目等履修生 (4月生) 学費納入期限
21	木	
22	金	
23	土	↑公的扶助論 (仙台) ↑高齢者福祉論 (仙台) ↑カウンセリングⅠ (仙台)
24	日	↓ ↓ ↓
25	月	
26	火	
27	水	第1回 (5月) 科目修了試験申込締切
28	木	夏期スクーリングⅠ申込締切
29	金	↑生涯発達心理学 (仙台) ↑社福援助技術総論 VTR (東京) ↑生涯発達心理学 VTR (新潟)
30	土	

スクーリングや科目修了試験の実施予定や申込締切をカレンダー形式にしたものです。

◆=平成20年度以前入学者対象 ★=平成21～23年度入学者対象 ■=平成24年度以降入学者対象

ただし、◆★■は間違いやすいもののみ付しています。

また、スペースの関係で一部◆=平成20年度以降入学者対象科目は割愛しています。

4月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	金	★■社福演習C(分割型)スク申込締切／1・2単位目レポート提出締切(実習免除者・科目等履修生での実習希望者)	◆★精保実習指導(事前)スク申込締切(5・6月受講希望者) ◆★精保実習指導(事後)スク申込締切(9・2月受講希望者)	幼保webレポート評価登録日
2	土			学習ガイダンス(盛岡)
3	日			学習ガイダンス(青森)
4	月			
5	火			
6	水			電話対応休止日
7	木			
8	金	★■社福演習C 1単位めレポート提出締切(4～5月受講希望者)／2単位めレポート提出締切(4/10受講希望者)		
9	土			
10	日			学習ガイダンス(仙台)
11	月			
12	火			レポート受付日
13	水		■精保実習指導B課題[実習計画(案)]初回提出締切(5/7・8受講者)	電話対応休止日
14	木			
15	金	★■社福演習C 2単位めレポート提出締切(4/17受講希望者)	◆★精保演習 1単位めレポート提出締切(6・7月受講者)	
16	土		↑精保総論I(仙台) ↑◆★精保総論(+7/30・31)(仙台)	
17	日			
18	月			
19	火			
20	水		◆★精保実習指導(事前)課題[実習計画(案)]初回提出締切(5/22受講者)	電話対応休止日
21	木			
22	金			
23	土		↑精保理論(=◆★精保論I)(仙台)	
24	日			学習ガイダンス(仙台)
25	月			
26	火			
27	水		■精保実習指導B課題[実習計画(案)]初回提出締切(5/21・22受講者)	電話対応休止日
28	木			レポート受付日 幼保webレポート評価登録日
29	金			通学課程講義日
30	土	↑国家試験対策講義(仙台・札幌・東京) ↓	■精保演習C 1単位めレポート提出締切(5月受講者) ■精保演習C(実習免除者用) 1単位めレポート提出締切(6/4・5受講者) ■精保演習Aスク(6・7月受講希望者)・■精保演習B-1+実習指導A-1スク(8・9月受講希望者) 申込締切	With115号発送予定(5/6までに届かなければ至急ご連絡ください)

2016年 5月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	日	オンデマンド3 (ボランティア論・社福援技論A・■精保のサービス・◆★精保論II・社福援技総論・認知心理学) 申込締切
2	月	
3	火	↑社福援助技術総論 (仙台) ↑臨床心理学 (仙台) ↑認知心理学 VTR (新潟)
4	水	
5	木	
6	金	オンデマンド1 (保健医療サービス論・心理アセスメント・統計情報を見る眼) スクーリング試験提出締切
7	土	↑社福援助技術実習 指導B-1+演習C-1 (仙台・札幌) ↑社福援助技術総論 VTR (札幌) ↑社会調査の基礎 (=◆社福援助技術論II) VTR (東京)
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	オンデマンド1 (医学一般・社福援技総論・地域福祉論) スクーリング試験提出締切
14	土	↑第1回科目 修了試験 ↑社福援助技術実習指導B-1+演習C-1 (仙台・新潟)
15	日	オンデマンド4 (社会福祉学入門 [社会福祉の基礎]・★ ■福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法・学習心理学・人格心理学・社会福祉原論) 申込締切
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	夏期スクーリングII 申込締切
20	金	↑福祉と経済 (仙台)
21	土	↑人的資源論 (仙台) ↑社福援助技術実習 指導B-1+演習C-1 (東京)
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	障害者教育実習の事前指導スク受講免除届提出期限 (7/30・31免除希望者)
26	木	
27	金	オンデマンド2 (老年心理学・■精保の制度・◆★精保論III) スクーリング試験提出締切 ↑福祉行財政と福祉計画 (=◆福祉計画法) VTR (新潟) ↑社福援助技術総論VTR (長岡)
28	土	↑社福援助技術演習 B (=◆演習II) (仙台) ↑産業カウンセリングI (仙台) ↑公的扶助論 (東京) ↓福祉経営論 (=◆心理学研究法I VTR) (新潟) ↓福祉施設管理論 VTR (新潟)
29	日	オンデマンド5 (★■福祉経営論・◆★福祉施設管理論・社福援技論B・心理学概論・特講心理11) 申込締切
30	月	
31	火	

5 月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	日			
2	月			
3	火			学習ガイダンス（仙台）
4	水			電話対応休止日
5	木			
6	金	★■社福演習C 2単位めレポート提出締切（5/8受講希望者）		
7	土		■精保演習C-1+ 実習指導B-1 （仙台）	With115号未着申立期間 学習ガイダンス（仙台・札幌）
8	日			
9	月			
10	火	社福（現場）実習費納入期限		レポート受付日
11	水		◆★精保実習指導（事前）課題【実習計画（案）】初回提出締切（6/5受講者）	電話対応休止日
12	木			
13	金	★■社福演習C 2単位めレポート提出締切（5/15受講希望者）		
14	土			学習ガイダンス（青森・福島）
15	日			学習ガイダンス（盛岡・東京・新潟）
16	月			
17	火			
18	水			電話対応休止日
19	木			
20	金	★■社福演習C 2単位めレポート提出締切（5/22受講希望者）		
21	土		■精保演習C-1+ 実習指導B-1 （仙台）	
22	日		◆★精保実習指導（事前）（仙台）	
23	月			
24	火			
25	水			電話対応休止日
26	木			
27	金		↑精神医学 （仙台）	レポート受付日
28	土			
29	日			
30	月			
31	火	★■社福演習A・◆演習I スク申込締切／ 1単位めレポート提出締切（6～7月受講希望者）	■精保演習A 1単位めレポート提出締切 （6・7月受講者）	

2016年 6 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	水	
2	木	
3	金	↑福祉リスク マネジメント オンデマンド2 (社会保障論・福祉心理学) スクーリング試験提出締切
4	土	↑社福援助技術実習 (仙台) ↑特別支援教育 ↓指導B-2 (仙台) ↓支援員概論 (仙台) ↑高齢者福祉論 (東京)
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	第2回 (6月) 科目修了試験申込締切
9	木	
10	金	介護実習事前指導スクーリング申込締切 (7/16~18受講希望者) オンデマンド3 (ボランティア論・社福援技論A・■精保のサービス・◆★精保論Ⅱ) スクーリング試験提出締切
11	土	↑福祉心理学 (仙台) ↑社福援助技術実習指導B-2 (仙台・札幌・青森・秋田・
12	日	↓郡山) ↓社福援助技術実習指導B-2 (盛岡・山形・東京・新潟) ↓オンデマンド6 (環境心理学・★■社会調査の基礎・◆社福援技論Ⅱ・生涯発達心理学・介護概論) 申込締切
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	障害者教育実習の事前指導スク受講免除申請書類提出期限 (7/30・31免除希望者)
18	土	↑社会福祉学入門 (社会福祉の基礎) ↑福祉行財政と福祉計画 (=◆福祉計画法) ↑産業カウンセリング II (仙台) 卒業研究提出締切 (社会福祉学科)
19	日	↓(仙台) ↓(仙台) ↓
20	月	介護実習事前指導スク事前レポート提出締切 追加履修夏期分申込締切
21	火	
22	水	
23	木	夏期スクーリングⅢ申込締切
24	金	オンデマンド3 (社福援技総論・認知心理学) オンデマンド4 (社会福祉学入門 [社会福祉の基礎]・★■福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法・学習心理学) スクーリング試験提出締切
25	土	↑第2回科目修了試験 ↑基礎演習 (仙台) ↑社福援助技術演習A ↑心理学研究法 I ↑医学一般 VTR
26	日	↓ (=◆演習 I) (仙台) ↓ (青森) オンデマンド7 (心理学研究法 I・就労支援サービス論・障害児の心理・★■福祉法学・更生保護制度論・特講心理9) 申込締切
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	

6月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	水			電話対応休止日
2	木			
3	金			
4	土		■精保演習C (実習免除者用) (仙台)	
5	日		◆★精保実習指導 (事前) (仙台)	With116号発送予定 (6/9までに届かなければ至急ご連絡ください)
6	月			
7	火			
8	水			電話対応休止日
9	木			幼保webレポート評価登録日
10	金			With116号未着申立期間 レポート受付日
11	土			
12	日			
13	月			
14	火			
15	水			電話対応休止日
16	木			
17	金			
18	土		■精保演習A (◆★精保演習) (仙台)	
19	日			
20	月	★■社福演習C (2日間連続型: 8月) スク 申込締切/1・2単位めレポート提出締切 (実 習免除者・科目等履修生での実習希望者)		
21	火			
22	水			電話対応休止日
23	木			
24	金			レポート受付日
25	土			
26	日			学習ガイダンス (仙台)
27	月			
28	火			
29	水			電話対応休止日
30	木		■精保演習B 1単位めレポート提出締切 (8・9月受講者)	

2016年7月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	金	↑科学的な見方・考え方 ↑オンデマンド4 (人格心理学・社会福祉原論) オンデマンド5 (★ ■福祉経営論・◆★福祉施設管理論) スクーリング試験提出締切
2	土	(仙台) ↑社福援助技術演習A (=◆演習I) ↑レクリエーション概論 ↑福祉心理学VTR ↑社福援助技術演習B
3	日	↓ (仙台・札幌・東京) ↓ (仙台) ↓ (新潟) ↓ (新潟)
4	月	卒業研究 (福祉心理学科のみ) 2回めガイダンス申込締切
5	火	
6	水	
7	木	夏期スクーリングⅣ申込締切 障害者教育実習の事前指導スクーリング申込締切 (7/30・31受講希望者)
8	金	
9	土	↑福祉経営論 (=◆福祉施設管理論) ↑社会心理学 (仙台) ↑社福援助技術演習A (=◆演習I)
10	日	↓ (仙台) ↓ ↓ (盛岡・東京・新潟)
11	月	
12	火	
13	水	第3回 (7月) 科目修了試験申込締切
14	木	
15	金	幼保特例講座 乳児保育 (8/20・21) スクーリング申込締切 オンデマンド5 (社福援技論B・心理学概論) オンデマンド6 (環境心理学) スクーリング試験提出締切
16	土	↑福祉社会学 ↑社福援助技術論A (仙台) ↑介護実習事前(事後)指導 ↑心理療法 (仙台) ↑障害者福祉論 ↑障害者福祉論 ↑心理学概論 ↑児童(家庭)
17	日	↓ (仙台) ↓社福援助技術論B (仙台) ↑介護技術 (仙台) ↑ (札幌) ↑VTR (盛岡) ↑ (東京) ↑福祉論 (新潟) オンデマンド8 (公的扶助論・社会心理学・障害者福祉論・■精保の理論・◆★精保論I) 申込締切
18	月	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
19	火	
20	水	10月生転学科希望届提出締切
21	木	
22	金	↑児童青年心理学 (仙台) ↑社福援助技術総論VTR (新潟) 10月生学費納入依頼書発送予定 オンデマンド5 (特講心理11) オンデマンド6 (★■社会調査の基礎・◆社福援技論II・生涯発達心理学) スクーリング試験提出締切
23	土	↑社福援助技術演習A (=◆演習I)
24	日	↓ (仙台) ↓ ↓ ↓
25	月	
26	火	
27	水	↑聴覚障害教育 (仙台)
28	木	夏期スクーリングⅤ申込締切
29	金	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
30	土	↑第3回科目修了試験 ↑障害者教育実習の事前(事後)指導 (仙台) ↑介護概論 (盛岡)
31	日	↓ ↓ ↓ 卒業研究提出締切 (福祉心理学科) 9月卒業希望者レポート提出期限 9月卒業第1回卒業判定日

7月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	金			
2	土	↑ 国家試験対策講義 (予定) ↓		
3	日			
4	月			
5	火			レポート受付日
6	水		■精保演習C (実習免除者用) 2単位めレポート提出締切 (6/4・5受講者)	電話対応休止日
7	木			
8	金			
9	土		↑ ◆★■精保演習A (仙台) ↓	
10	日			
11	月			
12	火			
13	水			電話対応休止日
14	木			幼保webレポート評価登録日
15	金	★■社福実習指導B-3+★■演習C-2・◆社福実習指導(事後)スク申込締切(8~10月受講者)		
16	土		↑ 精神科リハ学 (仙台) ↓	
17	日			
18	月			
19	火			
20	水		◆★■精保演習(A) 2単位めレポート提出締切(6/18・19受講者) ■精保実習指導A課題【実習計画(案)】初回提出締切(8/20・21受講者)	電話対応休止日
21	木			
22	金			レポート受付日
23	土		↑ 精保各論 (◆★精保各論) (仙台) ↓	通学課程講義日
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			電話対応休止日
28	木			
29	金			
30	土		↑ 精保総論II・◆★精保総論 (+4/16・17) (仙台) ↓	
31	日			

2016年 8 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか			
1	月				
2	火				
3	水				
4	木				
5	金		↑ レクリエーション実技 (仙台)		障害者教育実習の事前指導実習事前課題提出期限 (7/30・31受講済で10月実習開始者) オンデマンド6 (介護概論) オンデマンド7 (心理学研究法Ⅰ) スクーリング試験提出締切
6	土	↑ 社福援助技術演習C (実習免除者・科目等履修生での実習希望者用) (仙台)		↑ 公的扶助論 (札幌)	↑ カウンセリング演習Ⅱ (東京)
7	日	↓	↓	↓	↓
8	月	↑ 老年心理学VTR (新潟)			
9	火				
10	水				産業能率大学スクーリング (後期) 資料請求申込締切
11	木	↑ 生命の科学 (仙台)	↑ 社会福祉原論 (仙台)	↑ 老年心理学 (仙台)	
12	金				障害者教育実習の事前指導実習事前課題提出締切 (7/30・31受講済者)
13	土	↓	↓	↓	
14	日				
15	月				
16	火	↑ 人格心理学 (仙台)			
17	水				第4回 (9月) 科目修了試験申込締切
18	木	↓			夏期スクーリングⅥ申込締切
19	金		↑ 心理学実験Ⅱ (仙台)	↑ 教職実践演習 (高) (仙台)	↑ 社会福祉原論 (職業指導を含む) VTR (新潟)
20	土	↑ 障害者福祉論 (仙台)		↑ 乳児保育 (仙台)	↑ 福祉心理学 VTR (東京)
21	日	↓	↓	↓	↓
22	月				産業能率大学スクーリング (後期) 出願締切
23	火	↑ 心理学研究法Ⅱ (仙台)			卒業研究 (福祉心理学科) 1回目ガイダンス (仙台)
24	水				
25	木			↑ 心理学実験Ⅰ (仙台)	
26	金	↑ 情報処理Ⅰ (仙台)			オンデマンド7 (更生保護制度論・特講心理9) オンデマンド8 (公的扶助論・社会心理学) スクーリング試験提出締切
27	土		↑ 社福援助技術実習指導B-3 + 演習C-2 (仙台)	↑ カウンセリング演習Ⅰ (仙台)	↑ 福祉経営論 (=◆福祉施設管理論) (札幌)
28	日	↓	↓	↓	↓
29	月				
30	火				
31	水	9月卒業希望者再提出レポート提出期限・スクーリング受講期限 心理学実験Ⅰ・Ⅱ単位認定レポート提出期限 (9月卒業希望者)		9月卒業第2回卒業判定日 10月生科目等履修生レポート提出期限	

8 月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	月			With117号発送予定 (8/6までに届かなければ至急ご連絡ください)
2	火			レポート受付日
3	水		■精保実習指導A 課題 [実習計画 (案)] 初回提出締切 (9/3・4受講者)	電話対応休止日
4	木			
5	金			
6	土		↑精保サービス (=◆★精保論Ⅱ) (仙台)	
7	日		↓	With117号未着申立期間
8	月			
9	火			
10	水		◆★■精保演習 (A) 2単位めレポート提出締切 (7/9・10受講者)	電話対応休止日
11	木			
12	金			
13	土			
14	日			↑事務室休業日
15	月			↓
16	火			
17	水			電話対応休止日
18	木			幼保webレポート評価登録日
19	金	★■社福実習指導B-3課題3・5・◆社福実習指導 (事後) 課題3-①レポート提出締切 (8/27・9/10受講希望者) ★■社福演習C-2スク3単位めレポート提出締切 (8/28受講希望者)		
20	土		↑■精保演習B-1+精保実習指導A-1 (仙台)	学習ガイダンス (仙台)
21	日		↓	
22	月			
23	火			レポート受付日
24	水		◆★■精保実習事後レポート提出締切 (9/3・4受講者)	電話対応休止日
25	木			
26	金			
27	土			
28	日			
29	月			
30	火			
31	水	★■社福演習C (2日間連続型: 8月) 3単位めレポート提出締切 (実習免除者・科目等履修生での実習希望者)		電話対応休止日

2016年 9 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	木	心理学実験Ⅱ実験レポート提出期限（仙台会場受講済者）
2	金	オンデマンド8（障害者福祉論・■精保の理論・◆★精保福祉論Ⅰ）スクーリング試験提出締切
3	土	↑第4回科目 ↑社会調査の基礎 ↑福祉心理学 ↑修了試験 （＝◆社福援助技術論Ⅱ） VTR（青森）
4	日	↓ ↓（仙台） ↓
5	月	
6	火	
7	水	心理学実験Ⅰ実験レポート提出期限（仙台会場受講済者）
8	木	秋期スクーリングⅠ申込締切
9	金	↑福祉法学VTR （新潟）
10	土	↑社福援助技術 ↑心理学実験Ⅰ ↑更生保護制度論 ↑実習指導B-3 （東京） ↑VTR（新潟）
11	日	↓ ↓（仙台） ↓
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	特講（子どもの貧困）・特講・心理5申込締切
16	金	心理学実験Ⅰレポート提出期限（東京会場受講済・9月卒業希望者特例）
17	土	↑スポーツ ↑福祉法学 ↑認知心理学 ↑社福援助技術 ↑福祉社会学 ↑障害者福祉論 （バレーボール） （仙台） （仙台） （仙台） 論A（札幌） （盛岡） （東京・新潟）
18	日	↓ ↓ ↓ ↓ ↓
19	月	↑更生保護制度論 （仙台） ↑社福援助技術 論B（札幌）
20	火	9月卒業第3回卒業判定日
21	水	心理学実験Ⅰ実験レポート提出期限（東京会場受講済者）
22	木	
23	金	↑社会保障論 （仙台）
24	土	↑カウンセリングⅡ （仙台）
25	日	学園創立記念日
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	↑社福援助技術論A VTR（新潟） 9月卒業第4回卒業判定日・9月卒業者卒業日・正科生（10月生）学費納入期限・休復学届出期限

9月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	木			幼保webレポート評価登録日
2	金			レポート受付日
3	土		■精保演習B-1+実習指導A-1 (仙台)	◆★精保実習指導 (事後) (仙台) 学習ガイダンス (東京)
4	日			
5	月			
6	火			
7	水			電話対応休止日
8	木			
9	金			10月生進級者新年度履修によるスク受講開始可能日
10	土	↑国家試験対策講義 (予定)		
11	日	↓		学習ガイダンス (仙台)
12	月			
13	火			
14	水			電話対応休止日
15	木	★■社福演習B・◆演習Ⅱスク申込締切/1単位めレポート提出締切 (10~11月受講希望者) ★■社福演習A・◆演習Ⅰ事後レポート提出締切 (10~11月★■演習B・◆演習Ⅱ受講希望者) ★■社福実習申込締切・★■実習指導Aスク申込締切 ◆社福現場実習申込締切	◆★精保実習申込締切 ◆★精保演習スク申込締切 (11月受講希望者)	
16	金			レポート受付日 With118号発送予定 (9/22までに届かなければ至急ご連絡ください)
17	土			
18	日			
19	月			
20	火			
21	水			電話対応休止日
22	木			事務室休業日
23	金	★■社福実習指導B-3課題3・5・◆社福実習指導 (事後) 課題3-①レポート提出締切 (10/15受講希望者)		With118号未着申立期限 ↑
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			レポート受付日 ↓
28	水			電話対応休止日
29	木			
30	金	★■社福実習指導B-3+★■演習C-2・◆社福実習指導 (事後) スク申込締切 (11~12月受講者) ★■社福演習A・◆演習Ⅰスク申込締切/1単位めレポート提出締切 (10月[新潟]受講希望者)		

2016年10月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか					
1	土	↑ 社福援助技術 演習 B (=◆演習Ⅱ) (仙台)	↑ 学習心理学 (仙台)	↑ 保健医療 サービス論 (盛岡)	↑ 知的障害者 福祉論 (東京)	↓ 社福援助	
2	日	↓	↓	↓	↓	↓	技術論 B オンデマンド9 (保健医療サービス論・心理ア セスメント・ボランティア論・公的扶助論・人 間関係論・地域福祉論・学習心理学) 申込締切
3	月						
4	火						
5	水	第5回(10月)科目修了試験申込締切 卒業研究申込締切(9月卒業希望者)					
6	木	秋期スクーリングⅡ申込締切					
7	金						
8	土	↑ 法の基礎 (日本国憲 法を含む) (仙台)	↑ 保健医療 サービス論 (仙台)	↑ 障害児の 心理 (仙台)	↑ 臨床心理学 (札幌)	↑ 児童(・家 庭)福祉論 (盛岡)	↑ 社会福祉 原論 (東京)
9	日	↓	↓	↓	↓	↓	
10	月	↓	↑ 医学一般 (仙台)	↓	↓	↓	↓
11	火	科目等履修生(10月生)継続申込 締切					
12	水						
13	木						
14	金						
15	土	↑ 社福援助技術 実習指導 B-3 (仙台)	↑ 特講・心理5 (自分さがし の心理学) (仙台)	↑ 福祉心理学 VTR (札幌)	↑ 社福援助技術 演習 B (=◆ 演習Ⅱ) (盛岡・東京)	↑ 介護概論 VTR (新潟)	↑ 公的扶助 論VTR (長岡)
16	日	↓	↓	↓	↓	↓	オンデマンド10 (■精保の理論・◆ ★精保福祉論Ⅰ・就労支援サービス 論・社福援助総論・心理学概論・発 達障害者の地域支援) 申込締切
17	月						
18	火	10月生履修状況票発送(進級生のみ)予定					
19	水						
20	木	科目等履修生(10月生)学費納入期限					
21	金						
22	土	↑ 第5回科目 修了試験	↑ 特講(子どもの貧困) (仙台)	↑ 公的扶助論VTR (盛岡)			
23	日	↓	↓	↓			
24	月						
25	火						
26	水						
27	木	秋期スクーリングⅢ申込締切					
28	金						
29	土	↑ 社福援助 技術演習 B (=◆ 演習Ⅱ) (仙台)	↑ 認知症 介護論 (仙台)	↑ 医療・福 祉経済論 (仙台)	↑ 教育 心理学 (仙台)	↑ 社福援助 技術演習 A (=◆ 演習Ⅰ) (新潟)	↑ 臨床 心理学 (新潟)
30	日	↓	↓	↓	↓	↓	オンデマンド11 (社福援助論A・障害児の心理・■ 精保の制度・◆★精保福祉論Ⅲ・★■福祉経営論・ ◆福祉施設管理論・福祉心理学・家族法) 申込締切
31	月						

10月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	土			学習ガイダンス（仙台）
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			電話対応休止日
6	木			幼保webレポート評価登録日
7	金			
8	土			
9	日			
10	月			
11	火			
12	水			電話対応休止日
13	木			
14	金			レポート受付日
15	土		◆★精保演習 1単位めレポート提出締切 (11/12・13受講者)	
16	日			
17	月			
18	火			
19	水			電話対応休止日
20	木			
21	金	★■社福実習指導B-3課題3・5・◆社福実習指導（事後）課題3-①レポート提出締切（11/12受講希望者）		
22	土	↑ 国家試験全国模試 ↓（予定）		大学祭 ↑
23	日			↓
24	月			
25	火			レポート受付日
26	水		■精保実習B事後レポート提出締切（11/26・27受講者）	電話対応休止日
27	木			
28	金	★■社福実習指導B-3課題3・5・◆社福実習指導（事後）課題3-①レポート提出締切（11/19受講希望者）		
29	土			
30	日			
31	月	★■社福実習指導A 課題1・3レポート提出締切（実習申込済者）	■精保実習B申込締切 ■精保演習B-2+実習指導A-2スク（1・3月受講希望者）・■精保演習C-2+実習指導B-2スク（11・2月受講希望者）申込締切	With119号発送予定 （11/4までに届かなければ至急ご連絡ください）

2016年11月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	火	
2	水	
3	木	↑社福援助技術総論 ↓VTR (仙台)
4	金	オンデマンド9 (保健医療サービス論・心理アセスメント・ボランティア論・公的扶助論・人間関係論) スクーリング試験提出締切
5	土	↑社福援助技術演習B (=◆演習II) (仙台・札幌・東京・新潟) ↑NPO論 (仙台)
6	日	
7	月	卒業研究 (福祉心理学のみ) 2回目ガイダンス申込締切
8	火	
9	水	
10	木	幼保特例講座 乳児保育 (12/10・11) スクーリング申込締切
11	金	オンデマンド9 (地域福祉論・学習心理学) スクーリング試験提出締切
12	土	↑社福援助技術演習B (=◆演習II) (仙台) ↑人間関係論 (仙台) ↑社福援助技術実習指導B-3 (+演習C-2 (盛岡)) ↑社会調査の基礎 (=◆社福援助技術論II) VTR (新潟)
13	日	オンデマンド12 (社会福祉学入門 [社会福祉の基礎]・心理学研究法I・障害者福祉論・人格心理学) 申込締切
14	月	
15	火	
16	水	第6回 (12月) 科目修了試験申込締切
17	木	冬期スクーリングI 申込締切
18	金	
18	金	オンデマンド10 (■精保の理論・◆★精保福祉論I・就労支援サービス論) スクーリング試験提出締切
19	土	↑人権と福祉 (仙台) ↑統計情報を見る眼 (仙台) ↑社福援助技術実習指導B-3+演習C-2 (札幌) ↑福祉法学 (盛岡) ↑介護概論 (東京)
20	日	追加履修冬期分申込締切
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	オンデマンド10 (社福援技総論・心理学概論・発達障害者の地域支援) スクーリング試験提出締切
26	土	↑社福援助技術実習指導B-3+演習C-2 (新潟) ↑人間関係論 (東京) ↑心理アセスメントVTR (新潟)
27	日	オンデマンド13 (介護概論・★■福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法・■精保のサービス・◆★精保福祉論II・社会福祉原論・生涯発達心理学) 申込締切
28	月	
29	火	
30	水	

11月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	火			
2	水			電話対応休止日
3	木			
4	金	★■社福実習指導 B-3課題3・5・◆社福実習指導(事後) 課題3-①レポート提出締切 (11/26受講希望者)		
5	土		↑ 精保制度 (=◆★精保論Ⅲ) (仙台)	With119号未着申立期間 学習ガイダンス (仙台) ↑
6	日		↓	
7	月			
8	火			レポート受付日
9	水			電話対応休止日
10	木			
11	金			↓
12	土		◆★精保演習 (仙台)	
13	日		↓	
14	月			
15	火			
16	水			電話対応休止日
17	木			幼保webレポート評価登録日
18	金	★■社福実習指導 B-3課題3・5・◆社福実習指導(事後) 課題3-①レポート提出締切 (12/10受講希望者) ★■社福演習 C-2スク3単位めレポート提出締切 (9~10月受講済者)		
19	土	↑ 国家試験対策講義 (仙台)		
20	日	↓		
21	月			
22	火			レポート受付日
23	水			入試のための国見C入校禁止 事務室休業日 ↑
24	木			
25	金			
26	土		↑ ■精保演習 C-2+ 実習指導 B-2 (仙台)	
27	日		↓	
28	月			
29	火			
30	水	★■社福演習 A・◆演習 I スク申込締切 / 1単位めレポート提出締切 (1月【仙台】受講希望者) ★■社福演習 B・◆演習 II 事後レポート提出締切 (実習申込者)		
			■精保実習 A 申込締切 ■精保演習 A スク (12・1月受講希望者)・■精保演習 B (実習免除者用) スク (2月受講希望者) 申込締切 ■精保演習 B (実習免除者用) 1単位めレポート提出締切 (2月受講希望者) ■精保演習 A 1単位めレポート提出締切 (12・1月受講希望者)	電話対応休止日

2016年12月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	木	
2	金	
3	土	↑第6回科目修了試験 ↑基礎演習(仙台)
4	日	↓
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	オンデマンド11(社福援技論A・障害児の心理・■精保の制度・◆★精保福祉論Ⅲ) スクーリング試験提出締切
10	土	↑介護概論(仙台) ↑就労支援サービス論(仙台) ↑社福援助技術実習指導B-3+演習C-2(仙台・東京) ↑乳児保育(仙台)
11	日	↓ オンデマンド14(環境心理学・社福援技論B・法の基礎) 申込締切
12	月	
13	火	
14	水	第7回(1月)科目修了試験申込締切
15	木	冬期スクーリングⅡ申込締切 障害者教育実習の事前指導スク受講免除申請書類提出期限(3/25・26免除希望者)
16	金	↑社会保障論(東京) ↑オンデマンド11(★■福祉経営論・◆福祉施設管理論・福祉心理学・家族法) スクーリング試験提出締切
17	土	↑ライフサイクルと福祉心理学(仙台)
18	日	↓ 卒業研究提出締切(社会福祉学科)
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	↑家族心理学(仙台) ↑児童(・家庭)福祉論(仙台・札幌) ↑地域福祉論(盛岡) ↑オンデマンド12(社会福祉学入門[社会福祉の基礎]・心理学研究法Ⅰ) スクーリング試験提出締切
24	土	↓福祉心理学 ↑心理学実験Ⅰ・Ⅱ単位認定レポート提出期限
25	日	↓VTR(仙台)
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

12月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	木			With120号発送予定 (12/8までに届かなければ至急ご連絡ください)
2	金			
3	土			通信制大学院入試 (1期)
4	日			
5	月			
6	火			レポート受付日
7	水			電話対応休止日
8	木			
9	金			With120号未着申立期間 ↑
10	土		■精保演習 A (仙台)	
11	日			
12	月			
13	火			↓
14	水		◆★精保演習 2単位めレポート提出締切 (11/12・13受講者) ■精保実習 A事後レポート提出締切 (1/21・22受講者)	電話対応休止日
15	木			幼保webレポート評価登録日
16	金			
17	土			
18	日			
19	月			
20	火	★■社福演習 C (2日間連続型:1月) スク 申込締切/1・2単位めレポート提出締切 (実習免除者・科目等履修生での実習希望 者)		レポート受付日
21	水		■精保演習 C 2単位めレポート提出締切 (11/26・27受講者)	電話対応休止日
22	木			
23	金			
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			仕事納
28	水			事務室休業日 (~1/4) ↑
29	木			
30	金			
31	土			

2017年 1 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	冬期スクーリングⅢ申込締切
6	金	オンデマンド12(障害者福祉論・人格心理学) オンデマンド13(介護概論・★■福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法・■精保のサービス・◆★精保福祉論Ⅱ) スクーリング試験提出締切
7	土	↑地域福祉論(仙台) ↑心理学概論(仙台) ↑社会福祉原論(札幌) ↑児童(・家庭)福祉論(東京)
8	日	オンデマンド15(★■社会調査の基礎・◆社福援技論Ⅱ・更生保護制度論・認知心理学・社会保障論・特講心理4) 申込締切
9	月	
10	火	特講・心理9申込締切
11	水	
12	木	
13	金	オンデマンド13(社会福祉原論・生涯発達心理学) オンデマンド14(環境心理学) スクーリング試験提出締切
14	土	↑第7回科目 修了試験
15	日	↓ 3月卒業希望者レポート提出期限 3月卒業第1回卒業判定日 オンデマンド16(統計情報を見る眼・社会心理学・★■医学一般・★■福祉法学・老年心理学) 申込締切
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	4月生転学科希望届提出締切 オンデマンド14(社福援技論B・法の基礎) スクーリング試験提出締切
21	土	↑社福援助技術演習A(=◆演習Ⅰ) ↑カウンセリングⅠ(札幌)
22	日	↓(仙台) ↓
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	↑人間と教育(仙台)
28	土	↑社福援助技術演習C(実習免除者用)
29	日	↓(仙台) ↓
30	月	
31	火	卒業研究提出締切(福祉心理学科)

1 月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	日			事務室休業日（～1/4）
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			仕事始
6	金			レポート受付日
7	土			
8	日			
9	月			
10	火			
11	水		<ul style="list-style-type: none"> ■精保演習A 2単位めレポート提出締切 (12/10・11受講者) ◆★精保実習事後レポート提出締切 (2/11・12受講者) ■精保実習B事後レポート提出締切 (2/11・12受講者) 	電話対応休止日
12	木			
13	金	<ul style="list-style-type: none"> ★■社福演習C-2スク3単位めレポート提出締切 (11～12月受講済者) ★■社福演習C (2日間連続型1月) 3単位めレポート提出締切 (実習免除者・科目等履修生での実習希望者) 		入試のため国見C入校禁止
14	土			
15	日			
16	月			
17	火			レポート受付日
18	水			電話対応休止日
19	木			
20	金			
21	土		<ul style="list-style-type: none"> ■精保演習A (仙台) ■精保演習B-2+ 実習指導A-2 (仙台) 	
22	日			
23	月			With121号発送予定 (1/27までに届かなければ至急ご連絡ください)
24	火			
25	水			電話対応休止日
26	木			
27	金			With121号未着申立期間
28	土			
29	日			
30	月			
31	火	社福実習 最終受理判定日		レポート受付日

2017年 2 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	水	
2	木	冬期スクーリングⅣ申込締切
3	金	4月生学費納入依頼書発送予定
4	土	↑社福実習指導A ↓(盛岡)
5	日	3月卒業第2回卒業判定日
6	月	卒業研究(福祉心理学科のみ)2回目ガイダンス申込締切
7	火	
8	水	第8回(2月)科目修了試験申込締切
9	木	
10	金	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">↑障害者福祉論 (仙台)</div> <div style="width: 30%;">↑福祉用具と生活支援 (仙台)</div> <div style="width: 30%;">障害者教育実習の事前指導スク受講免除申請書類提出期限(3/25・26免除希望者) オンデマンド15(★■社会調査の基礎・◆社福援技論Ⅱ・更生保護制度論・認知心理学)スクーリング試験提出締切</div> </div>
11	土	↕社福実習指導A (仙台)
12	日	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">↑特講・心理9 (コミュニティ心理学) (仙台)</div> <div style="width: 30%;">↑社福実習指導A (新潟)</div> </div>
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	オンデマンド15(社会保障論・特講心理4) オンデマンド16(統計情報を見る眼) スクーリング試験提出締切
18	土	↑ボランティア論(仙台) ↑発達障害者の心理(仙台) ↑社福実習指導A(札幌) ↑福祉心理学VTR(盛岡)
19	日	↑社福実習指導A(東京)
20	月	3月卒業希望者再提出レポート提出期限・スクーリング受講期限
21	火	
22	水	
23	木	2017春期スクーリングⅠ申込締切 [障害者]教育実習の事前指導スクーリング申込締切(3/25・26受講希望者)
24	金	オンデマンド16(社会心理学・★■医学一般・★■福祉法学・老年心理学)スクーリング試験提出締切
25	土	↑第8回科目修了試験 ↑社福実習指導A(仙台) ↑発達障害者の地域支援(仙台) 10月生追加履修申込締切 3月卒業第3回卒業判定日
26	日	
27	月	
28	火	4年生科目等履修生レポート提出期限

2月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	水			電話対応休止日
2	木			入試のため国見C入校禁止
3	金			
4	土		■精保演習B (実習免除者用) (仙台)	
5	日			
6	月			
7	火			
8	水			電話対応休止日
9	木			幼保webレポート評価登録日
10	金			レポート受付日
11	土		■精保演習C-2+ 実習指導B-2 (仙台)	◆★精保実習指導 (事後) (仙台)
12	日			
13	月			
14	火			
15	水		■精保演習C 2単位めレポート提出締切 (2/11・12受講者)	電話対応 休止日
16	木			
17	金			入試のため国見C入校禁止
18	土			
19	日			
20	月			
21	火			レポート受付日
22	水		■精保演習A 2単位めレポート提出締切 (1/21・22受講者) ■精保演習B 2単位めレポート提出締切 (1/21・22受講者) ■精保実習A事後レポート提出締切 (3/4・5受講者)	電話対応 休止日
23	木			
24	金			
25	土			通信制大学院入試 (2期)
26	日			
27	月			
28	火		■精保演習C-1+実習指導B-1スク (5・6月受講希望者)・■精保演習C (実習免除者用) スク (5月受講希望者) 申込締切	

2017年 3 月

日	曜	スクーリング開講予定・各種締切ほか
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	↑心理学研究法Ⅱ (仙台) 卒業研究 (福祉心理学科) 1回目ガイダンス (仙台)
5	日	↓
6	月	
7	火	
8	水	心理学研究法Ⅱ 1単位め課題2・2単位めレポート提出期限 (3月卒業希望者)
9	木	
10	金	
11	土	↑政治学の基礎 (仙台)
12	日	↓
13	月	
14	火	
15	水	心理学研究法Ⅱ 1単位め課題2レポート提出期限 (3月受講者)
16	木	
17	金	3月卒業生学位記・卒業証書授与式
18	土	↑高齢者福祉論 (仙台) ↑福祉法学 (東京)
19	日	↓ ↑更生保護制度論 (東京)
20	月	↓ 3/31付卒業判定日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	↑社会保障論 VTR (仙台) ↑教育実習の事前 (・事後) 指導 (仙台) ↑障害者教育実習の事前 (・事後) 指導 (仙台)
26	日	↓ ↓ ↓
27	月	↓
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	正科生 (4月生) 学費納入期限・休退復学届出期限 [障害者] 教育実習の事前指導実習事前【課題】レポート提出期限 (3月受講済で5月実習開始者)

3月

日	曜	社会福祉士演習・実習関連	精保福祉士演習・実習関連	レポート受付日ほか
1	水		■精保演習B（実習免除者用） 2単位 めレポート提出締切（2/4・5受講者）	電話対応休止日 幼保webレポート評価登録日
2	木			
3	金			
4	土		▲■精保演習B-2+ 実習指導A-2 (仙台)	
5	日			
6	月			
7	火			レポート受付日
8	水			電話対応休止日
9	木			
10	金			
11	土			
12	日			
13	月			入試のため国見C入校禁止
14	火			
15	水	★■社福演習B・◆演習Ⅱスク申込締切/1単位めレポート提出締切（5～6月受講希望者） ★■社福演習A・◆演習Ⅰ事後レポート提出締切（5～6月★■演習B・◆演習Ⅱ受講希望者）	◆★精保演習スク申込締切（6・7月受講希望者）	電話対応休止日
16	木			レポート受付日
17	金			
18	土		▲精神科リハ学 (仙台)	4月生進級者新年度履修による スク受講開始可能日
19	日			
20	月			
21	火			With122号発送予定 (3/25までに届かなければ至急ご連絡ください)
22	水			電話対応休止日
23	木			
24	金			
25	土			
26	日			With122号未着申立期間
27	月			
28	火			
29	水		■精保演習B 2単位めレポート提出締切 (3/4・5受講者)	電話対応休止日
30	木			
31	金			レポート受付日

平成28年度開始にあたっての変更・留意点

平成28年度からの変更・留意点で主なものは下記のとおりです。平成23年度以前入学者は、所持している『学習の手引き』の該当箇所の修正をお願いいたします。平成24年度以降入学者はこれらの変更点は『学習の手引き2012-2016版』に掲載されています。

●『学習の手引き』記載内容についての変更・留意点

該当章	項目	変更・留意点
p. 13 (p. 11) 7章	在宅web科目修了試験の休止	在宅web科目修了試験は本人確認システムが整うまで休止とします。
p. 18~19 (p. 16) 8章	特講科目スクーリング申込み	会場開講の特講科目も、スクーリング申込みが必要になります。詳細はp. 66~67参照。
1章・2章	2・3年次編入学生の共通基礎科目にかかわる卒業要件の変更	1年次入学者と同様に、2・3年次編入学者が「共通基礎科目」で18単位（一括認定含む）を超えて修得した単位は、その単位数を卒業要件に含めることができるように変更します。 ※社会福祉学科では「専門選択科目」の単位数となります。 ※福祉心理学科では「専門選択科目B群」の単位数となります。
1章・2章	専門選択科目（B群）→共通基礎科目への科目区分変更	「基礎演習」および「社会福祉学入門」が「共通基礎科目」になります。 ※平成28年度以降の新規履修登録者は必ず「共通基礎科目」になります。上記のルール変更により、2・3年次編入学者も専門選択科目（B群）として卒業要件単位に含まれます。 ※平成27年度までに、「専門選択科目（B群）」として登録されている①1年次入学者に対し、「共通基礎科目」に変更してよいか、②2・3年次編入学者に対し「専門選択科目（B群）」のままでの希望を『With』114号で伺います。
1章	入学年度による履修不可科目	特別支援教育関連科目について、平成27年度以降の1年次入学者、平成28年度以降の2年次編入学者や科目等履修生、平成28年10月以降の3年次編入学者は、履修登録できません。 該当する科目 「障害者教育総論」「特別支援教育支援員概論」「知的障害者の心理」「知的障害者の生理・病理」「知的障害教育」「肢体不自由者の心理、生理・病理」「肢体不自由教育」「病弱者の心理、生理・病理」「病弱教育」「病弱教育総論」「聴覚障害者の心理」「聴覚障害者の生理・病理」「聴覚障害教育」「重複障害教育総論」「発達障害教育総論」「発達障害者の心理」「言語障害教育」「自閉症教育総論」「視覚障害教育総論」「障害者教育実習の事前・事後指導」「障害者教育実習」
1章	同一内容科目の重複履修登録はできません	平成26~28年度に科目名を変更した科目がありますが、重複しての履修登録はできません。 「社会福祉学入門」—「社会福祉の基礎」 「福祉用具と生活支援」—「福祉機器論」 「言語障害教育」—「コミュニケーション障害教育」 「認知症介護論」—「特講・社会福祉学15」 「発達障害者の地域支援」—「特講・社会福祉学11」
2章	1年次入学者履修モデル	以前の『学習の手引き』と『学習の手引き2012-2016版』では、掲載科目が変更になっている箇所がありますので、今後、履修登録を行う際にはご注意ください。

該当章	項目	変更・留意点
2章	3年次編入学者 社会福祉学科 社会福祉士受験資格 取得希望者 履修登録科目	『学習の手引き2015』にもとづいて履修登録した平成27年度3年次編入の方が4年次に履修登録される際に『学習の手引き2012-2016版』をご覧ください。 【訂正前】1年め履修登録科目⑮「社会福祉の基礎」 2年め履修登録科目⑯「更生保護制度論」 →【訂正後】1年め履修登録科目⑮「更生保護制度論」 2年め履修登録科目⑯「社会福祉学入門」(旧科目名:「社会福祉の基礎」)
3章	高等学校教諭一種 免許状(福祉) 希望者への留意点	p. 37に掲載しています。 ※今後の『With』のご案内にもご注意ください。
3章	特別支援学校教諭 免許状 希望者への 留意点	p. 37~38に掲載しています。 ※今後の『With』のご案内にもご注意ください。
3章	特別支援教育支援 員基礎講座修了証明 希望の方	(1) 平成27・28年度1年次入学者、平成28年度2年次編入学者・科目等履修生、平成28年10月生3年次編入学者は取得できません。 (2) 「特別支援教育支援員概論」スクーリング:平成29年度まで開講。 (3) 特別支援教育支援員基礎講座に関する科目:平成30年度までに単位修得が必要。
3章	精神保健福祉士 受験資格取得希望 者 演習・実習指導 科目の受講条件 および受講の流れ (平成24~28年度入 学者)	変更後の内容は『学習の手引き2012-2016版』 p. 132-134参照。
3章	産業カウンセラー 受験資格	平成28年2月現在、本学では平成29年3月卒業者以降の産業カウンセラー受験資格取得は難しい状況と判断しています。平成28年9月卒業者までの受験資格取得希望の方は、これまでの『学習の手引き』や『With』のご案内した内容や「産業カウンセラー協会」ホームページなどを参照して、平成28年10月(予定)までに「受験資格審査」を受けてください(全科目のシラバス=『レポート課題集』の提出が必要です)。 ※今後の『With』のご案内にもご注意ください。
3章	幼保特例講座	(1) 「相談支援」平成28年度以降のスクーリングの開講はありません。履修方法:Rでの単位修得となります。 (2) 保育士資格取得希望者 保育士試験の申込時期が平成28年度から大幅に変更されています。 (3) 教科書・レポート課題が変更になった科目について学習期限を設定します。 詳細は『With』114号8部参照。
5章	卒業判定について	昨年度「卒業判定手続きの厳格化」としてご案内した内容について、卒業判定日の一部変更などを行いました。p. 36でご確認ください。
10章	TFUオンデマンド	(1) オンデマンド・スクーリング受講にあたって、「試験要領」は各自でダウンロードが必要です(平成27年度後期より)。 (2) 一部内容を変更しています。『学習の手引き2012-2016版』所持者は10章を、2011年度以前入学者は通信教育部ホームページまたはmBookにて「学習の手引き2012-2016」の「TFUオンデマンド」を必ずご確認ください。

該当章	項目	変更・留意点
その他	履修状況票web閲覧システム 学生証規格の変更 科目コードの変更 別レポート提出方法の変更 など	左記事項は平成27年度に変更になっています。『試験・スクーリング情報ブック2015』でご確認ください。

● 『レポート課題集』 記載内容についての変更・留意点

項目項目	変更・留意点
『レポート課題集』の発行状況と掲載箇所	<ul style="list-style-type: none"> ● A (社福・精保指定科目編), B (共通基礎・福祉専門編), C (心理専門編) ・ 2016年版冊子版発行済。 ● D (特別支援編) ・ 2016年版はPDF版を通信教育部ホームページに掲載。「発達障害者の心理」は2016年から教科書変更のため本冊子 p. 39～42にも掲載。他の科目の大きな変更点も p. 34～35に掲載。冊子版最終発行は2015年版でその掲載課題も提出可。 ● E (平成20年度以前入学者向け科目) ● F (高等学校福祉科 教員免許状関連科目) ・ PDF版を通信教育部ホームページに掲載。冊子版最終発行は2014年版でその掲載課題も提出可。 <p>D・E・Fについてホームページの閲覧ができず冊子版を所持していない方は、最終発行の冊子版(またはコピー)を送付しますので、お申し出ください。</p>
平成28年度教科書改訂・変更科目	<p>下記の科目は、平成28年2月以降の履修登録から新規教科書が配本されます。変更後の教科書は『レポート課題集』などでご確認ください。</p> <p>「高齢者福祉論」「介護概論」「介護技術」と共通教科書 「就労支援サービス論」「福祉リスクマネジメント」「公衆衛生学」 「医療・福祉経済論」「発達障害者の心理」 「心理学概論」「家族心理学」 「保健と食と栄養」「教職論」「福祉と養護」(幼保特例科目)</p> <p>※平成27年度までの教科書でレポート課題に取り組むことは可能です。 ※平成28・29年度に上記科目のスクーリング受講の際は、平成27年度の教科書所持でも受講可能です(必要に応じて資料を配付します)。 ※上記科目のオンデマンド・スクーリング、ビデオ・スクーリング受講の場合は、平成27年度までの教科書をもとに講義が行われる場合があります。 ※すでに「高齢者福祉論」を履修登録済みで、2月以降に「介護概論」「介護技術」を履修登録される方には新規教科書は配本されません。</p>
平成28年度担当教員追加・変更科目	<p>下記の科目は、スクーリング担当教員やレポート添削指導教員が追加や変更になります。変更後の教員は『レポート課題集』や本冊子5部などでご確認ください。</p> <p>「健康科学」「社会調査の基礎」「精神科リハビリテーション学」「精神医学」 「家族心理学」「児童青年心理学」「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」 「臨床心理学」「人間関係論」 「知的障害教育」「自閉症教育総論」「発達障害教育総論」 「聴覚障害者の心理」「聴覚障害教育」「言語障害教育」 「乳児保育」</p>
『レポート課題集』の課題大幅変更の延期	<p>平成28年度に向けてカリキュラム改訂や『レポート課題集』の課題変更を予定していましたが、諸般の事情から延期となりました。</p> <p>※『レポート課題集2015』記載の下記科目の単位数の変更も行いません。 「ケアマネジメント論」, 「福祉リスクマネジメント」, 「福祉用具と生活支援」, 「家族法」, 「社会福祉法制」</p>

●共通基礎科目 = 『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』掲載科目の変更・留意点

科目名	変更・留意点
人権と福祉	新設科目（全学生履修可）。1単位 S科目 担当：田中治和先生。
政治学の基礎	新設科目（全学生履修可）。2単位 RorSR科目 担当：長谷川雄之先生。
特講（子どもの貧困）	新設科目（全学生履修可）。1単位 S科目 担当：池上和子先生。 『学習の手引き2012-2016版』、『レポート課題集2016』発行後の追加科目です。 講義概要は本冊子 p. 43～44に掲載。
社会福祉学入門	平成28年度より科目名変更。旧科目名「社会福祉の基礎」。
基礎演習 社会福祉学入門	平成28年度履修登録者から「共通基礎科目」。平成27年度までの履修登録者は 専門選択科目（B群）（『With』114号にて、希望調査を行います。1年次入学 者は希望しない方を除き「共通基礎科目」へ変更、2・3年次編入学は希望す る方のみ「共通基礎科目」に変更）。
スポーツ（バレーボ ール）	平成28年8月19日以降新規履修登録不可。スクーリングは平成28年度が最終開 講。 ※レポートは平成30年4月1日まで提出可。 現行の科目単位数は1単位（スクーリング単位1単位）。
スポーツ（パングル フ）	新規履修登録不可。平成29年2月末までレポート提出可（平成27年度までのス クーリング受講済者のみ）。現行の科目単位数は1単位（スクーリング単位1 単位）。
福祉と生活	新規履修登録不可。平成28年4月1日までレポート提出可（科目修了試験は平 成28年2月受験で終了）。
歴史を見る眼 観光と文化	新規履修登録不可。平成29年4月1日までレポート提出可（科目修了試験は平 成29年2月受験が最終）。
法の基礎（日本国憲法 を含む） 生命の科学 コミュニ ケーション英語	会場スクーリング隔年開講予定科目。『レポート課題集』に予定を記載。

●社会福祉士・精神保健福祉士指定科目 = 『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』掲載
科目の留意点

- ・社会福祉援助技術演習・実習科目の平成28年度各種締切・留意点 p. 45～48に掲載
- ・精神保健福祉援助演習・実習科目の平成28年度各種締切・留意点 p. 49～51に掲載

●社会福祉学科：専門選択科目 福祉心理学科 専門選択科目B群 = 『レポート課題集B（共通
基礎・福祉専門編）』掲載科目の変更・留意点

科目名	変更・留意点
特講・社会福祉学7	平成28年度より「特講・社会福祉学7（精神保健福祉士国家試験対策講座B）」 は開講いたしません。
発達障害者の地域支援 認知症介護論 ケアマネジメント論 福祉リスクマネジメント 福祉用具と生活支援 リハビリテーション論 医療・福祉経済論 家族法 社会福祉法制	会場スクーリング隔年開講予定科目。『レポート課題集』に予定を記載。

科目名	変更・留意点
認知症介護論	平成28年度より科目名変更。旧科目名「特講・社会福祉学15（認知症介護論）」。 なお、「スクーリング講義概要」について、変更しました。変更後のものはp. 173～174に掲載しています。
福祉用具と生活支援	平成26年度より科目名変更。旧科目名「福祉機器論」。平成25年度までの単位修得者については平成28年3月31日までに「福祉機器論」と表示するように変更。
レクリエーション概論 レクリエーション実技 レクリエーション事業	平成29年度まで開講（平成30年4月1日までレポート提出可）。「レクリエーション概論」のスクーリング開講は平成28年度まで、「レクリエーション実技」のスクーリング開講は平成29年度まで。

●福祉心理学科 専門科目＝『レポート課題集C（心理専門編）』掲載科目の変更・留意点

科目名	変更・留意点
ライフサイクルと福祉心理学	新設科目。1単位 S科目 担当：渡部純夫先生。 ※福祉心理学科は「専門選択科目A群」、社会福祉学科では「専門選択科目」となります。
特講・福祉心理学11（受容と排斥の心理学）	平成28年度まで開講（オンデマンド・スクーリングでのみ開講）。
産業カウンセリングⅠ・Ⅱ 人的資源論	平成28年度のスクーリングが最終開講。平成28年度のスクーリング申込締切日以降（産業カウンセリングⅠ・人的資源論＝4月29日以降・産業カウンセリングⅡ＝5月20日以降）新規履修登録不可。
労働法 職場のメンタルヘルス	平成28年度まで開講。科目修了試験受験は平成29年2月が最終。2月科目修了試験受験のためのレポート提出期限は平成29年2月8日。
家族心理学	担当教員変更により、『レポート課題集2015』の課題で提出する場合は平成28年9月30日までに提出が必要。
環境心理学 心理アセスメント 人格心理学 認知心理学 統計情報を見る眼	会場スクーリング隔年開講予定科目。『レポート課題集』に予定を記載。 なお、福祉心理学科「専門選択科目A群」の科目の会場スクーリングにおいて、平成29年度以降、左記以外の科目でも隔年開講になる可能性があります。

●教員免許状 関連科目＝『レポート課題集D（特別支援編）』・『レポート課題集F（高等学校福祉科 教員免許状関連科目）』掲載科目の変更・留意点

- (1) 教員免許状関連科目には、履修登録期限・スクーリング受講期限・単位修得期限がありません。詳細はp. 37～38参照。
- (2) 掲載科目は、平成27・28年度1年次入学者、平成28年度2年次編入学者・科目等履修生、平成28年10月生3年次編入学者は履修登録できません。
- (3) 冊子版の『レポート課題集D（特別支援編）』の2016年版は刊行されませんので、以下に主な修正点を掲載いたします。

科目名	変更・留意点
言語障害教育	平成27年度より科目名変更。旧科目名「コミュニケーション障害教育」。平成26年度までの単位修得者については、平成28年2月末までに「コミュニケーション障害教育」と表示するように変更。
発達障害者の心理	平成28年度より教科書、レポート課題変更。変更後の課題はp. 39～42参照。

科目名	変更・留意点
知的障害教育	担当教員 阿部芳久先生に変更。 科目の内容 「自閉性障害」→「自閉症スペクトラム障害」。 在宅学習15のポイント 「学びのポイント6」 自立活動の指導内容と6つの柱とは……と訂正してください。
自閉症教育総論	担当教員 阿部芳久先生に変更。 科目の内容 「自閉性障害」→「自閉症スペクトラム障害」。 科目修了試験 評価基準（2つめ・3つめ） ・知的障害を伴う自閉症児の <u>指導内容・方法</u> について説明することができるか。 ・自閉症児の <u>不適切な行動の原因と、その行動への対応</u> について説明できているか。 に訂正してください。
発達障害教育総論	担当教員 氏家享子先生に変更。
聴覚障害者の心理言語障害教育	担当教員 大西孝志先生に変更。
聴覚障害教育	レポート・科目修了試験担当教員 大西孝志先生に変更。
視覚障害教育総論	在宅学習15のポイント「学びのポイント15」 視覚障害のある人が生活する上で受けられる種々の支援の内容について理解を深めてください に変更。

●参考 平成28年度履修登録可能な「共通基礎科目」

・平成28年度開始にあたって科目が増減した「共通基礎科目」の一覧を以下に掲載します。

科目名	配当年次	科目単位	履修方法	オンデマンド	スクーリング単位
禅のこころ	1年以上	2	R		
ボランティア論		2	R or SR		1
科学的な見方・考え方		4	R or SR		2
基礎演習		1	S		1
情報処理Ⅰ		2	R or SR		1
福祉と経済		4	R or SR		2
法の基礎（日本国憲法を含む）		4	R or SR		2
人間と教育		4	R or SR		2
政治学の基礎		2	R or SR		1
人権と福祉		1	S		1
社会福祉学入門		1	R or SR		1
生命の科学		4	R or SR		2
健康科学		2	R		
コミュニケーション英語		2	SR		1
スポーツ（バレーボール）		1	SR		1
特講（子どもの貧困）		1	S		1
単位互換協定にもとづく認定単位			(10)	—	

平成28年度以降の卒業判定

平成28年度からの卒業判定は下記の日程で行います。卒業要件の判定日までに卒業要件単位を満たしてください。原則として、判定日の1カ月前までの「レポート提出・スクーリング受講・科目修了試験受験」結果をもとに、卒業判定を行います。

●卒業申込み

「卒業試験」受験申込みまたは「卒業研究」論文提出によって卒業申込みとなります。申込時期は下記のとおりです。

	3月卒業希望者	9月卒業希望者
「卒業研究」提出	12月18日までに提出し、1～2月に口頭試問実施 福祉心理学科は1月末提出、口頭試問なし	6月18日までに提出し、7～8月に口頭試問実施 福祉心理学科は7月末提出、口頭試問なし
「卒業試験」受験	9～1月	2～8月

●卒業判定日（単位修得）

	3月卒業希望者	9月卒業希望者
第1回卒業判定日	1月15日	7月末
第2回卒業判定日	2月5日	8月末
第3回卒業判定日	2月25日	9月20日
最終卒業判定日	3月20日 (卒業式への参加はできません)	9月末
卒業日	3月下旬	9月末
特例卒業日	3月末	—

※上記判定日までに各学科における卒業要件単位を満たしてください。判定日以降に卒業に関する通知を送付いたします。

※原則として、上記判定日の1カ月前までにレポート提出・スクーリング受講・科目修了試験受験された科目をもとに卒業判定を行います。いずれも、結果が出るまでに1カ月程度かかることを鑑み、計画的に学習を進めてください。

●学習計画の目安

	3月卒業希望者	9月卒業希望者
レポート提出	1月15日	7月末
再提出レポートの提出	2月20日	8月末
最終の科目修了試験受験	1月	7月
最終のスクーリング受講	2月20日	8月末

※上記を目安に卒業要件単位を満たすよう学習計画を作成してください。

教員免許状取得希望の皆様へ

※すでにご案内のとおり、正科生から科目等履修生への学籍変更はできません。また、本年7月以降、科目等履修生から正科生に再入学することもできません。

※『With』、『レポート課題集』等は必ずご確認ください。

【高等学校教諭免許状（福祉）取得希望の方】

●対象者

これまでに「履修カルテ」のやり取りがある方、「学習計画書」を提出済みの方、または高等学校教諭免許状取得希望者として登録済みの方

●履修登録期限

「介護実習事前指導」「介護実習」	平成28年6月10日まで
「教職に関する科目」 「教科に関する科目」	平成29年11月追加履修登録まで

●スクーリング受講期限・単位修得期限

「介護実習事前指導」スクーリング	平成28年7月16～18日	平成28年6月10日申込締切
「介護実習」	平成29年2月まで受講	
「教育実習事前指導」スクーリング	平成29年3月25・26日	平成29年2月23日申込締切
「教育実習」	平成29年7月まで受講	
「教職実践演習」スクーリング	平成29年8月まで受講	申込締切日未定
「教職に関する科目」 「教科に関する科目」	平成30年度まで単位修得	

※【科目等履修生】教員免許状に関する科目の履修は、その科目で正科生の履修者がいなくなると、教員免許状に関する科目として認められなくなります。

【特別支援学校教諭免許状取得希望の方】

●履修登録期限

特別支援学校教諭免許状に関する科目	平成29年11月追加履修登録まで
-------------------	------------------

●スクーリング受講期限・単位修得期限

「障害者教育実習事前指導」スクーリング	平成29年7月まで受講	申込締切日未定
「障害者教育実習」	平成30年2月まで受講	
特別支援学校教諭免許状に関する科目	平成30年度まで単位修得	

※履修方法：RorSRの下記以外の科目は、今後スクーリングの開講がありません。

下記2科目のスクーリング開講をもって終了となります。

「聴覚障害教育」平成28年7月27～29日

「発達障害者の心理」平成29年2月18・19日

※【科目等履修生】教員免許状に関する科目の履修は、その科目で正科生の履修者がいなくなると、教員免許状に関する科目として認められなくなります。

※東京都や北海道、仙台市近郊の特別支援学校など前年度に実習依頼を行わなければならない地域がありますのでご注意ください。

●授業料返金

下記項目すべてに該当する方に対し、退学時にお申し出いただいた場合、学費の一部を返金いたします。

【返金対象者】

- ・平成27年度以前の入学者で、本学通信教育部の卒業をせず、特別支援学校教諭免許状取得をめざしている正科生
- ・退学年度（平成28年度または平成29年度）の修得単位数が1単位以上10単位以下で、特別支援学校教諭免許状に関する科目、および特別支援教育支援員修了証明に関する科目のみ単位修得する方

【返金対象期間】

平成28年度または平成29年度の退学する年度（1回限り）

4月生：平成28年4月～平成29年3月または平成29年4月～平成30年3月

10月生：平成28年10月～平成29年9月または平成29年10月～平成30年9月

【返金対象金額】

正科生として納入した1年分の学費（90,000円または120,000円）から、手数料15,000円および修得単位数×6,000円の金額を差し引いた額

例）平成24年度3年次編入学者が、退学年度に「障害者教育実習の事前事後指導」「障害者教育実習」の2科目3単位のみを単位修得する場合

$$90,000円 - (15,000円 + 3 \times 6,000円) = 57,000円 \text{ (返金額)}$$

【返金手続】

退学時に、返金を希望される方に「特別支援学校教諭免許状希望者 返金申込用紙」（本冊子巻末様式）をご提出いただきます。

発達障害者の心理		単位数	履修方法	配当年次
		2	R or SR	3年以上
科目コード	EG4733	担当教員	黄 淵熙	



※平成29年11月までに履修登録し、平成31年3月までに単位修得してください。

※スクーリングは平成28年度まで開講します。平成29年度以降は開講いたしません。

※平成26年度までの入学者と、平成27年度2・3年次編入学者・科目等履修生、平成28年度4月生3年次編入学者のみが履修登録可能です。

※2010年度より「軽度発達障害者の心理」の科目名が「発達障害者の心理」に変更されました。

■科目の内容

この科目では、発達障害のある児童生徒の認知的特徴からくる心理的問題を理解し、それに対する対応について学習します。1単位めの課題においては、発達障害の定義および学習障害（LD）・注意欠陥/多動性障害（ADHD）・自閉スペクトラム症（ASD）の特徴に関して理解します。2単位めの課題においては、発達障害のある児童生徒が学校や社会で直面する心理上の問題に関して理解し、適切な対応法に関して学習していきます。

■到達目標

- 1) 発達障害の種類とその特徴について説明することができる。
- 2) 発達障害の行動特性の根底にある認知特性について説明できる。
- 3) 発達障害のある児童・生徒の心理的特徴について説明できる。
- 4) 発達障害のある児童・生徒に起こりうる2次障害について説明し、それを防ぐための方法について論じることができる。

■教科書

田中康雄監修『イラスト図解 発達障害の子どもの心と行動がわかる本』西東社、2014年
(最近の教科書変更時期) 2016年4月

■在宅学習15のポイント

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
1	1章 発達障害とは	発達障害の概念を理解し、その種類について学ぶ。「発達障害スペクトラム」という考え方を理解する。 キーワード：発達障害、個性、発達障害スペクトラム	特別支援教育に関しては年々新しい知見が出て、それと関連する用語も変わっております。新しい用語を整理してみてください。

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
2	1章 発達障害の脳を理解しよう	発達障害の正確な原因は分かってないですが、脳の機能を制御するネットワークに何らかの機能障害があると考えられている。発達障害と関連する脳の部位などについて知る。 キーワード：発達障害、脳、前頭前野	p.114のワーキングメモリの機能に関して脳機能と関連させて学習してください。
3	2章 子どもの気持ちと気になるサイン	発達障害の特徴から起因する子どもの独特の言動を理解し、その対応について考察する キーワード：子どもの気持ち、気になるサイン	子どもの気になるサインを発達障害の特性と関連付けて考えてみましょう。
4	2章 発達障害の診断	発達障害の可能性の気づきから相談、診断に至るまでの方法や家庭について理解する。 キーワード：気づき、相談機関、診断	発達障害の可能性があると気づいた際に相談できる医療機関及び地域の相談機関などについて理解を深めましょう。
5	3章 自閉スペクトラム症とは	自閉スペクトラム症の児童・生徒の特性及びその背景にある心の理論や感覚過敏などについて理解する キーワード：自閉スペクトラム症、対人関係、心の理論	心の理論課題への困難が実際の対人場面でのどのような問題として表れやすいのか想像しながら学習してみましょう。
6	3章 自閉スペクトラム症のある子どもへの対応	自閉スペクトラム症の特徴を理解した上に関わり方のポイントを理解する。 キーワード：自閉スペクトラム症、関わり方	学校・家庭など場を想定し、自閉スペクトラム症のある児童・生徒の関わり方について学習してみましょう。
7	4章 ADHDとは	ADHDの概念及び特徴、診断基準について学ぶ。 キーワード：ADHD、不注意、多動性、衝動性	ADHDと関連する脳機能としてワーキングメモリについて正しく理解しましょう。
8	4章 ADHDのある子どもへの対応	ADHDの特徴を理解した上に関わり方のポイントを理解する。 キーワード：ADHD、かかわり方	実際の子どもの行動（例えば、席に座ってられないなど）を例として、対応について考えてみましょう。
9	5章 LDの特徴と関わり方	「読み・書き」の困難をもたらす要因について理解したうえで、困難の原因と対応した指導方法及び内容について理解する。 キーワード：LD、読み書き、聞く、話す	「聞く・話す」ことの困難の背景にある問題を理解し、問題別に異なった配慮が必要であることに気付くようにしましょう。
10	6章 療育とケア	TEACCH、感覚統合療法、ABAなどの基本を理解し、それをの療育方法を用いた子どもの行動の記述方法及び応用法について知る。 キーワード：TEACCH、感覚統合療法、応用行動分析	実際の子どもの行動を例として、各療育方法にもとづいた対応について考えてみましょう。

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
11	7章 家庭での支援	発達障害のある児童・生徒を持つ家庭での子どもとのかかわり方について具体的に知る。また、地域の人々との付き合い方、進学・就労に関して理解する。 キーワード：家庭での支援、子育て、進学、就労	発達障害のある子どもが不安を和らげ、穏やかに過ごせるように家庭でのかかわり方について具体的場面ごとに考えてみましょう。
12	参考図書2) 2章2 家庭でできる二次障害への支援	発達障害のある児童・生徒を持つ家庭での子育ての悪循環を理解し、ペアレント・トレーニングプログラムの方法及び意義を理解する。 キーワード：子育て、悪循環、ペアレント・トレーニング	発達障害のある児童・生徒への支援の一つであるペアレント・トレーニングを理解し、褒めることを日常生活の中で練習してみてください。
13	参考図書2) 2章1 学校ができる二次障害への支援	2次障害の発生メカニズムを理解し、学校における2次障害への悪循環への対応策について学ぶ。 キーワード：2次障害、発達障害、学校生活	事例を読んで自分であればどう対応したかについて考えてみましょう。
14	8章 保育所・幼稚園、小学校での支援	幼稚園・保育所において子どもの特性を理解し、特性にあった支援の仕方について理解する。 キーワード：幼稚園、保育所、特性理解、成功体験	指示の仕方及びほめ方などを具体的に考えてみましょう。
15	8章 保育所・幼稚園、小学校での支援	教室の構造化、スケジュールの構造化など通常学級でできる工夫について理解する。 キーワード：小学校、構造化	日ごろ発達障害のある児童が学校場面で遭遇する困難について考えてみて、具体的な支援の工夫について考察してみましょう。

■レポート課題

1 単位め	発達障害児の特徴を障害種別（LD・ADHD・自閉スペクトラム症）に要約し、その特性上起こりうる心理的問題について述べなさい。
2 単位め	「A君は小学校3年生で、読み書きがとて苦手です。特に、漢字が苦手でどうしても覚えられなく、国語の時間にみんなの前で本を読むと笑われたりしないかすごく気になります。また、不注意なところがあって、テストではケアレスミスが多く、プリントやノートなどをなくすこともしばしばあります。家でもよく叱られているし、先生からは「できるはずなのにしない」と思われています。 <u>この事例に対して、心理的なサポートを含め、学校や家庭でどのような対応が必要であるのかを述べなさい。</u>

(注) 2単位めレポート用紙の課題記載欄は、下線部のみでよい。

■アドバイス

各課題について、テキストおよび参考文献などをよく読み、自分の言葉でまとめるようにしてください。参考図書3)の『軽度発達障害児を育てる——ママと心理臨床家の4000日』には発達障害児の事例が

多数掲載されているので、それらを読んで発達障害児の特徴を具体的に描いてください。

1単位め
アドバイス

教科書の3, 4, 5章及び参考図書2)『発達障害が引き起こす二次障害のケアとサポート』の1章を熟読し、発達障害の概念や発達障害のある児童生徒のある児童生徒が抱える困難についてよく理解したうえでレポートを作成してください。

2単位め
アドバイス

事例の心理的困難について自分の考えを述べ、教科書の7章, 8章を参考にして適切な対応について考察してください。

■科目修了試験 評価基準

内容の理解が一番のポイントであるが、疑似体験や事例、実際の体験などに基づいて具体的に記述されているのかも評価対象となる。

■参考図書

- 1) 主婦の友編 『発達障害の子どもの心がわかる本』主婦の友社, 2010年
- 2) 齋藤万比古著 『発達障害が引き起こす二次障害へのケアとサポート』学習研究社, 2009年
- 3) 五十嵐一枝著 『軽度発達障害児を育てる——ママと心理臨床家の4000日』北大路書房, 2010年

(注)

発達障害の定義・診断基準などはさまざまなものがありますが、「DSM」(ディーエスエム)と呼ばれるアメリカ精神医学会の「精神障害の診断と統計の手引き」が2013年5月に改訂され、DSM-5(ディーエスエム ファイヴ)として発表されました。

DSM-5の定義では、例えば「広汎性発達障害」が「自閉症スペクトラム(障害)」に呼び換えられるなどの変更がなされています。

現在では、「自閉スペクトラム症」または「自閉症スペクトラム障害」が一般的な用語となっています。

特講 (子どもの貧困)		単位数	履修方法	配当年次
		1	S	1 年以上
科目コード	AT1027	担当教員	池上 和子	

※10/22・23の仙台会場のスクーリングに参加できる方のみ9/15までに履修登録・スクーリング申込みを行ってください。履修登録用紙（OCR）では、右下欄に科目名・単位数を手書きしてください。

■スクーリングで学んでほしいこと

日本では子どもの6人に1人が貧困状態にあり、子どもの貧困の問題が社会的にも大きな関心をもたれるようになってきている。子どもの貧困はたんに経済的な乏しさ、物質的な不足のみならず、多くの子どもたちは親の離婚や失業、疾病などいくつもの逆境状況におかれている。こうした多重逆境の子どもたちの現実を、児童養護施設の入所児童の現状と課題を理解し、多重逆境の子どもたちの福祉臨床的支援のニーズと目的を学びます。

■到達目標

- 1) 多重逆境の視点を通して子どもの貧困の現状を理解し、それをふまえて児童養護施設などの社会的養護の子どもの背景と課題を理解することにより、福祉臨床的な支援の必要性と目的を学ぶ。
- 2) 多重逆境が子どもの心理や発達に及ぼす影響と具体的事例を学び、支援の実際や支援者の機能や役割について理解する。
- 3) 多重逆境の子どもの自立のための課題について考えることにより、子どもが貧困や多重逆境から脱却可能にするための支援や社会のあり方について学ぶ。

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	多重逆境としての子どもの貧困	虐待保護・児童養護施設・保護者・家族 親の離婚・家庭破綻・心を病む親の問題・親との離別・死別 養育の連続性の混乱や破綻・親のDV・反社会的行動・疾病による心理的影響 早期剥奪・ネグレクトの影響・環境の剥奪状況と心の剥奪状況・心理的課題 考える機能の傷つき・心理的困難と学習困難・自尊心と将来展望 実親との心理的課題・教育と職業選択・自立に必要な支援
2	多重逆境の子どもの背景	
3	多重の喪失と分離	
4	二重の剥奪状況	
5	ネグレクトと教育の問題	
6	多重逆境からの自立の課題	
7	まとめ・質疑応答	
8	スクーリング試験	

■講義の進め方

- ・スクーリングにあたり、当日、資料、文献等を配付し使用します。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況50%およびスクーリング試験50%
- ・試験は単に知識の有無の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容をふまえたうえで、問題テーマについて自分自身の見解の論述を問います。

■スクーリング時の教科書

- ・以下の教科書は必ず持参してください。
池上彰編 『日本の大課題 子どもの貧困－社会的養護の現場から考える』ちくま新書、2015年

■スクーリング事前学習

教科書の第4章、5章、6章、7章を読んで受講ください。さらに第1章から3章までもおおよそでもいいので目を通しておくと、より理解しやすくなります。

■スクーリング事後学習

福祉・教育・医療の現場における子どもと保護者・家庭を取り巻く社会状況に多重逆境の視点から心理社会的課題について考え、福祉実践者が担う役割や可能性について学び、理解を深めてください。

■参考図書

- ・M. シュタイン著 池上和子訳 『社会的養護から旅立つ若者への自立支援』福村出版、2015年
- ・J. J. ヘックマン著 古草秀子訳 『幼児教育の経済学』東洋経済新報社、2015年

社会福祉士 演習・実習科目関連締切等

実習受講者・免除者共通

★■社会福祉援助技術演習A・◆演習I

開講日	開講地	申込・ 受講判定	演習A・I 1単位め	演習A 2・3単位め (演習I 2単位め)
6/25・26	仙台	5/31	5/31	「演習B・II」の受講希望が、 ・10～11月の方 →9/15 or 10/15 ・来年5～6月の方 →3/15 or 4/15 ※「演習A」の2単位めは、 スクーリング受講前の提出 を推奨。
7/2・3	仙台・札幌・東京			
7/9・10	盛岡・東京・新潟			
7/23・24	仙台	9/30	9/30	
10/29・30	新潟			
H29 1/21・22	仙台	11/30	11/30	

★■社会福祉援助技術演習B・◆演習II

開講日	開講地	申込 (・受講判定)	演習B・II 1単位め	演習B 2・3単位め (演習II 2単位め)
5/28・29	仙台	3/15 ※終了 (受講判定) 3/15 ※終了 (or 4/15)	3/15 ※終了 or 4/15	11/30 「演習B」 ※2単位め：受講許可通知後 3単位め：受講後 ※2単位めは、スクーリング 受講前の提出を推奨。 ※実習免除者は「演習C」ス クーリング申込締切日まで に。 「演習II」 ※スクーリング受講後に提 出。
7/2・3	新潟			
10/1・2	仙台	9/15 (受講判定) 9/15 (or 10/15)	9/15 or 10/15	
10/15・16	盛岡・東京			
10/29・30	仙台			
11/5・6	仙台・札幌・ 東京・新潟			
11/12・13	仙台			

実習受講者用

【新カリキュラム受講者および科目等履修生^{※1}対象】

★■社会福祉援助技術実習指導B-1 + 演習C-1

開講日	開講地	申込	実習指導B 課題1	演習C 1単位めレポート	演習C 2単位めレポート
4 / 9・10	仙台	3 / 15 ※終了	3 / 15 ※終了	4 / 8	4 / 8
4 / 16・17	仙台・東京				4 / 15
5 / 7・8	仙台・札幌		3 / 31		5 / 6
5 / 14・15	仙台・新潟				5 / 13
5 / 21・22	東京				5 / 20

★■社会福祉援助技術実習指導B-2

開講日	申込	開講地
6 / 4	3 / 15 ※終了	仙台
6 / 11		仙台・札幌・青森・秋田・郡山
6 / 12		盛岡・山形・東京・宇都宮・新潟

★■社会福祉援助技術実習指導B-3 + 演習C-2

開講日	開講地	申込	実習指導B 課題3・5 ^{※2}	実習指導B 課題4	演習C 3単位めレポート
8 / 27・28	仙台	7 / 15	8 / 19	スクーリング 当日持参	8 / 19
9 / 10・11	仙台		8 / 19		11 / 18
10 / 15・16	仙台		9 / 23		H29 1 / 13
11 / 12・13	盛岡	10 / 21			
11 / 19・20	札幌	10 / 28			
11 / 26・27	新潟	11 / 4			
12 / 10・11	仙台・東京	9 / 30	11 / 18		

※1（科目等履修生）：スクーリングは1日目のみ、課題は実習指導Bのみ。

※2（課題5）：科目等履修生対象

【旧カリキュラム受講者対象】

◆社会福祉援助技術現場実習指導（事前①）

開講日	開講地	申込	実習指導 課題1-①
4 / 9・10	仙台	3 / 15 ※終了	3 / 15 ※終了
4 / 16・17	仙台・東京		
5 / 7・8	仙台・札幌		
5 / 14・15	仙台・新潟		3 / 31
5 / 21・22	東京		

◆社会福祉援助技術実習指導（事前②）

開講日	申込	開講地
6 / 4	3 / 15 ※終了	仙台
6 / 11		仙台・札幌・青森・秋田・郡山
6 / 12		盛岡・山形・東京・宇都宮・新潟

◆社会福祉援助技術現場実習指導（事後）

開講日	開講地	申込	実習指導 課題3-①	実習指導 課題3-②
8 / 27・28	仙台	7 / 15	8 / 19	スクーリング 当日持参
9 / 10・11	仙台		8 / 19	
10 / 15・16	仙台		9 / 23	
11 / 12・13	盛岡	9 / 30	10 / 21	
11 / 19・20	札幌		10 / 28	
11 / 26・27	新潟		11 / 4	
12 / 10・11	仙台・東京		11 / 18	

実習免除者用

【2日間連続型】

★社会福祉援助技術演習C-1 + C-2

開講日	開講地	申込	演習C 1・2単位めレポート	演習C 3単位めレポート
8 / 6・7	仙台	6 / 20	6 / 20	8 / 31
H29 1 / 28・29	仙台	12 / 20	12 / 20	H29 1 / 13

【分割型】

★社会福祉援助技術演習C-1

開講日	開講地	申込	演習C 1・2単位めレポート
4 / 10	仙台	4 / 1	4 / 1
4 / 17	仙台・東京		
5 / 8	仙台・札幌		
5 / 15	仙台・新潟		
5 / 22	東京		

★社会福祉援助技術演習C-2

開講日	開講地	申込	演習C 3単位めレポート
8 / 28	仙台	4 / 1	8 / 19
9 / 11	仙台		11 / 18
10 / 16	仙台		H29 1 / 13
11 / 13	盛岡		
11 / 20	札幌		
11 / 27	新潟		
12 / 11	仙台・東京		

『学習の手引き』（2009－2011★版・2002－2008◆版）訂正箇所

参照ページ	変更事項	変更内容
p. 88 (2009－2011★版)	履修上の特例 2) 社会福祉士・指定科目の個別単位認定を受けた方	(誤) 演習Bの6科目 → (正) 演習Bの4科目
p. 74 (2002－2008◆版)	履修上の特例 2) 社会福祉士・指定科目の個別単位認定を受けた方	(誤) 演習Ⅱの6科目 → (正) 演習Ⅱの4科目
p. 92 (2009－2011★版)	※実習申込受理条件の記述 1) レポート	(誤) なお、11月末に判定を受ける場合の「演習B」のレポート提出は特例で11月20日までとします → (正) 「演習B」のレポート提出は11月30日までとします
p. 78 (2002－2008◆版)	※実習申込受理条件の記述 1) レポート	(誤) なお、11月末に判定を受ける場合の「演習Ⅱ」のレポート提出は特例で11月20日までとします → (正) 「演習Ⅱ」のレポート提出は11月30日までとします
p. 133 (2009－2011★版)	科目等履修生への再入学⑥	(誤) 10月生の場合10月20日 → (正) 10月生の場合9月上旬
p. 71 (2009－2011★版)	履修不可科目の追加	「社会福祉援助技術演習B・C」
p. 58 (2002－2008◆版)	履修不可科目の追加	「社会福祉援助技術演習Ⅱ」

精神保健福祉士 演習・実習科目関連締切等

平成28年度 演習・実習指導 開講日程・各種課題等締切

旧カリキュラム（平成23年度以前入学者対象）

1) ◆★精神保健福祉援助演習

開講日	会場	申込締切日	1単位め レポート提出締切	2単位め レポート提出締切
6 / 18(土)・19(日)	仙台	平成28年 3 / 15(火) ※締切済	4 / 15(金)	7 / 20(水)
7 / 9(土)・10(日)				8 / 10(水)
11 / 12(土)・13(日)			9 / 15(木)	10 / 15(土)

2) ◆★精神保健福祉援助実習

事前指導

開講日	会場	申込締切日	実習計画（案） 初回提出締切 ※1	受講当日提出物
5 / 22(日)	仙台	4 / 1(金)	4 / 20(水)	①『実習課題ノート』（所定の部分まで完成）※2 ②個人記録・誓約書・健康診断書・実習先への交通アクセス ※3
6 / 5(日)			5 / 11(水)	

※1・2：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.257「課題①・②」参照

※3：「精保演習」スクーリング受講時に配付の様式

3) 事後指導

開講日	会場	申込締切日	精保実習事後レポート 提出締切 ※1	受講当日提出物
9 / 3(土)・4(日)	仙台	4 / 1(金)	8 / 24(水)	『実習課題ノート』（すべて完成）※2
平成29年 2 / 11(土)・12(日)			平成29年 1 / 11(水)	

※1・2：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.257「課題③」参照

新カリキュラム（平成24年度以降入学者対象）

●実習履修者・免除者共通

■精神保健福祉援助演習A・精保実習A選考試験

開講日	会場	申込締切日	1単位め レポート提出締切	2単位め レポート提出締切
6 / 18(土)・19(日)	仙台	4 / 30(土)	5 / 31(火)	7 / 20(水)
7 / 9(土)・10(日)				8 / 10(水)
12 / 10(土)・11(日)		11 / 30(水)	11 / 30(水)	平成29年 1 / 11(水)
平成29年 1 / 21(土)・22(日)				平成29年 2 / 22(水)

●実習履修者

1) ■精神保健福祉援助演習B・■精神保健福祉援助実習指導A

精保実習A事前指導（精神保健福祉援助演習B-1 + 実習指導A-1・現場体験学習）

開講日	会場	申込締切日	演習B 1単位め 提出締切 ※1	実習計画(案) 初回提出締切 ※2	受講当日提出物
8 / 20(土)・21(日)	仙台	4 / 30(土)	6 / 30(木)	7 / 20(水)	①『実習A課題ノート』（所定の部分まで完成）※3 ②個人記録・誓約書・健康診断書・実習先への交通アクセス※4
9 / 3(土)・4(日)				8 / 3(水)	

※1：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.222「レポート課題 1単位め」参照

※2・3：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.236「課題①・②」参照

※4：「精保演習A」スクーリング受講時に配付の様式

精保実習A事後指導（精神保健福祉援助演習B-2 + 実習指導A-2・精保実習B選考試験）

開講日	会場	申込締切日	演習B 2単位め 提出締切 ※1	精保実習A事後 レポート提出締切 ※2	受講当日提出物
平成29年 1 / 21(土)・22(日)	仙台	10 / 31(月)	平成29年 2 / 22(水)	12 / 14(水)	『実習A課題ノート』（すべて完成）※3
平成29年 3 / 4(土)・5(日)			平成29年 3 / 29(水)	平成29年 2 / 22(水)	

※1：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.223「レポート課題 2単位め」参照

※2・3：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.236「課題③」参照

2) ■精神保健福祉援助演習C・■精神保健福祉援助実習指導B

精保実習B事前指導（精神保健福祉援助演習C-1+実習指導B-1）

開講日	会場	申込締切日	演習C1単位め提出締切 ※1	実習計画(案)初回提出締切 ※2	受講当日提出物
5/7(土)・8(日)	仙台	平成28年 2/29(月) ※締切済	4/30(土)	4/13(水)	①『実習B課題ノート』（所定の部分まで完成）※3 ②個人記録・誓約書・健康診断書・実習先への交通アクセス ※4
5/21(土)・22(日)				4/27(水)	

※1：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.230「レポート課題 1単位め」参照

※2・3：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.246「課題①・②」参照

※4：「精保演習B-2+実習指導A-2」スクーリング受講時に配付の様式

精保実習B事後指導（精神保健福祉援助演習C-2+実習指導B-2）

開講日	会場	申込締切日	演習C2単位め提出締切 ※1	精保実習B事後レポート提出締切 ※2	受講当日提出物
11/26(土)・27(日)	仙台	10/31(月)	12/21(水)	10/26(水)	『実習B課題ノート』（すべて完成）※3
平成29年 2/11(土)・12(日)			平成29年 2/15(水)	平成29年 1/11(水)	

※1：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.230「レポート課題 2単位め」参照

※2・3：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.246「課題③」参照

●実習免除者

1) ■精神保健福祉援助演習B（実習免除者用）

開講日	会場	申込締切日	演習B1単位め提出締切 ※1	演習B2単位め提出締切 ※2	受講当日提出物
平成29年 2/4(土)・5(日)	仙台	11/30(水)	11/30(水)	平成29年 3/1(水)	『実習A課題ノート』（所定の部分まで完成）※3

※1・2：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.222・223「レポート課題」参照

※3：「精保演習A」スクーリング受講時に配付

2) ■精神保健福祉援助演習C（実習免除者用）

開講日	会場	申込締切日	演習C1単位め提出締切 ※1	演習C2単位め提出締切 ※2	受講当日提出物
6/4(土)・5(日)	仙台	平成28年 2/29(月) ※締切済	4/30(土)	7/6(水)	『実習B課題ノート』（所定の部分まで完成）※3

※1・2：『レポート課題集A（社福・精保指定科目）』p.230「レポート課題」参照

※3：「精保演習B」スクーリング受講時に配付

2部

科目修了試験

【この部に掲載の内容】

平成28年度 科目修了試験実施予定	……………	p. 54～56
平成28年度 科目修了試験会場	……………	p. 57～58

p. 54～55に掲載の「レポート提出期限・申込締切日」は、履修方法：R（レポート＋科目修了試験）で単位を修得しようと思う科目については、非常に大切な日になります。当日までに大学必着でレポートと『With』各号の申込みハガキを送付していただく必要があります。

会場・科目修了試験を申込んだ方には締切1週間後までに届くように「受験許可証」を発送いたします。「受験許可証」が締切1週間後（通常翌週水曜日）までに届かなければ、その翌日午前中に至急ご連絡ください。

平成28年度 科目修了試験実施予定

会場（p. 57～58参照）確保の都合上、日程や開催地が変更される場合がございます。
変更や決定は今後の『With』でご案内します。ご了承ください。

回	レポート提出期限 申込締切日	実施・集合日時 (会場試験開始は15分後)	開催地 (予定=変更される場合があります)
第1回	4/27(水)必着 または 4/23(土)消印有効	5/14(土)13:30～	札幌・青森・秋田・山形・福島・東京・ 長岡・静岡
		→ 5/15(日)9:45～	仙台・盛岡・東京・新潟・大阪
		5/15(日)16:15～	仙台・新潟〔※当日のスクーリング受講者のみ受験可〕
第2回	6/8(水)必着 または 6/4(土)消印有効	6/25(土)13:30～	仙台・旭川・釧路・宇都宮・東京・横浜・ 長岡・大阪・那覇
		→ 6/26(日)9:45～	札幌・盛岡・秋田・山形・郡山・水戸・ 東京・新潟
		6/26(日)13:30～	青森
		6/26(日)16:15～	仙台〔※当日のスクーリング受講者のみ受験可〕
第3回	7/13(水)必着 または 7/9(土)消印有効	7/30(土)9:30～	仙台・盛岡
		7/30(土)13:30～	札幌・いわき・東京・静岡・広島
		→ 7/31(日)9:45～	函館・酒田・東京・名古屋
		7/31(日)16:15～	仙台〔※当日のスクーリング受講者のみ受験可〕
第4回	8/17(水)必着 または 8/13(土)消印有効	9/3(土)13:30～	帯広・盛岡・山形・福島・東京・横浜・ 静岡・福岡・那覇
		→ 9/4(日)9:45～	札幌・秋田・宇都宮・東京・新潟・長野・ 大阪
		9/4(日)13:30～	仙台・青森
		9/4(日)16:15～	仙台〔※当日のスクーリング受講者のみ受験可〕
第5回	10/5(水)必着 または 10/1(土)消印有効	10/22(土)9:30～	盛岡
		10/22(土)13:30～	仙台・札幌・秋田・水戸・東京・長岡・ 名古屋・富山・広島
		→ 10/23(日)9:45～	旭川・釧路・八戸・山形・郡山・東京・ 新潟・大阪
		10/23(日)16:15～	仙台〔※当日のスクーリング受講者のみ受験可〕

回	レポート提出期限 申込締切日	実施・集合日時 (会場試験開始は15分後)	開催地 (予定=変更される場合があります)
第6回	11/16(水)必着 または 11/12(土)消印有効	12/3(土)13:30~	札幌・盛岡・酒田・小山・東京・長岡・静岡
		12/4(日)9:45~	仙台・青森・宮古・郡山・東京・新潟・福岡
		12/4(日)16:15~	仙台(当日のスクーリング受講者のみ受験可)
第7回	12/14(水)必着 または 12/10(土)消印有効	1/14(土)13:30~	仙台・札幌・帯広・盛岡・山形・東京・長野
		1/15(日)9:45~	函館・青森・秋田・福島・宇都宮・いわき・東京・新潟・大阪
第8回	2/8(水)必着 または 2/4(土)消印有効	2/25(土)13:30~	旭川・青森・秋田・郡山・東京・静岡・大阪
		2/26(日)9:45~	札幌・盛岡・山形・東京・新潟
		2/26(日)13:30~	仙台
		2/26(日)16:15~	仙台(※当日のスクーリング受講者のみ受験可)

【ご注意いただきたい点】

- 1) 科目修了試験については『学習の手引き』7章をご一読の上お申込みや受験をお願いいたします。
- 2) 申込方法と会場案内は、実施1~2カ月前の機関誌『With』でご案内します。申込締切日必着で、受験希望科目のレポートと『With』巻末の科目修了試験申込ハガキが通信教育部に到着していることが必要です。
- 3) 東京会場において申込者が多数になる場合、1・2科目受験者等の試験時間を変更させていただく場合があります。他の会場でもまれに同様のお願いをさせていただく場合があります。
- 4) 試験結果の発送は、各科目修了試験の最終日から1カ月後を予定しています。次回の試験の申込締切日が試験結果発送日より前の場合は、前回の結果不明科目を含めて申込むこととお奨めします。申込みがない科目は受験できません。5科目以上受験申込みを行った場合は、ハガキの①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧欄に書かれた順に4科目以内で受験許可科目を判定いたします。

5) 科目修了試験を受験して単位を修得する場合の受験期限は下記のとおりです。

- ① 3月卒業希望者・3月末までに単位修得証明書の発行を希望する方→1月の試験までに受験し合格することが必要です（3月卒業希望者→原則1月の不合格科目に限り、2～3月の試験の受験が可能）。
- ② 9月卒業希望者・9月末までに単位修得証明書の発行を希望する方→7～8月の試験までに受験し合格することが必要です（9月卒業希望者→原則7～8月の不合格科目に限り、9月の試験の受験が可能）。
- ③ 社会福祉援助技術実習・精神保健福祉援助実習申込受理判定を希望する方→判定の約1カ月前の試験を受験することが必要です。詳細はお問い合わせください。

6) 情報処理Ⅰの科目修了試験（在宅）は『学習の手引き』7章記載の方法で実施しています。

7) 大規模災害がおこり試験が実施できない場合、何らかの代替方法で試験を実施いたします。

平成28年度 科目修了試験会場

日程の入っている会場はほぼ決定している試験会場ですが、本学または会場の都合により変更される場合もあります。変更の場合は『With』でご案内します。ご了承ください。

開催地		試験予定日	予定会場名	所在地	Map
都道府県	都市名				
宮城	仙台	5/15, 5/15 (特別), 6/25, 6/26(特別), 9/4, 9/4 (特別), 10/22, 10/23 (特別), 12/4, 12/4 (特別), 1/14, 2/26, 2/26 (特別)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス	仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26	p. 220
			東北福祉大学 国見キャンパス	仙台市青葉区国見1-8-1	p. 221
		7/30, 7/31 (特別)	東北福祉大学 ステーションキャンパス館	仙台市青葉区国見1-19-1	p. 221
北海道	札幌	5/14, 6/26, 7/30, 9/4, 10/22, 12/3, 1/14, 2/26	北海道立道民活動センタービル (かでの2・7)	札幌市中央区北2条西7丁目1	p. 221
	函館	7/31, 1/15	函館市地域交流まちづくりセンター	函館市末広町4番19号	p. 223
	釧路	6/25, 10/23	釧路市生涯学習センター	釧路市幣舞4-28	p. 222
	帯広	9/3, 1/14	とかちプラザ	帯広市西4条南13丁目1	p. 222
			帯広経済センタービル	帯広市西3条南9丁目1	p. 222
旭川	6/25, 10/23, 2/25	旭川市ときわ市民ホール	旭川市5条通4丁目	p. 223	
青森	青森	5/14, 6/26, 9/4, 12/4, 1/15	アウガ (青森市男女共同参画プラザ カダール)	青森市新町1-3-7 アウガビル5階	p. 223
		2/25	青森県観光物産館アスパム	青森市安方1-1-40	p. 224
	八戸	10/23	ユートリー (八戸地域地域産業振興センター)	八戸市一番町1-9-22	p. 224
岩手	盛岡	6/26, 7/30, 9/3, 10/22, 12/3, 1/14, 2/26	アイーナ (いわて県民情報交流センター)	盛岡市盛岡駅西通1-7-1	p. 224
		5/15	岩手県自治会館	盛岡市山王町4-1	p. 225
	宮古	12/4	宮古市民総合体育館 (シーアリーナ)	宮古市小山田2-1-1	p. 225
秋田	秋田	5/14, 6/26, 9/4, 10/22, 1/15, 2/25	秋田県生涯学習センター	秋田市山王中島町1-1	p. 225
山形	山形	6/26, 10/23, 1/14, 2/26	学校法人 明德学園	山形市旅籠町3-2-14	p. 226
		5/14, 9/3	山形テルサ	山形市双葉町1-2-3	p. 226
	酒田	7/31, 12/3	酒田市中央公民館	酒田市中央西町2-59	p. 226
福島	福島	5/14, 9/3, 1/15	福島テルサ	福島市上町4-25	p. 227

開催地		試験予定日	予定会場名	所在地	Map
都道府県	都市名				
福島	郡山	6/26, 12/4, 2/25	郡山女子大学	郡山市開成3-25-2	p. 227
		10/23	郡山市労働福祉会館	郡山市虎丸町7-7	p. 227
			貸会議室・セルフミーティングルーム虎丸	郡山市虎丸町15-4	p. 228
	いわき	7/30, 1/15	LATOV（いわき産業創造館）	いわき市平字田町120	p. 228
茨城	水戸	6/26, 10/22	水戸プリンスホテル	水戸市桜川2-2	p. 228
栃木	宇都宮	6/25, 9/4, 1/15	栃木県総合文化センター	宇都宮市本町1-8	p. 229
	小山	12/3	白鷗大学 東キャンパス	小山市駅東通り2-2-2	p. 229
東京	東京	5/14, 5/15, 6/25, 6/26, 7/30, 7/31, 9/3, 9/4, 10/22, 10/23, 12/3, 12/4, 1/14, 1/15, 2/25, 2/26	東北福祉大学 東京サテライト（四ツ谷）	新宿区四ツ谷1-8-1 佐伯千成ビル7階	p. 230
			主婦会館プラザエフ	千代田区六番町15	p. 230
神奈川	横浜	6/25, 9/3	横浜市教育会館	横浜市西区紅葉ヶ丘53	p. 231
新潟	新潟	5/15, 5/15（特別）, 6/26, 9/4, 10/23, 12/4, 1/15, 2/26	新潟医療福祉カレッジ 2号館	新潟市中央区笹口2-5-1	p. 231
	長岡	5/14, 6/25, 10/22, 12/3	長岡子ども福祉カレッジ 1号館	長岡市殿町1-1-32	p. 231
富山	富山	10/22	富山県民会館	富山市新総曲輪4-18	p. 232
長野	長野	9/4, 1/14	長野県教育会館	長野市旭町1098	p. 232
静岡	静岡	5/14, 7/30, 9/3, 12/3, 2/25	静岡県立大学 短期大学部 小鹿キャンパス	静岡市駿河区小鹿2-2-1	p. 232
愛知	名古屋	7/31, 10/22	愛知学院大学 楠元学舎 歯学部	名古屋市千種区楠元町1-100	p. 233
大阪	大阪	5/15, 6/25, 9/4, 10/23, 1/15, 2/25	大阪研修センター（十三）	大阪市淀川区十三本町1-12-15 ドルチェヴィータファースト 3F	p. 233
広島	広島	7/30, 10/22	広島オフィスセンター	広島市南区東荒神町3-35	p. 233
福岡	福岡	9/3, 12/4	福岡市立博多市民センター	福岡市博多山王1-13-10	p. 234
沖縄	那覇	6/25, 9/3	沖縄県青年会館	那覇市久米2-15-23	p. 234

3部

オンデマンド・スクーリング

【オンデマンド・スクーリング アクセス先】

・「TFUオンデマンド」 <http://www3.netrecorder.jp/tfu/login>（通信教育部ホームページ 右下「TFUオンデマンド」からもアクセス可）。

平成28年度オンデマンド・スクーリング開講予定

必要事項はメールでご連絡いたしますので、こまめにメールを確認してください。また、講義動画はスクーリング試験提出締切日以降に視聴できなくなりますが、スクーリング試験合格者に対し、試験結果発送後2カ月間は再配信を行います。

※オンデマンド・スクーリングを受講するにあたっては2012～2016年度入学者は『学習の手引き2012-2016版』10章を、2011年度以前入学者は、通信教育部ホームページより「学習の手引き2012-2016」の「TFUオンデマンド」を必ずご確認ください。

【開講予定表の見方】

- ・ **申込締切** 申込締切日までに「TFUオンデマンド」上で申込みが必要です。『With』でご案内後に申込みが可能となります。履修登録のない科目は受講できません。受講許可者には、受講開始日までに講義資料（一部科目は自身でダウンロード）および受講料納入依頼書をそれぞれ別便にてお送りいたします。
- ・ **受講開始** 「TFUオンデマンド」上で 必ず「試験要領」をダウンロードした上で受講を開始してください。講義視聴や確認テスト、別レポートが解答できます。
- ・ **受講料納入締切** 講義視聴できることを確認の上、受講料を納入してください。納入後の返金は一切いたしません。
- ・ **スクーリング試験提出締切** スクーリング試験を締切日の正午必着で提出してください。解答はワードファイルに作成し、メールに添付して提出していただきます（一部科目は「TFUオンデマンド」上で解答）。
- ・ **別レポート解答期限** web別レポートは期限内に合格してください（一部科目は郵送での提出）。
- ・ **試験結果発送** スクーリング試験結果は郵送で通知します。

【4月～9月開講分】

With 掲載	開講期	(注4)			科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入締切	スクー リング試験 提出締切 (正午)	別レポ ート解 答期限 (注3)	試験結果 発送
		～20	21～23	24～							
114号	オンデマ ンド1	★	■		保健医療サービス論	4月3日	4月14日	4月24日	5月6日	5月16日	6月末
		心理系		心理アセスメント							
		心理系		統計情報を見る眼							
		★	■		医学一般						
		★	■		社会福祉援助技術総論						
	◆	★	■	地域福祉論	4月17日	4月28日	5月8日	5月27日	6月6日		
	心理系		老年心理学								
			■	精神保健福祉の制度							
	◆	★		精神保健福祉論Ⅲ(旧カリ)							
			◆	★	■	社会保障論	5月1日	5月12日	5月22日	6月10日	
	◆★		■	心理	福祉心理学						
	共通基礎		ボランティア論								
	★	■		社会福祉援助技術論A							
			■	精神保健福祉のサービス	5月15日	5月26日	6月5日	6月24日	7月4日		
◆	★		精神保健福祉論Ⅱ(旧カリ)								
★	■		社会福祉援助技術総論								
		心理系		認知心理学	5月29日	6月9日	6月19日	7月1日	7月11日		
共通基礎		社会福祉学入門(社会福祉の基礎)									
◆	★	■	福祉行財政と福祉計画								
		◆	福祉計画法(旧カリ)								
心理系		学習心理学									
心理系		人格心理学									
◆	★	■	社会福祉原論(職業指導を含む)								
		◆	福祉経営論	6月12日	7月3日	7月22日	7月25日	8月1日			
		◆	福祉施設管理論(旧カリ)								
★	■		社会福祉援助技術論B								
		心理系		心理学概論(注5)	6月12日	7月3日	7月22日	7月25日	8月15日		
心理系		特講・福祉心理学Ⅺ(受容と排斥の心理学)									
心理系		環境心理学									
★	■		社会調査の基礎								
		◆		社会福祉援助技術論Ⅱ(旧カリ)	6月26日	7月7日	7月17日	8月19日	8月29日		
心理系		生涯発達心理学									
★	■		介護概論(注5)								
116号	オンデマ ンド7	心理系		心理学研究法Ⅰ(注7)	6月26日	7月7日	7月17日	8月5日	8月29日		
		◆	★	■						就労支援サービス論(注5)	
		心理系		障害児の心理							
		★	■							福祉法学	
		★	■							更生保護制度論	
心理系		特講・福祉心理学Ⅸ(コミュニティ心理学)		7月28日			8月26日				

(注1) 9月卒業希望者は、オンデマンド6までのオンデマンド・スクーリングを受講するよう学習計画を立ててください。

3部
オンデマンド・スクーリング

With 掲載	開講期	(注4)			科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入締切	スクー リング試験 提出締切 (正午)	別レポ ート解 答期限 (注3)	試験結果 発送
		～20	21～23	24～							
116号	オンデマ ンド8	◆	★	■	公的扶助論 (注6)	7月17日	7月28日	8月7日	8月26日	9月5日	9月末
		心理系		社会心理学							
		◆	★	■	障害者福祉論						
				■	精神保健福祉の理論						
		◆	★	精神保健福祉論Ⅰ (旧カリ) (注6)				9月2日	9月12日		

【10月～3月開講分】

With 掲載	開講期	(注4)			科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入締切	スクー リング試験 提出締切 (正午)	別レポ ート解 答期限 (注3)	試験結果 発送				
		～20	21～23	24～											
117号	オンデマ ンド9	◆	★	■	保健医療サービス論	10月2日	10月13日	10月23日	11月4日	11月14日	12月末				
		心理系		心理アセスメント											
		共通基礎		ボランティア論											
		◆	★	■	公的扶助論										
		心理系		人間関係論											
		◆	★	■	地域福祉論										
心理系		学習心理学					11月11日	11月21日							
118号	オンデマ ンド10			■	精神保健福祉の理論	10月16日	10月27日	11月6日	11月18日	11月28日	12月末				
		◆	★	精神保健福祉論Ⅰ (旧カリ)											
		◆	★	■	就労支援サービス論 (注5)										
			★	■	社会福祉援助技術総論 (注6)							11月25日	12月5日		
	心理系		心理学概論 (注5)												
	◆	★	■	発達障害者の地域支援											
118号	オンデマ ンド11			★	■	社会福祉援助技術論A	10月30日	11月10日	11月20日	12月9日	12月19日	1月末			
		心理系		障害児の心理											
				■	精神保健福祉の制度										
		◆	★	精神保健福祉論Ⅲ (旧カリ)											
				★	■	福祉経営論									
		◆			福祉施設管理論 (旧カリ)										12月16日
◆	★	■	心理	福祉心理学 (注6)											
◆	★	■	家族法												
119号	オンデマ ンド12	共通基礎			社会福祉学入門 (社会福祉の基 礎) (注6)	11月13日	11月24日	12月4日	12月23日			2月末			
		心理系		心理学研究法Ⅰ (注6) (注7)											
	◆	★	■	障害者福祉論 (注6)											
	心理系		人格心理学												1月6日
オンデマ ンド13			★	■	介護概論 (注5)										
			★	■	福祉行財政と福祉計画 (注6)										
		◆	福祉計画法 (旧カリ) (注6)		11月27日	12月8日	12月18日								
				■				精神保健福祉のサービス (注6)							

With 掲載	開講期	(注4)			科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入締切	スクー リング試験 提出締切 (正午)	別レポ ート解 答期限 (注3)	試験結果 発送
		～20	21～23	24～							
119号	オンデマ ンド13	◆	★		精神保健福祉論Ⅱ(旧カリ) (注6)	11月27日	12月8日	12月18日	1月6日	1月16日	2月末
		◆	★	■	社会福祉原論(職業指導を含む) (注6)				1月13日	1月23日	
					心理系 生涯発達心理学						
	オンデマ ンド14				心理系 環境心理学	12月11日	12月22日	1月1日	1月20日	1月30日	
			★	■	社会福祉援助技術論B						
					共通基礎 法の基礎(日本国憲法を含む)						

(注2) 3月卒業希望者は、オンデマンド14までのオンデマンド・スクーリングを受講するよう学習計画を立ててください。

120号	オンデマ ンド15		★	■	社会調査の基礎(注6)	1月8日	1月19日	1月29日	2月10日	2月20日	3月末
		◆			社会福祉援助技術論Ⅱ(旧カリ) (注6)					郵送	
			★	■	更生保護制度論(注6)					2月27日	
					心理系 認知心理学						
		◆	★	■	社会保障論(注6)						
	オンデマ ンド16				心理系 特講・福祉心理学4(スクール・ カウンセリング)	1月15日	1月26日	2月5日	2月17日		
					心理系 統計情報を見る眼(注6)						
					心理系 社会心理学						
			★	■	医学一般(注6)				2月24日	3月6日	
				心理系 福祉法学(注6)							
				心理系 老年心理学							

(注1) 9月卒業希望者は卒業判定に影響する可能性があるため、オンデマンド7以降の受講は推奨いたしません。

(注2) 3月卒業希望者は卒業判定に影響する可能性があるため、オンデマンド15以降の受講は推奨いたしません。

(注3) web別レポートの受付・成績登録は、解答期限後5日以内に行います。早く解答された場合でも、期限後5日以内の登録となりますのでご了承ください。

(注4) ◆=平成14～20年度入学者 ★=平成21～23年度入学者 ■=平成24年度以降入学者向け科目

(注5) 平成27年度配本の教科書を使用している科目。必要に応じて資料配付します。

(注6) 平成28年度講義録画予定。

(注7) 受講条件あり。

よくあるお問い合わせ

■学習ボタンをクリックしても視聴（受験）画面が表示されない。または「2つの講義（試験）は同時に受講（視聴）できません」とメッセージが表示され画面が表示されない。

- 【対処1】 視聴（受験）画面を同一PCまたは別々のPCで同時に2つ以上表示させようとしている可能性があります。すべてのPCで「TFUオンデマンド」からログアウトした後、ブラウザをすべて終了してください。その後1つのPCおよび1つのブラウザのみで受講してください。
- 【対処2】 画面表示準備中（カーソルが時計マークになっているとき）に別の操作をしている可能性があります。「TFUオンデマンド」から一度ログアウトし再度ログインして受講してください。「TFUオンデマンド」は1つの操作で30秒ほど時間がかかる場合があります。操作する際には画面表示が完了して（カーソルが時計マークから矢印マークに変わって）から次の操作をおこなうようにしてください。
- 【対処3】 「TFUオンデマンド」のコンテンツのアイコンや学習ボタンはシングルクリックでの操作となります。「TFUオンデマンド」から一度ログアウトし、再度ログインして受講してください。
- 【対処4】 視聴（試験）画面が別のタブで表示されていることに気がつかず、再度画面を表示しようとしている可能性があります。ほかのタブで視聴（受験）画面が表示されていないか確認してください。また、ブラウザのタブ設定でポップアップ発生時の設定を新しいウィンドウで開く設定に変更して受講するようにしてください。
- 【対処5】 視聴（受験）画面がポップアップブロック機能で表示できず、そのまま再度画面を表示しようとしている可能性があります。ブラウザのプライバシー設定でポップアップブロックを有効にするチェックを外してください。またはプライバシー設定画面で「許可されたサイト」に「*.netrecorder.jp」を追加してください。

4部

スクーリング・学習ガイダンス

【この部に掲載の内容】

特講科目の履修登録・スクーリング申込締切と教科書配付	……………	p. 66～67
スクーリング開講予定をご覧になるにあたって	……………	p. 67
進級・継続・追加履修登録時期のスクーリング受講（特例）	……………	p. 68
スクーリング申込・受講上の留意点	……………	p. 68～69
スクーリング開講予定（開講地域別 開講日程順）	……………	p. 70～81
札幌	p. 70	盛岡・青森など p. 71
東京	p. 71～72	新潟 p. 72～74
仙台共通基礎・福祉系科目	p. 74～79	
心理系科目	p. 79～80	
教職・幼保	p. 80～81	
スクーリング開講予定（科目順）	……………	p. 82～91
共通系	p. 82	福祉系 p. 82～88
心理系	p. 89～91	教職系 p. 89
幼保	p. 91	
学習ガイダンス開催予定	……………	p. 92

特講科目の履修登録・スクーリング申込締切と教科書配付

※特講科目について、平成28年度よりスクーリング申込みが必要になりました。

●「特講・社会福祉学 5・6」について

「特講・社会福祉学 5（社会福祉士国家試験対策講座）」および「特講・社会福祉学 6（精神保健福祉士国家試験対策講座 A）」は、単位修得を希望しない場合、履修登録がなくても受講可能です。申込方法などの詳細は 3～5 月頃発行の『With』でご案内しています。

●「特講・社会福祉学 5・6」以外の特講科目について

下表の締切日までに、履修登録とスクーリング申込み〔下記 1) or 2) の方法で〕の両方が必要です。

1) 会場スクーリング

申込方法：『With』巻末ハガキの提出、または「TFUオンデマンド」にて。

※会場開講の科目は、原則として次年度以降再開講いたしません（一部隔年開講の科目あり）。

2) オンデマンド・スクーリング

申込方法：「TFUオンデマンド」にて。

※オンデマンド開講の科目は、次年度も開講する場合『With』等でご案内します。

科目名	開講日	履修登録・スクーリング申込締切	受講料納入期限
特講（子どもの貧困）	10/22・23	9/15	9/30
特講・福祉心理学 4（スクール・カウンセリング）	オンデマンド (H29 1/19～2/17)	H29 1/8	H29 1/29
特講・福祉心理学 5（自分さがしの心理学）	10/15・16	9/15	9/30
特講・福祉心理学 9（コミュニティ心理学）	H29 2/11・12	H29 1/10	H29 1/25
	オンデマンド (7/28～8/26)	6/26	7/17
特講・福祉心理学11（受容と排斥の心理学）	オンデマンド (6/23～7/22)	5/29	6/12

●特講科目と他の科目とで手続きが異なる点は、下記 2 点となります。

- (1) スクーリングを受講できない方は、上記に定める履修登録・スクーリング申込締切日前ならば、履修登録の取消が可能です。取消を希望される方は、書面（任意様式で

メール・FAX・郵送)でご連絡ください。ただし、超過履修費を納入したことがある方は原則として履修取消はできません。

(2) 教科書がある科目は、履修登録・スクーリング申込み後、スクーリング受講料を期限までに納入した方に発送いたします。履修登録時には発送いたしません。

・オンデマンド・スクーリング開講予定 → 3部

・スクーリング講義概要 → 5部

スクーリング開講予定をご覧になるにあたって

- 1) 2016年3月10日現在の最新のスクーリング開講予定です。
- 2) やむをえない事情により、掲載のスクーリング開講日時・開講場所を変更させていただくことがあります。その場合は、『With』114号以降やホームページでご案内します。
※仙台会場は、「仙台駅東口キャンパス」を中心に、「国見キャンパス」「ステーションキャンパス館」も使用します。『With』でのご案内時に提示いたしますが、申込者数等により、さらに変更となる場合があります。
※開講するキャンパスが変更になっても、講義開始時間は変更いたしません。遠方からの方も含めどのキャンパスになっても来校できるご準備をお願いいたします。
- 3) 入学年度により受講可能なスクーリングが下記の通り決まっております。
 - ◆印がついている科目 平成20年度までの入学者が受講可能。
 - ★印がついている科目 平成21～23年度の入学者が受講可能。
 - 印がついている科目 平成24年度以降の入学者が受講可能。
- 4) 複数回開講される科目は、いずれか一回での受講となります。
- 5) 開講日が重なっていても、時間が重なっていない科目は、同時に申込み受講できます(同一日・同一会場でa・bのついている科目)。
- 6) ビデオ・スクーリング(科目名に〔VTR〕とある科目)は何科目でも受講できますが、卒業要件に算入できるスクーリング単位は10単位までです。
- 7) 各スクーリングの申込みは、2～3カ月前発行の『With』でご案内します(演習や実習事前事後指導科目も『With』でご案内します)。

進級・継続・追加履修登録時期のスクーリング受講（特例）

※詳細は『With』にてご案内いたします。

- (1) 進級（正科生）・継続（科目等履修生）の手続きを早めに完了すると、次年度履修登録科目でも、下記スクーリングの申込み・受講が可能です。
 - ①10月生（進級者） 9 / 9以降の夏期スクーリングⅥ
 - ②4月生（進級者） 3 / 18以降の春期スクーリングⅠ
- (2) 追加履修登録手続きを早めに完了すると、下記スクーリングの受講が可能です。
 - ①6月追加履修登録 7 / 16以降の夏期スクーリングⅢ
 - ②11月追加履修登録 12 / 10以降の冬期スクーリングⅠ
 - ③2月追加履修登録（10月生のみ） 3 / 18以降の春期スクーリングⅠ

スクーリング申込・受講上の留意点

※『学習の手引き』8章もご一読ください。

●申込上の留意点

- (1) 同じ時間に開講の科目は、いずれか1つしか受講できません。同一日でも授業時間が重なっていない科目は同時に申込みできます。
- (2) これまでに科目修了試験に合格した科目であっても、申込みできます。試験に合格すれば、スクーリング単位が修得できます。
- (3) 一つの受講期に複数の科目を申込み、そのうちの一部を取消す場合は納入依頼書発行前に限り、受講科目分のみの納入依頼書を発行します。「スクーリング受講科目取消確認書」を提出してください。
- (4) インフルエンザ関連を理由とする取消の場合は、返金手数料は特例で無料とさせていただきます。
- (5) 申込締切日までに受講年度の学費を納入し、受講申込科目が履修登録されていることが必要です。
- (6) ビデオ・スクーリングについては『学習の手引き』8章を参照し、ご了解ください。

た上でお申込みください。

- (7) 『With』 4部「スクーリング開講科目一覧」に「※録画予定」と記載の科目は、オンデマンド・スクーリング及びビデオ・スクーリングに使用するための録画を行います。そのため、受講中の姿や、発言時の音声も それらに使用される場合があることをご了承のうえ、スクーリング申込みをお願いいたします。

●スクーリング受講上の留意点

- (1) スクーリング講義概要は本冊子5部に掲載されています。
- (2) 「仙台駅東口キャンパス」の使用教室は、当日1階の掲示でご案内します。
- (3) 仙台会場は「仙台駅東口キャンパス」が基本となりますが、「国見キャンパス」や「ステーションキャンパス館」に変更となる場合があります。変更になっても、講義開始時間は変更いたしません。遠方の方はどちらの会場になっても来校できる準備をお願いいたします。
- (4) 公共交通機関を利用してください。「仙台駅東口キャンパス」・「国見キャンパス」・「ステーションキャンパス館」とも駐車はできません。
- (5) 公共交通機関の延着を除き、遅刻・欠席・早退者はスクーリング試験の受験は不可です。ただし、震災特別配慮として、公共交通機関が完全復旧するまで、仙台会場におけるスクーリングの遅刻が認められる場合があります（6～8コマ科目の場合は1コマ以内、12コマ科目の場合は2コマ以内を原則とします）。遅刻者は、前日までに事前連絡ください。なお、遅刻による補講や試験への配慮はできません。
- (6) スクーリング受講者専用「別レポート」について＝『学習の手引き』2012-2016版 p. 8～9、2009-2011★版・2002-2008◆版 p. 6～7 参照。なお、『With』4部「スクーリング開講科目一覧」に「別レポートweb可」と記載のある科目はweb上（「TFUオンデマンド」）で解答できます（『学習の手引き』10章参照）。
※できるだけ「TFUオンデマンド」上での解答をお願いいたします。
※特別支援教育関連など教職科目に別レポートはありません。
- (7) 教室の冷暖房については、体感温度に個人差があるなど、全ての方に快適な室温とすることは残念ながら困難であるため、羽織る衣類等の持参、およびエアコンの吹き出し口付近を避ける等、ご自身でのご調節にもご協力ください。
- (8) 健康保険証を持参してください。持参されない場合、医療機関にかかる際に全額負担となってしまいます。

平成28年度 スクーリング開講予定 (開講地域別 開講日程順)

科目名は「社会福祉」＝「社福」、「精神保健」＝「精保」と略記した場合があります。社会福祉士指定科目で平成20年度以前入学者のみが対象になる科目は◆を、精神保健福祉士指定科目で平成24年度以降入学者のみが対象になる科目には■を付しています。

■札幌開講スクーリング (開講日順)

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地 (予定会場)	S単位
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1 + 演習C-1 (◆事前指導①)	5/7・8	5/7 10:00~17:10 5/8 9:30~16:40	札幌 (かでの2・7)	0
春Ⅳ	4/18		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論 VTR	5/7・8・15	5/7 11:00~18:10 5/8 9:30~18:20 5/15 9:30~15:00		2
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-2 (◆事前指導②)	6/11	6/11 12:30~15:40		0
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	7/2・3	7/2 11:00~18:10 7/3 9:30~16:40		1
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	7/16~18	7/16 11:00~18:10 7/17 9:30~18:20 7/18 9:30~15:00		2
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	3年~	公的扶助論	8/6・7	8/6 13:20~18:10 8/7 9:30~15:00		1
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	3年~	福祉経営論 (◆福祉施設管理論)	8/27・28	8/27 13:20~18:10 8/28 9:30~15:00		1
夏Ⅵ	8/18		★	■	2年~	社会福祉援助技術論A	9/17・18 a	9/17 11:00~18:10 9/18 9:30~12:40		1
夏Ⅵ	8/18		★	■	2年~	社会福祉援助技術論B	9/18 b・19	9/18 13:30~18:20 9/19 9:30~15:00		1
秋Ⅰ	9/8	◆	★	■	2年~	臨床心理学	10/8~10	10/8 11:00~18:10 10/9 9:30~18:20 10/10 9:30~15:00		2
秋Ⅰ	9/8	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	10/15・16	10/15 13:20~18:10 10/16 9:30~15:00		1
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	11/5・6	11/5 11:00~18:10 11/6 9:30~16:40		1
社後	9/30	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3 + 演習C-2 (◆事後指導)	11/19・20	11/19 11:00~18:10 11/20 9:30~16:40		2+1
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	12/23~25	12/23 11:00~18:10 12/24 9:30~18:20 12/25 9:30~15:00		2
冬Ⅱ	12/15	◆	★	■	2年~	社会福祉原論 (職業指導を含む)	H29 1/7~9	1/7 11:00~18:10 1/8 9:30~18:20 1/9 9:30~15:00		2
冬Ⅱ	12/15	◆	★	■	1年~	カウンセリングⅠ	H29 1/21・22	1/21 11:00~18:10 1/22 9:30~16:40		1
社前	9/15		★	■	2年~	社福実習指導A	H29 2/18	2/18 10:00~17:10		0

■青森・盛岡・秋田・山形・郡山開講スクーリング（開講日順）

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S単位
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-2 (◆事前指導②)	6/11	6/11 9:30~12:40	青森(アスパム)	0
社前	締切済	◆	★	■	4年			6/11 9:30~12:40	秋田(秋田県生涯学習センター)	0
社前	締切済	◆	★	■	4年			6/11 9:30~12:40	郡山(未定)	0
社前	締切済	◆	★	■	4年		6/12	6/12 13:30~16:40	盛岡(岩手県自治会館)	0
社前	締切済	◆	★	■	4年			6/12 13:30~16:40	山形(未定)	0
夏II	5/19		★	■	2年~	★■医学一般 VTR	6/25・26	6/25 9:30~16:40 6/26 9:30~12:40	青森(アウガ)	1
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習I	7/9・10	7/9・10 9:30~16:40	盛岡(アイーナ)	1
夏III	6/23	◆	★	■	1年~	障害者福祉論 VTR	7/16~18	7/16~18 9:30~16:40		2
夏IV	7/7		★	■	1年~	介護概論	7/30・31	7/30 13:30~16:40 7/31 9:30~16:40		1
夏V	7/28	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	9/3・4	9/3 9:30~16:40 9/4 9:30~12:40	青森(アウガ)	1
夏VI	8/18	◆	★	■	1年~	福祉社会学	9/17~19	9/17~19 9:30~16:40	盛岡(アイーナ)	2
秋I	9/8		★	■	3年~	保健医療サービス論	10/1・2	10/1 11:00~16:30 10/2 9:30~15:00		1
秋I	9/8	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	10/8~10	10/8~10 9:30~16:40	盛岡(岩手県自治会館)	2
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習II	10/15・16	10/15・16 9:30~16:40	盛岡(アイーナ)	1
秋I	9/8	◆	★	■	3年~	公的扶助論 VTR	10/22・23	10/22 13:30~16:40 10/23 9:30~16:40		1
社後	9/30	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3 + 演習C-2 (◆事後指導)	11/12・13	11/12・13 9:30~16:40		2+1
秋III	10/27		★	■	2年~	★■福祉法学	11/19・20	11/19 11:00~16:30 11/20 9:30~15:00		1
冬I	11/17	◆	★	■	2年~	地域福祉論	12/23~25	12/23~25 9:30~16:40		2
社前	9/15		★	■	2年~	社福実習指導A	H29 2/4	2/4 9:30~16:40	0	
冬III	H29 1/5	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	H29 2/18・19	2/18 11:00~16:30 2/19 9:30~15:00	1	

■東京開講スクーリング（開講日順）

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S単位
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1 + 演習C-1 (◆事前指導①)	4/16・17	4/16 10:00~17:20 4/17 9:30~16:50	東京(東京サテライト (四ツ谷))	0
春III	4/7		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論 VTR	4/29~5/1	4/29 10:00~17:20 4/30・5/1 9:30~16:50		2
春IV	4/18	◆	★	■	3年~	社会調査の基礎(◆社会 福祉援助技術論II) VTR	5/7・8	5/7 12:30~17:30 5/8 9:30~15:05		1
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1 + 演習C-1 (◆事前指導①)	5/21・22	5/21 10:00~17:20 5/22 9:30~16:50		0
夏I	4/28	◆	★	■	3年~	公的扶助論	5/28・29	5/28 12:30~17:30 5/29 9:30~15:05		1
夏I	4/28		★	■	1年~	高齢者福祉論	6/4・5	6/4 12:30~17:30 6/5 9:30~15:05		1

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当 学年	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S単位	
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-2 (◆事前指導②)	6/12	6/12 13:30~16:40	東京（東京サテライト（四ツ谷））	0	
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	7/2・3	7/2 10:40~18:00 7/3 9:30~16:50		1	
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	7/9・10	7/9 10:40~18:00 7/10 9:30~16:50		1	
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	1年~	心理学概論	7/16~18	7/16 10:00~17:20 7/17・18 9:30~16:50		2	
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	2年~	カウンセリング演習Ⅱ	8/6・7	8/6 10:00~17:20 8/7 9:30~16:50		1	
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	8/20・21	8/20 12:30~17:30 8/21 9:30~15:05		1	
夏Ⅵ	8/18	◆	★	■	1年~	心理学実験Ⅰ	9/10~12	9/10 12:20~18:00 9/11 9:00~19:30 9/12 9:30~15:00		1	
夏Ⅵ	8/18	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	9/17~19	9/17 10:00~17:20 9/18・19 9:30~16:50		2	
秋Ⅰ	9/8	◆	★	■	2年~	知的障害者福祉論	10/1・2	10/1 12:30~17:30 10/2 9:30~15:05		1	
秋Ⅰ	9/8	◆	★	■	2年~	社会福祉原論（職業指導を含む）	10/8~10	10/8 10:40~18:00 10/9・10 9:30~16:50		2	
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	10/15・16	10/15 10:40~18:00 10/16 9:30~16:50		1	
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	11/5・6	11/5 10:40~18:00 11/6 9:30~16:50		1	
秋Ⅲ	10/27		★	■	1年~	介護概論	11/19・20	11/19 12:30~17:30 11/20 9:30~15:05		1	
秋Ⅲ	10/27	◆	★	■	1年~	人間関係論	11/26・27	11/26 10:00~17:20 11/27 9:30~16:50		1	
社後	9/30	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3 + 演習C-2（◆事後指導）	12/10・11	12/10・11 9:30~16:40		2+1	
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	3年~	社会保障論	12/16~18	12/16 10:00~17:20 12/17・18 9:30~16:50		2	
冬Ⅱ	12/15	◆	★	■	1年~	児童（・家庭）福祉論	H29 1/7~9	1/7 10:00~17:20 1/8・9 9:30~16:50		2	
社前	9/15		★	■	2年~	社福実習指導A	H29 2/19	2/19 10:00~17:20		未定	0
2017 春Ⅰ	H29 2/23		★	■	2年~	★■福祉法学	H29 3/18・19a	3/18 10:00~17:20 3/19 9:30~12:45		東京（東京サテライト（四ツ谷））	1
2017 春Ⅰ	H29 2/23		★	■	2年~	更生保護制度論	H29 3/19b・20	3/19 13:35~16:50 3/20 9:30~16:50			1
2017 春Ⅰ	H29 2/23	◆			1年~	◆福祉法学	H29 3/18~20	3/18 10:00~17:20 3/19 9:30~16:50 3/20 9:30~16:50	2		
単位 互換	4/15 or 8/22	◆	★	■	1年~	産能大学との単位互換 協定にもとづく科目	6~8月ごろ 11~12月ごろ	金・土・日の3日間	産能大学（自由が丘）	2	

■新潟・長岡開講スクーリング（開講日順）

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当 学年	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S単位
春Ⅱ	3/17	◆	★	■	3年~	社会保障論VTR	4/8~10	4/8~10 9:30~16:40	長岡（長岡こども福祉カレッジ）	2

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位	
春Ⅲ	4/7	◆	★	■	1年~	生涯発達心理学 VTR	4/29~5/1	4/29~5/1 9:30~16:40	新潟(新潟医療福祉カレッジ 2号館)	2	
春Ⅳ	4/18	◆	★	■	2年~	認知心理学 VTR	5/3~5	5/3~5 9:30~16:40		2	
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1+演習C-1(◆事前指導①)	5/14・15	5/14 9:30~16:40 5/15 8:50~16:00		0	
夏Ⅰ	4/28		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論 VTR	5/27~29	5/27~29 9:30~16:40	長岡(長岡こども福祉カレッジ)	2	
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	3年~	福祉行財政と福祉計画(◆福祉計画法) VTR	5/27・28 a	5/27 9:30~16:40 5/28 9:30~12:40	新潟(新潟医療福祉カレッジ 2号館)	1	
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	3年~	福祉経営論(◆福祉施設管理論) VTR	5/28 b・29	5/28 13:30~16:40 5/29 9:30~16:40		1	
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	2年~	心理学研究法Ⅰ VTR	5/28・29	5/28 12:30~17:20 5/29 9:00~16:10		1	
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-2(◆事前指導②)	6/12	6/12 13:30~16:40		0	
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	1年~	福祉心理学VTR	7/2・3	7/2 12:30~17:20 7/3 9:30~15:00		1	
社演	締切済	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	7/2・3	7/2・3 9:30~16:40		1	
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	7/9・10	7/9・10 9:30~16:40		1	
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	7/16~18	7/16~18 9:30~16:40		2	
夏Ⅲ	6/23		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論 VTR	7/22~24	7/22~24 9:30~16:40		2	
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	1年~	老年心理学 VTR	8/8~10	8/8~10 9:30~16:40		2	
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	2年~	社会福祉原論(職業指導を含む) VTR	8/19~21	8/19~21 9:30~16:40		2	
夏Ⅵ	8/18		★	■	2年~	★■福祉法学 VTR	9/9・10 a	9/9 9:30~16:40 9/10 9:30~12:40		1	
夏Ⅵ	8/18		★	■	2年~	更生保護制度論 VTR	9/10 b・11	9/10 13:30~16:40 9/11 9:30~16:40		1	
夏Ⅵ	8/18	◆			1年~	◆福祉法学	9/9~11	9/9 9:30~16:40 9/10 9:30~16:40 9/11 9:30~16:40		2	
夏Ⅵ	8/18	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	9/17~19	9/17 10:30~17:40 9/18 8:50~17:40 9/19 8:50~14:20		2	
秋Ⅰ	9/8		★	■	2年~	社会福祉援助技術論A VTR	9/30・10/1 a	9/30 9:30~16:40 9/31 9:30~12:40		1	
秋Ⅰ	9/8		★	■	2年~	社会福祉援助技術論B VTR	10/1 b・2	10/1 13:30~16:40 10/2 9:30~16:40		1	
秋Ⅰ	9/8	◆	★	■	3年~	公的扶助論 VTR	10/15・16	10/15 12:30~17:20 10/16 9:30~15:00		長岡(長岡こども福祉カレッジ)	1
秋Ⅰ	9/8		★	■	1年~	介護概論 VTR	10/15・16	10/15 12:30~17:20 10/16 9:30~15:00		1	
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	2年~	臨床心理学	10/28~30	10/28~30 9:30~16:40	2		
社演	9/30	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	10/29・30	10/29・30 9:30~16:40	1		
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	11/5・6	11/5・6 9:30~16:40	新潟(新潟医療福祉カレッジ 2号館)	1	
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	3年~	社会調査の基礎(◆社会福祉援助技術論Ⅱ) VTR	11/12・13	11/12 12:30~17:20 11/13 9:30~15:00	1		
社後	9/30	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3+演習C-2(◆事後指導)	11/26・27	11/26・27 9:30~16:40	2+1		

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
秋Ⅲ	10/27	◆	★	■	1年~	心理アセスメントVTR	11/26・27	11/26 12:30~17:20 11/27 9:30~15:00	新潟(新潟医療福祉カレッジ 2号館)	1
社前	9/15		★	■	2年~	社福実習指導A	H29 2/12	2/12 10:00~17:10		0

■仙台開講・共通基礎科目・社会福祉選択科目スクーリング(開講日順)

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
夏Ⅰ	4/28	共通基礎			1年~	福祉と経済	5/20~22	5/20 10:30~17:40 5/21 8:50~17:40 5/22 8:50~14:20	仙台(東口)	2
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	2年~	福祉リスクマネジメント	6/3~5	6/3 10:30~17:40 6/4 8:50~17:40 6/5 8:50~14:20		2
夏Ⅱ	5/19	共通基礎			1年~	社会福祉学入門(社会福祉の基礎)	6/18・19	6/18 10:30~17:40 6/19 9:20~16:30		1
夏Ⅱ	5/19	共通基礎			1年~	基礎演習	6/25・26	6/25 10:30~18:00 6/26 8:50~14:50	仙台(東口)または(国見)	1
夏Ⅱ	5/19	共通基礎			1年~	科学的な見方・考え方	7/1~3	7/1 10:30~17:40 7/2 8:50~17:40 7/3 8:50~14:20	仙台(東口) (7/2・3は国見)	2
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	2年~	レクリエーション概論	7/2・3	7/2 12:40~17:30 7/3 9:20~14:50	仙台(東口)	1
夏Ⅲ	6/23		★	■	3年~	介護技術	7/17・18	7/17 12:50~17:40 7/18 8:50~14:20	仙台(国見)	1
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	3年~	レクリエーション実技	8/5~7	8/5 10:30~17:40 8/6・7 9:20~16:30		1
夏Ⅳ	7/7	共通基礎			1年~	生命の科学	8/11~13	8/11 10:30~17:40 8/12 8:50~17:40 8/13 8:50~14:20	仙台(東口)	2
夏Ⅴ	7/28	共通基礎			1年~	情報処理Ⅰ	8/26~28	8/26 10:30~17:40 8/27・28 9:20~16:30	仙台(国見)	1
夏Ⅵ	8/18	共通基礎			1年~	スポーツ(バレーボール)	9/17~19	9/17 10:30~17:40 9/18・19 9:20~16:30		1
秋Ⅰ	9/8	共通基礎			1年~	法の基礎(日本国憲法を含む)	10/8~10	10/8 10:30~17:40 10/9 8:50~17:40 10/10 8:50~14:20	仙台(東口)	2
特講	9/15	共通基礎			1年~	特講(子どもの貧困)	10/22・23	10/22 10:30~17:40 10/23 8:50~16:00		1
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	1年~	認知症介護論	10/29・30	10/29 10:30~17:40 10/30 9:20~16:30	仙台(東口)	1
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	2年~	医療・福祉経済論	10/29・30	10/29 12:40~17:30 10/30 9:20~14:50		1
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	1年~	NPO論	11/5・6	11/5 12:40~17:30 11/6 9:20~14:50		1
秋Ⅲ	10/27	共通基礎			1年~	人権と福祉	11/19・20	11/19 10:30~17:40 11/20 9:20~16:30		1
秋Ⅲ	10/27	◆	★	■	2年~	統計情報を見る眼	11/19・20	11/19 12:40~17:30 11/20 9:20~14:50		1
秋Ⅲ	10/27	共通基礎			1年~	基礎演習	12/3・4	12/3 10:30~18:00 12/4 8:50~14:50	仙台(東口)または(国見)	1
冬Ⅲ	H29 1/5	共通基礎			1年~	人間と教育	H29 1/27~29	1/27 10:30~17:40 1/28・29 9:20~16:30	仙台(東口)	2

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
冬Ⅲ	H29 1/5	◆	★	■	2年~	福祉用具と生活支援	H29 2/10~12	2/10 10:30~17:40 2/11 8:50~17:40 2/12 8:50~14:20	仙台(東口)	2
冬Ⅲ	H29 1/5	共通基礎			1年~	ボランティア論	H29 2/18・19	2/18 12:40~17:30 2/19 9:20~14:50		1
冬Ⅳ	H29 2/2	◆	★	■	1年~	発達障害者の地域支援	H29 2/25・26	2/25 10:30~17:40 2/26 8:50~16:00		1
冬Ⅳ	H29 2/2	共通基礎			1年~	政治学の基礎	H29 3/11・12	3/11 10:30~17:40 3/12 9:20~16:30		1

■仙台開講・社会福祉士指定科目(精神保健福祉士との共通科目含む)スクーリング(開講日順)

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
社前	締切済		★	■	科目等履修生	社福実習指導A(科目等履修生用)	4/3	4/3 10:00~17:10	仙台(東口)	0
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1+演習C-1(◆事前指導①)	4/9・10	4/9 10:30~17:40 4/10 9:20~16:30		0
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1+演習C-1(◆事前指導①)	4/16・17	4/16 10:30~17:40 4/17 9:20~16:30		0
春Ⅲ	4/7	◆	★	■	3年~	公的扶助論	4/23・24	4/23 12:40~17:30 4/24 9:20~14:50		1
春Ⅲ	4/7		★	■	1年~	高齢者福祉論	4/23・24	4/23 12:40~17:30 4/24 9:20~14:50		1
春Ⅲ+冬Ⅰ	4/7	◆			1年~	◆高齢者福祉論	4/23・24+ 12/10・11	4/23 12:40~17:30 4/24 9:20~14:50 12/10 12:40~17:30 12/11 9:20~14:50		2
春Ⅳ	4/18		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論	5/3~5	5/3 10:30~17:40 5/4 8:50~17:40 5/5 8:50~14:20		2
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1+演習C-1(◆事前指導①)	5/7・8	5/7 10:30~17:40 5/8 9:20~16:30		0
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-1+演習C-1(◆事前指導①)	5/14・15	5/14 10:30~17:40 5/15 8:50~16:00		0
社演	締切済	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	5/28・29	5/28 10:30~17:40 5/29 9:20~16:30		1
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-2(◆事前指導②)	6/4	6/4 9:00~12:10		0
社前	締切済	◆	★	■	4年	社福実習指導B-2(◆事前指導②)	6/11	6/11 9:30~12:40		0
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	1年~	福祉心理学	6/11・12	6/11 12:40~17:30 6/12 9:20~14:50		1
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	3年~	福祉行政と福祉計画(◆福祉計画法)	6/18・19	6/18 12:40~17:30 6/19 9:20~14:50		1
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	6/25・26	6/25 10:30~17:40 6/26 8:50~16:00		1
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	7/2・3	7/2 10:30~17:40 7/3 9:20~16:30		1
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	3年~	福祉経営論(◆福祉施設管理論)	7/9・10	7/9 12:40~17:30 7/10 9:20~14:50		1
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	1年~	福祉社会学	7/16~18	7/16 10:30~17:40 7/17 8:50~17:40 7/18 8:50~14:20		2

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
夏Ⅲ	6/23		★	■	2年~	社会福祉援助技術論A	7/16・17a	7/16 10:30~17:40 7/17 8:50~12:00	仙台(東口)	1
夏Ⅲ	6/23		★	■	2年~	社会福祉援助技術論B	7/17b・18	7/17 12:50~17:40 7/18 8:50~14:20		1
社演	5/31	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	7/23・24	7/23 10:30~17:40 7/24 9:20~16:30		1
社演	6/20		★	■	4年	社福演習C(実習免除者用)	8/6・7	8/6 10:30~17:40 8/7 9:20~16:30		1
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	2年~	社会福祉原論(職業指導を含む)	8/11~13	8/11 10:30~17:40 8/12 8:50~17:40 8/13 8:50~14:20		2
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	8/20~22	8/20 10:30~17:40 8/21 8:50~17:40 8/22 8:50~14:20	仙台(ステーション)	2
社後	7/15	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3+演習C-2(◆事後指導)	8/27・28	8/27 10:30~17:40 8/28 9:20~16:30	仙台(東口)	2+1
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	3年~	社会調査の基礎(◆社会福祉援助技術論Ⅱ)	9/3・4	9/3 10:30~17:40 9/4 9:20~12:30		1
社後	7/15	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3+演習C-2(◆事後指導)	9/10・11	9/10 10:30~17:40 9/11 9:20~16:30		2+1
夏Ⅵ	8/18		★	■	2年~	★■福祉法学	9/17・18a	9/17 10:30~17:40 9/18 9:30~12:40		1
夏Ⅵ	8/18		★	■	2年~	更生保護制度論	9/18b・19	9/18 13:30~16:40 9/19 9:30~16:40		1
夏Ⅵ	8/18	◆			1年~	◆福祉法学	9/17~19	9/17 10:30~17:40 9/18 9:30~16:40 9/19 9:30~16:40		2
夏Ⅵ	8/18	◆	★	■	3年~	社会保障論	9/23~25	9/23 10:30~17:40 9/24 8:50~17:40 9/25 8:50~14:20		2
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	10/1・2	10/1 10:30~17:40 10/2 9:20~16:30		1
秋Ⅰ	9/8		★	■	3年~	保健医療サービス論	10/8・9a	10/8 10:30~17:40 10/9 9:30~12:40		1
秋Ⅰ	9/8		★	■	2年~	★■医学一般	10/9b・10	10/9 13:30~16:40 10/10 9:30~16:40		1
秋Ⅰ	9/8	◆			2年~	◆医学一般	10/8~10	10/8 10:30~17:40 10/9 9:30~16:40 10/10 9:30~16:40		2
社後	7/15	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3+演習C-2(◆事後指導)	10/15・16	10/15 10:30~17:40 10/16 9:20~16:30		2+1
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	10/29・30	10/29 10:30~17:40 10/30 9:20~16:30		1
秋Ⅱ	10/6		★	■	2年~	社会福祉援助技術総論VTR	11/3・5・6	11/3・5・6 10:30~17:40		2
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	11/5・6	11/5 10:30~17:40 11/6 9:20~16:30		1
社演	9/15	◆	★	■	3年~	社福演習B・◆演習Ⅱ	11/12・13	11/12 10:30~17:40 11/13 9:20~16:30	1	
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	3年~	就労支援サービス論	12/10・11	12/10 10:30~17:40 12/11 9:20~16:30	1	
社後	9/30	◆	★	■	4年	社福実習指導B-3+演習C-2(◆事後指導)	12/10・11	12/10 10:30~17:40 12/11 9:20~16:30	2+1	
冬Ⅰ	11/17		★	■	1年~	介護概論	12/10・11	12/10 12:40~17:30 12/11 9:20~14:50	1	

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
冬Ⅰ + 2017 春Ⅰ	11/17	◆			1年~	◆高齢者福祉論	12/10・11+ H29 3/18・19	12/10 12:40~17:30 12/11 9:20~14:50 3/18 12:40~17:30 3/19 9:20~14:50	仙台(東口)	2
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	1年~	児童(・家庭)福祉論	12/23~25	12/23 10:30~17:40 12/24 8:50~17:40 12/25 8:50~14:20		2
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	12/24b・25	12/24 13:30~16:40 12/25 9:30~16:40		1
冬Ⅱ	12/15	◆	★	■	2年~	地域福祉論	H29 1/7~9	1/7 10:30~17:40 1/8 8:50~17:40 1/9 8:50~14:20		2
社演	11/30	◆	★	■	2年~	社福演習A・◆演習Ⅰ	H29 1/21・22	1/21 10:30~17:40 1/22 9:20~16:30		1
社演	12/20		★	■	4年	社福演習C(実習免除者用)	H29 1/28・29	1/28 10:30~17:40 1/29 9:20~16:30		1
冬Ⅲ	H29 1/5	◆	★	■	1年~	障害者福祉論	H29 2/10~12	2/10 10:30~17:40 2/11 8:50~17:40 2/12 8:50~14:20	仙台(ステーション)	2
社前	9/15		★	■	2年~	社福実習指導A	H29 2/11	2/11 10:00~17:10	仙台(東口)	0
社前	9/15		★	■	2年~	社福実習指導A	H29 2/25	2/25 10:00~17:10		0
2017 春Ⅰ	H29 2/23		★	■	1年~	高齢者福祉論	H29 3/18・19	3/18 12:40~17:30 3/19 9:20~14:50		1
2017 春Ⅰ	H29 2/23	◆	★	■	3年~	社会保障論 VTR	H29 3/25~27	3/25 10:30~17:40 3/26 8:50~17:40 3/27 8:50~14:20		2
社前	H29 2/20		★	■	科目等履修生	社福実習指導A(科目等履修生用)	H29 4/2	4/2 10:00~17:10		0

■仙台開講・精神保健福祉士指定科目スクーリング(開講日順)

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位	
春Ⅱ	3/17			■	2年~	精神保健福祉援助技術 総論Ⅰ	4/16・17	4/16 12:40~17:30 4/17 9:20~14:50	仙台(東口)	1	
春Ⅱ + 夏Ⅳ	3/17	◆	★		2年~	精神保健福祉援助技術 総論	4/16・17+ 7/30・31	4/16 12:40~17:30 4/17 9:20~14:50 7/30 12:40~17:30 7/31 9:20~14:50	仙台(東口) (7/30・31は ステーション)	2	
春Ⅲ	4/7	◆	★	■	2年~	精神保健福祉の理論 (◆★精神保健福祉論 Ⅰ)	4/23・24	4/23 12:40~17:30 4/24 9:20~14:50	仙台(東口)	1	
精演	締切済			■	4年	精保演習C-1+精保 実習指導B-1	5/7・8	5/7 10:00~16:20 5/8 9:20~16:30		0	
精演	締切済			■	4年	精保演習C-1+精保 実習指導B-1	5/21・22	5/21 10:00~16:20 5/22 9:20~16:30		0	
精前	4/1	◆	★		4年	◆★精保実習(事前指 導)	5/22	5/22 10:00~17:10		0	
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	3年~	精神医学	5/27~29	5/27 10:30~17:40 5/28・29 9:20~16:30		仙台(ステーション)	2
精演	締切済			■	4年	精保演習C(実習免除 者用)	6/4・5	6/4 10:00~17:10 6/5 9:20~16:30		仙台(東口)	1
精前	4/1	◆	★		4年	◆★精保実習(事前指 導)	6/5	6/5 10:00~17:10	0		
精演	締切済	◆	★		3年~	◆★精保演習	6/18・19	6/18 10:00~18:00 6/19 9:20~16:30	1		

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
精演	4/30			■	2年~	精保演習A	6/18・19	6/18 10:00~18:50 (18:10~18:50) 6/19 9:20~17:20 (16:40~17:20) ()内は選考試験時間	仙台(東口)	1
精演	締切済	◆	★		3年~	◆★精保演習	7/9・10	7/9 10:00~18:00 7/10 9:20~16:30		1
精演	4/30			■	2年~	精保演習A	7/9・10	7/9 10:00~18:50 (18:10~18:50) 7/10 9:20~17:20 (16:40~17:20) ()内は選考試験時間		1
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	3年~	精神科リハビリテーション学	7/16~18	7/16 10:30~17:40 7/17 8:50~17:40 7/18 8:50~14:20		2
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	2年~	精神保健福祉援助技術各論	7/23・24	7/23 12:40~17:30 7/24 9:20~14:50		1
夏Ⅳ	7/7			■	2年~	精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	7/30・31	7/30 12:40~17:30 7/31 9:20~14:50	仙台(ステーション)	1
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	2年~	精神保健福祉のサービス(◆★精神保健福祉論Ⅱ)	8/6・7	8/6 12:40~17:30 8/7 9:20~14:50	仙台(東口)	1
精前	4/30			■	3年~	精保演習B-1+精保実習指導A-1	8/20・21	8/20 10:00~18:00 8/21 9:20~16:30		0
精後	4/1	◆	★		4年	◆★精保実習(事後指導)	9/3・4	9/3 12:40~17:30 9/4 9:20~12:30		1
精前	4/30			■	3年~	精保演習B-1+精保実習指導A-1	9/3・4	9/3 10:00~18:00 9/4 8:50~16:00		0
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	3年~	精神保健福祉の制度(◆★精神保健福祉論Ⅲ)	11/5・6	11/5 12:40~17:30 11/6 9:20~14:50		1
精演	9/15	◆	★		3年~	◆★精保演習	11/12・13	11/12 10:00~18:00 11/13 9:20~16:30	仙台(東口)	1
精演	10/31			■	4年	精保演習C-2+精保実習指導B-2	11/26・27	11/26 10:00~17:10 11/27 9:20~16:30		2
精演	11/30			■	2年~	精保演習A	12/10・11	12/10 10:00~18:50 (18:10~18:50) 12/11 9:20~17:20 (16:40~17:20) ()内は選考試験時間		1
精演	11/30			■	2年~	精保演習A	H29 1/21・22	1/21 10:00~18:50 (18:10~18:50) 1/22 9:20~17:20 (16:40~17:20) ()内は選考試験時間		1
精後	10/31			■	3年~	精保演習B-2+精保実習指導A-2	H29 1/21・22	1/21 10:00~18:00 (17:20~18:00) 1/22 9:20~17:20 (16:40~17:20) ()内は選考試験時間		2
精演	11/30			■	3年~	精保演習B(実習免除者用)	H29 2/4・5	2/4 10:00~17:10 2/5 9:20~14:50	仙台(東口)	1
精後	4/1	◆	★		4年	◆★精保実習(事後指導)	H29 2/11・12	2/11 12:40~17:30 2/12 9:20~12:30		1
精演	10/31			■	4年	精保演習C-2+精保実習指導B-2	H29 2/11・12	2/11 10:00~17:10 2/12 9:20~16:30		2
精後	10/31			■	3年~	精保演習B-2+精保実習指導A-2	H29 3/4・5	3/4 10:00~18:00 (17:20~18:00) 3/5 9:20~17:20 (16:40~17:20) ()内は選考試験時間		2

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
2017 春Ⅰ	H29 2/23	◆	★	■	3年~	精神科リハビリテーション学	H29 3/18~20	3/18 10:30~17:40 3/19 8:50~17:40 3/20 8:50~14:20	仙台(東口)	2

■仙台開講・心理系科目スクーリング(開講日順)

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位	
春Ⅲ	4/7	◆	★	■	1年~	カウンセリングⅠ	4/23・24	4/23 10:50~18:00 4/24 9:20~16:30	仙台(東口)	1	
春Ⅲ	4/7	◆	★	■	1年~	生涯発達心理学	4/29~5/1	4/29 10:30~17:40 4/30 8:50~17:40 5/1 8:50~14:20		2	
春Ⅳ	4/18	◆	★	■	2年~	臨床心理学	5/3~5	5/3 10:30~17:40 5/4 8:50~17:40 5/5 8:50~14:20		2	
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	2年~	人的資源論	5/21・22	5/21 10:30~17:40 5/22 9:20~16:30		1	
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	2年~	産業カウンセリングⅠ	5/28・29	5/28 10:30~17:40 5/29 9:20~16:30		1	
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	1年~	福祉心理学	6/11・12	6/11 12:40~17:30 6/12 9:20~14:50		1	
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	2年~	産業カウンセリングⅡ	6/18・19	6/18 10:30~17:40 6/19 9:20~16:30		1	
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	2年~	心理学研究法Ⅰ	6/25・26	6/25 10:30~17:40 6/26 8:50~16:00		1	
夏Ⅱ	5/19	◆	★	■	1年~	社会心理学	7/9・10	7/9 12:40~17:30 7/10 9:20~14:50		1	
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	2年~	心理療法	7/16~18	7/16 10:30~17:40 7/17 8:50~17:40 7/18 8:50~14:20		2	
夏Ⅲ	6/23	◆	★	■	1年~	児童青年心理学	7/22~24	7/22 10:30~17:40 7/23 8:50~17:40 7/24 8:50~14:20		2	
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	1年~	老年心理学	8/11~13	8/11 10:30~17:40 8/12 8:50~17:40 8/13 8:50~14:20		2	
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	1年~	人格心理学	8/16~18	8/16 10:30~17:40 8/17 8:50~17:40 8/18 8:50~14:20		2	
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	1年~	心理学実験Ⅱ	8/19~22	8/19 12:20~18:00 8/20~22 9:30~15:00		仙台(国見)および (ステーション)	1
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	2年~	心理学研究法Ⅱ	8/23・24	8/23 12:40~17:30 8/24 9:20~14:50		仙台(国見)	1
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	1年~	心理学実験Ⅰ	8/25~28	8/25 12:20~18:00 8/26~28 9:30~15:00		仙台(東口)	1
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	2年~	カウンセリング演習Ⅰ	8/27・28	8/27 10:30~17:40 8/28 9:20~16:30			1
夏Ⅵ	8/18	◆	★	■	2年~	認知心理学	9/17~19	9/17 10:30~17:40 9/18 8:50~17:40 9/19 8:50~14:20			2
夏Ⅵ	8/18	◆	★	■	1年~	カウンセリングⅡ	9/24・25	9/24 10:30~17:40 9/25 9:20~16:30			1
秋Ⅰ	9/8	◆	★	■	2年~	学習心理学	10/1・2	10/1 12:40~17:30 10/2 9:20~14:50	1		
秋Ⅰ	9/8	◆	★	■	2年~	障害児の心理	10/8~10	10/8 10:30~17:40 10/9 8:50~17:40 10/10 8:50~14:20	2		

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
特講	9/15	◆	★	■	1年~	特講・福祉心理学5 (自分さがしの心理学)	10/15・16	10/15 10:30~17:40 10/16 9:20~16:30	仙台(東口)	1
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	1年~	教育心理学	10/29・30	10/29 12:40~17:30 10/30 9:20~14:50		1
秋Ⅱ	10/6	◆	★	■	1年~	人間関係論	11/12・13	11/12 10:30~17:40 11/13 9:20~16:30		1
秋Ⅲ	10/27	◆	★	■	2年~	統計情報を見る眼	11/19・20	11/19 12:40~17:30 11/20 9:20~14:50		1
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	1年~	ライフサイクルと福祉心理学	12/17・18	12/17 10:30~17:40 12/18 9:20~16:30		1
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	1年~	家族心理学	12/23・24a	12/23 10:30~17:40 12/24 9:30~12:40		1
冬Ⅰ	11/17	◆	★	■	1年~	福祉心理学 VTR	12/24b・25	12/24 13:30~16:40 12/25 9:20~16:40		1
冬Ⅱ	12/15	◆	★	■	1年~	心理学概論	H29 1/7~9	1/7 10:30~17:40 1/8 8:50~17:40 1/9 8:50~14:20	仙台(国見)	2
特講	H29 1/10	◆	★	■	1年~	特講・福祉心理学9 (コミュニティ心理学)	H29 2/11・12	2/11 10:30~17:40 2/12 9:20~16:30		1
冬Ⅳ	H29 2/2	◆	★	■	2年~	心理学研究法Ⅱ	H29 3/4・5	3/4 12:40~17:30 3/5 9:20~14:50	仙台(国見)	1

■仙台開講・特別支援教育関連科目スクーリング(開講日順)

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
夏Ⅰ	4/28	◆	★	■	2年~	特別支援教育支援員概論	6/4・5	6/4 10:30~17:40 6/5 9:20~16:30	仙台(国見)	1
夏Ⅳ	7/7	◆	★	■	2年~	聴覚障害教育	7/27~29	7/27 10:30~17:40 7/28 8:50~17:40 7/29 8:50~14:20	仙台(東口)	2
夏Ⅲ	7/7	◆	★	■	3年~	障害者教育実習の事前 (・事後)指導	7/30・31	7/30 10:50~18:20 7/31 8:50~16:00	仙台(ステーション)	1
冬Ⅲ	H29 1/5	◆	★	■	3年~	発達障害者の心理	H29 2/18・19	2/18 12:40~17:30 2/19 9:20~14:50	仙台(東口)	1
2017 春Ⅰ	H29 2/23	◆	★	■	3年~	障害者教育実習の事前 (・事後)指導	H29 3/25・26	3/25 10:50~18:20 3/26 8:50~16:00		1

■仙台開講・高等学校福祉科関連教職科目スクーリング(開講日順)

開講期	申込締切	14~	21~	24~	配当学年	科目名	開講日	開講時間	開講地(予定会場)	S単位
介護	6/10	◆	★		3年~	~22 介護実習事前 (・事後)指導	7/16~18	7/16 10:30~17:40 7/17 8:50~17:40 7/18 8:50~14:20	仙台(国見)	1
介護	6/10		★	■	3年~	23~ 介護実習事前 (・事後)指導+介護技術	7/16~18	7/16 10:30~17:40 7/17 8:50~17:40 7/18 8:50~14:20		1+1
夏Ⅲ	6/23		★	■	3年~	介護技術	7/17・18	7/17 12:50~17:40 7/18 8:50~14:20	仙台(東口)	1
夏Ⅴ	7/28	◆	★	■	4年	教職実践演習(高)	8/19~21	8/19 10:30~17:40 8/20 8:50~17:40 8/21 8:50~14:20		2
2017 春Ⅰ	H29 2/23	◆	★	■	3年~	教育実習の事前(・事後)指導	H29 3/25・26	3/25 12:40~18:00 3/26 9:20~16:40		1

■仙台開講・幼保特例講座科目スクーリング（開講日順）

開講期	申込締切	科目名	開講日	開講時間	開講地（予定会場）	S単位
幼保	7/15	乳児保育	8/20・21	8/20 10:50~18:00 8/21 9:20~16:30	仙台（ステーション）	—
幼保	11/10	乳児保育	12/10・11	12/10 10:50~18:00 12/11 9:20~16:30	仙台（東口）	—

平成28年度 スクーリング開講予定 (科目順)

● 共通基礎科目・基礎演習

情報処理Ⅰ 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
1年～	ボランティア論	仙台	H29 2/18・19	6	5,000円
		オンデマンド (3部参照)			
	科学的な見方・考え方	仙台	7/1～3	12	10,000円
	基礎演習	仙台	6/25・26	7.5	5,000円
		仙台	12/3・4		
	情報処理Ⅰ	仙台	8/26～28	12	10,000円
	福祉と経済	仙台	5/20～22	12	10,000円
	法の基礎 (日本国憲法を含む)	仙台	10/8～10	12	10,000円
		オンデマンド (3部参照)		12	
	人間と教育	仙台	H29 1/27～29	12	10,000円
	政治学の基礎	仙台	H29 3/11・12	8	5,000円
	人権と福祉	仙台	11/19・20	8	7,000円
	社会福祉学入門	仙台	6/18・19	8	5,000円
		オンデマンド (3部参照)			
	生命の科学	仙台	8/11～13	12	10,000円
	コミュニケーション英語	平成29年度開講			
スポーツ (バレーボール)	仙台	9/17～19	12	10,000円	
特講 (子どもの貧困)	仙台	10/22・23	8	7,000円	
産能大学との単位互換協定にもとづく科目	東京	6～8月ごろ 11～12月ごろ	15	10,000円	

■ 社会福祉士指定科目 (精神保健福祉士との共通科目含む)

演習・実習指導 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
2年～	社会福祉原論 (職業指導を含む)	仙台	8/11～13	12	10,000円
		札幌	H29 1/7～9		
		東京	10/8～10		
		オンデマンド (3部参照)			
	社会福祉原論 (職業指導を含む) VTR	新潟	8/19～21		
2年～	地域福祉論	仙台	H29 1/7～9	12	10,000円
		盛岡	12/23～25		
		オンデマンド (3部参照)			

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
3年～	社会保障論	仙台	9/23～25	12	10,000円
		東京	12/16～18		
		オンデマンド（3部参照）			
3年～	社会保障論 VTR	仙台	H29 3/25～27	12	10,000円
		長岡	4/8～10		
3年～	公的扶助論	仙台	4/23・24	6	5,000円
		札幌	8/6・7		
		東京	5/28・29		
		オンデマンド（3部参照）			
	公的扶助論 VTR	盛岡	10/22・23		
長岡		10/15・16			
2年～	★■福祉法学	仙台	9/17・18 a	6	5,000円
		盛岡	11/19・20		
		東京	H29 3/18・19 a		
	オンデマンド（3部参照）				
★■福祉法学 VTR	新潟	9/9・10 a			
1年～	◆福祉法学	仙台	9/17～19	12	10,000円
		新潟	9/9～11		
		東京	H29 3/18～20		
1年～	福祉社会学	仙台	7/16～18	12	10,000円
		盛岡	9/17～19		
1年～	福祉心理学	仙台	6/11・12	6	5,000円
		オンデマンド（3部参照）			
	福祉心理学 VTR	仙台	12/24 b・25		
		札幌	10/15・16		
		青森	9/3・4		
		盛岡	H29 2/18・19		
		新潟	7/2・3		
東京	8/20・21				
2年～	★■医学一般	仙台	10/9 b・10	6	5,000円
		オンデマンド（3部参照）			
★■医学一般 VTR	青森	6/25・26			
2年～	◆医学一般	仙台	10/8～10	12	10,000円
3年～	福祉行財政と福祉計画（◆福祉計画法）	仙台	6/18・19	6	5,000円
		オンデマンド（3部参照）			
福祉行財政と福祉計画（◆福祉計画法）VTR	新潟	5/27・28 a			
1年～	障害者福祉論	仙台	8/20～22	12	10,000円

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
1年～	障害者福祉論	仙台	H29 2/10～12	12	10,000円
		札幌	7/16～18		
		新潟	9/17～19		
		東京	9/17～19		
		オンデマンド（3部参照）			
	障害者福祉論 VTR	盛岡	7/16～18		
3年～	保健医療サービス論	仙台	10/8・9 a	6	5,000円
		盛岡	10/1・2		
		オンデマンド（3部参照）			
2年～	社会福祉援助技術総論	仙台	5/3～5	12	10,000円
		オンデマンド（3部参照）			
	社会福祉援助技術総論 VTR	仙台	11/3・5・6		
		札幌	5/7・8・15		
		新潟	7/22～24		
		長岡	5/27～29		
東京	4/29～5/1				
2年～	社会福祉援助技術論 A	仙台	7/16・17a	6	5,000円
		札幌	9/17・18 a		
		オンデマンド（3部参照）			
	社会福祉援助技術論 A VTR	新潟	9/30・10/1 a		
2年～	社会福祉援助技術論 B	仙台	7/17b・18	6	5,000円
		札幌	9/18b・19		
		オンデマンド（3部参照）			
	社会福祉援助技術論 B VTR	新潟	10/1 b・2		
3年～	社会調査の基礎（◆社会福祉援助技術論Ⅱ）	仙台	9/3・4	6	5,000円
		オンデマンド（3部参照）			
	社会調査の基礎（◆社会福祉援助技術論Ⅱ） VTR	新潟	11/12・13		
		東京	5/7・8		
3年～	福祉経営論（◆福祉施設管理論）	仙台	7/9・10	6	5,000円
		札幌	8/27・28		
		オンデマンド（3部参照）			
	福祉経営論（◆福祉施設管理論） VTR	新潟	5/28 b・29		
1年～	高齢者福祉論	仙台	4/23・24	6	5,000円
		仙台	H29 3/18・19		
		東京	6/4・5		
1年～	介護概論	仙台	12/10・11	6	5,000円
		盛岡	7/30・31		
		東京	11/19・20		

配当 学年	科 目 名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
1年～	介護概論	オンデマンド（3部参照）		6	5,000円
1年～	介護概論 VTR	新潟	10/15・16	6	5,000円
1年～	児童（・家庭）福祉論	仙台	12/23～25	12	10,000円
		札幌	12/23～25		
		盛岡	10/8～10		
		新潟	7/16～18		
		東京	H29 1/7～9		
1年～	◆高齢者福祉論	仙台	4/23・24+ 12/10・11	12	10,000円
		仙台	12/10・11+ H29 3/18・19		
2年～	更生保護制度論	仙台	9/18b・19	6	5,000円
		東京	H29 3/19b・20		
	オンデマンド（3部参照）				
2年～	更生保護制度論 VTR	新潟	9/10b・11		
		3年～	就労支援サービス論	仙台	12/10・11
オンデマンド（3部参照）					
2年～	社福演習A・◆演習Ⅰ	仙台	6/25・26	8	10,000円
		仙台	7/2・3		
		札幌	7/2・3		
		東京	7/2・3		
		盛岡	7/9・10		
		新潟	7/9・10		
		東京	7/9・10		
		仙台	7/23・24		
		新潟	10/29・30		
仙台	H29 1/21・22				
3年～	社福演習B・◆演習Ⅱ	仙台	5/28・29	8	10,000円
		新潟	7/2・3		
		仙台	10/1・2		
		盛岡	10/15・16		
		東京	10/15・16		
		仙台	10/29・30		
		仙台	11/5・6		
		札幌	11/5・6		
		新潟	11/5・6		
		東京	11/5・6		
		仙台	11/12・13		

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
4年	社福演習C（実習免除者用）	仙台	8 / 6・7	8	10,000円
		仙台	H29 1 / 28・29		
2年～	社福実習指導A	盛岡	H29 2 / 4	4	—
		仙台	H29 2 / 11		
		新潟	H29 2 / 12		
		札幌	H29 2 / 18		
		東京	H29 2 / 19		
		仙台	H29 2 / 25		
科目等履修生	社福実習指導A（科目等履修生用）	仙台	4 / 3	4	—
		仙台	H29 4 / 2		
4年	社福実習指導B-1 + 演習C-1（◆事前指導①）	仙台	4 / 9・10	8	20,000円
		仙台	4 / 16・17		
		東京	4 / 16・17		
		仙台	5 / 7・8		
		札幌	5 / 7・8		
		仙台	5 / 14・15		
		新潟	5 / 14・15		
東京	5 / 21・22				
4年	社福実習指導B-2（◆事前指導②）	仙台	6 / 4	2	—
		仙台	6 / 11		
		札幌	6 / 11		
		青森	6 / 11		
		秋田	6 / 11		
		郡山	6 / 11		
		盛岡	6 / 12		
		山形	6 / 12		
		新潟	6 / 12		
東京	6 / 12				
4年	社福実習指導B-3 + 演習C-2（◆事後指導）	仙台	8 / 27・28	8	10,000円
		仙台	9 / 10・11		
		仙台	10 / 15・16		
		盛岡	11 / 12・13		
		札幌	11 / 19・20		
		新潟	11 / 26・27		
		仙台	12 / 10・11		
		東京	12 / 10・11		

■精神保健福祉士指定科目（社会福祉士との共通科目除く）

演習・実習指導 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
3年～	精神医学	仙台	5/27～29	12	10,000円
2年～	◆★精神保健福祉援助技術総論	仙台	4/16・17+ 7/30・31	12	10,000円
2年～	精神保健福祉援助技術各論	仙台	7/23・24	6	5,000円
2年～	精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	仙台	4/16・17	6	5,000円
2年～	精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	仙台	7/30・31	6	5,000円
2年～	精神保健福祉の理論（◆★精神保健福祉論Ⅰ）	仙台 オンデマンド（3部参照）	4/23・24	6	5,000円
3年～	精神科リハビリテーション学	仙台 仙台	7/16～18 H29 3/18～20	12	10,000円
2年～	精神保健福祉のサービス（◆★精神保健福祉論Ⅱ）	仙台 オンデマンド（3部参照）	8/6・7	6	5,000円
3年～	精神保健福祉の制度（◆★精神保健福祉論Ⅲ）	仙台 オンデマンド（3部参照）	11/5・6	6	5,000円
2年～	精保演習A	仙台 仙台 仙台 仙台	6/18・19 7/9・10 12/10・11 H29 1/21・22	8	10,000円
3年～	◆★精保演習	仙台 仙台 仙台	6/18・19 7/9・10 11/12・13	8	10,000円
3年～	精保演習B（実習免除者用）	仙台	H29 2/4・5	7	10,000円
3年～	精保演習B-1 + 精保実習指導A-1	仙台 仙台	8/20・21 9/3・4	8	10,000円
3年～	精保演習B-2 + 精保実習指導A-2	仙台 仙台	H29 1/21・22 H29 3/4・5	8	10,000円
4年	精保演習C（実習免除者用）	仙台	6/4・5	8	10,000円
4年	精保演習C-1 + 精保実習指導B-1	仙台 仙台	5/7・8 5/21・22	7	10,000円
4年	精保演習C-2 + 精保実習指導B-2	仙台 仙台	11/26・27 H29 2/11・12	7	10,000円
4年	◆★精保実習（事前指導）	仙台 仙台	5/22 6/5	4	10,000円
4年	◆★精保実習（事後指導）	仙台 仙台	9/3・4 H29 2/11・12	6	—

■社会福祉学科選択科目（指定科目・教職科目・心理系科目以外）

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料	
1年～	社会福祉の基礎	仙台	6/18・19	8	5,000円	
1年～	基礎演習	仙台	6/25・26	7.5	5,000円	
		仙台	12/3・4			
2年～	統計情報を見る眼	仙台	11/19・20	7	5,000円	
		オンデマンド（3部参照）				
1年～	発達障害者の地域支援	仙台	H29 2/25・26	8	7,000円	
		オンデマンド（3部参照）				
1年～	認知症介護論	仙台	10/29・30	8	7,000円	
2年～	知的障害者福祉論	東京	10/1・2	6	5,000円	
3年～	ケアマネジメント論	平成29年度開講				
1年～	NPO論	仙台	11/5・6	6	5,000円	
2年～	福祉リスクマネジメント	仙台	6/3～5	12	10,000円	
2年～	福祉用具と生活支援	仙台	H29 2/10～12	12	10,000円	
2年～	リハビリテーション論	平成29年度開講				
2年～	医療・福祉経済論	仙台	10/29・30	6	5,000円	
2年～	家族法	オンデマンド（3部参照）			12	10,000円
3年～	社会福祉法制	平成29年度開講				
2年～	人的資源論	仙台	5/21・22	8	7,000円	
2年～	レクリエーション概論	仙台	7/2・3	6	5,000円	
3年～	レクリエーション実技	仙台	8/5～7	12	10,000円	
1年～	産能大学との単位互換協定にもとづく科目	東京	6～8月ごろ 11～12月ごろ	15	10,000円	

■高等学校福祉科教諭免許状関連科目

すべて受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
3年～	介護技術	仙台	7/17・18	6	10,000円
3年～	～22 介護実習事前（・事後）指導	仙台	7/16～18	12	10,000円
3年～	23～ 介護実習事前（・事後）指導＋介護技術	仙台	7/16～18	6＋6	20,000円
3年～	教育実習の事前（・事後）指導	仙台	H29 3/25・26	7	10,000円
4年	教職実践演習（高）	仙台	8/19～21	12	10,000円

■特別支援学校教諭免許状関連科目

事前指導 受講条件あり

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
2年～	障害者教育総論	平成28年度以降開講なし			
3年～	知的障害者の心理				
2年～	肢体不自由教育				
2年～	知的障害教育				
2年～	聴覚障害教育				
2年～	視覚障害教育総論	平成28年度以降開講なし			
3年～	重複障害教育総論				
3年～	発達障害者の心理	仙台	H29 2 / 18・19	6	5,000円
3年～	発達障害教育総論	平成28年度以降開講なし			
3年～	自閉症教育総論				
3年～	障害者教育実習の事前（・事後）指導	仙台	7 / 30・31	8	10,000円
		仙台	H29 3 / 25・26		
2年～	特別支援教育支援員概論	仙台	6 / 4・5	8	7,000円

■心理系専門科目

心理学研究法Ⅰ・Ⅱ 受講条件あり

心理療法・臨床心理学・カウンセリング演習Ⅰ・産業カウンセリングⅡ 受講前の推奨条件あり

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
1年～	福祉心理学	仙台	6 / 11・12	6	5,000円
		オンデマンド（3部参照）			
	仙台	12 / 24b・25			
	札幌	10 / 15・16			
	青森	9 / 3・4			
	盛岡	H29 2 / 18・19			
	新潟	7 / 2・3			
2年～	統計情報を見る眼	仙台	11 / 19・20	7	5,000円
		オンデマンド（3部参照）			
2年～	人的資源論	仙台	5 / 21・22	8	7,000円
1年～	心理学概論	仙台	H29 1 / 7～9	12	10,000円
		東京	7 / 16～18		
		オンデマンド（3部参照）			
1年～	心理学実験Ⅰ	仙台	8 / 25～28	13	10,000円
		東京	9 / 10～12		
1年～	心理学実験Ⅱ	仙台	8 / 19～22	13	10,000円

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
2年～	心理学研究法Ⅰ	仙台	6/25・26	8	5,000円
			オンデマンド（3部参照）	7	
2年～	心理学研究法Ⅰ VTR	新潟	5/28・29	7	5,000円
2年～	心理学研究法Ⅱ	仙台	8/23・24	6	10,000円
		仙台	H29 3/4・5		
1年～	社会心理学	仙台	7/9・10	6	5,000円
			オンデマンド（3部参照）		
1年～	家族心理学	仙台	12/23・24 a	6	5,000円
1年～	人間関係論	仙台	11/12・13	8	7,000円
		東京	11/26・27		
			オンデマンド（3部参照）		
2年～	環境心理学		オンデマンド（3部参照）	6	5,000円
1年～	生涯発達心理学	仙台	4/29～5/1	12	10,000円
			オンデマンド（3部参照）		
	生涯発達心理学 VTR	新潟	4/29～5/1		
1年～	児童青年心理学	仙台	7/22～24	12	10,000円
1年～	老年心理学	仙台	8/11～13	12	10,000円
			オンデマンド（3部参照）		
		新潟	8/8～10		
1年～	教育心理学	仙台	10/29・30	6	5,000円
2年～	障害児の心理	仙台	10/8～10/10	12	10,000円
			オンデマンド（3部参照）		
1年～	人格心理学	仙台	8/16～18	12	10,000円
			オンデマンド（3部参照）		
1年～	心理アセスメント		オンデマンド（3部参照）	6	5,000円
		新潟	11/26・27		
1年～	ライフサイクルと福祉心理学	仙台	12/17・18	8	7,000円
2年～	臨床心理学	仙台	5/3～5	12	10,000円
		札幌	10/8～10		
		新潟	10/28～30		
2年～	心理療法	仙台	7/16～18	12	10,000円
1年～	カウンセリングⅠ	仙台	4/23・24	8	7,000円
		札幌	H29 1/21・22		
1年～	カウンセリングⅡ	仙台	9/24・25	8	7,000円
2年～	産業カウンセリングⅠ	仙台	5/28・29	8	7,000円
2年～	産業カウンセリングⅡ	仙台	6/18・19	8	7,000円
2年～	カウンセリング演習Ⅰ	仙台	8/27・28	8	7,000円

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
2年～	カウンセリング演習Ⅱ	東京	8/6・7	8	7,000円
2年～	認知心理学	仙台	9/17～19	12	10,000円
	認知心理学 VTR	新潟	5/3～5		
2年～	学習心理学	仙台	10/1・2	6	5,000円
			オンデマンド（3部参照）		
1年～	特講・福祉心理学4（スクール・カウンセリング）		オンデマンド（3部参照）	8	7,000円
1年～	特講・福祉心理学5（自分さがしの心理学）	仙台	10/15・16	8	7,000円
1年～	特講・福祉心理学9（コミュニティ心理学）	仙台	H29 2/11・12	8	7,000円
			オンデマンド（3部参照）		
1年～	特講・福祉心理学11（受容と排斥の心理学）		オンデマンド（3部参照）	8	7,000円

■幼保特例講座科目

配当学年	科目名	開講地	28年度開講日	コマ数	受講料
幼保	乳児保育	仙台	8/20・21	8	10,000円
		仙台	12/10・11		

学習ガイダンス開催予定

学習ガイダンスでは、『学習の手引き』をもとに通信教育部で学習を始めるにあたって是非知っておいてほしいこと（学習の進め方や諸手続きなど）を解説します。

下記の会場での開催以外に、通信教育部ホームページ「学習ガイダンス」でも「動画版学習ガイダンス」を公開しておりますのでご利用ください。(http://www.tfu.ac.jp/tushin/ondemand/guidancu/)

●学習ガイダンス（学習全体の説明後に個別相談を行います）

地域	日程	時間	会場	MAP
仙台	3 / 26(土)	10 : 00~11 : 30	仙台駅東口キャンパス ※ 教室は当日の案内掲示参照	p. 220
	4 / 10(日)	10 : 00~11 : 30		
	4 / 24(日)	15 : 00~16 : 15		
	5 / 3(火)	17 : 45~19 : 00		
	5 / 7(土)	14 : 00~15 : 30		
	6 / 26(日)	15 : 00~16 : 30		
	8 / 20(土)	10 : 00~11 : 30		
	9 / 11(日)	14 : 00~15 : 30		
	10 / 1(土)	10 : 00~11 : 30		
11 / 5(土)	14 : 00~15 : 30			
札幌	5 / 7(土)	10 : 00~11 : 30	かでの 2・7 6階620会議室	p. 221
青森	4 / 3(日)	13 : 30~15 : 00	アウガ 5階研修室	p. 223
	5 / 14(土)	10 : 00~11 : 30		
盛岡	4 / 2(土)	10 : 00~11 : 30	アイーナ 7階会議室701	p. 224
	5 / 15(日)	13 : 30~15 : 00	岩手県自治会館 3階第2会議室	p. 225
福島	5 / 14(土)	10 : 00~11 : 30	福島テルサ 3階あづま	p. 227
東京	3 / 26(土)	13 : 30~15 : 00	東京サテライト（四ツ谷）	p. 230
	5 / 15(日)	13 : 30~15 : 00		
	9 / 3(土)	10 : 00~11 : 30		
新潟	5 / 15(日)	13 : 30~15 : 00	新潟医療福祉カレッジ 2号館	p. 231

●スクーリング受講者向けガイダンス（当日のスクーリング受講者対象『With』114号p.44参照）

地域	日程	時間	会場	MAP
仙台	4 / 23(土)	17 : 35~18 : 20	仙台駅東口キャンパス ※ 教室は当日の案内掲示参照	p. 220
	4 / 24(日)	12 : 30~13 : 20		
	5 / 3(火)	12 : 00~12 : 50		
	5 / 4(水)	12 : 00~12 : 50		
	6 / 11(土)	17 : 35~18 : 20		
東京	4 / 29(金)	13 : 15~14 : 05	東京サテライト（四ツ谷）	p. 230

●個別相談ガイダンス（要予約・申込みは郵送・FAX・メール）

地域	日程	時間	会場	MAP
札幌	9 / 4(日)	13 : 00~15 : 00 [要予約]	かでの 2・7 5階540会議室	p. 221
青森	8 / 20(土)	10 : 00~12 : 00 [要予約]	アウガ 5階研修室	p. 223
盛岡	8 / 21(日)	13 : 00~15 : 00 [要予約]	アイーナ 8階会議室802	p. 224
秋田	8 / 20(土)	10 : 00~12 : 00 [要予約]	秋田県生涯学習センター 5階第3研修室	p. 225
福島	9 / 3(土)	11 : 45~13 : 00 [要予約]	福島テルサ 3階あづま	p. 227
新潟	9 / 4(日)	13 : 00~15 : 00 [要予約]	新潟医療福祉カレッジ 2号館	p. 231

5部

スクーリング講義概要

【スクーリング 事前学習】

スクーリング受講前に、教科書を一読したり不明な用語を調べておいたり、あらかじめレポート課題について考察しておくことをお勧めします。また、受講中や受講後も、疑問点について調べたり社会や自分との関連について考えたりすることが望まれます。このような予習・復習により、学習が深まり、学習効果の向上が期待できます。

この冊子には、スクーリング講義内容とともに、事前学習の担当教員からの指示について記載されています。その課題にも取り組んでください。

【スクーリング事後学習】

スクーリング講義内容を復習し、「別レポート」（実施のある科目のみ）や未提出の『レポート課題集』記載のレポートをスクーリング受講後にまとめることで、スクーリング学習の成果を確実にしましょう。それ以外にも、講義中に紹介された参考図書を読んだり、『レポート課題集』や本冊子に記載の「到達目標」が達成できるまで各自で講義内容をさらに深める学習をしてください。

また、スクーリングで得た知識は、受講後の職場や家庭での実践に役立て、知識を自分のものとすることも非常に大切です。

なお、web版の「別レポート」は解答期限になると閲覧できなくなりますが、「TFUオンデマンド」上の「予習・復習コンテンツ」では各科目の別レポートの問題の一部（ランダムに数問が出題）が解答可能ですので、知識の確認にご利用ください。

スクーリング講義概要・目次

履修方法：Sの科目は下記の『レポート課題集』に掲載されています

レポA = 『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

レポB = 『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

レポC = 『レポート課題集C（心理専門編）』参照

情2015 = 『試験・スクーリング情報ブック2015』参照

- ◆平成20年度以前入学者のみ履修可
- ★平成21～23年度入学者のみ履修可
- 平成24年度以降入学者のみ履修可

共通基礎科目

AB1002	ボランティア論	100
AB1020	科学的な見方・考え方	101
AB1145	基礎演習	レポB
AB1332	情報処理Ⅰ	102
AH1003	福祉と経済	104
AH1007	法の基礎（日本国憲法を含む）	105
AH1017	人間と教育	106
AH1026	政治学の基礎	107
AH1049	人権と福祉	レポB
AH1050	社会福祉学入門	108
AK1005	生命の科学	109
AL1011	コミュニケーション英語	29年度開講
AS1023	スポーツ（バレーボール）	111
AT1027	特講（子どもの貧困）	43

社会福祉士・精神保健福祉士 共通指定科目

CA3104	社会福祉原論 （職業指導を含む）	112
CA3104	社会福祉原論（職業指導を含む） （札幌開講分）	113
CA3104	社会福祉原論（職業指導を含む） （東京開講分）	114
CA3105	地域福祉論	115
CA3105	地域福祉論（盛岡開講分）	116
CA4107	社会保障論	118
CA4108	公的扶助論 （仙台・札幌開講分）	119
CA4108	公的扶助論（東京開講分）	120
CB3063	★福祉法学	121
CB3102	◆福祉法学	122
CC2101	福祉社会学	123
CC2103	福祉心理学	124

CC3079	★医学一般	124
CC3106	◆医学一般	125
CC4080	★福祉行財政と福祉計画	125
CD2118	障害者福祉論	126
CD2118	障害者福祉論（札幌開講分）	128
CD2118	障害者福祉論（新潟開講分）	129
CD2118	障害者福祉論（東京開講分）	130
CD4075	★保健医療サービス論	131
CD4075	★保健医療サービス論 （盛岡開講分）	132

社会福祉士 指定科目

CE3070	★社会福祉援助技術総論	133
CE3071	★社会福祉援助技術論A	134
CE3072	★社会福祉援助技術論B	135
CE4073	★社会調査の基礎	136
CJ3127	◆社会福祉援助技術論Ⅱ	136
CE4074	★福祉経営論	137
CE4074	★福祉経営論（札幌開講分）	138
CL2064	★高齢者福祉論（仙台4月開講分）	139
CL2064	★高齢者福祉論（仙台3月開講分）	140
CL2064	★高齢者福祉論（東京開講分）	141
CL2117	◆高齢者福祉論	142
CL2065	★介護概論（仙台・盛岡開講分）	142
CL2065	★介護概論（東京開講分）	143
CL2066・116	児童（・家庭）福祉論 （仙台・盛岡開講分）	144
CL2066・116	児童（・家庭）福祉論 （札幌開講分）	145
CL2066・116	児童（・家庭）福祉論 （東京・新潟開講分）	146
CM3069	★更生保護制度論	147
CM4076	就労支援サービス論	レポA

CN3082	★■社会福祉援助技術演習 A	148
CN4083	★■社会福祉援助技術演習 B	149
CN5084	★■社会福祉援助技術演習 C	150
CN3130	・ 4131	
	◆社会福祉援助技術演習 I・II	
	148・149
CP3190	★■社会福祉援助技術実習指導 A	152
CP5191	★■社会福祉援助技術実習指導 B	152
CP5132	◆社会福祉援助技術現場実習指導	
	153

精神保健福祉士 共通指定科目

CQ4140	精神医学	154
CR3153	■精神保健福祉援助技術総論 I	155
CR3154	■精神保健福祉援助技術総論 II	156
CR3137	◆★精神保健福祉援助技術総論	155
CR3148	・ 156	
	精神保健福祉援助技術各論	156
CS3133	◆★精神保健福祉論 I	157
CS3155	■精神保健福祉の理論	157
CS4139	精神科リハビリテーション学	158
CT3134	◆★精神保健福祉論 II	159
CT3150	■精神保健福祉のサービス	159
CT4135	◆★精神保健福祉論 III	160
CT4152	■精神保健福祉の制度	160
CW3157	■精神保健福祉援助演習 A	161
CW4141	◆★精神保健福祉援助演習	162
CW4158	■精神保健福祉援助演習 B	163
CW5159	■精神保健福祉援助演習 C	166
CX4188	■精神保健福祉援助実習指導 A	168
CX5189	■精神保健福祉援助実習指導 B	169
CX5902	◆★精神保健福祉援助実習 (事前・事後指導)	171

社会福祉学科関連専門科目

DA2050	社会福祉の基礎	108
DA2145	基礎演習	レボB
DD2211	発達障害者の地域支援	レボB
DD2215	認知症介護論	173
DD3119	知的障害者福祉論	174
DD4196	ケアマネジメント論	29年度開講
DE2113	NPO論	175
DE3143	福祉リスクマネジメント	176
DE4125	◆福祉施設管理論	137

DF3121	福祉用具と生活支援	178
DF3122	リハビリテーション論	29年度開講
DF3147	医療・福祉経済論	179
DH3123	◆福祉計画法	125
DH3144	家族法	180
DH4111	社会福祉法制	29年度開講
DL3280	レクリエーション概論	181
DL4281	レクリエーション実技	182

**高等学校教諭一種免許状（福祉）
関連科目**

EA4193	★■介護技術	183
EB4701	・ 741 介護実習の事前（・事後）指導	184
EC4710	教育実習の事前（事後）指導	185
EC5913	教職実践演習（高）	186

特別支援学校教諭免許状関連科目

EG4733	発達障害者の心理	187
EF3730	聴覚障害教育	188
EH4740	・ EK4716	
	障害者（児）教育実習の事前 （・事後）指導	189
ET3771	特別支援教育支援員概論	190

福祉心理学科関連専門科目

CC2103	福祉心理学	124
FA2501	心理学概論	192
FB2505	心理学実験 I	193
FB2506	心理学実験 II	195
FB3508	心理学研究法 I	196
FB3508	心理学研究法 I（ビデオ・スクー リングおよびオンデマンド・スクー リング前期開講分）	情2015
FB3509	心理学研究法 II	198
FC2514	社会心理学	199
FC2515	家族心理学	200
FC2689	人間関係論（仙台開講分）	レボC
FC2689	人間関係論（東京開講分）	201
FC3504	環境心理学	202
FD2502	生涯発達心理学	203
FD2516	児童青年心理学	204
FD2517	老年心理学	205

FE2513	教育心理学	206
FE3518	障害児の心理	207
FF2511	人格心理学	208
FF2519	心理アセスメント	209
FF2522	ライフサイクルと福祉心理学	レポC
FF3503	臨床心理学（仙台開講分）	210
FF3503	臨床心理学（札幌開講分）	211
FF3503	臨床心理学（新潟開講分）	212
FF3520	心理療法	213
FG2682	カウンセリングⅠ	レポC
FG2683	カウンセリングⅡ	レポC
FG3680	産業カウンセリングⅠ	レポC
FG3681	産業カウンセリングⅡ	レポC
FG3685	カウンセリング演習Ⅰ	レポC
FG3686	カウンセリング演習Ⅱ	レポC
FH3510	認知心理学	215
FH3512	学習心理学	215

特講・福祉心理学

FT2604	特講・福祉心理学4 （スクール・カウンセリング）	レポC
FT2605	特講・福祉心理学5 （自分さがしの心理学）	レポC
FT2609	特講・福祉心理学9 （コミュニティ心理学）	レポC
FT2611	特講・福祉心理学11 （受容と排斥の心理学）	レポC

福祉心理学科関連専門科目B群

DA3146	統計情報を見る眼	217
DK3690	人的資源論	レポC

幼保特例講座科目

HH2804	乳児保育	幼保ガイド
--------	------	-------

スクーリング講義概要・科目別索引

ページ数が入っているものは、この冊子に掲載されています。
履修方法：Sなど本冊子に掲載されていない科目は、下記でご確認ください。

レボA = 『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

レボB = 『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

レボC = 『レポート課題集C（心理専門編）』参照

28年度開講 → 28年度に開講予定の科目です（27年度 開講せず）

◆平成20年度以前入学者のみ履修可

★平成21～23年度入学者のみ履修可

■平成24年度以降入学者のみ履修可

ア行

CC3079	★■医学一般	124
CC3106	◆医学一般	125
DF3147	医療・福祉経済論	179
DE2113	NPO論	175

カ行

CL2065	★■介護概論	142
EA4193	★■介護技術	183
EB4701・741	介護実習事前事後指導	184
FG2682	カウンセリングⅠ	レボC
FG2683	カウンセリングⅡ	レボC
FG3685	カウンセリング演習Ⅰ	レボC
FG3686	カウンセリング演習Ⅱ	レボC
AB1020	科学的な見方・考え方	101
FH3512	学習心理学	215
FC2515	家族心理学	200
DH3144	家族法	180
FC3504	環境心理学	202
AB1145・DA2145	基礎演習	レボB
EC4710	教育実習の事前事後指導	185
FE2513	教育心理学	206
EC5913	教職実践演習（高）	186
DD4196	ケアマネジメント論	29年度開講
CM3069	更生保護制度論	147
CA4108	公的扶助論	119
CL2064	★■高齢者福祉論	139
CL2117	◆高齢者福祉論	142
AL1011	コミュニケーション英語	29年度開講

サ行

FG3680	産業カウンセリングⅠ	レボC
FG3681	産業カウンセリングⅡ	レボC
CL2066	児童・家庭福祉論	144
FD2516	児童青年心理学	204
CL2166	児童福祉論	144
FC2514	社会心理学	199
CE4073	★■社会調査の基礎	136
CN3130	◆社会福祉援助技術演習Ⅰ	148
CN4131	◆社会福祉援助技術演習Ⅱ	149
CN3082	★■社会福祉援助技術演習A	148
CN4083	★■社会福祉援助技術演習B	149
CN5084	★■社会福祉援助技術演習C	150
CP5132	◆社会福祉援助技術現場実習指導	153
CP3190	★■社会福祉援助技術実習指導A	152
CP5191	★■社会福祉援助技術実習指導B	152
CE3070	★■社会福祉援助技術総論	133
CE3071	★■社会福祉援助技術論A	134
CE3072	★■社会福祉援助技術論B	135
CJ3127	◆社会福祉援助技術論Ⅱ	136
AH1050	社会福祉学入門	108
CA3104	社会福祉原論 （職業指導を含む）	112
DA2050	社会福祉の基礎	108
DH4111	社会福祉法制	29年度開講
CA4107	社会保障論	118
CM4076	就労支援サービス論	レボA
FE3518	障害児の心理	207
EH4740・EK4716	障害者（児）教育実習の事前・ 事後指導	189
CD2118	障害者福祉論	126
FD2502	生涯発達心理学	203
AB1332	情報処理Ⅰ	102

FF2511	人格心理学	208
AH1049	人権と福祉	レポB
DK3690	人的資源論	レポC
FF2519	心理アセスメント	209
FA2501	心理学概論	192
FB3508	心理学研究法Ⅰ	196
FB3509	心理学研究法Ⅱ	198
FB2505	心理学実験Ⅰ	193
FB2506	心理学実験Ⅱ	195
FF3520	心理療法	213
AS1023	スポーツ(バレーボール)	111
AH1026	政治学の基礎	107
CQ4140	精神医学	154
CS4139	精神科リハビリテーション学	158
CW4141	◆★精神保健福祉援助演習	162
CW3157	■精神保健福祉援助演習A	161
CW4158	■精神保健福祉援助演習B	163
CW5159	■精神保健福祉援助演習C	166
CR3148	・156精神保健福祉援助技術各論	156
CR3153	■精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	155
CR3154	■精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	156
CR3137	◆★精神保健福祉援助技術総論	155
CX5902	◆★精神保健福祉援助実習 (事前・事後指導)	171
CX4188	■精神保健福祉援助実習指導A	168
CX5189	■精神保健福祉援助実習指導B	169
CT3150	■精神保健福祉のサービス	159
CT4152	■精神保健福祉の制度	160
CS3155	■精神保健福祉の理論	157
CS3133	◆★精神保健福祉論Ⅰ	157
CT3134	◆★精神保健福祉論Ⅱ	159
CT4135	◆★精神保健福祉論Ⅲ	160
AK1005	生命の科学	109

タ行

CA3105	地域福祉論	115
DD3119	知的障害者福祉論	174
EF3730	聴覚障害教育	188
DA3146	統計情報を見る眼	217
ET3771	特別支援教育支援員概論	190
AT1027	特講(子どもの貧困)	43
FT2604~611	特講・福祉心理学4~11	レポC

ナ行

HH2804	乳児保育	幼保ガイド
FC2689	人間関係論	レポC・201
AH1017	人間と教育	106
DD2215	認知症介護論	173
FH3510	認知心理学	215

ハ行

EG4733	発達障害者の心理	187
DD2211	発達障害者の地域支援	レポB
DF3121	福祉機器論→福祉用具と生活支援	178
CC4080	★■福祉行財政と福祉計画	125
CE4074	★■福祉経営論	137
DH3123	◆福祉計画法	125
DE4125	◆福祉施設管理論	137
CC2101	福祉社会学	123
CC2103	福祉心理学	124
AH1003	福祉と経済	104
CB3063	★■福祉法学	121
CB3102	◆福祉法学	122
DF3121	福祉用具と生活支援	178
DE3143	福祉リスクマネジメント	176
AH1007	法の基礎(日本国憲法を含む)	105
CD4075	★■保健医療サービス論	131
AB1002	ボランティア論	100

ラ行

FF2522	ライフサイクルと福祉心理学	レポC
DF3122	リハビリテーション論	29年度開講
FF3503	臨床心理学	210
DL3280	レクリエーション概論	181
DL4281	レクリエーション実技	182
FD2517	老年心理学	205

スクーリング講義概要・ご利用にあたってのお断り

【教科書変更科目】

教科書が変更された科目について、通常変更後2年間は、変更直前の教科書を所持している場合は、何らかの配慮をいたします。

教科書が変更されて2年以上経過した科目について、スクーリング時に新規教科書の所持が求められたり、事前学習において新規教科書が必要とされる場合は、所持していない方は事前に購入などをしてスクーリング時に持参をしてください。

通信教育部へ購入を申込む場合は、余裕をもって、本冊子巻末の「教材購入申込書」をご利用いただき事前に郵送で、料金分の定額小為替も同封の上お申込みください。当日の購入は原則としてできません。本冊子巻末の「教材購入申込書」に記載のない科目の料金はお問い合わせください。

「旧版所持でも可」などと記載されている科目は、スクーリング受講時に新教科書の所持は必須とはされていません。

なお、教科書の変更年度が本冊子で確認できない場合は『レポート課題集』でご確認いただくか、通信教育部 履修登録係にお問い合わせください。

【オンデマンド・スクーリングおよびビデオ・スクーリングの際のご注意】

オンデマンド・スクーリングおよびビデオ・スクーリングにおいて、録画が前年度である科目も多いため、今年度教科書変更の科目の場合は以前の教科書にもとづく講義の場合もあります。その際は、最新の教科書を所持している方に、必要な資料は配付します。また、講義内容も本冊子に記載の内容と若干異なる場合がありますが、ご了承ください。

【スクーリング 遅刻・欠席の扱い】

スクーリングにおいて遅刻・欠席した場合、原則としてスクーリング試験は受けられなくなり、単位修得不可になります。ただし、公共交通機関の遅延により「遅延証明書」を持参した場合は受講が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

【スクーリング事前学習・事後学習】

5部扉参照

【その他スクーリング受講上の留意点】

『学習の手引き』8章をご覧ください。

スクーリング講義概要

ボランティア論 小野 芳秀

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国の少子高齢化の急速な進展に伴い、福祉施策による公的サービスは財政的逼迫あるいは人員不足等による限界が生じています。地域住民が自立して安心・安全に生活するためには、インフォーマルな支援が提供される仕組みづくりが不可欠であり、その一つの担い手としてのボランティアへの期待は益々高まっています。地域社会における福祉コミュニティの構築に、ボランティア活動が果たす役割と可能性について共に考えましょう。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) ボランティアとは何か	ボランティアの定義・性格と関係思想の歴史の変遷
2) ボランティア活動の実際①	ボランティア活動のマネジメント
3) ボランティア活動の実際②	災害ボランティア・NPOとボランティア
4) ボランティアを支える仕組み	ボランティアセンターとコーディネートの実際
5) ボランティア活動の展望と課題	地域福祉の推進と自立生活支援
6) 講義のまとめ	補足・質疑応答
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

授業では板書とICTを活用し資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）＋スクーリング試験（80%）で評価。スクーリングで学んだ内容をふまえ、試験問題に沿って自身の見解をどれだけ論述できるかを問います（教科書・ノート・資料持込可）。

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって、特に教科書は使用しませんが下記の指定教科書を参考図書として持参されることを推奨します。

柴田謙治・原田正樹・名賀亨編『ボランティア論—「広がり」から「深まり」へ』みらい、2010年

※平成22年7月以前に履修登録された方は、小谷直道著『市民活動時代のボランティア』中央法規出版、1999年

■スクーリング事前学習

ボランティアの意義と役割について教科書等を参考にしながら自身の考えをまとめてから講義に臨んでください。

科学的な見方・考え方 大内 真弓

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

数多くの情報のなかから必要な情報を取り出すことや、ある情報を説明してみることにチャレンジしつつ、互いに指摘し合う場面も盛り込み、全員で見方や考え方は様々であることを体感します。そしてどうすれば内容を科学的に見ていることになり、考えられたことになるのか、さらには、どうすれば理解した内容をわかり易かつ正確に他者に伝えられるのかを実践を通して考えます。論理の飛躍や矛盾に気付かない場合も多々出てくるはずですが、それらの失敗や様々な材料を通じて自身の癖に気付くこともあります。新しい何かを他者の姿から、そして他者との関わりから学び取る場になれば幸いです。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 科学的な見方・考え方とは何か	主観と客観の相違を理解する。
2) 多様な表現方法	グループ単位でテーマを設定する。他者の意見に触れる。
3) 何を述べたいのか	テーマを理解する。研究目的を設定する。
4) どのように説明するか	資料検索を通して、他者への説明方法を考える。
5) どうしたら正しく伝わるか	説明するための流れを構成する。必要な資料を収集する。
6) わかりやすい表現とは	収集した資料を読み取る。分析する。言語化する。
7) 全体のバランスを考えたまとめ	適した形態に整える（選択・まとめ・加工）。
8) 最終調整～ブラッシュアップ～	全体の論理展開を考える。論理に矛盾や飛躍がないか精査する。
9) 他者に説明してみよう	プレゼンテーションをする。質問とディスカッションをする。
10) 相互評価を通じた見直し	目的に沿ってテーマを深め考えることができたか考察する。
11) 文字情報としての表現方法	文章化する際のポイントと注意点を理解する。
12) 質疑応答（文章の推敲方法についてのアドバイスを含む）	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントと配付資料を中心に講義を進めます。演習として途中でグループワークも行い、参加者と協力して作業の流れを確認します。また、実際に国見キャンパスの図書館を利用し、必要な資料の検索および収集方法を体験します。全体を通して、受講生が学んだことを実践を通じて理解できる体験型の内容を目指しています。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況50%＋スクーリング試験50%（持込はすべて不可）

試験は上記「到達目標」に挙げているスクーリングで習得する内容について、どれだけ実践に

盛り込めるかを問います。そのためにも、スクーリングを受けるという受動的な姿勢ではなく、スクーリング内容に沿って「主体的に行動する」という気持ちで臨んでください。スクーリングを実践練習の場にできれば、試験はその確認作業のようなものですので、問題なくクリアできる流れになっています。

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって、教科書は使用しません。

■スクーリング事前学習

- 1) 教科書の「序論 論理とは何か」を読んできてください。
- 2) 現在、環境問題としてどんなことが注目されているかを調べ、最も興味を持ったテーマについて、自身の考えを述べられるようにしてきてください。また、その図表データのコピー（出典を明示したもの）を当日持参してください。なお、文字で表現されている資料は適しません。

■参考図書

山田ズーニー著『話すチカラをつくる本』三笠書房

情報処理 I 岩田 一樹

講義・実習

■スクーリングで学んでほしいこと

本スクーリングでは、パーソナルコンピュータの操作について、初心者レベルを想定し、下記に関して、入門的な内容を実習形式で行う。なお、使用するOSはWindows 7または、Windows 8.1とする。

- ・ Windowsの基本的な操作方法
- ・ Local Area Network (LAN) の概要と設定方法
- ・ インターネットを用いた情報収集
- ・ Excelを用いた情報分析
- ・ PowerPointを用いたプレゼンテーション

■到達目標

スクーリングにおいては、Excelも用いて、情報分析を行い、それをPowerPointを用いてプレゼンテーションできることに主眼をおき、下記を到達目標とする。

- 1) インターネットにアクセスでき、そのProcessを人に説明できる。
- 2) PowerPointを用いて、スライドを作成し、プレゼンテーションができる。
- 3) Excelを用いて、シートの作成できる。
- 4) 関数と使用した基本的なデータ分析ができる。
- 5) Excelを用いて、適当なグラフの作成ができる。
- 6) Excelの分析結果を、PowerPointを用いて、プレゼンテーションができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) Windowsの基本操作とLANの概要	キーボード入力とIME, Wordのページおよびフォント設定, フォルダ及びファイルの操作, LANの概要

2) LANの設定方法とインターネットの操作	ブラウジングと情報収集
3) PowerPointを用いたプレゼンテーション①	スライド作成の基本操作, 自己紹介スライドの作成
4) PowerPointを用いたプレゼンテーション②	自己紹介スライドの発表, PowerPointのまとめ
5) Excelを用いたデータ処理①	Excelの基本操作(データ入力・編集, 表の作成・編集 etc.)
6) Excelを用いたデータ処理②	基本的な関数とその使用方法(データカウント, 合計平均, 最大・最小値の選出, 絶対参照と相対参照 etc.)
7) Excelを用いたデータ処理③	基本的な関数とその使用方法(条件判定, 条件付きカウント, 条件付き合計 etc.)
8) Excelを用いたデータ処理④	グラフと図形の利用, Excelの分析結果をPowerPointで利用する方法
9) プレゼンテーションを行う際のポイント	プレゼンテーションの大きな流れ, およびスライド作成時のポイント
10) ExcelとPowerPointを組合せたプレゼンテーションの作成①	発表データの収集とデータ分析
11) ExcelとPowerPointを組合せたプレゼンテーションの作成②	発表用スライドの作成
12) まとめ	
13) 評価試験=プレゼンテーションの発表(※登録者が多く, 発表の時間が不足しそうな場合, 評価試験は変更になります)	

■講義の進め方

上記講義内容にそって, 教員の指定するパソコン操作の例題や課題を受講者が行うものとする。

■スクーリング評価の基準

- ・ 授業への参加状況20%+プレゼンテーションの内容80% (詳細は以下のとおり)。
- ・ 前者は, 講義への参加状況を鑑み, 20点満点で採点する。
- ・ 13コマ目のプレゼンテーションの評価基準は以下の 4 点を各20点満点で評価。
 - ① Excelの関数機能が適切に使用できているか。
 - ② Excelのグラフ機能を適切に使用できているか。
 - ③ PowerPointの機能を適切に使用できているか。
 - ④ スライド, およびプレゼンテーションの流れが適当か。

■スクーリング時の教科書

教科書『学生のためのOffice2013 & 情報モラル』noa出版 を必ず持参してください。

■スクーリング事前学習・受講条件

本スクーリングは, 教科書のSection 1, Section 2 STEP 2 STEP 4 の内容を実習形式で行う。ついては, 提示した部分を一通り目を通しておくこと。

また, 原則としてスクーリング申込締切日までに, 1 単位め課題の提出を目標にすること。完全にできていない方は途中のものを提出すること。受講者多数で受講定員を超える場合, 提出の

ない方は受講できない。また、コンピュータ実習室の定員を超えて受講条件を達成する方が出た場合、別の日程での受講をお願いする可能性がありますので、ご了承ください。

福祉と経済 小松 洋吉

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

現代の福祉は経済システムの重要な役割を担っている。そこでまず、①わが国の経済社会をどのような眼で見たらよいか。②福祉と経済がどのように関わっているのか。③昨今の社会保障、税、行政、政治の一体改革はわが国の経済状態とどのように関わっているのか。④国民の生活そのものである国民所得はどのようなプロセスで決定されるのか。また、望ましい姿をめざしてどのような政策がとられているのか、等である。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 現代社会の視点	現代の経済社会をどのような眼で見たらよいか わが国の経済社会における福祉の位置づけをどう考えるか 戦後、わが国の福祉はどのような軌跡をたどったのか、それが経済社会の動きとどのように関わっていたのか 「措置の福祉」と「契約・利用の福祉」は、そのカルチャー、システム、スタイルにおいてどのようにちがうのか 福祉改革の現代的意義、方向性とは何か 利用者本位の実現に向かって何が必要か 社会保障が行われる経済学的根拠とは何か 国民経済はどのように循環しているのか 国民所得はどのようなプロセスで決定されるのか 望ましい国民所得水準をめざしてどのような政策がとられるのか アベノミクスとの現代的意義
2) 福祉の位置づけ	
3) 福祉の流れ	
4) 進む福祉改革	
5) これからの福祉	
6) 利用者本位とは	
7) 分配問題としての市場の失敗	
8) 経済循環	
9) 総供給と総需要	
10) 総需要管理政策	
11) アベノミクスとは	
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

講義ノートを用意し、概ねそれにそって進める。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%

試験問題は事前に提示します。なお、講義ノートの持込は可とします。

■スクーリング時の教科書

指定テキストを持参ください。

■スクーリング事前学習

レポート課題を一読のうえ参加ください。

■その他

スクーリング参加者は履修課題としてすでに提示しているものとは別に、スクーリング時に課題を提示します。レポートの作成はどちらの課題についてもかまいません。できるだけスクーリングに参加し、レポートを効率よくまとめよう。

法の基礎（日本国憲法を含む）

渡辺 信英・菅原 好秀

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉の現場では発生する多様な価値観の衝突に対して、迅速かつ的確な判断能力が必要です。その的確な判断能力を身につけるためには、社会福祉専門職としての法学的知識がどのような場面で、どの程度の活用ができるかという素養が必要となります。

講義では社会福祉の対象となる市民に対しての単なる法学的知識を習得するにとどまらず、社会福祉サービスの対象の属性別（児童、高齢者、障害者など）にそれぞれの領域で専門職としてふさわしい法的思考能力を修得するために、日本国憲法の中核である「個人の尊重」の視点から判例の事例を踏まえて具体的に学んでいきます。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 日本国憲法の基本原理	個人の尊重の意義について
2) 基本的人権	社会権の意義について
3) 統治機構の課題	国会・内閣・裁判所について
4) 地方自治	住民自治・団体自治について
5) 民法の基本原理	私的自治の原則について
6) 総則	意思表示・代理について
7) 物権・債権	物権・債権の種類と内容について
8) 成年後見制度の概要	成年後見制度の制度趣旨について
9) 成年後見制度の現状と課題	成年後見制度の現実的な問題点について
10) 更生保護制度の概要	更生保護制度の制度趣旨について
11) 更生保護制度の現状と課題	更生保護制度の現実的な問題点について
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

板書を中心に、教科書も用いながら進めます。しっかりと講義を聴き、ノートをとるようにしてください。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）とスクーリング試験（80%）で評価する。スクーリング試験は持込可とする。

■スクーリング時の教科書

志田民吉編著『改訂 法学』建帛社、2007年の所持が必要です。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』、南窓社などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいて下さい。

人間と教育 寺下 明

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

教育の今日的課題を視野に入れながら、人間にとってなぜ教育は必要なのか、人間の成長・発達を生涯学習の視点から深く学んでほしい。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 教育とは何か	教育とは何かについて学ぶ。
2) 人間の成長・発達	人間の成長の特徴を遺伝と環境の問題を踏まえて考える。
3) 脳科学からみた発達	脳科学の成果から、教育の問題について考えてみる。
4) 西欧の子ども観	西欧の子ども観の変遷について学ぶ。
5) 日本の子ども観	日本の子ども観と子育てについて学ぶ。
6) 古代・中世の教育目的	教育の理想ないし目的が、時代や社会とともに変化し、国家や社会の事情によって異なることを概観する。
7) ルネッサンス期・近代の教育	ルネッサンスおよび近代の教育の特徴について学ぶ。
8) 日本の近代教育	日本の近代における教育の目的を理解する。
9) 日本の戦後教育	戦後教育の教育理念について理解する。
10) 現代教育に問われているもの	戦後教育の流れを学習指導要領の変遷を通して学ぶ。
11) 生涯学習と教育改革	これからの教育をどのように構想していけばよいのかを探求する。
12) 学校教育の課題	学校教育の抱える課題について考える。
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントと配付資料を中心に進める。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%によって評価する。

講義を基礎とした学習が進められ、学習課題が達成できたかどうかの評価の基準となる。試験課題に対する解答は、自分の意見や考察を加えることは歓迎するが、テーマをふまえた客観的な考察が前提である。

■スクーリング時の教科書

寺下明著『教育原理』ミネルヴァ書房（最新版でなくても可）

■スクーリング事前学習

教科書に目を通しておいください。

政治学の基礎 長谷川雄之

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

スクーリングでは、政治学の基礎として、主に政治思想、民主主義の諸理論、政治制度、政党制、政策過程、現代日本政治史、比較政治学に関する基本事項を解説します。また、極めて重要な分野である外交・安全保障についても理解を深めます。とくに日本版NSC（国家安全保障会議）の創設とNSS（国家安全保障戦略）の策定、日本を取り巻く安全保障環境、自衛隊の統合運用、ウクライナ危機とロシアの戦略環境認識等について詳しく学びます。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』を参照してください。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 政治学への誘い	政治学の成り立ちと発展、政治学的なものの見方、政治思想について
2) 「民主主義」とは何か？	市民革命を中心とする西洋近代政治史、民主主義の諸理論について
3) 政治制度と政党制	政治制度の類型（議院内閣制、大統領制、半大統領制）と政党制について
4) 現代日本政治	現代日本政治史と現代日本の政策過程について
5) 比較政治学の発展	比較政治学における諸理論（移行論、競争的権威主義体制等）とポスト共産主義諸国における政治変動について
6) 東アジアの国際政治①	安全保障論入門、ポスト冷戦期の国際秩序、グローバルな戦略環境の変容について
7) 東アジアの国際政治②	ポスト冷戦期における日本の外交・安全保障政策、日本を取り巻く戦略環境について
8) 日本の外交・安全保障政策/まとめ	日本版NSC（国家安全保障会議）の設置と運用、NSS（国家安全保障戦略）の策定、自衛隊の統合運用について
9) スクーリング試験	

■講義の進め方

主に配布資料やパワーポイント、映像資料等を使用します。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況40%＋スクーリング試験60%（持込可）。

■スクーリング時の教科書

本科目の指定教科書を持参してください。

教科書：中村昭雄『基礎からわかる政治学（増補新装版）』芦書房、2014年。

■スクーリング事前学習

- ・「自然権」や「立憲主義」、「福祉国家」、「夜警国家」といったキーワード（『レポート課題集』に記載したもの）について、事前にその意味を調べておきましょう。
- ・スクーリングでは、外交・安全保障分野についても詳しく学びます。事前に当該分野で関心のあるテーマについて、報道等をチェックしておきましょう。

■スクーリング事後学習

- ・スクーリング後は、日々の政治や外交、安全保障に関するニュースをチェックし、政治学の知見を活かしつつ、自分なりに分析・解説してみましょ。う。
（例えば、日本を取り巻く安全保障環境について、「安全保障のジレンマ」、「エスカレーション」、「抑止」、「米中関係」及び「日米安全保障条約」という言葉を用いて簡潔に説明してみましょ。う。）

■参考図書

【政治学】

- ① 辻中豊『政治学入門－公的決定の構造・アクター・状況』放送大学教育振興会、2012年。
- ② 久米郁男ほか『政治学（補訂版）』有斐閣、2011年。
- ③ 宇野重規『西洋政治思想史』有斐閣、2013年。

【日本政治】

- ④ 薬師寺克行『現代日本政治史－政治改革と政権交代』有斐閣、2014年
- ⑤ 中北浩爾『自民党政治の変容』NHK出版、2014年。

【国際政治】

- ⑥ 中西寛ほか『国際政治学』有斐閣、2013年。
- ⑦ 細谷雄一『国際秩序－18世紀ヨーロッパから21世紀アジアへ』中央公論新社、2012年。
- ⑧ 植木千可子『平和のための戦争論－集団的自衛権は何をもたらすのか？』ちくま新書、2015年。

【福祉】

- ⑨ 宮本太郎『福祉政治－日本の社会保障とデモクラシー』有斐閣、2008年。

社会福祉学入門（旧科目名：社会福祉の基礎）

三浦 剛

講義

※本科目は、「社会福祉の基礎」（専門選択科目）から平成28年度より「社会福祉学入門」（共通基礎科目）に科目名を変更いたしました。

■スクーリングで学んでほしいこと

- 1) 社会福祉の概念とその理念を、史的展開に基づいて講義します。
- 2) 現代社会の福祉的課題とそれに対応する制度について講義します。
- 3) 社会福祉の専門性について、価値、知識、技術の枠組みに沿って講義します。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会福祉の歴史 2) 社会福祉の理念 3) 社会福祉の概念 4) 生活と福祉 5) 社会福祉制度 6) ソーシャルワークの枠組み 7) ソーシャルワークの実際 8) 質疑応答 9) スクーリング試験	社会福祉の歴史を学ぶ。 社会福祉の理念を理解する。 社会保障、社会福祉の概念を理解する。 現代日本社会の福祉的課題について知る。 福祉的課題とそれに対応する制度を知る。 ソーシャルワークの枠組みを理解する。 ソーシャルワーク実践の実際を知る。

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（自筆ノート、プリントのみ持込可）

■スクーリング時の教科書

教科書『社会福祉基礎』（実教出版）を用いますので、持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書『社会福祉基礎』は事前に読んできてください。

生命の科学 阿部 一彦

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

科学の著しい進歩に伴い、生命現象についても大きく理解が進み、「生命」に関する話題は、マスコミその他、社会の種々の場面においても取り上げられるようになってきました。そこで、この講義では、社会生活における話題性などにも意識して、生命の本質について、さまざまな視点から理解を深めます。すなわち、そのときどきのトピックスに考慮した話題にも講義においてふれるようにつとめます。そして、いかなる機械やコンピュータよりも精巧で緻密な生物（生命体）について、さらに考察を深めます。

また、これらの講義をもとに、自らの健康の維持、家族の健康の維持、そして社会福祉サービスを利用する人々の健康の維持と課題について考える基盤を構築することを合わせて目的とします。

■到達目標

- 1) 生命維持を支える基本的なシステムについて分かりやすく説明できる。
- 2) 身体運動の基本的なシステムについて分かりやすく説明できる。
- 3) 脳のはたらきについて分かりやすく説明できる。
- 4) 専門職として将来かかわる人々の健康を考えるための基本的な知識について分かりやすく説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 生物の理解, ヒトの誕生と成長	生命全体についての理解並びにヒト誕生時の身体の大きな変化について学びます。
2) ヒトの生命を支える分業システム(1)	消化器系, 呼吸器系, 循環器系のはたらきについて理解を深めます。
3) ヒトの生命を支える分業システム(2)	泌尿器系のはたらきを理解するとともに, 生命現象を支える分業システムについて総合的に考える姿勢を身につけます。
4) 脳・神経系(1)	脳の基本的な理解, 脳機能の局在並びに情報の受信, 情報処理, 身体活動について基本的なことを理解します。
5) 脳・神経系(2)	複雑と考えられる脳・神経系について, 記憶, 言語活動, 睡眠などの具体的な活動について理解を進めます。
6) こころの健康・からだの健康(1)	心と身体との関係について考え, 過剰ストレスが身体に与える影響, 並びその予防について考えます。
7) こころの健康・からだの健康(2)	生活習慣病発症のメカニズムについての理解を深めるとともに, 予防を図るための具体的な取り組みについて考えます。
8) 遺伝情報の発現と遺伝子操作(1)	遺伝情報発現の基本的仕組み, 遺伝子の複製, 転写, 翻訳について説明する力を身につけます。
9) 遺伝情報の発現と遺伝子操作(2)	遺伝情報発現の理解を踏まえた応用として, 遺伝子診断・遺伝子操作等について学びます。
10) 生体防御機構と感染症対策	複雑と考えられる生体防御機構の基本的理解を深め, 感染症予防についての理解を進めます。
11) 豊かな人生を目指して	老化のしくみとともに, 廃用症候群, 誤嚥性肺炎などについて理解を深めます。
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配布資料をもとに具体的な話題も含めながら講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30%+スクーリング試験70%（持込すべて不可）。試験では、とくにスクーリング講義をもとに考える健康維持についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『生命の科学』は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

あらかじめ、教科書の3章, 4章, 6章, 7章, 8章は読んできてください。

スポーツ（バレーボール） 佐藤伊知子

■スクーリングで学んでほしいこと

スポーツは私たちの健康や体力作りはもとより、生きがいや仲間作りにも大きな役割を果たすものです。スクーリングでは健康のためのストレッチ体操やバレーボールの基本技術やルールについて学びます。また、チームスポーツですので協力することや他者への配慮は欠かせません。「スポーツ」という言葉の語源には「気晴らし」という意味もあります。受講者が楽しみながらコミュニケーションを深めてくれればスポーツの持つ力を実感することができるでしょう。バレーボールの実践を通じ、スポーツの持つ可能性について考えて下さい。

■到達目標

- 1) ソフトバレーボールの基本技術を実践することができる。
- 2) ソフトバレーと6人制バレーのルールの違いを論じることができる。
- 3) 受講者の年齢や技術レベルに合わせたルールを考案することができる。
- 4) スポーツの持つ力について論じることができる。
- 5) 互いを配慮しながら協力的に行動することができる。

■スクーリングの講義内容

テーマ	内容
1) ガイダンス	アイスブレイク・この講義の進め方説明（講義）
2) バレーボールのルール理解	6人制、9人制、ソフトバレーなどのルールを学ぶ（講義）
3) 6人制バレーの基本技術①	オーバーパス・アンダーパスなどの技術練習（実技）
4) 6人制バレーの基本技術②	レシーブ～トス・トス～アタックなど複合練習（実技）
5) 6人制バレーの応用練習	6人制バレーボール試合形式（実技）
6) ソフトバレーの基本技術①	ソフトバレーボールでのオーバーパス、アンダーパス（実技）
7) ソフトバレーの基本技術②	ソフトバレーボールを使用した複合練習（実技）
8) ソフトバレーの応用練習	ソフトバレーボール試合形式（実技）
9) 独自ルールの作成	受講生が楽しめる強度・内容のルール作成（グループワーク）
10) 独自ルールの実践	自分たちが考案したルールによる試合形式（実技）
11) 振り返り	反省・修正・考案（グループワーク）
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

講義、実技、グループワークを行います。資料はこちらで作成し配布します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況80%、スクーリング試験20%（配布資料持込可）

■スクーリング時の教科書

特に必要ありません。こちらで配布資料を準備します。

■スクーリング事前学習

特に必要ありません。体調管理だけはお願いします。

■スクーリング時の持ち物

運動できる服装、着替え（2枚は必要）、体育館用スポーツシューズを必ず持参してください。

社会福祉原論（職業指導を含む）

田中 治和

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

自らの社会福祉観を問い直しながら、社会福祉のあるべき姿について他人事ではなく自分事として考えてみたいと思います。具体的には以下の3点について検討することによります。

- (1) 社会福祉とは何か（基本的性格、存立の根拠、そこに包摂される理念や原理、原則などを含む）
- (2) 社会福祉が歴史的社会的にどのようにして形成され発展してきたか。
- (3) 社会福祉の援助活動の思想・理念について、考察する。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会福祉とは	正村公宏の所説、および拙稿を用いて、社会福祉の概念の説明
2) 社会福祉の歴史①	社会福祉史の概略の説明と日本の社会福祉史の骨格の説明
3) 社会福祉の歴史②	慈善救済（恤救規則）、慈善事業、および感化救済事業の説明
4) 社会福祉の歴史③	社会事業、厚生事業についての説明
5) 社会福祉・公的扶助の必要性	籠山京・江口英一の所説を用いて、社会福祉等の必然性の論拠の説明
6) 社会福祉の思想①	糸賀一雄の“福祉の思想”を論評
7) 社会福祉の思想②	社会福祉実践の根拠、社会福祉学の視点についての説明
8) 社会福祉の支援と援助の方法	支援と援助の違い、ならびに「バイステックの原則」の読み方
9) 社会福祉の援助活動―“利用者本位”の批評	本田哲郎の所説を援用し、利用者本位の言説の吟味
10) 社会福祉専門職の課題―人間理解の方法論序説	本田哲郎の所説を援用し、人間理解の方法つまり他者を理解するための方法
11) 社会福祉学の要諦	「社会福祉学」であるための根拠を、林竹二の学問論を援用し仮説提示
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

講義レジュメ集にもとづいて進める。教科書も適宜用いる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（40%）＋スクーリング試験（教科書，自筆ノート，配付した講義レジュメ集は，持込可）（60%）です。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座4 現代社会と福祉（第2版）（第3版）（第4版）』中央法規出版

※ただし，旧版を持っている場合等でも受講に支障がないよう，当日参考資料を配付します。
できれば教科書を一読しておいてください。また健康に留意されて受講ください。

■スクーリング事前学習

事前に教科書に目を通しておいてください。

社会福祉原論（職業指導を含む）（札幌開講分） 齋藤 征人 ————— 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

現代に生きる人びとの「受苦」を，他人事ではなく自分事として問い直しながら，社会福祉のあるべき姿について考えます。また，そうした人びとに寄り合い，支援しようとする専門職のあり方，役割などについても考えてみたいと思います。

■到達目標

- 1) 社会福祉とは何か（基本的性格，存立の根拠，そこに包摂されている理念や原理，原則などを含む）を説明できる。
- 2) 社会福祉の形成過程について歴史的かつ社会的な視点から説明できる。
- 3) 社会福祉の援助活動はどのように展開されているか，具体例をあげて解説できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会福祉とは何か①	憲法と社会福祉
2) 社会福祉とは何か②	先行研究による検討
3) 私たちを取り巻く社会情勢および暮らしの変化①	人口・労働
4) 私たちを取り巻く社会情勢および暮らしの変化②	地域・家族
5) 社会福祉のあゆみ①	戦前～战中
6) 社会福祉のあゆみ②	戦後～高度成長期
7) 社会福祉のあゆみ③	低成長期以降
8) 社会福祉の主体と対象①	公的機関による見解
9) 社会福祉の主体と対象②	社会福祉の思想
10) 社会福祉専門職のあり方とその役割①	国家資格制度
11) 社会福祉専門職のあり方とその役割②	事例検討
12) 質疑応答	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとにパワーポイントを使用し、途中ビデオなども見ながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（持込可）。ただし試験では、到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座 4 現代社会と福祉』中央法規出版（最新版でなくても可）、を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書の1章・2章・5章・6章を読んできてください。

■スクーリング事後学習

社会福祉とは何かについては、さらに学習を深めていってください。

■参考図書

講義中に紹介します。

社会福祉原論（職業指導を含む）（東京開講分） 元村 智明

講義

■スクーリングで学んで欲しいこと

自らの社会福祉観を問い直しながら、社会福祉のあるべき姿について他人事ではなく自分事として考えてみたいと思います。特に、社会福祉の基本的視点（専門性）への理解、現代社会における社会福祉の成立根拠（必要性）への理解、自らの対象認識および援助観を含んだ社会福祉観の再確認と醸成を目指します。

■到達目標

- 1) 社会福祉の基本的視点について理解し説明することができる。
- 2) 現代社会に社会福祉が成立する根拠について理解し説明することができる。
- 3) 社会福祉の援助原理について理解し説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会福祉とは何か	福祉と社会福祉の差異とその必要性を考える
2) 社会福祉のあゆみ①	近代以前の福祉理念と福祉実践
3) 社会福祉のあゆみ②	近代社会の福祉理念と福祉実践
4) 社会福祉のあゆみ③	現代社会の福祉理念と福祉実践
5) 社会福祉の援助原理①	愛他理念と福祉実践
6) 社会福祉の援助原理②	専門職倫理と援助論理, 福祉の思想と哲学
7) 社会福祉の援助論①	援助の視点
8) 社会福祉の援助論②	援助の方法
9) 社会福祉の諸理論①	戦前の政策論と技術論
10) 社会福祉の諸理論②	構造論と関係論
11) 社会福祉の諸理論③	経営論と政策論
12) 質疑応答とまとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記講義内容にそって、配付資料も用いながら、講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

授業の受講態度10% + 授業成果カード20% + スクーリング試験70%（持込は、教科書、配付資料、講義で使用した自筆ノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座4 現代社会と福祉（第4版）』中央法規出版、2014年

※ただし旧版を持参した場合にも受講に支障がないよう、当日参考資料を配付します。

■スクーリング事前学習

「社会福祉はなぜ必要なのか」「福祉と社会福祉は異なるのか」について考えて受講してください。

また、教科書の「第2章 福祉と福祉政策」「第5章 福祉政策の発展過程」「第6章 少子高齢化時代の福祉政策」「第7章 福祉政策における必要と資源」「第12章 福祉サービスと援助活動」「第14章 福祉政策の課題と展望」を一読して受講してください。

■スクーリング事後学習

講義内容をさらに発展させて、日々の時事問題に関心をもち、それが社会福祉の対象範囲となり得るか、否かについて考え続けながら他の科目を受講されてください。

■参考図書

授業時に適宜紹介していきますので事後学習に際して活用してください。

地域福祉論 都築 光一

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

国民の個人の尊厳に立脚した社会福祉に関する構造の構築と併せて、福祉サービスを必要とする地域住民の自立生活を支える地域福祉の推進は、今後の社会福祉の基調を示すものとなっている。福祉コミュニティを目指す実践を理論構築していく地域福祉論は、複雑な今日の地域社会の諸問題に向き合いながら、住民主体の諸活動を支援していく専門職の役割を理解するとともに、次の点を学びとってください。

- (1) 地域福祉の歴史と理念をしっかりと学んでください。
- (2) 地域福祉推進の実践手法について理解しましょう。
- (3) 地域福祉において実践する際の人的社会的資源と、その活用法を理解しましょう。
- (4) 地域福祉における住民参加の意義と、住民主体の原則について、理解しましょう。
- (5) 地域トータルケアシステムや、ソーシャルサポートネットワークに関する理解を深めましょう。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 地域福祉の概念と理念	地域福祉の基本的な考え方と理念
2) 地域福祉の原理と実践	地域福祉の原理として、住民主体、地域性、人的社会的資源のシステム形成の原理について、主体と対象、資源、固有の展開手法にもとづく実践について学ぶ。
3) 外国における地域福祉のあゆみ	地域福祉の先行事例（デンマーク（理念）、イギリス（制度）、アメリカ（ソーシャルワーク））について学ぶ。
4) 日本における地域福祉のあゆみ	日本型福祉社会の形成と、地域福祉の形成過程を理解する。
5) 今日における地域福祉の課題	現代日本の地域福祉の課題を理解する。
6) 社会福祉協議会	社会福祉協議会の役割・組織・機能
7) 各種福祉関係団体等	民生委員・地域福祉関係団体・ボランティア・NPO組織・行政機関等
8) 住民による地域福祉活動	地域福祉活動計画・地域福祉活動プログラム等
9) 専門機関による地域福祉の取り組み	ニーズ把握と社会資源・地域トータルケアシステムの実際
10) 福祉教育	地域住民の福祉理解と福祉教育の意義
11) 福祉サービスの提供と評価	福祉サービスの評価・第三者評価等の方法
12) まとめ	地域福祉論のまとめ
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

テキストおよび配付資料をもとに板書もしながら進めます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）＋スクーリング試験（80%） 試験は記述問題とし持込可。

■スクーリング時の教科書

教科書『福祉ライブラリ 地域福祉の理論と実際』建帛社、は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

まちづくりの主体は地域住民であるという原則から、地域福祉は地域の課題解決に向けた地域による取り組みが基本です。そのための基本的な考え方を、予習してきてください（特に教科書の第1章と第4章）。

講義は、具体的かつ実践的な内容で行いますので、とりわけ実務経験を有していない方にとっては、事例なども読んでおいた方が望ましいです。

地域福祉論（盛岡開講分） 柴田 邦昭

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

2000（平成12）年6月の「社会福祉事業法等改正一括法」により、「地域福祉の推進」は社会福祉の基調を示すものとなった。地域福祉論は地域の実践を理論構築していく学問であり、日常生活から見えてくる課題、福祉サービスを必要としている人を地域でどう支えていくかという視

点に立ちながら次の点について学んでほしい。

- (1) 地域福祉の歴史と理念をしっかりと学んでください。
- (2) 地域において実践する際の人的資源と、その活用法について理解しましょう。
- (3) 地域福祉における住民参加の意義と、住民主体の原則について、理解しましょう。
- (4) 地域トータルケアシステムや、コミュニティソーシャルワーカーに関して理解しましょう。

■到達目標

- 1) 地域福祉の必要性をふまえ、その歴史・理念について基本的な事について説明できる。
- 2) 地域福祉の課題を把握し、解決に向けた方向性を見出すことができる。
- 3) 地域福祉の展開手法や具体的な推進方法に関して説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 地域福祉とは何か	地域福祉とは何か・日本の地域福祉の歴史 欧米における地域福祉の歴史・今日における地域福祉の課題
2) 地域福祉のあゆみ	
3) 地域福祉の展開における役割と実際①	地域福祉の役割と実際・社会福祉協議会 民生委員・児童委員・各種福祉団体 ボランティア・NPO団体等
4) 地域福祉の展開における役割と実際②	
5) 地域福祉の展開における役割と実際③	
6) 住民による地域福祉活動①	地域福祉計画・地域福祉活動計画等 地域福祉活動プログラム・住民による地域福祉活動の課題
7) 住民による地域福祉活動②	
8) 地域福祉活動実践	グループワークによる個別事例の検討 専門機関および専門職による相談支援の実際と地域福祉・ニーズ把握と社会資源
9) 専門機関による地域福祉の取り組み①	
10) 専門機関による地域福祉の取り組み②	福祉教育・福祉サービスの評価 地域福祉の財政制度・社会福祉協議会の財源 統計指標・東日本大震災・生活支援戦略
11) 地域福祉の財源	
12) これからの地域福祉に向けて	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

教科書を中心に講義を進めます。地域福祉実践をより具体的に理解いただくため、DVDの使用およびグループワークを一部取り入れます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況50%＋スクーリング試験50%（持込可）

試験は記述式とし、特に到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『福祉ライブラリ 地域福祉の理論と実際』建帛社、は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書の「はしがき」および教科書の事例1～7を読んできてください。

■スクーリングで学んでほしいこと

社会保障は比較的新しい概念ですが、今ではすっかり定着し、われわれの生活になくしてはならない基礎的な社会制度に発展しています。しかし、皆さんはこれまでじっくりと「社会保障とは何か」について考えたことがあるでしょうか？

本講義のテーマは「社会保障の考え方と仕組みを理解し、自分なりの『社会保障観』を構築しよう」です。わが国における社会保障は、少子・高齢化をはじめとするさまざまな環境の変化のなかで、構造的転換期を迎えています。その際、「私たちの生き方（価値観の転換）」も同時に問われています。そこで、講義ではこのような問題意識の下、社会保障の考え方や成立過程を考察しつつ、わが国の社会保障制度の現状と課題、そして少子高齢社会におけるあるべき生活保障システムを受講生の皆さんと共に考えていきたいと思います。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

講義の流れを箇条書きとしてあげると、以下のようになります。

テーマ	内容
1) 社会保障研究の視角	少子・高齢化, 就労形態, 国際化等の環境の変化
2) 社会保障とは	定義, 理念, 歴史と制度の範囲
3) 社会保障の機能	社会保険と社会扶助の関係性および機能
4) 社会保障制度の体系	管理運営, 権利擁護のシステム
5) 社会保障制度の概要と諸問題①	社会手当, 年金保険制度(国民年金)
6) 社会保障制度の概要と諸問題②	年金保険(厚生年金)と公的年金をめぐる諸問題
7) 社会保障制度の概要と諸問題③	医療保険制度(健康保険, 国民健康保険)
8) 社会保障制度の概要と諸問題④	高齢者医療制度と医療保険制度の諸問題
9) 社会保障制度の概要と諸問題⑤	介護保険の理念および内容と諸問題
10) 社会保障制度の概要と諸問題⑥	労働保険の内容と諸問題
11) 民間保険	民間保険の原理と社会保険との関係性
12) 社会保障の現状と将来	社会保障給付費の動向と社会保障改革の方向性(まとめ)
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

スクーリング時には、作成した『理解しやすい社会保障論講義資料集』を配付して、この資料集を中心にして講義を行います。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ(100%)(持込不可)で評価します(稀ですが受講態度を加味する場合があります)。試験では2題を選択して解答(記述式)していただきます。なお、試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験テーマに沿って皆さん自身の見解をどれだけ論述できるかについて問います。詳しくはスクーリング時に示します。

■スクーリング時の教科書

教科書：旧教科書(阿部裕二責任編集『臨床に必要な社会保障』(弘文堂), 阿部裕二責任編集

『社会保障』（弘文堂）および同第2版・3版）と現行教科書（阿部裕二責任編集『社会保障（第4版）』（弘文堂））は参考程度（スクーリング講義内容の肉付け）に使用します。スクーリング時には、前述のように資料集を中心にして講義を行います。したがって、旧教科書と現教科書のいずれをお持ちでも、不利益にならないように配慮しています。

■スクーリング事前学習

担当教員からの事前学習としての要望は次の一言です。

「スクーリング講義内容」に該当する箇所を教科書によってある程度読んで出席してください。つまり少ない講義回数のなかで、少しでも内容の理解を深めるためには、予習・事前学習が欠かせません。もちろん、すべて完璧に覚えてきてくださいというわけではありません。受講した際に、「なんかその言葉は聞いたこと、見たことがあるぞ。なるほど、あそこを書いてあったことは、そういうことだったのか」という程度で結構です。

私としては、ある程度、予習・事前学習をされてきたことを前提として講義を進めたいと考えていますので、万一、事前学習なし（準備不足）の場合は、苦痛でしかも怒濤のように時間だけが過ぎ去ってしまうかもしれません。

皆さんにとって、有意義な時間が共有できるように努めますし、同時に祈念しております。

公的扶助論（仙台・札幌開講分）

阿部 裕二

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

講義のテーマは、「豊かな社会における貧困の様相と生活保護の現状・課題」です。社会の基本的なセーフティ・ネットである生活保護の仕組みや現実、豊かさのなかに潜在化し、十分に知られているとはいえません。しかし、貧困が私たちの生活上に直面する共通な危険（リスク）の一つであるとすれば、貧困に対応する公的扶助（生活保護）は、年金や医療と同様に身近な制度ともいえるのです。

そこで本講義においては、拡大しつつある貧困概念（様相）を踏まえながら、生活保護の考え方（目的、原理、原則など）、制度の内容、そして現代社会における生活保護および生活困窮者支援の課題について、受講生の皆さんとともに考えていきたいと思えます。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

講義の流れを項目として列記すると、以下のようになります。

テーマ	内容
1) 現代社会と公的扶助	貧困概念と貧困研究、公的扶助の概念と歴史 生活保護法の目的、基本原理、原則 扶助の種類と内容・方法、保護施設、保護基準 行政組織・団体、福祉事務所および専門職の役割
2) 生活保護制度の仕組み①	
3) 生活保護制度の仕組み②	
4) 生活保護の実施体制と近年の動向	
5) 生活保護における相談援助活動と生活困窮者自立支援制度	相談援助活動の枠組みと自立支援プログラム、 ホームレス支援、生活困窮者自立支援制度 柔構造、ラストセーフティネット・スプリング ボード
6) 豊かな社会の生活保護（まとめ）	

■講義の進め方

スクーリング時には、作成した『理解しやすい公的扶助論講義資料集』を配付して、この資料集を中心にして講義を行います。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（100%）（持込不可）で評価します（稀ですが受講態度を加味する場合もあります）。試験では2題を選択して解答（記述式）していただきます。なお、試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験テーマに沿って皆さん自身の見解をどれだけ論述できるかについて問います。詳しくはスクーリング時に示します。

■スクーリング時の教科書

教科書：旧教科書（伊藤秀一責任編集『臨床に必要な公的扶助』（弘文堂）および伊藤修一責任編集『低所得者の支援と生活保護制度（初版および第2版）』（弘文堂））と現行教科書（伊藤秀一責任編集『低所得者の支援と生活保護制度（第3版）』（弘文堂））は参考程度（スクーリング講義内容の肉付け）に使用します。スクーリング時には、前述のように、この資料集を中心にして講義を行います。したがって、旧教科書と現教科書のいずれをお持ちでも、不利益にならないように配慮しています。

■スクーリング事前学習

担当教員からの事前学習としての要望は次の一言です。

「スクーリング講義内容」の項目に該当する部分を教科書によってある程度読んで出席してください。つまり、少ない講義回数なかで、少しでも内容の理解を深めるためには、予習・事前学習が欠かせません。もちろん、すべて完璧に覚えてきてくださいというわけではありません。受講した際に、「なんかその言葉は聞いたこと、見たことがあるぞ。なるほど、あそこに書いてあったことは、そういうことだったのか」という程度で結構です。

私としては、ある程度、予習・事前学習をされてきたことを前提として講義を進めたいと考えています。万一、事前学習なし（準備不足）の場合は、苦痛でしかも怒濤のように時間だけが過ぎ去ってしまうかもしれません。

皆さんにとって、有意義な時間が共有できるように努めますし、同時に祈念しております。

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国の社会は、長引く経済不況の影響により所得階層の二極化が進んでいます。社会保障制度の前提となる雇用に関しても、不安定な非正規雇用が増大しワーキングプア（働く貧困層）が著しく増加している状況です。こうしたなか、国民の生存権を保障した公的扶助制度の役割は大きいといえます。

本講義では、わが国の公的扶助制度である生活保護制度の目的、基本原理・原則、そして権利と義務等について学ぶとともに、誰もが安心して生活するためのセーフティネット機能の在り方について考えていきます。

また、ホームレスなど社会的に排除されたマイノリティの人々に対する支援の仕方や平成27年

度に新しく導入された生活困窮者自立支援制度や低所得者に対する支援方法についても学びます。

■到達目標

- 1) 貧困の原因を経済・社会との関連で説明できる。
- 2) 生活保護の理念と基本原理について解説できる。
- 3) 生活保護の権利と義務について実践的に活用できる。
- 4) 低所得者や生活困窮者に対する具体的な支援方法について理解して説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 公的扶助の歴史	イギリスの救貧法の歴史から公的扶助の必要性について考え、また日本の生活保護制度の変遷について学ぶ
2) 貧困とはなにか	絶対的貧困と相対的貧困の違いについて学びます。
3) 生活保護の基本原理と原則	生活保護制度の目的、基本原理および原則について学びます。
4) 生活保護の扶助の種類と権利・義務、および不服申し立て	生活保護の8つの扶助の内容について触れるとともに、最低生活基準の構造および制度を維持していくための利用者の権利と義務について考えます。
5) 生活保護制度を担う専門職の現状と課題	生活保護業務を担当している現業員（ケースワーカー）や査察指導員（スーパーバイザー）の役割機能について理解します。
6) 低所得者対策と生活困窮者自立支援法	平成27年度から導入された生活困窮者自立支援制度の目的と各事業の内容について学びます。また、社会福祉協議会などの実施する低所得者対策やホームレス支援課の実際について学びます。
7) スクーリング試験	第1回から6回までを通しての、公的扶助に関する基本的知識と生活保護制度に対するクリティカルな検討力を評価します。

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料により講義を進める。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（自筆ノートのみ持込可）

■スクーリング時の教科書

伊藤秀一編『低所得者に対する支援と生活保護制度（第3版）』弘文堂

*教科書は初版または第2版でも可能です。

■スクーリング事前学習

事前に教科書に目を通しておいください。

★ ■福祉法学 菅原 好秀

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉法学の科目は、社会福祉の仕事を行うにあたって必要とされる法学的な知識を、体系的に学ぶことを目的としています。社会福祉士・精神保健福祉士が権利擁護の役割を担うためには、相談援助業務と福祉に関する法との関連を理解する必要があります。憲法では、日本国憲法の中核である「個人の尊重」を踏まえて基本的人権を学んでいきます。民法では、紛争解決のために

必要となる法原理を学んでいきます。成年後見制度では、判断能力が不十分な人々の生活全般の支援方法を学んでいきます。

このようにスクーリングでは福祉の現場で発生する多様な価値観の衝突に対して、社会福祉専門職としての法学的知識がどのような場面で、どの程度の活用ができるかという問題に対して、権利擁護と成年後見制度の視点から具体的に学んでいきます。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 福祉法学の基本原則	福祉と個人の尊重の意義について
2) 基本的人権と判例	社会権に関する判例について
3) 民法の基本原則	総則・物権・債権、家族法の意義について
4) 成年後見制度の全体像	後見・保佐・補助の各意義について
5) 成年後見制度の現状と課題	成年後見制度の現実的な問題点について
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

板書を中心に、教科書も用いながら進めます。しっかりと講義を聴き、ノートをとるようにしてください。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）とスクーリング試験（80%）で評価する。スクーリング試験は持込可とする。

■スクーリング時の教科書

平成24年度以降配付の教科書『新・社会福祉士養成講座19 権利擁護と成年後見制度』『更生保護制度（南窓社）』の所持が必要です。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度』（南窓社）の巻末「社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験問題」などで、国家試験の法学の問題をチェックしておいてください。

◆福祉法学 菅原 好秀

講義

「★福祉法学」（p.121～122）と「★更生保護制度論」（p.147～148）をご参照ください。

※「★福祉法学」と「★更生保護制度論」の2科目の合併授業のため、スクーリング中2

回の試験が実施されます。

福祉社会学 赤塚 俊治

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

受講生は、現代社会における社会問題はどのような要因によって生起するのかを自分自身の問題として捉え、さらには、人々の暮らしに関する実態を常に関心を持ちながら社会との関係性について学んでもらいたいと思います。また、「2025年問題」に伴い後期高齢者の増加が予想される中で、介護問題や社会保障制度の問題を理解するだけではなく、重要なのは人々の日常生活を実証的に学ぶことです。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 福祉社会学とは何か	連字符社会学と社会変動（生活問題・社会福祉）
2) 現代社会と社会病理現象	精神的貧困, ストレス性疾患, 孤独死（無縁社会）
3) 社会学者と理論	「社会」の存在に対する捉え方
4) 社会システムとは何か	A G I L 図式 (T. パーソンズ) など
5) 人と社会の関係①	社会集団と組織（集団の概念など）
6) 人と社会の関係②	社会的行為, 自殺, 社会的役割および相互行為
7) 生活の理解①	家族とは何か（家族機能の変容と個人主義の多様化）
8) 生活の理解②	現代家族の構造と機能と家族意識の変化
9) 障害者総合支援法と社会	家事の外部化, ケアの外部化
10) 地域社会	地域社会の変容と諸問題
11) 現代社会の理解	社会問題の理解と「豊かさ」
12) まとめ	福祉社会学から捉えた社会福祉の展望
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料にもとづいて講義を進めます。教科書も使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への出席状況20%+スクーリング試験80%で評価する。スクーリング試験は教科書、配付資料を持込可とする。

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座3 社会理論と社会システム』中央法規出版（最新版でなくても可）、は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書は、全ページを読んでください。用語や言葉の意味を理解することよりも、一度、教科書を読んでおくとスクーリング時において授業に入りやすくなります。また、普段から社会の動向に目を向けながら、人間社会の諸問題について考えてください。さらに、社会学に関する基礎的な参考書を読むことを勧めます。

■スクーリング事後学習

福祉社会学の基本領域である「個人」「集団」「社会」をキーワードにしなが、授業内容のな

かでも関心のあるテーマについては「私」生活をヒントに学習を深めてください。

福祉心理学 渡部 純夫

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

「福祉心理学」をどのように活用すれば、人々の幸福感が高まり、生活の質の向上につながる事が出来るのかを学びます。そのためには、「心理学」の考え方が必要になります。「心理学」を日常生活にどのように応用させればよいかを、自分なりの創造性を駆使して考えられるようにして下さい。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）・C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 高齢者の生きがい	社会的生きがい, 反社会的生きがい, 思い出 言語的知能, 動作知能 徘徊, 異食, 暴力, 性の逸脱 「福祉心理学」の視点と対応の仕方 性と生・死との結びつき
2) 知能	
3) 認知症の問題行動	
4) 問題行動への対応	
5) 高齢者の性	
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

高齢者の個々の幸せを考えていくために、心理学がどのように貢献できるか、具体例をあげながら講義をしていきます。その中で理論と実践がどう融合していくのかについても考えていきます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）＋スクーリング試験（80%：持込不可）

■スクーリング時の教科書

教科書『現代と未来をつなぐ実践的見地からの心理学』を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書を読み、人の一生と心理学がどのように結びつきを持つのかについてまとめてきてください。

★■医学一般 井手 貴治

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉関連の職種で将来必要となる、正常な人体の基本的な構造と機能、身近な疾病（生活習慣病など）、高齢者の特徴と高齢者に多い疾患などについて理解することを学習目標とします。また、講義では国家試験問題やその類題の解説なども行う予定です。

■到達目標

- 1) 正常な人体の構造と機能を説明できる。
- 2) 主な生活習慣病の特徴を説明できる。
- 3) 人体の生体防御（免疫）の仕組みを説明できる。
- 4) 主な感染症の特徴を説明できる。
- 5) 高齢者の身体的特徴や高齢者に多い疾患を説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内 容
1) 身体の成長・発達 2) 身体構造と心身の機能①	身体と精神の成長と発達, 老化 細胞と組織, 水分と脱水, 血液, 循環, 呼吸, 消化 泌尿器, 神経, 内分泌, 運動器, 感覚器, 免疫系 生活習慣病と未病, 脳血管疾患, 心疾患など 障害, リハビリテーションの概要
3) 身体構造と心身の機能②	
4) 疾病の概要	
5) 障害とリハビリテーション	
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記講義内容にそって、配付資料も用いながら、講義を進める。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（持込可）

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座1 人体の構造と機能及び疾病（第3版）』中央法規出版、2015年（旧版を所持でも可）

■スクーリング事前学習

事前に教科書に目を通して、用語に慣れておいてください。

◆医学一般 井手 貴治・佐藤 英仁・山本 邦男 講義

「★■医学一般」（p.124～125）と「★■保健医療サービス論」（p.131～133）をご参照ください。

※「★■保健医療サービス論」の教科書の所持が必要となります。

※「★■医学一般」と「★■保健医療サービス論」の2科目の合併授業のため、スクーリング中2回の試験が実施されます。

★■福祉行財政と福祉計画・◆福祉計画法 佐藤 英仁 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉行財政では、国・都道府県・市町村の役割や国と地方との関係に留意しながら社会福祉行政の実施体制を学びます。また、国と地方における財政のポイントを整理しながら、福祉財政の

現状や動向を見ていきます。福祉計画では、福祉計画の意義や目的を理解しながら、具体的な福祉計画（地域福祉計画、老人福祉計画、介護保険事業計画、障害者計画、障害福祉計画および次世代育成支援行動計画）の内容や特徴について学びます。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 福祉行政の組織	国の役割と組織および地方自治体の組織 国の財政の現状と社会保障関係費の現状 地方自治体の財政の現状と民生費の現状 市町村地域福祉計画と都道府県地域福祉支援計画の概要と相違点
2) 国の福祉財政	
3) 地方自治体の福祉財政	
4) 地域福祉計画の概要	
5) 老人福祉計画の概要	ゴールドプラン策定の歴史および市町村老人福祉計画と都道府県老人福祉計画の概要と相違点
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。講義中表示したパワーポイントのスライドはすべて配付します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況20%+スクーリング試験80%（持込すべて可）

*試験はマークシートによる択一式にて実施します。

■スクーリング時の教科書

必要な資料はすべて配付しますが、社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉養成講座 10 福祉行財政と福祉計画（第4版）』中央法規出版、2014年（または旧版）は参考になります。

■スクーリング事前学習

財政に関する用語、①一般会計、②特別会計、③本予算、④暫定予算、⑤補正予算について調べておいてください。

自分の出身市町村の財政の現状を可能な範囲で見えておいてください。

障害者福祉論 横山 英史

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

受講生の皆さんは、実践に携わってられる方、福祉分野に関して学び始めたばかりの方、など様々だと思います。スクーリングを通じて「障害者」分野の問題を少しでも身近にとらえ、ご自分なりの考えが深められるようになることを目指します。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) イントロダクション	障害とはー表記、捉え方について
2) 障害の構造的な理解	国際障害分類 (ICIDH)、国際生活機能分類 (ICF) を中心に
3) 障害者福祉の理念	ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョンなど
4) 障害者福祉の変遷	障害者福祉の歴史、福祉制度の推移
5) 障害者総合支援法に基づく福祉サービス①	法の目的、成立の背景、介護給付、訓練等給付
6) 障害者総合支援法に基づく福祉サービス②	自立支援医療、補装具、日常生活用具、地域生活支援事業
7) 障害者福祉、人権と対立する思想	優生思想、社会防衛思想、差別、虐待について
8) 障害者施策の概要	手帳制度、専門職について
9) 関連施策の概要①	1. 保健、医療 2. 教育
10) 関連施策の概要②	3. 雇用、就労 4. 所得保障 5. 生活環境の改善
11) 自立（律）生活について	自立（律）の定義、領域、支援の在り方、自立生活センター（CIL）
12) 講義のまとめ 質疑応答	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとに講義を進めます。途中、障がい当事者にゲストスピーカーとして話をいただいたり、グループディスカッション（3）、7）のテーマについて）を行います。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況、提出物（スクーリング時に作成のレポート）など…20～30%

スクーリング試験 …70～80%

（持込：教科書・ノート可）ただし、教科書、資料の丸写しではなく、ご自分なりの考察に基づき答案を作成してください。

試験では、単なる知識の確認だけでなく、スクーリングで学んだことや、これまでの実践、様々な体験（身近な例など）を関連づけ、自分の考えをどれだけ説得力をもって述べられているかといった点をふまえ、評価を行います。

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度』中央法規出版（最新版でなくても可）、は必ず持参してください。

『社会福祉士シリーズ14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度』弘文堂、は参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書『社会福祉士シリーズ14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度』弘文堂を所持している方は「序章 障害者福祉の理念」を読んだ上で、障害当事者にとってどのような生活の実現が求められるのか、ご自分なりに検討なさってください。

■スクーリングで学んでほしいこと

障害をもった人びとの「受苦」を他人事ではなく自分事として問い直しながら、どうしたらすべての人が暮らしやすい社会やコミュニティをつくっていくことができるか、またそのなかで求められるサービス、専門職、市民像についても考えてみたいと思います。

■到達目標

- 1) 障害とは何かについて、私たちを取り巻く社会情勢、暮らしの変化などと関連づけながら説明できる。
- 2) 障害者総合支援法を含む、さまざまな障害者支援制度について説明できる。
- 3) 障害者の暮らしを支える専門職の役割や、地域社会での工夫や方策について具体的に考えることができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 障害とは何か①	「障害」の多様な見方と障害者福祉の課題 「障害」に関する考え方の変化 障害者の定義
2) 障害とは何か②	
3) 私たちを取り巻く社会情勢及び暮らしの変化①	
4) 私たちを取り巻く社会情勢及び暮らしの変化②	障害者の生活実態
5) 障害者福祉のあゆみ	障害者福祉制度の沿革と今後の展開 障害者総合支援法の理念と考え方
6) 障害者にかかわる法制度①	
7) 障害者にかかわる法制度②	主な自立支援給付の仕組み 組織・機関の役割
8) 障害者の暮らしを支える専門職の役割①	
9) 障害者の暮らしを支える専門職の役割②	専門職の役割と実際
10) 共に暮らすまちづくりのために求められること①	多職種連携の意味
11) 共に暮らすまちづくりのために求められること②	多職種連携の方法と実際
12) 質疑応答	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配布資料をもとにパワーポイントを使用し、途中ビデオなども見ながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（持込可）。ただし試験では、到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度』中央法規出版

※ただし、旧版を持っている場合等でも受講に支障がないよう、当日参考資料を配布します。

■スクーリング事前学習

教科書の1章・3章・7章を読んできてください。

■スクーリング事後学習

障害の捉え方や、障害のあるなしにかかわらず暮らしやすいまちとはどうあるべきかについては、さらに学習を深めていってください。

■参考図書

講義中に紹介します。

障害者福祉論（新潟開講分）

関川 伸哉

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉法の制定により、地域福祉がはじめて法的に位置付けられ、地域福祉の考え方が明示された。わが国の障害者（身体・知的・精神：手帳保持者）総数は、787.9万人（増加傾向）と推定され、約93%は在宅で生活を行っている。そうした中、障害児・者が、自立・自律した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域（市町村）の特性や個々の状況に応じ、様々な障害種別に対応できる身近な相談支援体制（自立・自律支援）の構築が必要とされる。一方、理念としての「地域福祉の推進・自立支援」と実体は、明らかに乖離している。本論では、「人と環境の相互作用」に着眼し、個の障害に着目するのではなく、環境が生み出す障害について事例をもとに考える。

本講義では、上記をふまえて法的にみた「障害者とは？」といった基本的なところから解説する。一連の講義を通して障害者および障害者福祉を理解する上での基本的知識や支援のあり方を習得していただきたい。また、近代社会の基本的価値と障害者福祉に携わる人々のあり方も考えていきたい。

■到達目標

- 1) 障害者福祉に関する基本的理念について解説することができる。
- 2) 障害者福祉の歴史的展開と今後について解説することができる。
- 3) ICFを用いた臨床応用の基本について説明できる。
- 4) 保健医療福祉と障害者福祉の関連性について解説することができる。
- 5) 福祉専門職としての多職種連携の重要性と方法について解説することができる。
- 6) 福祉専門職としての障害者支援の価値・倫理・専門性について解説することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) はじめに（学びにあたって）	わが国の障害者の現状、近代社会の基本的価値と障害者
2) 障害者福祉とは（理念を含む）①	障害とは何を意味するのか、障害者福祉の基本理念
3) 障害者福祉とは（理念を含む）②	普遍的人間理解、自立と自律
4) 障害種別（障害者基本法含む）①	障害者基本法と3障害、各種障害者の定義
5) 障害種別（障害者基本法含む）②	各種障害者の現状、地域生活の実現に向けて
6) 障害者福祉の基本にあるもの	リハビリテーション、インクルージョン

- 7) 障害の概念と理念
- 8) 障害者総合支援法（法的制度を含む）
- 9) 障害者・児の実態
- 10) 障害者施策の体系
- 11) 障害者福祉サービス
- 12) まとめ及び質疑応答
- 13) スクーリング試験

事例から学ぶ、国際生活機能分類
 障害者福祉の歴史、各種制度
 地域生活、就労支援
 事例から学ぶ、各種制度と役割
 地域福祉、自立支援

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（指定の資料持込可）。試験では、スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書は、参考程度に使用します。

当日、必要資料を配付します。

■スクーリング事前学習

「障害者福祉の歴史」及び「障害とは何？」について予習しておいて下さい。

障害者福祉論（東京開講分）

小佐々典靖

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

現在、障害者への理解が十分であるとはいえない状況が続いています。本講義で取り上げる内容や事例を通じ、障害者の生活実態や福祉・介護需要（地域移行や就労実態を含む）の実態を知り、社会福祉士を代表とする社会福祉専門職が果たすべき役割とは何かを学んでください。また、障害者支援の基礎となる法制度なども同時に習得してください。

■到達目標

- 1) 「障害とは何か」という問いに対し、自分自身の見解をまとめて述べるができる。
- 2) 障害者福祉の歴史と現在の法制度の概要を説明することができる。
- 3) 障害者支援の実態を理解し、具体例（事例）を挙げて説明することができる。
- 4) 障害者福祉における社会福祉士の役割を説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 障害者福祉はなぜ必要か	障害者の生活実態と社会情勢
2) 障害者福祉の制度と歴史	障害者総合支援法と福祉関連法規の関係
3) 障害者に対する支援の実態	支給決定プロセスの仕組み
4) 事例を用いた討議①	働きたい障害者への支援に焦点を当てて
5) 障害者福祉における社会資源の活用	どのような社会資源が活用可能か
6) 地域にある社会資源と障害者支援	社会資源を用いた支援の実態
7) 事例を用いた討議②	障害者ケアマネジメントの実態
8) 障害者総合支援法における専門職の役割と実際	社会福祉士の役割を中心に

9) 障害者総合支援法における多職種連携の実際	専門職の役割と限界
10) 事例を用いた討議③	障害者支援場面における専門職連携
11) 障害者福祉の今後の展望	「障害」の概念と国際情勢
12) 全体のまとめと質疑応答	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイント（資料として配付）を使用して講義を進める。グループディスカッションや質疑応答も交える。

■スクーリング評価の基準

授業（グループディスカッション・質疑応答など）への参加状況	50%
スクーリング試験（以下を参照）	50%

- ・スクーリング試験には、すべての資料・教科書等の持込を可とします。
- ・社会福祉士国家試験に準ずる問題（選択式）と論述形式の問題を出題します。
- ・論述問題のうち、少なくとも1つは、上記の到達目標のいずれかから出題する予定です。

■スクーリング時の教科書

- ・基本的には、当日配付する授業資料を使用します。
- ・教科書『新・社会福祉士養成講座14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度』中央法規出版、を解説時に使用します。第5版が最新（2015年3月時点）ですが、手元に無い場合には旧版でもかまいません。また、これに準ずる他のテキストを持参してもかまいません。

■スクーリング事前学習

- ・上記の教科書を通読しておくことが望ましいですが、少なくとも第3章と第4章には目を通しておいてください。
- ・ディスカッションが多いので、体調を万全にして参加してください。

■参考図書

佐藤久夫・小澤温『障害者福祉の世界 第4版補訂版』有斐閣アルマ、2013年

★■保健医療サービス論 佐藤 英仁 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

医療は私たちに非常に身近であり、誰にでも必要なものですが、意外と知られていないことも多いのが現状です。例えば、「病院と診療所はどう違うのか」、「出産したときにもらえるお金はいくらか」などについて自信を持って回答できるでしょうか。講義ではそのような身近な疑問に答えられるように、さまざまな医療・保健分野の仕組みについて学びます。なお、この分野では近年さまざまな制度変更がなされていますが、本講義では、最新データや制度変更にも対応します。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 保健医療サービスにおける専門職	業務独占と名称独占の解説および医師、看護師等の仕事の概要
2) 医療施設の機能と類型	病院と診療所および地域医療支援病院と特定機能病院の概要と相違点
3) 診療報酬制度の概要	診療報酬制度の解説と近年の改定の特徴
4) 医療保険制度の概要	医療保険の種類および高額療養費や出産育児一時金等の解説
5) 国民医療費の動向	国民医療費の概要と現状、推移
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。講義中表示したパワーポイントのスライドはすべて配付します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況20%+スクーリング試験80%（持込すべて可）

*試験はマークシートによる択一式にて実施します。

■スクーリング時の教科書

必要な資料はすべて配付しますが、社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉養成講座 17 保健医療サービス（第4版）』中央法規出版、2014年（または旧版）は参考になります。

■スクーリング事前学習

教科書（第4版以前のものでも可）の第5章第1節を事前に読んでください

★■保健医療サービス論（盛岡開講分）

山本 邦男

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

MSWは「保健医療サービスにおいて生活相談・援助を行う社会福祉士」と定義されています。そこで重要なのは保健医療サービス全般の知識と利用者の権利、主体性を尊重するMSWとしての基本的姿勢を学ぶことです。その上でMSWがフィールドとする保健、福祉関連専門職種や地域関係機関との連携に関する実践の知識、支援の技術です。さらに重要視される在宅療養、退院支援等新たな分野について学習を深めて下さい。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 保健医療サービスの変化と専門職の役割	歴史と人、もの、かね等の構成要素を学ぶ
2) 保健医療サービス提供施設とシステム	関連する法律、施設、制度の概要を把握
3) MSWと他専門職の役割を知る	MSWの業務と周辺領域専門職の知識を広げる

4) 医療保険と介護保険制度等の知識	MSWの中核的社会資源知識を習得 医療から地域へ、自宅へ、介護への連携 重要キーワードの解説とレポートの基礎知識 試験問題25問
5) 保健医療における連携の事例と知識	
6) 本講義のまとめとレポート記述の助言	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料にもとづいて講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況10%+スクーリング試験90%（持込不可）講義で資料配布の上、十分解説します。

○×式で25問、到達目標、各関連キーワードの理解を試験します。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座17 保健医療サービス』（最新版でなくても可）とスライドを用いて講義。

■スクーリング事前学習

下記に関連するキーワードを中心に基礎的学習を行ってください。

試験は教科書を中心として出題します。医療法や介護保険法関連の施設類型とサービスの概要、地域包括支援センターと連携、MSWの業務と関連専門職種の概要、医療と介護保険制度等のキーワードを教科書を読んでしっかり学習すること。

★■社会福祉援助技術総論 佐藤 博彦 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

「利用者主体」「自立支援」「利用者利益の最優先」を原則とした、専門職としての相談援助とは何か、ソーシャルワークとは何かを本講義では考えていきたいと思えます。

現代社会の複雑化する地域生活の中で、支援を必要としている人々のニーズも、年々多様化・複雑化してきています。人々が抱えている生活課題を解決するための相談援助とはどのようにあるべきなのでしょう。一緒に考えてみたいと思えます。

ソーシャルワークの歴史・意義・価値等を踏まえた上で、相談援助の専門職であるソーシャル・ワーカー（社会福祉士）の活動について、具体的な実践例を紹介しながら、「利用者主体」「自立支援」「利用者利益の最優先」の理念に基づいた、ソーシャルワーク実践の重要性を考えていきたいと思えます。ソーシャルワークとは、社会福祉士とは、専門的相談援助とはなにか、を明らかにしていきたいと思えます。

教科書は、よく読んで出席してください。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会福祉士および精神保健福祉士の役割と意義	法改正の背景・社会福祉士の定義と専門性・精神保健福祉士の定義と専門性

2) 相談援助の定義と構成要素	ソーシャルワークの概念 (IFSWの定義等)・ ソーシャルワークの構成要素 (クライアントシ ステム, 社会資源等)
3) ソーシャルワークの形成過程①	ソーシャルワークの源流～1930年代
4) ソーシャルワークの形成過程②	1940年代～現代
5) ソーシャルワークの理念①	価値や権利擁護の概念について
6) ソーシャルワークの理念②	自己決定・社会的包摂等
7) 倫理的ジレンマ	専門職倫理の概念等
8) 包括的相談援助の全体像	地域を基盤とする活動の重要性
9) 包括的相談援助を支える理論	ジェネラリスト・ソーシャルワーク
10) ソーシャルワークにおける専門職の概 念と範囲	成立要件・実践範囲
11) ソーシャルワークにおける専門的機能	ソーシャルワーカー (社会福祉士) の実践例の 検討・分析・総括
12) 質疑応答	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めていきます。また、社会福祉士の実践例を紹介しその解説を行います。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100% (持込可:ただし, 電子機器類・携帯電話は不可)

試験では単なる知識の確認ではなく, スクーリングで学んだ内容をふまえた上で, 試験テーマに沿って自分自身の考えをいかに膨らませながら論述できるかということも評価内容に含めます。用語の解説だけにならないようにしてください。

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 6 相談援助の基盤と専門職』中央法規出版 を使用します。初版～第3版どれでも構いません。必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

ソーシャル・ワーカー (相談援助専門職) とはどのような人のことを指しているのか。また, どのような実践をしている人たちなのか。考えてきてください。

★社会福祉援助技術論A 川口 正義

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

スクーリングでは, ソーシャルワークがどのような考え方に基づいて組み立てられているのか。またその支援対象である「人」「問題」「状況」に対し, どのようにかわるのか。その理論と方法について学びたいと思います。そして, その学びを通して, 支援を必要とする当事者 (利用者) の存在とその呈する生活課題 (日常生活世界) を「ソーシャルワーカーらしく考える」とは, どのような視点とスタンスを有する営みであるのか, 自問していただきたいと思います。

さらに, スクーリングでの学びが学生の方々一人ひとりにとっての「ソーシャルワーカー・アイデンティティ」と「援助観」の構築へとつながる一契機となり得たらと願っています。そのためスクーリングでは, 具体的事例の紹介や学生の皆さんとの双方向の意見交換なども行いつ

つ、一緒に学びの時間を創っていきたいと思っています。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会福祉, ソーシャルワークを取り巻く社会状況	新しい貧困, 専門職による不適切なかかわり
2) 相談援助の概念・構造・機能	定義, 構成要素, 価値と倫理
3) 相談援助における援助関係	概念, 援助関係のあり方
4) 相談援助の展開過程	展開過程の流れ
5) 相談援助に必要な各種技術	意義, 目的, 方法, 留意点
6) 質疑応答	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。途中でワークも行います。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況50%＋スクーリング試験50%（持込はすべて不可）

試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容をふまえたうえで、試験テーマについて自分自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

・以下の教科書は必ず持参してください。

- 1) 社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 7 相談援助の理論と方法Ⅰ（第3版）』中央法規出版, 2015年（最新版でなくても可）
- 2) 社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座 8 相談援助の理論と方法Ⅱ（第3版）』中央法規出版, 2015年（最新版でなくても可）

・スクーリングにあたって、当日、講義ノート、資料を配付し使用します。

■スクーリング事前学習

テキストは各章とも具体的事例を例示、検討するスタイルで理論と方法について記述されています。ソーシャルワークとソーシャルワーカーに対するイメージを構築するうえで参考となるでしょう。テキストを通読され、自らの有するイメージを整理されたうえでスクーリングに参加されることをお勧めします。

★■社会福祉援助技術論B 川口 正義

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

※「社会福祉援助技術論A」の項を参照。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 相談援助における対象の理解	社会福祉における対象論 援助観の変遷, 実践モデルの内容, 構成主義アプローチ, EBSW グループの活用, ケースマネジメント, コーディネーションとネットワーキング, 社会資源の活用・調整・開発 スーパービジョン, ケースカンファレンス, 事例研究, 構築に際して必要な視点, 姿勢
2) さまざまな実践モデルとアプローチ	
3) 相談援助に必要な技術①	
4) 相談援助に必要な技術②	
5) ソーシャルワーカー・アイデンティティの構築に向けて	
6) 質疑応答	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

※「社会福祉援助技術論A」の項を参照。

■スクーリング評価の基準

※「社会福祉援助技術論A」の項を参照。

■スクーリング時の教科書

※「社会福祉援助技術論A」の項を参照。

■スクーリング事前学習

※「社会福祉援助技術論A」の項を参照。

★■社会調査の基礎・◆社会福祉援助技術論Ⅱ 三浦 剛 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

- ・社会福祉調査の意義と目的
- ・統計的方法の基礎
- ・量的調査の方法
- ・質的調査の方法
- ・統計法, 社会調査における倫理や個人情報保護

■到達目標

『レポート課題集A (社福・精保指定科目編)』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会調査の歴史と意義	貧困調査の社会福祉援助技術における意味 根拠にもとづくソーシャルワーク (EBSW) の必要性を学ぶ 調査の設計, 調査票の作成を学ぶ 統計解析の基礎を学ぶ KJ法, グループインタビュー法と質的データ分析の基礎を学ぶ
2) 社会調査の今日的意義	
3) 量的調査の方法①	
4) 量的調査の方法②	
5) 質的調査の方法	

- 6) 統計法と社会調査における倫理
7) スクーリング試験

統計法の概要と社会調査における倫理を学ぶ

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料（プリント）を中心に講義を進めます。教科書も使用します。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（自筆ノート，プリントのみ持込可）

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座5 社会調査の基礎（第3版）』中央法規出版，（第2版所持でも可），およびそれに準拠したプリントをスクーリング時に配付します。

■スクーリング事前学習

テキストの量的調査の方法，質的調査の方法の章を一読しておくこと。

★■福祉経営論・◆福祉施設管理論 高橋 誠一

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉サービスの特質を理解した上で，福祉サービスを提供する法人形態を営利，非営利を含め，多面的に理解する。福祉サービス提供組織として利用者をどのように支援していくのか，そのための組織のあり方を学ぶ。利用者に直接関わる職員，職員を支援する管理機能の役割を人事システム，労務管理の視点も含めて理解する。会計の仕組みを理解する。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 福祉サービスにおける組織と経営	福祉サービスと制度
2) 福祉サービスにかかわる組織や団体	法人一般，社会福祉法人，特定非営利活動法人，その他の組織や団体
3) 福祉サービスの組織と経営の基礎理論	戦略，事業計画，集団の力学，リーダーシップ
4) 福祉サービスの管理運営の方法（人事等）	サービスマネジメント，サービスの質の評価，人事労務管理，人材育成
5) 福祉サービスの管理運営の方法（会計等）	会計管理と財務管理
6) 質疑応答	補足とまとめ
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料にもとづいて講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（持込可）。試験では，とくに到達目標記載内容について理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書：社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座11 福祉サービスの組織と経営』中央法規出版（最新版でなくても可），を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

★■福祉経営論・◆福祉施設管理論（札幌開講分） 石田 力 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

質の高い普遍的な福祉サービスを提供するためには、当事者のニーズを支援する社会福祉援助技術と計画的に安定したサービスがバランスよく供給されることが大切である。福祉経営論では、高度な社会福祉援助技術が継続的に安定した状態で提供されるために福祉サービス組織に求められる役割について理解することをねらいとする

■到達目標

- 1) 社会福祉法人と特定非営利法人について説明が出来る。
- 2) 組織における集団の構造について、ホーソン実験、アッシュの研究を理解し組織内部において集団が及ぼす影響について説明できる。
- 3) リーダーシップの理論におけるPM理論、また条件適合理論におけるフィードラー理論、パス・ゴール理論、さらにはサーバント・リーダーシップについて説明が出来る。
- 4) 第三者評価の手順と調査項目を理解し、評価の公開についての重要性を述べる事が出来る。
- 5) リスクマネジメントについて、法則やモデルを理解し実践現場において応用可能な理論を解説できる。
- 6) OJTとOFF-JTの特徴と相互関係による効果を説明することが出来る。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 福祉サービスの組織 2) 福祉経営の基礎理論① 3) 福祉経営の基礎理論② 4) 福祉経営における管理と運営① 5) 福祉経営における管理と運営②	社会福祉法人と特定非営利法人の概要 組織における集団の構造 リーダーシップの基礎理論 第三者評価によるサービス管理 リスクマネジメントの方法 ハイブリッド の法則、リーズンの軌道モデル、傍観者効果、割れ窓理論
6) 福祉経営における人材育成 7) スクーリング試験	OJTとOFF-JTによる人材育成

■講義の進め方

- ・配布資料をもとにパワーポイントを使用し、講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況30%+スクーリング試験70%（持ち込みは自筆ノートおよび当日配布資料のみ可）試験では、とくに到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書名「新・社会福祉士養成講座11 福祉サービスの組織と経営（第4版）」中央法規出版を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

組織における集団の構造における、ホーソン実験、アッシュの研究およびリーダーシップの理論におけるPM理論、条件適合理論、さらにはリスクマネジメントの方法におけるハインリッヒの法則、リーズンの軌道モデル、傍観者効果、割れ窓理論の概略ついて事前学習してください。

■スクーリング事後学習

実際の現場において、集団の力学、行動理論、リーダーシップの理論をいかに実践現場で応用できるかを考え、特に施設における虐待や介護事故について構造的原因を福祉経営論の視点から対策を具体的に考えてみましょう。

★■高齢者福祉論（仙台4月開講分） 中里 仁 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

制度や政策の内容を、テキストをとおし学ぶことも大切ですが、なによりも対象者となる高齢者（人間）の福祉、すなわち高齢者の「人権・尊厳・自立とはどのようにあるべきなのか」について、受講者の皆様ひとりひとりが感じ考えていただきながら、高齢者福祉の捉え方、その際に必要な視点について、学んでいただきたいと思います。

なぜなら、高齢者の方々の人権・尊厳・自立のあるべき姿についての学ぶことは、結果、私たちの親を含めた自身の将来、そして、子どもたちの将来にも通ずる大切な学びであると考えられます。

具体的な講義の内容については、高齢者の方々が抱える生活上の諸問題について、視聴覚教材を中心に、その現状理解を図っていただくとともに、実践事例の紹介を交えながら、高齢者福祉の現状と課題、改善策、今後のあるべき姿について、受講生の皆さんと共に感じ考えることのできる、スクーリングにしたいと考えております。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照。

■スクーリング講義内容

テーマ	内 容
1) 高齢者福祉の捉え方	福祉を一本の木の成長に例え 虐待・孤独死 認知症高齢者の理解と対応 高齢者福祉施設の現状と課題 地域福祉の視点
2) 高齢者の尊厳についてⅠ	
3) 高齢者の尊厳についてⅡ	
4) 高齢者の尊厳についてⅢ	
5) これからの高齢者福祉の方向性について	
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

視聴覚教材を中心に進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（レポート形式）：持込可

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度』中央法規出版（最新版で

なくても可)を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

(予習すべき内容)

テーマと講義内容に記された、「尊厳、高齢者福祉、虐待、孤独死、認知症、高齢者福祉施設、地域福祉等」のキーワードについて、教科書の巻末のIndex(索引)を参考に、事前に目を通しておいて下さい。

■スクーリング事後学習

- 1) 講義内容で関心を持った内容については、あくまでも自主的なものではありませんが、文献や他の視聴覚教材などから学びを深めてください。
- 2) 講義で学んだ内容が実践に反映できるとするならば、可能な限り実践に応用してください。

★■高齢者福祉論(仙台3月開講分)

石附 敬

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

本講義は、①老いについての理解と、②高齢者福祉に関する制度の理解の2つの柱で構成します。前半では、ライフコースの視点から老いというものを自身の身近な問題として考えていきます。後半では、介護を中心とした高齢期の生活課題に対応した制度体系について理解していきます。

■到達目標

- 1) 高齢期の特徴を説明できる。
- 2) 高齢者保健福祉制度の発展過程について説明できる。
- 3) 介護保険制度とサービスの体系について説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 老いについて①	社会的な老い
2) 老いについて②	心と身体の老い
3) 高齢者を取り巻く諸問題	少子高齢社会、健康・介護・経済・生活意識等
4) 高齢者保健福祉の発展	戦後から介護保険制度の成立まで
5) 介護保険制度とサービス体系	制度概要、サービス体系、事例検討
6) 質疑応答	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイント、配付資料、教科書をもとに講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ(持込全て可)。※スクーリング講義で説明した内容について理解を問います。

■スクーリング時の教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度(第5版)』中央法規出版、2016年(旧版でも可)を持参してください。

■スクーリング事前・事後学習

教科書の講義テーマに関係する箇所を事前に読んで、自分なりに学びたいことを考えてきてください。受講後は、体系的に知識を整理することと、それぞれの関心のあるテーマについて、書籍、論文、新聞記事など読み学びを深めてください。

★■高齢者福祉論（東京開講分）

小森 弘道

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

少子高齢社会が進展するわが国で、高齢者を取り巻く環境や生活にどのような諸問題や課題があるのかを確認し、高齢者を支えている制度の1つとしての介護保険制度を中心に、高齢者支援の関連法規やまた高齢者を支えるには他職種で連携・協働しながら支援する必要があることを理解してもらいたい。さらに、私自身の今までの社会福祉士としての実践を通して、社会福祉士としての知識や技術のみならず、倫理観や価値観を伝えていけたらと思っております。

■到達目標

- 1) わが国の高齢社会の現状や課題とそれに対する施策を説明できる。
- 2) 介護保険制度の体系、目的やサービス種類と内容、利用までの流れを説明できる。
- 3) 高齢者を支えるための専門職の役割を理解し、他職種連携・協働を説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 少子高齢社会と高齢者	高齢社会の現状・高齢者保健福祉の発展 老人福祉法・高齢者虐待防止法等 介護保険制度の体系、目的 サービス種類と内容、利用の流れ 専門職の役割と他職種連携・協働
2) 高齢者支援の関係法規	
3) 介護保険制度①	
4) 介護保険制度②	
5) 高齢者を支援する組織と役割、方法	
6) 質疑応答	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料、教科書をもとに講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30%+スクーリング試験70%（持込すべて可）

※試験は国家試験過去問題の中から改変して出題予定

試験では、とくに「到達目標」に記載の内容について評価を問います。

■スクーリング時の教科書

『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度』（中央法規出版）は必ず持参してください。なお、第4版以前のもので可能とする。

■スクーリング事前学習

高齢者の特徴や現状を、自分なりに考えてスクーリングに参加してください。

◆高齡者福祉論 中里 仁・石附 敬・小森弘道・後藤美恵子 講義

受講する組合せにより、「★■高齡者福祉論」(p.139~141)と「★■介護概論」(p.142~143)をご参照ください。

※「★■高齡者福祉論」と「★■介護概論」の2科目の合併授業のため、スクーリング中2回の試験が実施されます。

★■介護概論 後藤美恵子 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国における高齢化社会における介護の社会的背景を理解し、現代社会における高齢者の人生を支える上での重要となる介護の概念、さらに、社会福祉の基本理念を踏まえた上で、人としての尊厳を重視した高齢期の生活支援のあり方についての理解を深化させ、介護とは何か、その本質を再考する。

■到達目標

『レポート課題集A(社福・精保指定科目編)』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会的背景	介護の社会的背景
2) 介護の概念	介護の概念と生活支援
3) 介護の専門性	介護の範囲と専門性
4) 介護過程	ケアマネジメントにおける介護過程
5) 認知症高齢者	認知症高齢者の理解と支援
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントと配付資料をもとに講義を進める。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況20%+スクーリング試験80%(持込可)
- ・試験は単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験課題に沿って自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度(第5版)』(旧版でも可)を参考程度に使用します。

※テキストを持っていない場合でも受講において支障はありません。

■スクーリング事前学習

テキスト『高齢者に対する支援と介護保険制度』の第1章「高齢者の特性」の中の第1節「高齢者の社会的理解」・第3節「高齢者の精神的理解」、第2章「少子高齢社会と高齢者」、第11章「介護の概念や対象」、第12章「介護過程」、第14章「介護各論②」の中の第1節「認知症ケア」をスクーリングの受講する前に読んでおいてください。

★■介護概論（東京開講分） 城戸 裕子

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

高齢者に対する介護サービスは、介護保険法施行により社会的にも認知されてきた。

一方、独居高齢者の増加、認知症高齢者、高齢者虐待、介護人材不足等の高齢者を取り巻く課題も山積している。スクーリングでは、高齢者に焦点をあて、多角的側面から加齢に伴う変化や疾病を理解し、また尊厳ある存在としての高齢者支援とは何かを介護の視点から考えていただきたい。

■到達目標

- 1) 介護の概念について法的根拠もふまえて言語化（説明）できる。
- 2) 介護を必要としている対象者の特性や現状について理解し、それらを言語化（説明）できる。
- 3) 介護過程の展開のプロセスについて根拠をもって言語化（説明）できる。
- 4) 認知症、終末期の介護や多職種連携について言語化（説明）できる。
- 5) 我が国の高齢者について現状から課題とその解決施策について述べることができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 介護とは何か	介護の概念と範囲
2) 介護と対象者理解	介護を必要とする人の範囲と実際
3) 介護過程と展開	介護を支える専門職と連携
4) 介護の実際を考える	生活場面（困難事例を含む）から支援を考える
5) 高齢者を支える社会を考える	高齢者を取り巻く社会問題の現状と課題
6) 質疑応答	講義の振り返り
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

教科書ならびに教員作成の配付資料を使用し、板書も活用し、講義を進める。また、ビデオも見ながら講義を進めることとする。

■スクーリング評価の基準

講義への参加状況（30%）＋スクーリング試験（持ち込み不可）（70%）とする。

試験は、講義内容の全範囲から出題する。現在の社会問題から受講生自らの介護観についても論述する設問を設定する。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第5版）』（旧版でも可）を基本に進めることから持参をお願いしたい。なお、別途、教員作成の資料配付を行う。

■スクーリング事前学習

高齢者を取り巻く環境にともない、社会的課題も多くなっています。「認知症高齢者」、「独居老人」、「高齢者犯罪」、「虐待」、「介護職の人材不足」など、興味のあるテーマについて一つ自分なりの視点をもって考えてきてほしい。

■スクーリング事後学習

講義内容をふまえ、「自分が考える望ましい高齢社会の近未来像」を考え、深めてほしい。

■スクーリングで学んでほしいこと

- 1) 児童・家庭福祉は福祉分野では最も長い歴史があること、しかし、人権や権利の歴史はまだ短いこと。
- 2) 子どもだけでなく家庭への支援が求められていること。
- 3) 児童福祉分野だけでなく関連分野の理解が必要であること。

■到達目標

- 1) 児童福祉や権利保障の歴史をふまえ、我が国の児童家庭施策の全体像を説明できる。
- 2) 多岐にわたる児童に関する法律や制度を把握し、社会福祉援助技術につながる知識の基礎を活かすことができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内 容
1) 児童・家庭の生活実態と社会情勢	貧困家庭の児童、児童虐待対応の現状、少子化による諸問題
2) 少子化問題と次世代育成支援	少子高齢社会の現状とその対応、次世代育成支援の取り組み
3) 児童福祉の歴史	戦前の児童保護の時代から戦後の児童福祉の展開
4) 児童の権利保障	児童の人権保護と権利擁護の史的展開
5) 児童福祉の法制度①	児童福祉法の概要
6) 児童福祉の法制度②	組織、多様な施策、サービス等
7) 児童福祉の法制度③	児童虐待の理解と防止対策
8) 児童福祉の法制度④	ドメスティックバイオレンス
9) 児童福祉の法制度⑤	ひとり親家庭、貧困対策
10) 児童福祉の法制度⑥	障害児、母子保健
11) 児童福祉の法制度⑦	児童相談所の対応
12) 児童福祉の法制度⑧	社会的養護
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記講義内容にそって、配付資料も用いながら、講義を進める。途中DVDも視聴する。

■スクーリング評価の基準

授業の最終日に試験(持込可)を行う。(授業の最終日に行うスクーリング試験100%で評価する。)試験の形式は論述式、出題範囲は授業内容すべて。

■スクーリング時の教科書

当日、レジュメを配付する。

■スクーリング事前学習

講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

児童(・家庭)福祉論 (札幌開講分)

渡辺 憲介

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

近年の家族形態や社会構造の変化に伴い、特に核家族化・ひとり親家庭など家族の形態に変化が生じてきています。家族の地域から孤立等により家庭内の子育てに大きな変化が生じてきています。この講義では、

- ①最近の子どもや家庭を取り巻く環境等とその中で起きてくる子どもたちの様々な問題について理解する。
- ②子どもの権利擁護保障のための様々な制度を理解するとともに実施体制や問題に対応する児童相談所や市町村の対応と機能について理解する。
- ③児童福祉施設の機能と役割を理解し、専門職の業務内容について理解する。
- ④里親制度・保育制度について理解する。

等について解説と考察を行います。地域共同体や家族共同体が脆弱化している現代社会において子育ての責任を家族だけに押し付けるのではなく地域の中にある様々な社会資源・専門機関等との連携を取りながらの子育て支援をしていく大切さを一緒に考えてみます。

■到達目標

- 1) 子ども達が生活している地域社会で起きている様々な問題等について理解し原因等について説明できる。
- 2) 児童福祉の法体系を理解し、法体系の仕組みの中で行われている実際の諸政策について説明できる。
- 3) 児童福祉施設の機能と役割・子どもの権利擁護の保障について理解し、児童福祉施設の現場で行われている実践内容について説明できる。
- 4) 保育制度、里親制度について説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 子育て環境をめぐる現状について	子ども達が生活する上での様々な問題
2) 子どもの権利について	子ども家庭福祉の歴史(欧米・日本)
3) 子どもの権利について	子どもの権利条約採択までの変遷
4) 子どもの権利擁護の保障	苦情解決・第三者評価・自己評価
5) 児童家庭福祉の法体系と実施体制	児童福祉法の体系・関連法律・実施体制
6) 児童福祉施設の機能と役割	養護系・問題行動系施設を中心に
7) 児童家庭福祉の専門職	児童家庭福祉に従事する専門職
8) 児童虐待の背景と対策(施設内虐待含む)	家庭内で虐待が起こる背景と制度施策
9) 被措置児童等虐待の防止対策	施設内で虐待が起こる背景と親権一部停止制度
10) 里親制度	里親の法制度と児童委託
11) 保育制度	保育所の役割・機能と保育にかかわる施策
12) 子育て支援と少子化対策・ひとり親家庭	少子化に伴う対策とひとり親家庭の現状と課題
13) スクーリング試験	

■スクーリング評価の基準

授業の最終日にスクーリング試験を行います。授業への参加状況50%、スクーリング試験50%

で評価します。

持込は不可です。出題範囲は授業内容すべてから出題の予定です。

■スクーリング時の教科書

参考文献として、千葉喜久也著『児童・家庭福祉論』みらい（最新版でなくとも可）を持参してください。

当日、レジュメを配付いたします。

■スクーリング事前学習

子どもの権利の歴史・児童家庭福祉に従事する専門職等について事前学習をして来てください。

■スクーリング事後学習

苦情解決・児童虐待・里親制度・保育制度・児童相談所と市町村の役割等については、今後も学習を深めていってください。

児童（・家庭）福祉論（東京・新潟開講分） 千葉喜久也 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

児童（・家庭）福祉論は、子どもの福祉を実現することを目標に掲げ、その実現には子どもを取り巻く家庭の福祉の実現なしには達成できないとの考えから児童・家庭福祉論として発展してきた。この講義では、

- ①最近の子どもや家庭を取り巻く環境について
- ②子ども虐待や生活支援を必要とする家庭の問題
- ③児童相談所や市町村の役割と機能
- ④児童福祉施設の理解

等について解説と考察を行います。いつの時代でも未来を託すことができるのは子どもたちです。子どもが明日への希望を持って生き生きするとき、その社会の未来は期待できます。しかし、社会のゆがみやひずみが社会的に弱い存在である子どもに強く影響します。従来から「子どもは社会を映す鏡である」といわれます。この講義では、子どもや家族が安心して暮らせるための方策や援助方法の実際について共に考えていきます。

■到達目標

- 1) 子ども虐待について説明が出来る。
- 2) 児童相談所の機能と役割について説明が出来る。
- 3) 児童福祉施設（5種類程度）について説明が出来る。
- 4) 児童手当制度、児童扶養手当制度、里親制度について説明が出来る。

■スクーリング講義内容

テーマ	内 容
1) 子どもや家庭を取り巻く環境	子どもの生活問題と格差問題
2) 子ども虐待について	児童虐待が起こる背景
3) 虐待の背景と対策	児童虐待防止と対策
4) 子どもの成長と発達	子どもの発達保障と子どもの権利について
5) 児童福祉施設の機能と役割	児童福祉施設の体系について

6) 乳児院・児童養護施設	養護系施設の現状と課題
7) 保育所の役割と機能	保育所の現状と課題
8) 児童相談所の機能と市町村の役割	児童相談所と市町村の役割と連携について
9) 児童福祉の歴史	これまでの児童福祉の歩みと先人の活動内容
10) 子育て支援と少子化対策	少子化対策の現状と課題
11) 子ども家庭への相談援助活動	子ども家庭福祉の実践と相談活動内容の紹介
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

テキスト、配布資料をもとに途中ビデオなども見ながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

授業の最終日に行うスクーリング試験100%で評価します。持込は不可です。

試験内容は、児童相談所、子ども虐待、児童福祉施設に関する内容を出題します。

■スクーリング時の教科書

テキストを持参してください（最新版でなくても可）。社会福祉は経済的貧困を救済することを主な課題として発展してきたが、21世紀に入り、その目的は、社会生活上何らかの援助を必要とする人々が、地域で自立生活ができるように支援することになった。人々が安心して暮らせるための方策としては、教育や住宅、雇用の保障にかかわるサービスや社会保障もあるが、社会福祉はそれらの制度と密接なかかわりをもちつつ、それとは独立した対人援助を基軸とする援助活動であり、システムである。児童福祉論（児童・家庭福祉論）は子どもと子どもを取り巻く家庭に焦点を当て、児童福祉（社会福祉）の制度を活用しながら、どのような支援が可能か、できるのか、テキストを活用して学習します。

■スクーリング事前学習

事前にテキストを読み理解できないところや疑問点を整理しておいてください。

★ ■ 更生保護制度論 菅原 好秀

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

更生保護とは、犯罪や非行に陥った者の改善更生を図るため、必要な指導監督、補導援護の措置を行い、また、一般社会における犯罪予防活動を助長することによって、犯罪や非行から社会を保護し、個人及び公共の福祉を増進することを目的としています。つまり、「再犯の防止」「改善更生」という2つの特別予防目的を掲げて、これを車の両輪のように活用することによって「社会の保護」という一般予防目的を達成し、それによって「個人及び公共の福祉を増進する」ことを目的としています。

本科目では、相談援助活動において必要となる更生保護の制度趣旨を踏まえ、刑事司法・少年司法分野で活躍する組織、団体及び専門職、刑事司法・少年司法分野の他機関等との連携の在り方について、具体的に学んでいきます。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 更生保護の全体像	施設内処遇と社会内処遇について
2) 保護観察制度	保護観察制度の制度趣旨について
3) 更生保護の担い手	保護司・更生保護女性会・BBSについて
4) 医療観察制度	医療観察制度の手続きについて
5) 医療観察制度の現状と課題	医療観察制度の現実的な問題点について
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

板書を中心に、教科書も用いながら進めます。しっかりと講義を聴き、ノートをとるようにしてください。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）とスクーリング試験（80%）で評価する。スクーリング試験は持込可とする。

■スクーリング時の教科書

渡辺信英著『更生保護制度』南窓社、2011年の所持が必要です。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度』（南窓社）の巻末「社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験問題」などで、国家試験の法学の問題をチェックしておいてください。

就労支援サービス論 三浦 剛

講義

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

★■社会福祉援助技術演習A・◆社会福祉援助技術演習I

担当教員は『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

この科目では、社会福祉士に求められる相談援助に係る基本的知識と技術を、演習形式の授業により実践的に習得することを目的としている。学んで欲しい内容は以下の通り。

- ・相談援助技術の基盤となる価値、倫理について体験的に理解する。
- ・その際必要となる専門職としての自己覚知を体験する。
- ・相談援助技術の基礎であるコミュニケーション能力を身につける。
- ・基本的な面接技術を身につける。
- ・実際の相談援助の過程を事例研究を通して理解する。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 相談援助技術の枠組みに関する学習	ソーシャルワークの価値、知識、理論 マクロレベル・メゾレベル・ミクロレベルの枠組み
2) 自己覚知を促すための体験学習	自己理解、他者理解
3) 相談援助技術に求められるコミュニケーション	利用者主体、自己決定の尊重、自立支援
4) 社会福祉の価値、倫理に関する体験的学習	社会正義、人権保護、権利擁護
5) 基本的なコミュニケーション技術の習得のための体験的学習	言語的コミュニケーション、非言語的コミュニケーション
6) 相談援助過程の学習（相談援助事例の研究）①	児童虐待、家庭内暴力、高齢者虐待、成年後見制度利用者、低所得者、嗜癖問題を抱えた家族、ホームレスの事例を紹介
7) 相談援助過程の学習（相談援助事例の研究）②	児童虐待、家庭内暴力、高齢者虐待、成年後見制度利用者、低所得者、嗜癖問題を抱えた家族、ホームレスの事例を紹介
8) 相談援助の基盤と専門性に関する学習	社会福祉士に求められる相談援助に関する知識・技術
質疑応答 スクーリング試験	
9) 体験学習・次年度実習ガイダンス（実習免除者は受講不要）	

■講義の進め方

スクーリングにおいては、以下の統一内容を中心に、各担当教員が演習をおこなう。演習ではグループディスカッション、役割取得訓練、ロールプレイングなどのグループワークをおこなう。

■スクーリング評価の基準

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング時の教科書

長谷川匡俊・上野谷加代子・白澤政和・中谷陽明編『社会福祉士 相談援助演習（第2版）』中央法規出版、2015年（初版でも可）

■スクーリング事前学習

『新・社会福祉士養成講座7・8 相談援助の理論と方法』などのテキストを確認しておくこと。

★■社会福祉援助技術演習B・◆社会福祉援助技術演習II

担当教員は『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照 演習

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉士として求められる専門的資質、専門知識、専門技術の習得を図ることを目的とする。スクーリングで学んで欲しい内容は以下の通り。

- ・社会福祉士に必要とされる専門知識，専門技術の習得や専門職として求められる相談援助の一連の過程
- ・支援計画立案に関する基本的な知識・技術
- ・社会資源の活用，ネットワーク形成の知識・技術
- ・社会生活上の課題，環境の中の個人に対する理解の深化

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 相談援助場面及び援助過程を想定した実技指導①	インテーク・アセスメント
2) 相談援助場面及び援助過程を想定した実技指導②	プランニング・支援の実施
3) 相談援助場面及び援助過程を想定した実技指導③	モニタリング・効果測定
4) 相談援助場面及び援助過程を想定した実技指導④	終結・アフターケア
5) 事例を使用した実技指導①	支援計画の立案に関する事例検討
6) 事例を使用した実技指導②	アウトリーチ，ネットワークング，チームアプローチ
7) 事例を使用した実技指導③	社会資源の活用（調整・開発含む）
8) サービス評価法に関する学習 質疑応答	サービス評価法の実際
9) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記テーマに基づき，配付資料を活用しながら，講義及びロールプレイを中心に演習を進めていきます。最終コマでは，振り返りとして記述式（一問一答および選択問題）の試験を行います。

■スクーリング評価の基準

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング時の教科書

長谷川匡俊・上野谷加代子・白澤政和・中谷陽明編『社会福祉士 相談援助演習（第2版）』中央法規出版，2015年（初版でも可）

■スクーリング事前学習

『新・社会福祉士養成講座7・8 相談援助の理論と方法』などのテキストを確認しておくこと。

★■社会福祉援助技術演習C

担当教員は『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉士として必要である，社会福祉援助技術（相談援助）に係る知識と技術の習得を目的

とする。ここで学んで欲しいことは以下の通り。

- ・虐待・生活困窮などの社会問題の発生機序を理解し、具体的な支援方法を学ぶ。
- ・社会的排除をキーワードにホームレス、犯罪者、外国人などへの支援方法について社会資源の開発・活用も含め具体的に理解する。
- ・これまでの体験的な学習の一般化、体系化を図り、社会福祉援助技術理論と技術の統合を目指す。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 事例に基づく総合的・包括的援助の実践の習得①	虐待, 家庭内暴力
2) 事例に基づく総合的・包括的援助の実践の習得②	成年後見制度利用者, 外国人
3) 事例に基づく総合的・包括的援助の実践の習得③	低所得者, ホームレス, 生活困窮者
4) 相談援助の理論と方法・地域福祉の理論と方法①	アウトリーチ, ニーズ把握, 地域福祉の計画
5) 相談援助の理論と方法・地域福祉の理論と方法②	ネットワーキング, 社会資源の活用・調整・開発, サービスの評価
6) 地域福祉の基盤整備と開発事例と実技指導①	社会調査, 福祉計画, アウトリーチ
7) 地域福祉の基盤整備と開発事例と実技指導②	ネットワーク形成, 社会資源開発
8) 地域福祉の基盤整備と開発事例と実技指導③ 質疑応答	ソーシャルアクション, ネゴシエーション, コンサルテーション
9) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記テーマに基づき、配付資料を活用しながら、事例分析を中心に演習を進めていきます。最終コマでは、振り返りとして論述式の試験を行います。

■スクーリング評価の基準

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング時の教科書

長谷川匡俊・上野谷加代子・白澤政和・中谷陽明編『社会福祉士 相談援助演習（第2版）』中央法規出版、2015年（初版でも可）

■スクーリング事前学習

『新・社会福祉士養成講座7・8 相談援助の理論と方法』などのテキストを確認しておくこと。

★■社会福祉援助技術実習指導A

担当教員は『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

社会福祉援助技術実習の意義について理解をするとともに、児童・高齢者等、実際に実習を行う実習分野（利用者理解を含む）と施設・事業者・機関・団体・地域社会等に関する基本的な理解をする。

また、次年度の相談援助実習に向けて、実習計画書の意義と策定方法を学ぶ。そして、これまで学修してきた社会福祉学の専門知識を深化させるとともに、各自の援助能力の開発・今後の課題の明確化・自己理解を深める場とし、相談援助専門職としての倫理観を理解する機会とする。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 実習分野における利用者理解	児童、障がい者、高齢者等各領域における利用者理解
2) 実習関連分野における理解	施設、事業者、団体、地域社会等
3) 関連業務に関する理解	介護、保育等
4) 「実習計画案」の作成の意義と方法	作成の意義と方法

■講義の進め方

教科書および配付資料等を活用しながら、実習関連分野における理解を深めるとともに、実習計画書の策定方法について具体的説明を行います。

■スクーリング評価の基準

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング時の教科書

- 1) 『社会福祉援助技術実習の手引き（第1分冊）』東北福祉大学（「演習A」時に配付済み）
- 2) 『社会福祉援助技術実習の手引き（第2分冊）』東北福祉大学（「実習指導A」申込者に配付）
- 3) 『社会福祉援助技術実習 課題ノート』東北福祉大学（「実習指導A」申込者に配付）
- 4) 長谷川匡俊・上野谷加代子・白澤政和・中谷陽明編『社会福祉士 相談援助実習（第2版）』中央法規出版（初版でも可）

■スクーリング事前学習

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』記載の事前課題に取り組んでおくこと。

★■社会福祉援助技術実習指導B

担当教員は『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

相談援助実習にかかわる知識と技術について、事例等を用いた個別指導ならびに集団指導を通して、具体的に理解し、実践できるようになることを目標とする。社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、専門職としての総合的な能力を身につける。

併せて、これまでの具体的な学習体験を、概念化し理論体系のなかに位置づけることができる能力を身につける。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 相談援助に係る知識と技術に関する理解	専門性の理解（倫理綱領含む）
2) プライバシー保護と守秘義務の理解	プライバシー保護・守秘義務の理解
3) 実習記録の記録内容及び記録方法に関する理解	実習記録の記録内容・記録方法
4) 実習計画案の作成指導①	実習課題の整理
5) 実習計画案の作成指導②（地域別実施）	実習課題の達成方法
6) 実習施設関連の基本的理解（地域別実施）	社会資源の把握
7) 実習課題の整理①	価値・倫理・知識・技術に関する課題の整理①
8) 実習課題の整理②	価値・倫理・知識・技術に関する課題の整理②
9) 全体総括①	実習の評価・総括①
10) 全体総括②	実習の評価・総括②

■講義の進め方

1)～4)は実習事前指導B-1、5)6)は実習事前指導B-2、7～10)は実習事後指導B-3として行います。

■スクーリング評価の基準

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング時の教科書

「社会福祉援助技術実習指導A」と共通

■スクーリング事前学習

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』記載の事前課題に取り組んでおくこと。

◆社会福祉援助技術現場実習指導

担当教員は『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

演習

※『★社会福祉援助技術実習指導B』p.152～153参照

■スクーリング講義内容

- (1)「実習指導B-1」を「実習事前指導」と読み替える。(2)「実習指導B-2」はありません。
 (3)「実習指導B-3」を「実習事後指導」と読み替える。

■スクーリング評価の基準

①レポート課題（1～4）を（1～3）に、（B-1、B-2、B-3）を（事前・事後）と読み替える。

■スクーリングで学んでほしいこと

「精神医学」では、精神保健福祉士の仕事を行うにあたって必要とされる精神医学の知識を体系的に学ぶことを目的としています。スクーリングでは、代表的な精神疾患とその治療、病院精神科医療と地域精神科医療および精神科医療における人権擁護について具体的に学びます。

■到達目標

- 1) 精神疾患の診断におけるプロセスを順序よく説明できる。
- 2) 代表的な精神疾患とその治療について説明できる。
- 3) わが国における病院精神科医療と地域精神科医療の現状について説明できる。
- 4) 精神科医療における人権擁護の重要性について説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 精神医学の概念	正常と異常, 精神障害の成因と分類 精神科診療 (面接と問診), 精神症状, 検査 ICD-10 (国際疾病分類第10版) のF2～F6の障害 ICD-10 (国際疾病分類第10版) のF7～F9の障害 ①精神医療・保健・福祉の歴史と制度, 現状 ②精神科救急医療の必要性と実際 ③精神科病院医療の実際
2) 精神疾患の診断	
3) 代表的な精神疾患①	
4) 代表的な精神疾患②	
5) 精神医療・保健・福祉概論	
6) 脱施設化と地域精神医療	①脱施設化/地域精神医療の発展 (概念と歴史, 諸外国の取り組み) ②ケアマネジメントの理念と実践 ③ACTの実際
7) チーム医療と精神保健福祉士の役割	①チーム医療について ②精神科医と精神保健福祉士との対話
8) 精神障害者の人権擁護と インフォームド・コンセント	①精神科医療に関する法律と人権擁護 ②病名告知/インフォームド・コンセントと新たな概念について
9) 脳と身体の疾患・精神作用物質による精神障害と神経系疾患	ICD-10 (国際疾病分類第10版) のF0・F1・Gの障害 身体療法 (薬物療法・非薬物療法) と精神療法 環境・社会療法と精神科リハビリテーション 作業療法・集団精神療法・社会生活技能訓練・心理教育等の各種専門療法と断酒会・家族会・障害者総合支援法による各種事業・当事者活動 (ソーシャルクラブ) や通院リハビリテーション
10) 精神疾患の治療①	
11) 精神疾患の治療②	
12) 各種専門療法と通院リハビリテーション	
13) スクーリング試験	

※担当教員ならびに上記各コマの内容・流れが異なる場合がある。なお、平成28年度は1～4コマ：滝井泰孝先生、5～8コマ：西尾雅明先生、9～12コマ：高野毅久先生担当予定。

■講義の進め方

板書とICTを活用し資料を配付する。適宜教科書を参照する場合がある。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況 (20%) +スクーリング試験 (80%) で評価。講義で学んだ内容を踏まえ、

試験問題に沿って自身の見解をどれだけ論述できるかを問います（教科書・ノート・資料持込可）。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー1 精神医学—精神疾患とその治療』へるす出版, 2013年（新版でも可）

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んで分からないところを明らかにし, 不明な点は石井厚監修『新版精神保健第2版』医学出版社, 2013年などを参考にして調べてください。

◆★精神保健福祉援助技術総論（前半）・■精神保健福祉援助技術総論Ⅰ

志村 祐子

講義

※「◆★精神保健福祉援助技術総論」のスクーリング受講者は同一年度に（後半）と合わせてスクーリングを受講すること。

■スクーリングで学んで欲しいこと

ソーシャルワーカーの基本的役割の理解

ソーシャルワーカーとしての精神保健福祉士の役割の理解

基本的援助技術について

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 精神保健福祉士の専門性の理解①	専門職としてのソーシャルワーカーの倫理 精神保健福祉士の役割と意義 ソーシャルワークの定義 精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの歴史
2) 精神保健福祉士の専門性の理解②	
3) 精神保健福祉士の専門性の理解③	
4) 国家資格制度化の概要	
5) ソーシャルワークの理論	診断主義と機能主義, 生態学的アプローチ, 生活モデルと医学モデル, 個別援助技術の原理と原則
6) 質疑応答	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記講義内容にそって, 講義を進める。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況20%とスクーリング試験80%（持込可）で評価します。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー3 精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）（専門）』へるす出版（新版でも可）

※「◆★精神保健福祉援助技術総論」のスクーリング受講者は, 受講の際, 上記の教科書の所持が必要となります。

■スクーリング事前学習

テキスト第1章から第4章まで読んでくること

◆★精神保健福祉援助技術総論（後半）・■精神保健福祉援助技術総論Ⅱ

志村 祐子

講義

※「◆★精神保健福祉援助技術総論」のスクーリング受講者は同一年度に（前半）と合わせてスクーリングを受講すること。

■スクーリングで学んで欲しいこと

基礎的相談援助技術を基に、多職種といかに連携していくかを理解して欲しい。
人のライフステージにおける課題とメンタルヘルスについての理解をして欲しい。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 援助技術の概要	各援助技術の復習
2) 専門職としての記録	ソーシャルワーカーの記録について
3) 関連する援助技術の概要①	ケアマネジメント
4) 関連する援助技術の概要②	SST, チームアプローチ
5) ライフステージにおける課題の理解	ライフステージの各段階におけるメンタルヘルスの課題
6) 質疑応答	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記講義内容にそって、講義を進める。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況20%とスクーリング試験80%（持込可）で評価します。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー3 精神保健福祉援助の基盤〔基礎〕〔専門〕』へるす出版（新版でも可）

※「◆★精神保健福祉援助技術総論」のスクーリング受講者は、受講の際、上記の教科書の所持が必要となります。

■スクーリング事前学習

テキスト第5章、およびケアマネジメント、SSTについて事前学習をしてきて下さい。

精神保健福祉援助技術各論

大和田誠子

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

精神保健福祉は、障害のある人たちだけの支援にとどまらず、国民全体の課題を視野に入れた

展開が必要になってきている。子どもから高齢者を対象としたメンタルヘルスの課題に応える。それら具体的支援の展開を通して日常生活に反映させる。特に、増加している児童虐待、アディクション問題、DV等の問題は発達上早期の人間関係や発達課題に焦点をあてるとともに、生活再建のために親子関係の再構築、家族の再統合の取り組みも必要になってくる。ソーシャルサポート・ネットワーキング・ケースマネジメント等の方法を用いて具体的支援を展開していく。何よりも、ソーシャルワーカーはクライアントの健康性に着目し、あるいは引き出し、そこに関わって支援を展開していくことについて事例を参考に理解してほしい。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクリーニング講義内容

テーマ	内容
1) ソーシャルワークの方法①	ケースワークとその実際
2) ソーシャルワークの方法②	グループワークとその実際（家族支援を含む）
3) ソーシャルワークの方法③	地域生活支援と具体的方法
4) 危機介入について	理論と実際から理解する
5) セルフヘルプについて	自尊心と回復
6) まとめ	小グループにわかれ事例検討をする
7) スクリーニング試験	

■講義の進め方

パワーポイント・配付資料を中心に講義、必要に応じてグループワークを行う。

■スクリーニング評価の基準

授業への参加状況30%＋スクリーニング試験70%（持込不可）

講義はグループの形態をとることがあり、その際のグループへの貢献度も含まれる。

試験の解答は、テーマに適切な内容であること。

■スクリーニング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開』へるす出版（新版でも可）を参考程度に使用します。

■スクリーニング事前学習

あらかじめテキストを学習し理論を把握し、記載されている事例について考察をしておくこと。

■お断り

※この科目は、25年度のスクリーニングから、スクリーニング単位1単位・6コマのスクリーニングとなり、上記の教科書の所持が必要になります。

◆★精神保健福祉論Ⅰ・■精神保健福祉の理論 阿部 正孝 講義

■スクリーニングで学んでほしいこと

「精神保健福祉とは何か」「障害とは何か」を学びながら、我が国の精神障害者福祉の歴史の変遷について理解を深めていくことを目指します。

■到達目標

精神保健医療福祉の歴史と動向，精神障害者に対する支援の基本的な考え方を説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 障害者福祉の理念と精神障害の概念	ソーシャルワーカーの方向性
2) 精神保健福祉の歴史の変遷	精神保健福祉の沿革
3) 我が国の精神保健福祉の動向	精神障害者・その家族の実際
4) 精神保健福祉士の専門性と倫理	精神保健福祉士の役割と意義
5) 精神障害者の人権・権利擁護	人権思想の展開
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

講義内容にそって，配付資料も用いながら，講義を進める。

■スクーリング評価の基準

スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

スクーリング試験90%（持込不可）＋授業への参加状況10%

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉養成セミナー4 精神保健福祉の理論と相談援助の展開』へるす出版（新版でも可） 第1章～第4章

注）教科書は参考程度に使用し，スクーリング講義用資料を用いて講義します。

■スクーリング事前学習

教科書を通読程度に眺めてください。

精神保健福祉が誰のために必要なのか？学んでおいてください。

我が国の精神医療事件について概観しておいてください。

精神科リハビリテーション学 八巻 幹夫・稲毛 義憲

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

精神保健福祉の支援対象者は「疾病と障害」を持ちながら生活しているひとびとです。支援活動を展開するために，生活の中に生じる生活障害を理解し，精神科医療・保健・福祉に関する知識や支援の理念および技術を学ぶことが必要となります。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 我が国の精神科医療施策	精神病患者監護法・精神保健福祉法
2) 精神障害者福祉	障害者自立支援法・障害者総合支援法
3) リハビリテーションの理念と発展	リハビリテーションの基本原則
4) 障害概念と生活障害	ICIDH・ICF・あたりまえの生活
5) 生活構造と生活機能	生活の三重構造・生活構造

6) 精神科リハビリテーションの展開過程	評価・計画・実施
7) 精神科リハビリテーションの技術①	精神科デイケア・作業療法
8) 精神科リハビリテーションの技術②	生活技能訓練 (SST)・心理教育
9) 生活支援の理念	エンパワーメント・リカバリー
10) 地域生活支援① (地域移行支援)	相談支援事業
11) 地域生活支援②	訪問看護指導・ケアマネジメント
12) 地域活支援③・質疑応答	自助グループ支援・ピアサポーター
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとに板書もしながら進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100% (テキスト, 自筆ノート持込可)。到達目標についての理解度を評価します。

■スクーリング時の教科書

・新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会『改訂新版精神保健福祉士セミナー 5 精神科保健福祉におけるリハビリテーション』へるす出版, 2014年 (新版でも可)

※平成24年9月以前履修登録者は, 下記の教科書を持参してください。

日本精神保健福祉士養成校協会編『改訂新・精神保健福祉士養成講座 3 リハビリテーション学』中央法規出版, 2009年

■スクーリング事前学習

へるす出版テキストの場合は第1章～第6章を, 中央法規出版のテキストの場合は第3, 5, 6, 8章を読み込んでください。

◆★精神保健福祉論Ⅱ・■精神保健福祉のサービス 阿部 正孝 ———— 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

精神障害者への支援の在り方を学びます。当事者を取り巻く環境を考えながら, 精神保健福祉の援助や課題について理解を深めることを目指します。

■到達目標

精神保健福祉の歴史の変容・精神障害者の生活の実際を説明できるようになる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 精神保健福祉法の内容	精神保健福祉法までの歴史の変遷
2) 精神保健福祉の流れ	人権・権利擁護
3) 精神障害者福祉制度とサービス①	障害者基本法と障害者総合支援法
4) 精神障害者福祉制度とサービス②	医療保険制度・介護保険制度・所得補償
5) 相談援助の組織・機関・専門職	行政組織と民間組織・インフォーマル
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

上記講義内容にそって、配付資料も用いながら、講義を進める。

■スクーリング評価の基準

スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

スクーリング試験90%（持込不可）＋授業への参加状況10%

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉養成セミナー6 精神障害者の生活支援一制度・システムとサービス』へるす出版（新版でも可） 第1章～第4章
注）教科書は参考程度に使用し、スクーリング講義用資料を用いて講義します。

■スクーリング事前学習

教科書を通読程度に眺めてください。

精神障害者への偏見・差別はなぜ起きるか？把握しておいてください。

精神障害の定義を理解しておいてください。

◆★精神保健福祉論Ⅲ・■精神保健福祉の制度 菅原 好秀 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

精神障害者は、あらゆる機会において差別対象とされ、偏見の犠牲になる可能性が高い。そのため、福祉の共通課題である人権の擁護あるいは保護が精神障害者福祉の課題といえます。

本講義では、精神障害者にとって、今日よりよく生きるために求められているのは何であり、そこにどのような法的問題が存在し、それに伴う権利擁護の問題の現状を明らかにし、これらの状況に対応するための権利擁護システム、特に更生保護の視点を踏まえた精神保健福祉に関する法的視点について学んでいきます。また、精神障害者に関して問題となった事例につき、判例の見解を踏まえて具体的な問題点を学んでいきます。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 精神保健福祉法の意義と内容	精神保健福祉法の意義と入院形態について 社会処遇と精神障害者の犯罪について 保護観察， BBS会， 更生保護女性会， 協力雇用主について 医療観察制度の手続きについて 医療観察制度の現実的な問題点について
2) 更生保護制度の概要と精神障害者福祉との関係	
3) 更生保護制度における関係機関や団体との連携	
4) 医療観察制度の概要	
5) 医療観察制度の現状と課題	
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

板書を中心に、教科書も用いながら進めます。しっかりと講義を聴き、ノートをとるようにしてください。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）とスクーリング試験（80%）で評価する。スクーリング試験は持込可とする。

■スクーリング時の教科書

1)『更生保護制度』（南窓社）と2)『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー6 精神障害者の生活支援』（へるす出版）の所持が必要です。

※24年度以降「精神保健福祉論Ⅲ」履修登録者で、1)の教科書の配本を受けていない場合は本冊子巻末の用紙（教科書特例配本希望届）を利用し、郵送・FAX（または同様の内容を記載してugr@tfu-mail.tfu.ac.jpあてにメール）でお申込みください。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいて下さい。

■精神保健福祉援助演習A

阿部 正孝・志村 祐子・山本 操里・狩野 俊介・小野 芳秀 ほか ———— 演習

■スクーリングで学んでほしいこと

相談援助技術の基本的な知識、また、ロールプレイなどの技術の実践を行う中で、基本的な対人援助技術を身につけていけるようにする。そのなかで、援助者としての自分の適性に気づけるよう、意識して学ばれることを望みます。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 精神保健福祉領域における援助の基礎的知識と技術	オリエンテーションおよび精神保健福祉領域における相談援助の基本、専門職としての価値観
2) 基本的なコミュニケーション技術	基本的なコミュニケーション技術と面接技術
3) 基本的相談援助技術	相談援助技術の概念と範囲、情報の収集・整理・伝達、課題の発見と分析、記録技術、ジェノグラムとエコマップの活用方法
4) グループダイナミクス活用技術	グループダイナミクス活用技術とその効果、グループワークの活用方法
5) 個別援助技術	ロールプレイによる面接技術ならびに個別援助技術の基本と事例検討
6) 集団援助技術	個別援助技術の基本と事例検討
7) 地域援助技術	地域援助技術の基本と事例検討
8) 自己覚知	自己覚知の必要性と他者理解

※演習において「小テスト」「ガイダンス」「精神保健福祉士援助実習A選考試験（面接）」を実施する。

※担当教員により上記各コマの内容および流れが異なる場合がある。

■講義の進め方

演習はグループワーク中心に展開し、板書とICTを活用し資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

演習内容(60%) + 演習レポート(20%) + 選考試験(面接)(20%)のほか素行^{*}評価を加味し総合的に評価する。グループワークにおける協力や演習への積極的参加を求める。なお評価基準については、実習教育プログラムの質的向上を目的に適宜見直しを図り改定していく。

※素行とは、普段からの各種申込・提出期日の遵守状況や言葉づかい・態度を指す。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー7 精神保健福祉援助演習[基礎][専門]』へるす出版、2014年(新版でも可)

■スクーリング事前学習

- ①『レポート課題集A(社福・精保指定科目編)』の「在宅学習15のポイント」から予習しておくこと(前項「■スクーリング講義内容」の各テーマに対応する「在宅学習15のポイント」は次表を参照)。

テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)	テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)
1)	1・3	5)	13
2)	7	6)	13
3)	4・6・8・10・12	7)	13
4)	9	8)	2

- ②「精神保健福祉援助演習A」1単位めレポートを作成し期日までに提出していること。

- ③所定の期日までに演習受講申込受理・受講条件に定める科目の学習を終えていること(『学習の手引き』『■演習・実習指導スクーリング、実習の受講条件』参照)。

■スクーリング事後学習

- ①『レポート課題集A(社福・精保指定科目編)』の「在宅学習15のポイント」の15回を参照し、演習内容を振り返りながら援助者としての自己の適性について振り返りを行う。
- ②「精神保健福祉援助演習A」2単位めレポートを作成し、期日までに提出すること。

◆★精神保健福祉援助演習

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

演習

■スクーリングで学んでほしいこと・スクーリング講義内容

新カリキュラムとの合同開講とし、「精神保健福祉援助演習A」の内容に準じる。1日めの演習終了後に「体験学習・次年度実習ガイダンス」を開催する。また演習の受講後、所定の手順に沿って「実務経験による体験学習免除申請」または「体験学習」を実施すること(『レポート課題集A(社福・精保指定科目編)』)。

■到達目標・講義の進め方

「精神保健福祉援助演習A」に準じる。

■スクーリング評価の基準

演習内容（60％）＋演習レポート（20％）＋選考試験（面接）（20％）のほか素行^{*}評価を加味し総合的に評価する。グループワークにおける協力や演習への積極的参加を求める。なお評価基準については、実習教育プログラムの質的向上を目的に適宜見直しを図り改定していく。

※素行とは、普段からの各種申込・提出期日の遵守状況や言葉づかい・態度を指す。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー7 精神保健福祉援助演習〔基礎〕〔専門〕』へるす出版、2014年

※新版でも可。中央法規出版の教科書でも可とするが、「精保演習A」と合同で受講する場合は上記改訂新版の教科書を各自で購入するなど所持していることが望ましい。

■スクーリング事前学習

- ①『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の「在宅学習15のポイント」から予習しておくこと（■精神保健福祉援助演習Aの「■スクーリング講義内容」の各テーマに対応する「在宅学習15のポイント」は次表を参照）。

※「在宅学習15のポイント」は上項「■スクーリング時の教科書」の新カリキュラム用（へるす出版）の教科書に対応している。旧カリキュラム指定の教科書（中央法規）のみを所持している方は自身で、同教科書の各ポイントに対応する箇所について学習すること。

テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)	テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)
1)	1・3	5)	13
2)	7	6)	13
3)	4・6・8・10・12	7)	13
4)	9	8)	2

- ②「精神保健福祉援助演習」1単位めレポートを作成し期日までに提出していること。

- ③所定の期日までに演習受講申込受理・受講条件に定める科目の学習を終えていること（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照）。

■スクーリング事後学習

- ①『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の「在宅学習15のポイント」の15回を参照し、演習内容を振り返りながら援助者としての自己の適性について振り返りを行う。

※学習方法については前項「■スクーリング事前学習」の①と同様。

- ②「精神保健福祉援助演習」2単位めレポートを作成し、期日までに提出すること。

- ③実務経験により「体験学習免除」が認められた者以外は「体験学習」を実施する。

■精神保健福祉援助演習B

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

演習Aにおいて学んだことをその後どれだけ自分が身につけているかの自己評価と他者からの評価を真摯に受けとめ、対人援助を行っていく上での自己の適性の再確認。

相談援助に必要な専門的知識と技術をしっかりと理解し、実習において活用できるところまで

到達して欲しい。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) オリエンテーション	オリエンテーションおよび「精保演習A」の振り返り
2) 専門的知識と技術の理解①	グループワーク、ロールプレイングを用いた相談援助の過程を想定した実技指導（インテーク（受理面接）から終結およびアフターケアまで）
3) 専門的知識と技術の理解②	課題別事例（社会的排除・退院支援・地域移行）についてグループワーク、ロールプレイング
4) 専門的知識と技術の理解③	課題別事例（地域生活支援）についてグループワーク、ロールプレイング
5) 専門的知識と技術の理解④	課題別事例（児童虐待・嗜癖問題）についてグループワーク、ロールプレイング
6) 専門的知識と技術の理解⑤	課題別事例（就労・雇用）についてグループワーク、ロールプレイング
7) 専門的知識と技術の理解⑥	課題別事例（精神科デイケア）についてグループワーク、ロールプレイング

※実際のスクーリングは下記①～③の流れの通り「精保演習B」と「精保実習指導A」を組み合わせて開講する（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』精神保健福祉援助演習B「■演習・実習指導のコマ数と組み合わせ開講の流れ」参照）。

①精保実習A事前指導（「精保演習B-1 + 実習指導A-1」）2日間

↓

②精保実習A（福祉施設実習）

↓

③精保実習A事後指導（「精保演習B-2 + 実習指導A-2」）2日間

※精保実習A事前指導（「精保演習B-1 + 実習指導A-1」）の1日めに「現場体験学習」、精保実習A事後指導（「精保演習B-2 + 実習指導A-2」）において「精神保健福祉援助実習B選考試験（面接）」を実施する。

※担当教員により上記各コマの内容および「精保実習指導A」と組み合わせるテーマが異なる場合がある。

※実習免除者（「精保演習B」：7コマ）

1日め「精保演習B（4コマ）」+2日め「精保演習B（3コマ）」

■講義の進め方

演習はグループワーク中心に展開し、板書とICTを活用し資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

演習内容（60%）+演習レポート（20%）+選考試験（面接）（20%）

※評価は総合的に行い、グループワークにおける協力や演習への積極的参加を求める。なお評価基準については、実習教育プログラムの質的向上を目的に適宜見直しを図り改定していく。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー7 精神保健福祉援助演習〔基礎〕〔専門〕』へるす出版、2014年（新版でも可）

■スクーリング事前学習

【実習受講者・実習免除者共通】

- ①『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の「在宅学習15のポイント」から予習しておくこと（前項「■スクーリング講義内容」の各テーマに対応する「在宅学習15のポイント」は次表を参照）。

テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)	テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)
1)	1	5)	9・10
2)	2・3・4	6)	6・7・15
3)	5・6	7)	14
4)	7・12		

- ②「精神保健福祉援助演習B」1単位めレポートを作成し期日までに提出する。
- ③『精神保健福祉援助実習A課題ノート』を所定の部分まで完成させ演習当日に持参し提出する。
- ④所定の期日までに演習受講申込受理・受講条件に定める科目の学習を終えていること（『学習の手引き』「■演習・実習指導スクーリング、実習の受講条件」参照）。

【実習受講者のみ】

精保実習A事前指導

- ①「精神保健福祉援助実習A計画（案）」【様式4】を演習受講日ごとに定められた期日までに提出（「精保実習A」受講者のみ）し、最低1回の添削指導を受けてから受講に臨むこと（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』精神保健福祉援助実習指導A「■レポート課題」、本冊子1部の各課題の期日を参照）。
- ②実習先に提出する「実習生個人記録」【様式6】「健康診断書」【様式7】「誓約書」【様式8】「実習機関への交通手段」【様式9】「実習先から配慮を希望する内容」【様式10】（任意）の書類を完成させ演習当日に持参し提出すること。
- ③「精保実習A事後レポート」を演習受講日ごとに定められた期日までに提出。
※冊子ならびに各様式は「精保演習A」受講後、「精保実習指導A」ならびに「精保演習B（実習免除者）」受講希望者にそれぞれ別途配付。

精保実習A事後指導

- ①「精保実習A事後レポート」を作成し演習受講日ごとに定められた期日までに提出（本冊子1部の各課題の期日を参照）。
- ②『精神保健福祉援助実習A課題ノート』を所定の部分をすべて完成させ演習当日に持参し提出する。

■スクーリング事後学習

【実習受講者・実習免除者共通】

「精神保健福祉援助演習B」2単位めレポートを作成し、期日までに提出する。

■精神保健福祉援助演習C

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

実習を通して学んだこと、感じたことを自分の言葉として表現でき、他者の評価と共に自己評価できるように、積極的にグループ討論などに参加して欲しい。

学んだことが実践で即活用できるように意識しながら学んで欲しい。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) オリエンテーション	精神科医療機関における実習に向けたオリエンテーションならびに地域福祉計画等の諸施策、精神障害者の生活のしづらさの理解
2) 専門的知識と技術の理解①	事例研究（退院支援・地域移行）についてグループワーク、ロールプレイング
3) 専門的知識と技術の理解②	事例研究（危機状態への介入・入院形態）についてグループワーク、ロールプレイング
4) 専門的知識と技術の理解③	事例研究（就労支援・リワーク）についてグループワーク、ロールプレイング
5) 専門的知識と技術の理解④	事例研究（ピアサポート）についてグループワーク、ロールプレイング
6) 専門的知識と技術の理解⑤	事例研究（貧困・低所得問題）についてグループワーク、ロールプレイング
7) 実習体験に基づく包括的援助実践の習得①	相談援助に係る知識と技術の習得を目的に、実習における個別的体験に基づくグループワーク・個別面接指導
8) 実習体験に基づく包括的援助実践の習得②	相談援助に係る知識と技術の習得を目的に、実習における個別的体験に基づくグループワーク・個別面接指導・まとめと総括

※実際のスクーリングは下記①～③の流れの通り「精保演習B」と「精保実習指導A」を組み合わせ合わせて開講する（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』精神保健福祉援助演習B「■演習・実習指導のコマ数と組み合わせ開講の流れ」参照）。

①精保実習B事前指導（「精保演習C-1 + 実習指導B-1」）2日間

↓

②精保実習B（医療機関実習）

↓

③精保実習B事後指導（「精保演習C-2 + 実習指導B-2」）2日間

※担当教員により上記各コマの内容および「精保実習指導B」と組み合わせるテーマが異なる場合がある。

※実習免除者（「精保演習C」：8コマ）

1日め「精保演習C（4コマ）」+2日め「精保演習C（4コマ）」

■講義の進め方

演習はグループワーク中心に展開し、板書とICTを活用し資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

演習内容（60%）＋演習レポート（20%）＋選考試験（面接）（20%）

※評価は総合的に行い、グループワークにおける協力や演習への積極的参加を求める。なお評価基準については、実習教育プログラムの質的向上を目的に適宜見直しを図り改定していく。

■スクーリング時の教科書

新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー7 精神保健福祉援助演習〔基礎〕〔専門〕』へるす出版、2014年（新版でも可）

■スクーリング事前学習

【実習受講者・実習免除者共通】

- ①『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の「在宅学習15のポイント」から予習しておくこと（前項「■スクーリング講義内容」の各テーマに対応する「在宅学習15のポイント」は次表を参照）。

テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)	テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)
1)	13・14	5)	9・10
2)	1・2	6)	5・6
3)	7・8	7)	15
4)	3・4	8)	15

- ②「精神保健福祉援助演習C」1単位めレポートを作成し期日までに提出する。
- ③『精神保健福祉援助実習B課題ノート』を所定の部分まで完成させ演習当日に持参し提出する。
- ④所定の期日までに演習受講申込受理・受講条件に定める科目の学習を終えていること（『学習の手引き』『■演習・実習指導スクーリング、実習の受講条件』参照）。

【実習受講者のみ】

精保実習B事前指導

- ①「精神保健福祉援助実習B計画（案）」【様式14】を演習受講日ごとに定められた期日までに提出（「精保実習A」受講者のみ）し、最低1回の添削指導を受けてから受講に臨むこと（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』精神保健福祉援助実習指導B「■レポート課題」、本冊子1部の各課題の期日を参照）。
 - ②実習先に提出する「実習生個人記録」【様式16】「健康診断書」【様式17】「誓約書」【様式18】「実習機関への交通手段」【様式19】「実習先から配慮を希望する内容」【様式20】（任意）の書類を完成させ演習当日に持参し提出すること。
- ※冊子ならびに各様式は「精保演習B」受講後、「精保実習指導B」ならびに「精保演習C（実習免除者）」受講希望者にそれぞれ別途配付。

精保実習B事後指導

- ①「精保実習B事後レポート」を作成し演習受講日ごとに定められた期日までに提出（本冊子1部の各課題の期日を参照）。
- ②『精神保健福祉援助実習B課題ノート』を所定の部分をすべて完成させ演習当日に持参し提

出する。

■スクーリング事後学習

【実習受講者・実習免除者共通】

「精神保健福祉援助演習C」2単位めレポートを作成し、期日までに提出する。

■精神保健福祉援助実習指導A

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

①精保実習B受講前

施設実習に向け、これまでの学びを体系的に整理し、自分の課題を明確にできるよう、事前学習もしっかりと取り組んで欲しい。

②精保実習B受講後

施設実習を踏まえ、自己への気づき、地域における障害者の理解・精神保健福祉士の役割についての整理、確認。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) オリエンテーション	精神保健福祉援助実習の意義ならびに精神保健福祉士としての職業倫理、法的責務、守秘義務等のプライバシー保護、利用者理解（障害・疾病の理解）
2) 実習の準備①	「実習計画（案）」の作成と実習先機関の基本的理解ならびに必要とされる専門的知識と技術に関する理解
3) 実習の準備②	実習記録の書き方ならびに考察、実習生としての態度形成について
4) 実習課題の整理①	地域における精神障害者の生活の実情について実習体験を踏まえ整理
5) 実習課題の整理②	地域における各種関係機関の役割
6) 実習課題の整理③	諸制度・サービスの実際の運用について
7) 実習課題の整理④	実習体験を踏まえた自己覚知、実習記録・評価表による振り返り指導
8) 実習課題の整理⑤	医療機関実習に向けた目標ならびに課題の整理

※実際のスクーリングでは「精保演習B」と「精保実習指導A」を組み合わせて開講する（『レポート課題集A社福・精保指定科目編』精神保健福祉援助演習B「■演習・実習指導のコマ数と組み合わせ開講の流れ」参照）。

※演習前半（「精保演習B-1＋実習指導A-1」）において「現場体験学習」を実施する。

※担当教員により上記各コマの内容および「精保演習B」と組み合わせるテーマが異なる場合がある。

■講義の進め方

演習はグループワーク中心に展開し、板書とICTを活用し資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

演習内容（60%）＋実習事後課題レポート（20%）＋実習評価（20%）

※評価は総合的に行い、グループワークにおける協力や演習への積極的参加を求める。なお評価基準については、実習教育プログラムの質的向上を目的に適宜見直しを図り改定していく。

■スクーリング時の教科書

1) 新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 8 精神保健福祉援助実習指導・現場実習』へるす出版, 2013年

※新版でも可。

2) 『精神保健福祉援助実習A課題ノート』

3) その他, 補助教材（必要に応じ適宜配付）

■スクーリング事前学習

【実習受講者・実習免除者共通】

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の本科目「在宅学習15のポイント」から予習しておくこと（前項「■スクーリング講義内容」の各テーマに対応する「在宅学習15のポイント」は次表を参照）。

テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)	テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)
1)	1・2・3・4・5・6・7・9	5)	14
2)	15	6)	12・14
3)	13	7)	8
4)	12	8)	-

※「精神保健福祉援助演習B」■スクーリング事前学習参照。

■スクーリング事後学習

※「精神保健福祉援助演習B」■スクーリング事後学習参照。

■精神保健福祉援助実習指導B

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

①精保実習B受講前

医療機関実習に向けて課題を整理するため、事前に実習先について理解を深める。病院ワーカーの役割について理解ができるよう、これまでの学習を体系的に整理する。

②精保実習B受講後

実習を客観的に振り返り、自分の課題が整理できるように他者からの評価を踏まえ、自己覚知ができるようにする。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) オリエンテーション	精神保健医療福祉の現状の基本的理解 「実習計画（案）」の作成と精神科医療機関の基本的理解ならびに必要なとされる専門的知識と技術に関する理解 精神疾患と患者の理解 精神科医療機関における精神保健福祉士の役割の実際について整理 入院から地域移行・地域支援の実際について実習での体験を踏まえて整理 実習記録・評価表による振り返り指導 精神保健福祉援助実習の総括
2) 実習の準備①	
3) 実習の準備②	
4) 実習課題の整理①	
5) 実習課題の整理②	
6) 実習課題の整理③	
7) 実習課題の整理④	

※実際のスクーリングでは「精保演習C」と「精保実習指導B」を組み合わせで開講する（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』精神保健福祉援助演習C「■演習・実習指導のコマ数と組み合わせ開講の流れ」参照）。

※担当教員により上記各コマの内容および「精保演習C」と組み合わせるテーマが異なる場合がある。

■講義の進め方

演習はグループワーク中心に展開し、板書とICTを活用し資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

演習内容（60%）＋実習事後課題レポート（20%）＋実習評価（20%）

※評価は総合的に行い、グループワークにおける協力や演習への積極的参加を求める。なお評価基準については、実習教育プログラムの質的向上を目的に適宜見直しを図り改定していく。

■スクーリング時の教科書

1) 新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー 8 精神保健福祉援助実習指導・現場実習』へるす出版, 2013年

※新版でも可。

2) 『精神保健福祉援助実習B課題ノート』

3) その他、補助教材（必要に応じ適宜配付）

■スクーリング事前学習

【実習受講者・実習免除者共通】

1) 『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』の本科目「在宅学習15のポイント」から予習しておくこと（前項「■スクーリング講義内容」の各テーマに対応する「在宅学習15のポイント」は次表を参照）。

テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)	テーマ	「在宅学習15のポイント」(回)
1)	－	5)	－
2)	－	6)	－

3)	—	7)	—
4)	12・13		

※「精神保健福祉援助演習C」 ■スクーリング事前学習参照。

■スクーリング事後学習

※「精神保健福祉援助演習C」 ■スクーリング事後学習参照。

◆★精神保健福祉援助実習（事前・事後指導）

阿部 正孝・志村 祐子・八巻 幹夫・大和田 誠子 ほか

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

「精神保健福祉援助演習B・C」および「精神保健福祉援助実習指導A・B」に準じる。

■到達目標

『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照

■スクーリング講義内容

実習事前指導

テーマ	内容
1) オリエンテーション	精神保健福祉援助実習に向けたオリエンテーションならびに地域福祉計画等の諸施策, 精神障害者の生活のしづらさの理解
2) 実習の準備①	「実習計画(案)」作成指導 グループワーク, ロールプレイングを用いた相談援助の過程を想定した実技指導(インテーク(受理面接)から終結およびアフターケアまで)
3) 実習の準備②	課題別事例(社会的排除・退院支援・地域移行)についてグループワーク, ロールプレイング
4) 実習の準備③	課題別事例(地域生活支援)についてグループワーク, ロールプレイング

実習事後指導

テーマ	内容
1) 実習課題の整理①	課題別事例(児童虐待・嗜癖問題)についてグループワーク, ロールプレイング
2) 実習課題の整理②	課題別事例(就労・雇用)についてグループワーク, ロールプレイング
3) 実習課題の整理③	課題別事例(精神科デイケア)についてグループワーク, ロールプレイング
4) 実習課題の整理④	実習記録・評価表による振り返り指導
5) 実習課題の整理⑤	精神保健福祉援助実習の総括

※実習事前指導の1日めの実習指導終了後に「実習直前ガイダンス」を開催する。

※「精神保健福祉援助演習B・C」および「精神保健福祉援助実習指導A・B」の包括的内容

とする。

■講義の進め方

演習はグループワーク中心に展開し、板書とICTを活用し資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

(1)事前指導スクーリング、(2)「実習計画書」、(3)実習記録、(4)実習評価、(5)「実習事後レポート」、(6)事後指導スクーリングの評価を総合して行う。

■スクーリング時の教科書

1) 新版精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂新版精神保健福祉士養成セミナー8 精神保健福祉援助実習』へるす出版、2013年

※新版でも可。中央法規出版の教科書でも可とするが、へるす出版の新版の教科書を各自で購入するなど所持していることが望ましい。

2) 『精神保健福祉援助実習課題ノート』東北福祉大学（演習受講者に配付）

■スクーリング事前学習

実習事前指導

1) 『精神保健福祉援助実習課題ノート』を所定の部分まで完成させ演習当日に持参し提出する。

2) 所定の期日までに演習受講申込受理・受講条件に定める科目の学習を終えていること（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』参照）。

3) 「精神保健福祉援助実習計画（案）」を演習受講日ごとに定められた期日までに提出（「精保実習A」受講者のみ）し、最低1回の添削指導を受けてから受講に臨むこと（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』精神保健福祉援助実習指導B「■レポート課題」、本冊子1部の各課題の期日を参照）。

4) 実習先に提出する「実習生個人記録」「健康診断書」「誓約書」「実習機関への交通手段」「実習先から配慮を希望する内容」（任意）の書類を完成させ実習事前指導当日に持参し提出すること。

※冊子ならびに各様式は「精保演習」受講後、「精保実習」受講希望者に別途配付。

実習事後指導

1) 「精保実習事後レポート」を作成し受講日ごとに定められた期日までに提出（本冊子1部の各課題の期日を参照）。

2) 『精神保健福祉援助実習課題ノート』を所定の部分をすべて完成させ演習当日に持参し提出する。

基礎演習 寺下 明・門脇佳代子・小野 芳秀 ほか

演習

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

発達障害者の地域支援 三浦 剛

講義

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

認知症介護論 高橋 誠一

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

講義では、パーソンセンタードケア（その人を中心としたケア）を基本に、認知症を抱えた人の支援とソーシャルワークについて学びます。認知症の病気の面ではなく、本人の生活の面から認知症ケアを考え、その人らしい生活を継続していく支援を考えます。

■到達目標

- 1) 認知症を抱えた人の気持ちを理解できるようになる。
- 2) 家族の気持ちを理解できるようになる。
- 3) パーソンセンタードケアの基礎を説明できる。
- 4) バリテーションセラピーの基礎を説明できる。
- 5) 認知症を抱えた人の基礎的な支援ができるようになる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 認知症の基本的理解	認知症の基本的理解をQ & A形式で学ぶ 認知症を抱えて生活することの不安と本人の生活上の工夫を理解する パーソンセンタードケアの基本的考えを理解する パーソンセンタードケアにおける、本人の尊厳や価値を低める「悪性の社会心理」を理解する パーソンセンタードケアにおける、本人の5つの心理的ニーズと本人の尊厳をまもる関わりである「前向きな関わり」を理解する 認知症ケアにおけるアセスメントとケアプランを理解する 認知症の施策であるオレンジプラン、地域包括ケアなどについて理解する
2) 認知症の経験	
3) パーソンセンタードケア	
4) 悪性の社会心理	
5) 前向きな働きかけ	
6) アセスメントとケアプラン	
7) 認知症の施策と地域の取り組み	
8) まとめ・質疑応答	
9) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況20%+スクーリング試験80% 持ち込み全て可。パーソンセンタードケアについての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

トム・キットウッド（著）、キャスリーン・ブレディン（著）、高橋誠一（監訳）、寺田真理子（翻訳）『認知症の介護のために知っておきたい大切なことーパーソンセンタードケア入門』筒井書房・全国コミュニティライフサポートセンター、2005年。※教科書は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

■スクーリング事後学習

講義内容からさらに深く学びたいと思ったことに対して、調べてみてください。

知的障害者福祉論 赤塚 俊治

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

知的障害者福祉論では、「知的障害」を持っている人たちが、いまだに社会で十分に受け入れられていないのは何故なのかを検証する気持ちで学んでください。とくに、国民は皆平等と憲法では謳われていますが、現実には、さまざまな分野で「知的障害」を持っている方々が差別や偏見を受けながら生活しているのはどのような要因があるかを調べてください。今日の知的障害者福祉施策は、「施設」から「地域」へとといった政策が展開されていますが、2016年4月1日から「障害者差別解消法」が施行されました。すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生社会の実現につながることを目的としていますが、「知的障害」を持った方の生活実態は厳しい現実には置かれています。実際の生活実態および知的障害者福祉政策の課題を具体的に学んでほしいと思います。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 知的障害者福祉の基本的理念と指針	隔離主義から利用者主体へ 理念から乖離、概念の変容
2) 知的障害者福祉関連法の理念と知的障害者の概念と実態	
3) 障害者総合支援法と社会生活支援の進展	法律は不完全燃焼状態
4) 施設福祉と在宅福祉の現状と課題	「施設」と「在宅」との一元化 「就労」とは何か
5) 一般就労と福祉的就労の実態	
6) 今後の知的障害者福祉の課題と展望	成年後見制度・グランドデザインなど
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料にもとづいて講義を進めます。教科書も使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への出席状況20%+スクーリング試験80%で評価する。スクーリング試験は教科書、配付資料を持込可とする。

■スクーリング時の教科書

教科書：赤塚俊治著『新・知的障害者福祉論序説』中央法規出版は、必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書は、全ページを読んでください。用語や言葉の意味を理解することよりも、一度、教科書を読んでおくとスクーリング時において授業に入りやすくなります。また、障害者福祉全般に関する法律および関連文献も読んでおくと授業も理解しやすいかと思います。

■スクーリング事後学習

知的障害者福祉論では、「知的障害」「障がい」「人権」「差別・偏見」「生きる・生活」をキーワードにしながらか授業を展開しますが、そのなかでも関心のあるテーマについては、「私」生活をヒントに学習を深めてください。

NPO論 金 政信

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

今、我が国の民間非営利組織（NPO）は、福祉・医療分野、子ども教育、環境問題、地域づくり、国際交流・協力など様々な分野で活動の枠を広げ、各地域での重要性が高まってきています。NPOの活動が活発な分野や地域は光り輝いていると言ってもよいでしょう。

ところで、このNPOとは一体いかなる団体や組織なのでしょう。また、何を行っているのでしょうか。言葉としてはよく耳にしますが、よくわからない、あるいは不明な点も多いと思います。

そこで本講座では、我が国におけるNPOの位置づけや役割、活動を支える制度の実態や、様々な分野での活動内容の実像や実態を把握、検討することで、NPOに対する自分の意見や考えをきちんと述べられるようにすることを目指します。

■到達目標

- 1) NPOに関する基礎的内容を理解し、知識として蓄積し説明できるようになる。
- 2) NPOのさまざまな分野での活動を理解し、実態が把握できるようになる。
- 3) NPOへの興味と理解を深めつつ、NPOについてディスカッションができるようになる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) ボランティアについて	活動の概念、NPOとの違いなど
2) NPOの概念、生成と発展、NPOセクターの形成と構造	NPOとは、NPOとNGO、市民事業体として、沿革と規模、セクターの形成と構造など
3) NPOの形態（種別）、NPOの事業分野	事業分野、規模、経営や組織の性格等からの類型化など、特に福祉NPOについて理解を深める
4) NPOの組織および管理の特徴	組織的特徴、経営管理的特徴など
5) NPOの財務と資金調達、NPOの顧客とマーケティング NPOと企業	財務報告、収入源、顧客、マーケティング、フィランソロピーやメセナについて、企業の社会貢献活動など
6) 最近のNPOをめぐる問題と課題、まとめ	財務上の課題、人材育成、悪質NPOの排除、連携など、講義全体のまとめ

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%で評価する。

到達目標に記載の内容について評価を含める。試験では単なる知識ではなく、試験テーマに沿って自分自身の見解がどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

資料配付しますが、教科書（田尾雅夫・吉田忠彦著『非営利組織論』有斐閣アルマ）も使用しますので持参ください。

■スクーリング事前学習

『レポート課題集』記載の「在宅学習15のポイント」にそって事前学習として教科書を読み、スクーリングに臨んでください。

福祉リスクマネジメント 渡辺 信英・菅原 好秀**■スクーリングで学んでほしいこと**

措置制度から契約制度の移行により、利用者と施設側が対等な関係となり、利用者側の権利意識が高揚したため、これまで顕在化しにくかった福祉サービスにおける事故が多発し、福祉サービス提供者側に多様なリスクが表面化し始めました。福祉サービスにおけるリスクには、介護におけるリスク、障害者におけるリスク、保育におけるリスク、施設におけるリスク、在宅におけるリスクなど様々なリスクが存在します。このような現状の下で、福祉サービスにおける事故等に対して、適切な対応の確立と具体的な介護事故における問題解決への方策が急務といえます。

講義では施設におけるリスクの分析、つまり社会福祉施設における介護事故の裁判例の分析を通じて、事故を未然に防ぐという予防的側面と、事故が生じた場合の事後的な対応を個別具体的に学んでいきます。

■到達目標

- 1) 介護事故の現状について説明ができる。
- 2) 介護事故の裁判例の事案と判旨について解説ができる。
- 3) 介護事故の裁判例の事故後の対応について説明ができる。
- 4) 今後の介護事故の予防策について説明ができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 介護サービスの清掃義務違反に伴う利用者の転倒・骨折事故	リスクの意義と介護事故の視点について学びます。
2) デイサービス利用中の行方不明にかかる死亡事故	デイサービス利用中の行方不明にかかる死亡事故の裁判例の事案と判旨について学びます。
3) 介護サービス中の見守り義務違反による転倒・骨折事故	介護サービス中の見守り義務違反による転倒・骨折事故の裁判例の事案と判旨について学びます。

4) 老人保健施設における転落死亡事故	老人保健施設における転落死亡事故の裁判例の事案と判旨について学びます。
5) 老人保健施設における誤嚥による死亡事故	老人保健施設における誤嚥による死亡事故の裁判例の事案と判旨について学びます。
6) 利用者同士のトラブルによる転倒・骨折事故	利用者同士のトラブルによる転倒・骨折事故の裁判例の事案と判旨について学びます。
7) 送迎中の転倒・骨折死亡事故	送迎中の転倒・骨折死亡事故の裁判例の事案と判旨について学びます。
8) ボランティアの見守り義務違反による転倒・骨折事故	ボランティアの見守り義務違反による転倒・骨折事故の裁判例の事案と判旨について学びます。
9) 本人の介護拒絶と介護施設の安全配慮義務による転倒・骨折事故	本人の介護拒絶と介護施設の安全配慮義務による転倒・骨折事故の裁判例の事案と判旨について学びます。
10) 介護事故裁判例が示した介護記録の書き方①	介護事故裁判例が示した介護記録の書き方について学びます。
11) 介護事故裁判例が示した介護記録の書き方②	介護事故裁判例が示した介護記録の書き方を踏まえて、裁判にならない書き方について学びます。
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30%＋スクーリング試験70%（教科書と自筆のノートのみ可）。試験では、とくに介護事故の裁判の判旨と今後の対応についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

平成24～27年度配本の教科書、菅原好秀著『要保護的法主体像の理論構築』南窓社、2011年、または平成23年度以前および平成28年度配本の教科書、渡辺信英編『介護事故裁判例から学ぶ福祉リスクマネジメント 高齢者施設編』南窓社、2006年 のいずれかの所持で可。

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験問題の法学の問題をチェックしておいてください。

◆福祉施設管理論 高橋 誠一

講義

「★■福祉経営論」（p. 137）をご参照ください。

■スクーリングで学んでほしいこと

2000年から施行された介護保険法は、我が国における福祉用具の普及および市場の拡大に大きく寄与したといえる。また、介護保険法の制定により、福祉用具が多くの高齢者の生活支援の道具として広く用いられることとなった。要介護認定を受けた高齢者は、介護保険を用いることにより、13品目の福祉用具の中から貸与（レンタル）また購入のいずれかの方法により入手することが可能となった。しかし、「介護保険制度見直しの具体的課題」において、福祉用具を提供する専門職の質および提供過程に関する問題が指摘された。

福祉用具使用の目的は、介護量の軽減以上に利用者（高齢者）の自立の促進にあるといえる。身体上の障害を有した高齢者が、福祉用具を適切に用いることにより、より多くの活動が可能となり、日常生活をより主体性をもって営むことができる。そのためには、利用者の生活、身体機能、使用目的などを総合的に理解し、「適合」の視点から正しい福祉用具の提供が不可欠であるといえる。身体・環境に適合していない福祉用具の使用は、二次障害を生み出す主要因ともなり、介護予防の低減にもつながる。超高齢社会をむかえる我が国にとって、適切な（適合した）福祉用具の供給は社会全体として取り組むべき急務であるといえる。本講義では、主に高齢者を対象とした福祉用具を用いた生活支援の在り方について「適合」の重要性について学んでほしい。

■到達目標

- 1) わが国の超高齢者社会の現状と課題について説明することができる。
- 2) 何故、福祉用具が必要とされているかを説明することができる
- 3) 今後必要となる専門性について説明することができる。
- 4) 福祉用具を必要としている人々について説明することができる。
- 5) “適合”の重要性について説明することができる
- 6) 福祉用具を適合させるために必要となる知識と技術の基本について説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) はじめに	講義内容及び到達目標の確認
2) 何故、福祉用具が必要なのか	わが国の社会保障税度と福祉施策の変換から
3) 福祉用具とは	福祉用具法及びその他制度からみた分類・他
4) 補装具とは	義肢装具を中心として機能と特徴から学ぶ
5) 福祉用具利用者の変化	障がい者から高齢者支援への変革とその理由
6) 介護保険と福祉用具	貸与・購入等に分けた用具の特徴について学ぶ
7) 介護保険対象者のケースファイル	事例から学ぶ用具導入時の注意事項等について
8) 高齢者の福祉用具に関する問題提起	福祉用具導入時の適合の重要性について学ぶ
9) 適合支援と多職種連携の重要性について	適合支援の取組みと多職種連携の方法について
10) 高齢者の車椅子を考える	高齢者の車椅子適合に必要な6つの要素について
11) 次世代型車椅子の提言	6つの要素を考慮した新型車椅子の紹介について

- 12) まとめ
13) スクーリング試験

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（一部持込可：スクーリング時指定）。試験では、とくに到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書は、参考程度に使用します。当日、必要資料を配布します。

医療・福祉経済論 佐藤 英仁

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

人口などの統計データは非常に身近ですが、曖昧なことも多いと思います。例えば、「日本人は男性と女性ではどちらが多いのか」、「現在人口は増えているのか、減っているのか」、「平均寿命は何歳か」、「どの都道府県がもっとも長生きか」など、自信を持って答えられるでしょうか。

医療・福祉経済論では、人口や出生率、死亡率などの医療・福祉分野の様々な統計データを見ることで日本の医療・福祉の現状を学びます。また、GDPや経済成長率などの身近な経済用語や基礎的な経済理論についても講義します。

■到達目標

- 1) 人口の推移や将来予測について説明できるようになる。
- 2) 日本の出生率や死亡率、疾病構造を説明できるようになる。
- 3) 経済学の基礎的な理論について説明することができる。
- 4) GDPや経済成長率を説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 医療・福祉の主要指標	日本における人口、出生率、死亡率などの現状や特徴を解説する。
2) 国別、都道府県別に見た医療・福祉の主要指標	国別、都道府県別の人口や平均寿命の現状や特徴を解説する。
3) 医療・福祉の提供体制の現状	医療機関や医療従事者の現状や特徴を解説する。
4) 経済学の基礎理論	価格決定のメカニズムや消費者理論を説明する。
5) 基礎的な経済用語	GDPや経済成長率の概要を説明する。
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。講義中に表示したパワーポイントのスライドはすべて配付します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況20%＋スクーリング試験80%（持ち込みすべて可）

*試験はマークシートによる択一式にて実施します。

■スクーリング時の教科書

必要な資料はすべて配布しますが、厚生労働統計協会『国民衛生の動向2015/2016』（厚生労働統計協会、2015年）は参考になります。なお、『国民衛生の動向2016/2017』（執筆時は未発行、2016年夏ごろ出版予定）が出版された際には、こちらが教科書となります。

■スクーリング事前学習

講義内容の関心のあるテーマについて、新聞等から関連記事を見つけて読んでおいてください。

◆福祉計画法 佐藤 英仁

講義

「★■福祉行財政と福祉計画」（p. 125）をご参照ください。

家族法 渡辺 信英・菅原 好秀

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

少子・高齢化社会を迎えるわが国において、子どもの人権といった問題から、家族・親族間の高齢者における介護・扶養といった問題は、身近な問題といえます。福祉の実務においては、例えば認知症である利用者の財産管理はどのように対処したらいいのでしょうか、虐待を繰り返している両親に対して、子どもの救済を図るためにはどのようにしたらいいのでしょうか。遺産を相続するにあたって、親族間でトラブルが生じた場合にはどのようにしたらいいのでしょうか。経験や勘で対応するのではなく、福祉の現場において、最低限の法律の知識に基づいてアドバイスができる人材が現在求められています。

講義では、家族の新しいあり方と法の関係について現状を認識し、現代の問題点を把握し、よりよく快適な生活を享受し、安心して老後を送るためにはどのようにすべきなのかについて、具体的に学んでいきます。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 家族法の全体像	家族法の特徴について
2) 親族	親族の意義、役割について
3) 婚姻制度	婚姻制度の意義について
4) 婚姻の解消	離婚について
5) 親子	人工生殖の問題について
6) 養子制度	普通養子制度と特別養子制度について
7) 親権（児童虐待を含む）	児童虐待の法律上の対応について
8) 成年後見制度の概要	後見・保佐・補助について
9) 法定後見制度と任意後見制度	任意後見制度の役割について
10) 成年後見制度の現状と課題	成年後見制度の現実的な問題点について

11) 家族法の現状と課題	家族法の現実的な問題点について
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

板書を中心に、教科書も用いながら進めます。しっかりと講義を聴き、ノートをとるようにしてください。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）とスクーリング試験（80%）で評価する。スクーリング試験は持込可とする。

■スクーリング時の教科書

渡辺信英著『福祉社会の家族法 親族編』南窓社、2008年

■スクーリング事前学習

事前に教科書を読んでわからないところとわかるところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度（付）社会福祉士・精神保健福祉士の法学問題とその対策』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験問題の法学の問題をチェックしておいてください。

レクリエーション概論 金 義信・山内 直子 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

レクリエーションの特性である「ホスピタリティトレーニング」と「アイスブレイキング」を通して、個人や集団とのコミュニケーションをはかる能力、集団の中のコミュニケーションを促進する方法を身につけるため、コミュニケーション・ワークの機能的特性・構造的特性・効果的的特性について理解を深めます。

また、対象者との良好な関係を構築するための「姿勢・態度・行動」や「個人や集団」、「様々な対象者」や「環境や場面」における目的や対象にあわせたレクリエーションの技法について考察するとともにプログラミングについて理解を深めます。

■到達目標

- 1) レクリエーションの意義を通してホスピタリティの性質について学び「おもてなし」について考察することにより情緒的な人的接客サービスについて説明する事ができる。
- 2) アイスブレイキングの意義と基本技法について学び説明できるようになる事を目的とする。
- 3) アイスブレイキングのプログラミングを知り説明できるようになることを目的とする。
- 4) 「素材・アクティビティ」の提供と総合作用の活用を学び説明できるようになることを目的とする。
- 5) 目標や対象に合わせたレクリエーションを提供するためのコミュニケーションについて学びコミュニケーション・ワークの重要性を理解し説明できるようになる事を目的とする。
- 6) 素材アクティビティの提供と段階的なアレンジ法の応用について知り説明できるようになる事を目的とする。
- 7) レクリエーションの特性を活かした減災支援活動を知り説明できるようになる事を目的とする。

■スクーリング講義内容

講義は、「コミュニケーション・ワーク」の特性について理解を深めるため内容によって演習的な形式で行います。

テーマ	内容
1) レクリエーションにおけるホスピタリティとは	レクリエーションの意義と対象者との良好な関係
2) アイスブレイキングの意義と基本技術	アイスブレイキングの役割と意義
3) アイスブレイキングのプログラミング	アイスブレイキング・プログラムの基本構造
4) 段階的なアレンジ法の応用	素材アクティビティの提供とアレンジの考え方と方法
5) 目的や対象にあわせたコミュニケーション・ワーク	目的と対象にあわせたレクリエーション支援の基本技術
6) まとめ（振り返り等）	
7) スクーリング試験	

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30%+スクーリング試験70%（持込み不可）試験では、とくに到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

①配布したプリントを使用します。

②教科書：財日本レクリエーション協会『レクリエーション支援の基礎』を参考程度に使用します。

レクリエーション実技 金 義信・山内 直子 実技

※屋内外で実技を実施しますので動きやすい服装で授業に臨んでください。

※会場 国見キャンパス及び^{（緑のきやま）}朴山キャンパス

■スクーリングで学んでほしいこと

1. コミュニケーション・ワークを構成している「ホスピタリティ」・「アイスブレイキング」の基本的技法について体験的に学びます。
2. 支援の目的や対象者に合わせたコミュニケーション・ワークと素材・アクティビティの選択、そして対象者間の相互作用の活用について体験的に学びます。
3. 競技として勝敗や記録を主の目的としている「スポーツ」と遊戯的な要素を持ち楽しむ事や体を動かす事を主の目的として行なわれる「レクリエーション・スポーツ」の両者を体験的に学び相違点を検討します。
4. 子どもから高齢者までの、だれでも、いつでも、どこでも、自分の能力や目的に合わせて、気軽に楽しめる「ニュースポーツ」の種目を幾つか体験的に学びます。
5. 自然の中だから楽しめる様々なネイチャー・レクリエーションを身近な自然体験施設で学びます。
6. 武道体験では、短剣道による形稽古を中心に小太刀を用いて、相互関係により相手の動きや「技」に対して、攻防する技を習得した喜びや、気剣体一致を目指す楽しさを味わうこと

ができるようにするとともに、日本古来の運動文化としての伝統的な考え方を理解し、それに基づく行動の仕方を身に付けます。

■到達目標

- 1) コミュニケーション・ワークで必要なホスピタリティについて基礎的な支援ができる。
- 2) ホスピタリティトレーニングやアイスブレイキングについて基礎的な支援ができる。
- 3) スポーツとレクリエーション・スポーツの違いを論じることができる。
- 4) ニュースポーツの特性について論じることができる。
- 5) ネイチャー・レクリエーションの特性について論じることができる。
- 6) 日本の伝統的な運動文化性と短剣道の運動特性について述べるができる。

■スクーリング講義内容

スクーリングの実技種目は、受講者構成や人数及び施設環境等の関係により、下記の内容と異なる場合もあります。予めご了承ください。

テーマ	内容
1) コミュニケーション・ワーク①	レクリエーション支援技法の基本的理解
2) コミュニケーション・ワーク②	コミュニケーションに必要な態度、行動の示し方
3) コミュニケーション・ワーク③	素材アクティビティの選択と提供、相互作用の活用
4) コミュニケーション・ワーク④	段階的アレンジ法の基本技術の理解
5) ニュースポーツ体験①	スカットボール
6) ニュースポーツ体験②	ディスゲッター
7) ニュースポーツ体験③	バッコウ、ラダーゲッター
8) ニュースポーツ体験④	ウオーキング
9) ネイチャー・レクリエーション①	ターゲット・バードゴルフ
10) ネイチャー・レクリエーション②	ネイチャークラフト
11) 武道体験①	短剣道形を通しての日本伝統的な文化の理解
12) 武道体験②	短剣道形の実践（基本・応用動作）の理解

■講義の進め方

実技を中心に屋内外で講義を進めます。配布資料及び教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況50%+実技への参加50%

■スクーリング時の教科書

①配付したプリントを使用します。

②教科書：日本レクリエーション協会『レクリエーション支援の基礎』を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書：日本レクリエーション協会『レクリエーション支援の基礎』のVII巻末資料

1～5について理解を深めておいてください。

★■介護技術 後藤美恵子

講義・演習

■スクーリングで学んでほしいこと・学習目標

個人の尊厳を保持しながら主体的に生活できるように、介護実践の目的に基づいた生活支援を展開するための知識や実践理論の習得を通して専門技能を体得すると共に、介護理念、専門性を

構築します。(1)介護実践技術の基本目標、介護観についての理解、(2)生活支援の展開における基本介護の意義、目的の理論的背景に基づいた介護技術の習得、(3)生活機能アセスメント方法の理解、(4)個々に応じたケアスキルの展開方法の理解について、学習します。

■到達目標

『レポート課題集B（共通基礎・福祉専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 介護技術①	身体各部の名称、運動・移動の原則、生活環境整備 体位と姿勢、トランスファー 衣生活の理論と実践 排泄の理論と実践 食事の理論と実践
2) 介護技術②	
3) 介護技術③	
4) 介護技術④	
5) 介護技術⑤	
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料にそって、介護の実践技術を修得するための講義と演習を交えながら、授業を進める。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況50%+スクーリング試験50%（持込可）
- ・試験は単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容をふまえた上で、試験課題に沿って自身の見解をどれだけ論述できるかを問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第5版）』（最新版でなくても可）を参考程度に使用します。

※テキストを持っていない場合でも受講において支障はありません。

■スクーリング事前学習

テキスト『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度』の第13章「介護各論①」をスクーリングを受講する前に読んでおいてください。

(23～) 介護実習事前（・事後）指導 後藤美恵子 演習

■スクーリングで学んでほしいこと

本科目は、介護実習と連動し、理論から実践化、実践から理論化する有機的な統合能力を習得すると共に、福祉科教員として、福祉専門職養成者に求められる総合能力を涵養する。(1)介護実習の意義および目的を理解し、自己の目的意識を明確にする。(2)利用者の日常生活障害。(3)利用者のneedsに即した介護過程。(4)施設の機能および役割。(5)実践を体系化するための記録作成の方法。(6)基礎知識・技術、理論を実践化するための応用展開。(7)介護実習と福祉科教育の関係性について、学習します。

■到達目標

『レポート課題集D（特別支援編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 介護実習の目的	介護実習の意義および目的を理解し、自己の目的意識を明確に
2) 日常生活障害と介護	利用者の日常生活障害、needsに即した介護過程
3) 施設機能	施設の機能および役割
4) 実践記録	実践を体系化するための記録方法
5) 理論と実践化	基礎知識・技術、理論を実践化するための応用展開
6) 介護実習と福祉教育	介護実習と福祉科教育との関係性

■講義の進め方

配付資料にそって、授業を進める。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況50%、受講態度50%により評価する。

■スクーリング時の教科書

介護実習事前指導スクーリング申込者に『介護実習の手引き』、スクーリング時に『介護実習事前事後指導—技術編—』等を配付。

■スクーリング事前学習

事前に送付している『介護実習の手引き』をスクーリングの受講する前に読んでおいてください。

※続けて行われる「介護技術」(p. 183)のスクーリング講義概要と併せてご覧ください。

(～22) 介護実習事前(・事後)指導+介護技術 後藤美恵子 ———— 講義・演習

(23～)「介護実習事前(・事後)指導」と「★■介護技術」(p. 183～184)をあわせてご参照ください。

教育実習の事前(事後)指導 吉井 宏・佐藤 暢芳 ———— 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

教育実習に臨むにあたり、どのような心構えが必要か、また専門教養や理論に裏付けられた技術は最低どの程度必要なのか、学習指導案や板書は万全か、など教育実習において戸惑うことのないよう、模擬授業なども行い実習前に学び、確認します。

■到達目標

『レポート課題集F(高等学校福祉科教諭免許状関連科目)』＝通信教育部ホームページを参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 教科「福祉」の理解	教科「福祉」の9科目
2) 授業を創る①	指導案の書き方、教材、教具
3) 授業を創る②	指導案の検討・作成

- 4) 授業を創る③
- 5) 授業を創る④
- 6) 授業を創る⑤
- 7) 実習ガイダンス

教材、教具の活用
 模擬授業
 模擬授業の評価・まとめ

■講義の進め方

少人数の授業となるので、模擬授業をはじめ学生の皆さんにも教育実習を意識した内容にしていきたい。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30% + スクーリングへの取り組み状況40% + 模擬授業の評価30%
 特に、「到達目標」記載の内容について評価に含めます。

■スクーリング時の教科書

- ・事前指導スクーリング申込者に配付予定の『中等教育実習の手引』（東北福祉大学）
- ・『福祉科指導法入門』中央法規出版（＝「福祉科の指導法」の教科書）
- ・『高等学校新学習指導要領 解説 福祉編』（＝「福祉科の指導法」の教科書）
- ※以上3冊は必ず持参ください
- ・『高等学校新学習指導要領の展開 福祉編』明治図書（実習にあたり大いに参考となりますので、購入を推奨いたします）
- ・科目「社会福祉基礎」の教科書（「社会福祉の基礎」を履修登録で配本、もしくは巻末の教材購入申込書を使用して購入が可能）
- ・『福祉教科教育法』ミネルヴァ書房
- ※以上3冊をお持ちの方は持参ください。

■スクーリング事前学習

科目「社会福祉基礎」についての模擬授業を行いますので、各自で指導案や教材教具についての予習を行っておくとよいでしょう。

教職実践演習（高）

寺下 明

演習

■スクーリングで学んでほしいこと

教員として求められる4つの事項、すなわち、使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項、社会性や対人関係能力に関する事項、児童生徒理解や学級経営等に関する事項、教科等の指導力に関する事項について学んでほしい。

■到達目標

『レポート課題集F（高等学校福祉科教諭免許状関連科目）』＝通信教育部ホームページを参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 教職について	履修カルテをもとにこれまでの学習を振り返る
2) 教育論	教育論について討論
3) 教師論①	現代社会の教育諸問題と教職の課題について討論
4) 教師論②	求められる教員の資質について討論
5) 教師論③	教員の仕事と役割について講義と討論

6) 教育実習の報告	教育実習についての報告と討論
7) 特別支援教育	特別支援教育についての講義と討論
8) 学習指導要領①	学習指導要領についての講義と討論①
9) 学習指導要領②	学習指導要領についての講義と討論②
10) 模擬授業①	模擬授業と討論①
11) 模擬授業②	模擬授業と討論②
12) ロールプレイング	ロールプレイングと討論
13) まとめ	教員としての資質能力の確認、総括・補完指導

■講義の進め方

演習形式で進めるが、講義や模擬授業などもある。

■スクーリング評価の基準

授業への取り組み（プレゼンテーションや模擬授業、討議やディスカッションなど）100%により、教員としての資質能力を総合的に判断する。

■スクーリング時の教科書

教科書『教職実践演習ワークブック ポートフォリオで教師力アップ』を持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書に目を通しておいてください。

発達障害者の心理 黄 淵 照

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

近年、子どもの心と発達の問題として学習障害、自閉スペクトラム症、注意欠陥多動性障害（ADHD）などの発達障害が注目されるようになりました。また、発達障害の全体像が明らかになってくるにつれ、発達障害本来の症状や特徴とは別に、環境との相互作用の中で形作られてくる二次障害へのケアとサポートの必要性も出てきています。

本講義では、発達障害の定義や特徴などの基本事項を踏まえた上で、疑似体験や討論などを通して発達障害のある児・者が経験する心理上の問題と二次障害を防ぐためのかわり方について考えていきたいと思えます。

■到達目標

『レポート課題集D（特別支援編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内 容
1) 発達障害とは	発達障害の定義と種類
2) 発達障害のある児童の心理・行動特性①	学習障害児の心理・行動特性
3) 発達障害のある児童の心理・行動特性②	ADHD児の心理・行動特性
4) 発達障害のある児童の心理・行動特性③	自閉スペクトラム症児の心理・行動特性
5) 発達障害のある子どもへの心理的支援	自己有能感を育てるための支援
6) 質疑応答	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。疑似体験や討論を行います。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30%+スクーリング試験70%（持込は自筆ノートのみ可）

試験では単なる知識の確認ではなく、スクーリングで学んだ内容を踏まえた上で、試験テーマに沿って自分の見解をどれだけ論述できるかについて問います。

■スクーリング時の教科書

プリントを配付しそれに基づいて進めていきます。

■スクーリング事前学習

自分が関わっている事例もしくは参考図書に載っている事例を基に行動および心理的問題について考えてきてください。

■スクーリング事後学習

スクーリングで学習した概念に基づいて自分が関わっている事例を分析し、よりよい対応について考察してください。

聴覚障害教育 菅井 邦明

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

この科目では、聴覚障害教育という一専門領域から、特別支援教育の理念・制度・具体的指導計画や指導法を学ぶことを学習目標としています。この学習目標を達成するために、以下の内容と方法で授業を展開します。

■到達目標

- 1) 人間行動発達の系譜を踏まえ、聴覚障害教育がどのような条件の人を育てるのかを理解し、特別支援教育の意味や意義を説明できる。
- 2) コミュニケーション成立の条件を説明できる。
- 3) 聴覚障害の実態を音響学・聴覚生理学・言語学・聴覚補償機器・コミュニケーションの習得状況等から説明できる。
- 4) 教育課程と指導法の特徴を整理・説明できる。
- 5) 現代の高等教育と聴覚障害者の社会参加について説明できる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 人間行動の成り立ち	動物から人間までの行動の進化の系譜を講義
2) 特別支援教育の意味と意義	特別支援教育の資料を使って講義
3) コミュニケーションの成立	動物から人間のコミュニケーションの進化を講義
4) ことばの意義	信号系理論からことばの役割と定義を講義
5) 音と聴覚障害	聴覚生理・病理、音響と言語音特性、オーディオグラム等を講義
6) 発音と日本語音声の特徴	発音運動と音声学と聴覚障害の関係を講義
7) 教育課程	特別支援教育の教育課程の講義

8) 指導案	資料で具体例を講義 ビデオで指導を解説 映像と資料で解説 社会参加の現状を講義
9) 授業例	
10) 高等教育の現状	
11) 社会参加	
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に、板書もしながら講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30%+スクーリング試験70%（持込可）。試験では、とくに知識と理解の水準を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書は持参ください。授業で資料を配布します。

■スクーリング事前学習

教科書を読んできてください。

障害者(児)教育実習の事前(・事後)指導 庭野賀津子・辻 誠一 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

特別支援学校における教育実習は、特別支援学校教員免許状取得のための学習の一部である。また、これまで大学において履修してきた障害者教育に関する理論や技術等を実際の場で生かし、確かめ、深める機会でもある。

教育実習者は、学生の身分としての実習ではあるが、現実には特別支援学校の一教員と同様の勤務を行うものであり、教育者としての責任ある言動をもって実習に臨まなければならない。

実習にあたっては、現場で戸惑うことのないように、事前に、障害者への接し方や学習指導案の作成のしかた等の最小限の必要事項を学び、確認しておく必要がある。また、終了後は、実習の成果を、“理論と実践”の統合の視点からまとめる必要がある。

■到達目標

『レポート課題集D（特別支援編）』参照

■スクーリング講義内容（1）～5）が1日目 6）～9）が2日目

テーマ	内容
1) 特別支援学校の実際①	聴覚障害者を主として指導する学校 知的障害者を主として指導する学校 肢体不自由者を主として指導する学校 病弱者を主として指導する学校 実習内諾・実習依頼の諸手続き 特別支援学校における指導案作成の留意点 特別支援学校における授業の分析方法について 実習中の観察記録の取り方および実習日誌の書き方について
2) 特別支援学校の実際②	
3) 特別支援学校の実際③	
4) 特別支援学校の実際④	
5) 実習ガイダンス	
6) 学習指導案の作成	
7) 授業分析	
8) 観察記録・実習日誌の書き方	

■講義の進め方

教科書にしたがって、教育実習の概要、学習指導案の書き方、諸注意について講義をします。また、適宜、特別支援学校の教育現場の様子のビデオを視聴し、理解を深めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング時に筆記試験は行いません。事前指導スクーリング受講後、指定期日までに『障害者教育実習の手引き』に記載された課題に基づき、指導案を作成することが必要です。スクーリング時の授業参加態度20%、指導案（事前レポート）80%で評価します。

■スクーリング時の教科書

教科書『障害者教育実習の手引き』を使用しますので、スクーリング当日必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書『障害者教育実習の手引き』を事前に読んでおいてください。

■スクーリング事後学習

指定期日までに『障害者教育実習の手引き』に記載された課題に基づき、指導案を作成することが必要です。

■スクーリング受講条件・諸注意

申込締切日の時点で『レポート課題集D（特別支援編）』記載の受講条件を満たしている方が受講できます。交通機関の遅延（当日）が理由であろうとも遅刻・欠席すると、実習の受講ができなくなりますので、余裕をもってご来校ください。

■参考図書

授業中に紹介します。

特別支援教育支援員概論 庭野賀津子・鳴海 宏司**講義**

※1日目は運動できる服装で受講してください（更衣室はありません）。

■スクーリングで学んでほしいこと

【1日目：1～4コマ（庭野賀津子先生・鳴海宏司先生）】

- ① 特別支援教育についての理解（庭野）
- ② 特別支援教育支援員の役割（庭野）
- ③ 脳性運動障害のある子どもの理解（鳴海）
- ④ 肢体不自由のある子どもへの移動介助の実際（鳴海）

【2日目：5～8コマ（庭野賀津子先生）】

- ① 発達障害の理解
- ② 発達障害のある子どもへの支援方法について

■到達目標

『レポート課題集D（特別支援編）』参照

■スクーリング講義内容（1）～4）が1日目 5）～8）が2日目

テーマ	内容
1) わが国における特別支援教育 2) 特別支援教育支援員の役割	わが国の特別支援教育の現状について知る 学校現場における特別支援教育支援員の役割について具体的に知る
3) 肢体不自由教育の対象になる子ども① 4) 肢体不自由教育の対象になる子ども②	脳性まひ児の認知や行動の特性について知る 脳性まひ児の身体の動きへのかかわりと車いす操作を体験する
【2日目】	
5) 発達障害の理解 6) 発達障害のある子どもへの支援	発達障害とはどのような障害なのかを知る 発達障害のある子どもへの支援方法を具体的に学ぶ
7) 事例検討	発達障害のある子どもの事例を通して、具体的な支援方法について検討する
8) 事例検討のまとめと講評 質疑応答	事例検討の結果の発表と講評 二日間の授業内容のまとめと、質問に対する回答
9) スクーリング試験	

■講義の進め方

1～2コマめは、パワーポイントおよび配付資料を中心に、わが国の特別支援教育の概要や、特別支援教育支援員の役割について講義をします。授業中は教科書も適宜使用します。また、特別支援教育の様子を紹介するビデオの視聴をします。

3～4コマめは、パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。また、車いす操作等について実技を通して体験をしていただきます。

5コマめは、発達障害とはどのような障害なのかについて講義をします。

6コマめは、発達障害の事例をいくつか提示し、支援のポイントについて解説します。

7コマめは、発達障害の事例をいくつか提示しますので、グループごとに受講生自ら支援方法を検討していただきます。

8コマめは、グループごとに前時に行った事例検討の結果を発表します。その検討結果に対して担当教員が講評をします。また、2日間で学習したことの復習と、受講生からの質問に対する回答をします。

■スクーリング評価の基準

授業への参加態度10%、スクーリング試験90%（点数配分は庭野70点、鳴海30点）により総合的に評価します。試験では自筆ノートのみ持込可とします。1～2コマ及び5～8コマ部分についての試験では特に「発達障害児への支援」について問います。また、3～4コマ部分についての試験では、特に「脳性まひ児の感覚・認知・行動の特性」について問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『特別支援教育支援員ハンドブック』は必ず持参してください。

■スクーリング事前学習

教科書『特別支援教育支援員ハンドブック』をよく読んできてください。特に第1章と、第3章の1および3を読んできてください。

■スクーリング事後学習

教科書『特別支援教育支援員ハンドブック』を読んで復習をしてください。

■参考図書

【1日目】

- 1) 柘植雅義他編、『はじめての特別支援教育』有斐閣、2010年
- 2) N. R. Finnie編、梶浦一郎・鈴木恒彦訳『脳性まひ児の家庭療育』医歯薬出版、1999年

【2日目】

授業中に紹介します。

福祉心理学 渡部 純夫

講義

p. 124をご覧ください。

心理学概論 佐藤 俊人

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

心理学の基礎を学び、自分や他者の心を理解することは日常生活の多くの場面で有効なものです。

心理学の研究対象になっている諸現象の基本について概観しながら「人間らしさ」を考え、心理学的な現象がいかに日常生活に関連しているかを学びます。

研究をはじめて間もない方にとっては心理学の全体像をイメージしていただき、また、すでに研究が進んでいる方にとっては、その再確認をしていただけることをめざします。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 心理学とはどのような学問か	心理学とはどのような学問で、どのような方法で心を知ろうとしているのかを学ぶ。
2) 心の構造①（精神分析的な視点から）	フロイトの人格論の概要について学ぶ。
3) 心の構造②	フロイトの発達論の概要と、実際の乳幼児の発達の様相を比較検討。
4) 日常生活の中の学習理論①	古典的条件づけの基本について学ぶ。
5) 日常生活の中の学習理論②	古典的条件づけの応用可能性について学ぶ。
6) 日常生活の中の学習理論③	オペラント条件付けの基本とその有用性、危険性を学ぶ。
7) 発達について考える①	生まれてから就学前までの発達の様相と育児に関する考え方を学ぶ。
8) 発達について考える②	児童期から青年期までの発達の様相とアイデンティティの確立について学ぶ。
9) 欲求不満と防衛機制	精神分析的な視点から、自分の欲求不満と付き合うための方略を学ぶ。
10) カウンセリングの考え方①	来談者中心療法を中心にカウンセリングの基本的な考え方を学ぶ。

11) カウンセリングの考え方②	カウンセリングマインドと、日常への応用性について考える。 心理学が実学であることを再認識し、これからの自分の活動にどのように応用できそうかを考える。
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとに板書も行いながら進めます。視聴覚教材も視聴します。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（持込可）

「知識」ではなく、それをどう活かしていくかという「知恵」が要求されます。

■スクーリング時の教科書

『図説 現代心理学入門 四訂版』培風館、2006年（「三訂版」「改訂版」でも可）

■スクーリング事前学習

テキストの該当箇所を読んでくると同時に、現在の自分の活動の中でどのような部分で心理学的な理論や考え方が応用できそうかを考えておいてください。

心理学実験 I 佐藤 俊人・大関 信隆・山口奈緒美・柴田 理瑛 実験

■スクーリングで学んでほしいこと

理科の実験を思い出してみてください。リトマス試験紙に酸性の液体をつけると…？ アルカリ性の液体をつけると…？ 理科ではある刺激を加えるとどのような結果が生じるのかについて実験を行いました。心理学も同じです。講義でみなさんに何気なく紹介されている様々な知見は、心理実験や調査といった科学的な手法を用いて検討されてきたものです。心理実験などの手法を学ぶことによって、従来の知見がどうやって見出されてきたかを検討することができるようになります。そうすると、また新たな疑問をもつことができ、さらには、それを自分で実証的に確かめることが可能になります。こうした視点は、心理学を学ぶ上だけでなく、日常生活において個人的に疑問に思った因果関係を確かめるといふ点において有用です。このスクーリングを通して、ぜひ因果関係を解明する視点と実験による技法を身につけていただければと思います。また、心理学実験では、実験者の教示の仕方や実験を行う態度が被験者に影響します（実験者効果）。実験者の態度についても配慮し、身に付けていただければと思います。

合わせて、心理学には心理学独自の知見のまとめ方があります。4つの実験結果をまとめることを通して、こうした研究報告書の書き方を身につけていただきたいと思います。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

このスクーリングでは、「ミュラーリヤー錯視」（柴田理瑛担当；東京会場＝佐藤俊人担当）、「刺激の弁別閾」（大関信隆担当；東京会場＝柴田理瑛担当）、「印象形成」（山口奈緒美担当；東京会場＝柴田理瑛担当）、「長期記憶の検索」（佐藤俊人担当）という4つの実験を体験学習します。なお、実験の順番、担当者についてはグループにより、また受講会場により、変更になります。

す（仙台会場は1日1つずつの実験を行い4日間、東京会場は2日めに2つの実験を行い3日間のスクーリングとなります）。

テーマ	内容
1) オリエンテーション	心理学ではなぜ実験するのかを理解すると同時に、レポート記述の基本を学ぶ。
2) 刺激の弁別閾①	知覚における閾値の考え方を学び、感覚弁別実験の概要を理解する。
3) 刺激の弁別閾②	実験実施。
4) 刺激の弁別閾③	感覚弁別実験の意味を理解し、自分のデータに基づいた実験レポートを作成する。
5) ミュラーリヤー錯視①	さまざまな錯視現象を理解し、ミュラーリヤー錯視実験の概要を理解する。
6) ミュラーリヤー錯視②	実験実施。
7) ミュラーリヤー錯視③	錯視実験の意味を理解し、自分のデータに基づいた実験レポートを作成する。
8) 印象形成①	印象形成について理解し、印象形成の実験の概要を理解する。
9) 印象形成②	実験実施。
10) 印象形成③	印象形成の実験の意味を理解し、自分のデータに基づいた実験レポートを作成する。
11) 長期記憶の検索①	記憶の特徴について理解し、長期記憶の検索実験の概要を理解する。
12) 長期記憶の検索②	実験実施。
13) 長期記憶の検索③	長期記憶検索実験の意味を理解し、自分のデータに基づいた実験レポートを作成する。

■講義の進め方

受講者は、実験ごとに、その実験についての概説を聞く、実験の実施、実験データの整理と分析、レポート作成という一連の作業を行います。

■スクーリング評価の基準

スクーリング期間中に行った4つの実験のレポート100%（それぞれ100点満点の平均点）で評価します（実験中に提出できない場合は仙台：9/7 東京：9/21必着で提出）。

最終の単位認定は実験レポートとは別に、「単位認定レポート」（『レポート課題集C（心理専門編）』の23～24ページに示されている課題1から課題4のうちいずれか1課題：2000字程度）の提出後となります（12/24必着で提出。ただし9月卒業希望者や10月生科目等履修生は、東京では受講できず、仙台会場8月末必着で提出）。

※「東京会場でのスクーリング」を受講する方は、単位認定レポート課題についてはスクーリング時に別途資料配付して説明します。

■スクーリング時の教科書

スクーリングでは教科書は使用しません。適宜、資料を配付します。

■スクーリング事前学習

『福祉心理学科 スタディガイド』のII章を熟読してきてください（社会福祉学科・科目等履修生の方は『福祉心理学科 スタディガイド』の配本申請をして入手してください）。

※スクーリングで必要なもの

筆記用具、定規（グラフを書くのに必要）、電卓（携帯電話の電卓ではないもの）、4色ボー

ルペンを持参してください。

心理学実験Ⅱ 中村 修・吉田 綾乃・平川 昌宏・平泉 拓 実験

■スクーリングで学んでほしいこと

心理学実験Ⅱと心理学実験Ⅰが目的とするものは半分同じで、半分異なると言っていいでしょう。

「同じもの」は、因果関係を解明する視点と手法の基礎を身につける、ということです。私たちは自分や他人の行動について、「どうして〇〇な行動をするのだろうか？」と疑問を持った際、「それは△△が原因ではないのか？」と「想像」することができます。しかし、原因だと思いついたものが「真の原因」なのか、それとも他の原因があるのか、確かめるにはどうすればいいでしょうか？ この「原因と結果の対応」が先に述べた「因果関係」ということなのですが、この「確かめ方」を知っており実際に行ってみることができるかどうか、「学問として心理学を学んだ者」と「心理（学）好き」との大きな違いになると言えるでしょう。

次に「異なるもの」ですが、実験対象とする現象・テーマが異なります。扱う4つのテーマは以下に示しますが、それぞれのテーマにおいて、どのような行動や心の働きを扱うのか、そこでは何が問題になるのか、どんな疑問がもたれるのか、学んでください。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

このスクーリングでは、「系列学習法」（担当：平川昌宏）、「鏡映描写」（担当：平泉 拓）、「概念学習」（担当：中村 修）、「社会的影響」（担当：吉田綾乃）という4つの実験を体験します。なお、実験の順番、担当者についてはグループにより、また受講会場により変更になります（仙台会場は1日1つずつの実験を行い4日間のスクーリングとなります）。

テーマ	内容
1) オリエンテーション	心理学における実験の意義および仮説検証のロジックの説明
2) 系列学習法①	テーマおよび実験方法の説明
3) 系列学習法②	実験実施
4) 系列学習法③	データ分析と実験レポートの記述法
5) 鏡映描写①	テーマおよび実験方法の説明
6) 鏡映描写②	実験実施
7) 鏡映描写③	データ分析と実験レポートの記述法
8) 概念学習①	テーマおよび実験方法の説明
9) 概念学習②	実験実施
10) 概念学習③	データ分析と実験レポートの記述法
11) 社会的影響①	実験実施
12) 社会的影響②	テーマおよび実験方法の説明
13) 社会的影響③	データ分析と実験レポートの記述法

■講義の進め方

受講する方は、実験ごとに、(1)その実験についての概説を聞く、(2)実験の実施、(3)実験データの整理と分析、(4)レポート作成という一連の作業を行います。(2)は個人作業またはグループ作業

となります。

■スクーリング評価の基準

スクーリング期間中に行った4つの実験のレポート100%（それぞれ100点満点の平均点）で評価します（実験中に提出できない場合は仙台：9/1必着で提出）。

最終の単位認定は実験レポートとは別に、「単位認定レポート」（『レポート課題集C（心理専門編）』の29～30ページに示されている課題1から課題4のうちいずれか1課題：2000字程度）の提出後となります（12/24必着で提出。ただし9月卒業希望者や10月生科目等履修生は仙台会場8月末必着で提出）。

■スクーリング時の教科書

スクーリングでは教科書は使用しません。適宜、資料を配付します。

■スクーリング事前学習

『福祉心理学科 スタディガイド』のⅡ章を熟読してきてください。社会福祉学科・科目等履修生の方は『福祉心理学科 スタディガイド』の配本申請をして入手の上、Ⅱ章を熟読してきてください。

※スクーリングで必要なもの

筆記用具、定規（グラフを書くのに必要）、電卓（携帯電話の電卓ではないもの）、4色ボールペンを持参してください。

心理学研究法Ⅰ 佐藤 俊人・平川 昌宏・吉田 綾乃・大関 信隆 講義

■スクーリングで学んでほしいこと

この科目は、心理学において使われるいくつかの代表的な方法のうち、「観察法」「面接法」「質問紙法」についてとりあげ、これらの基本的理解を図ることを目指しています。まず、最初の1・2コマで心理学における方法論について全般的な講義を行います（担当 佐藤俊人）。その後、「観察法」「面接法」「質問紙法」それぞれについて2コマずつ講義を行い（担当 「観察法」平川昌宏、「面接法」大関信隆、「質問紙法」吉田綾乃）、これらの方法の特徴およびその効用と限界について具体的に解説していきます。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容	担当
1) 心理学研究法概説①	心理学における研究の進め方	佐藤
2) 心理学研究法概説②	方法論についての概論	佐藤
3) 質問紙法①	質問紙法の基本的理解と実際	吉田
4) 質問紙法②	質問紙法の効用と限界、実施の際の留意点	吉田
5) 観察法①	観察法の基本的理解と実際	平川
6) 観察法②	観察法の効用と限界、実際の際の留意点	平川
7) 面接法①	面接法の基本的理解と実際	大関
8) 面接法②	面接法の効用と限界、実施の際の留意点	大関

■講義の進め方

1・2コマめは配付資料と板書で進める。3～8コマめはパワーポイントと配付資料をもとに進める。質問紙法・観察法・面接法のそれぞれの時間に、確認小テストをおこなう。

■スクーリング評価の基準

- ・授業への参加状況（10%）＋「観察法」、「面接法」、「質問紙法」に関するスクーリング試験（各30%、合計90%）により評価する。
- ・各試験では、単なる知識の確認ではなく、各研究方法の特徴をふまえたうえで、指定されたテーマあるいは自分自身の興味・関心に基づいて、適切な研究計画を立案することができるかどうかについて問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『教育心理学研究の技法』は必ず持参してください。

■スクーリング事後課題（2単位めレポート）

スクーリング終了後、「観察法」「面接法」「質問紙法」のいずれかの方法を実際に用いた研究論文を配付します。配付された研究論文の中から1つを選び、そこで用いられている方法についてまとめ、考察を行うことが「心理学研究法Ⅰ」のレポート2単位めの課題となります（くわしくは、『レポート課題集C（心理専門編）』を参照してください）。

■スクーリング事前学習

受講者は、受講前に『レポート課題集C（心理専門編）』『心理学研究法Ⅰ』のページ、さらに『福祉心理学科 スタディガイド』のⅢ章「心理学研究に取り組む」をよく読んできてください。

■スクーリング受講条件

スクーリング申込締切日までに福祉心理学科専門必修科目・選択必修科目・選択科目A群の科目から7科目分のレポート（4単位科目は4課題などその科目の全てのレポート）を提出していること（心理学実験を含めても可・提出していれば不合格や未採点のものがあっても可 S科目はレポートがないので含められない）。くわしくは、『レポート課題集C（心理専門編）』参照のこと。

心理学研究法Ⅰ（ビデオ・スクーリングおよびオンデマンド・スクーリング前期開講分）

木村 進・西野美佐子・吉田 綾乃・大関 信隆

講義

『試験・スクーリング情報ブック2015』 p. 195～196参照

※H28年度より担当教員が一部変更となりました。ビデオ・スクーリングおよびオンデマンド・スクーリングの前期開講分では、前年度以前に録画した内容となり、上記の担当教員となります。

■スクーリングで学んでほしいこと

スクーリングでは、検査法に関する理解と調査法のデータ分析（心理統計）に関する理解を図ることを目的とします。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容	担当教員
1) 心理検査法①	知能検査法と発達検査法の概要と留意点	平川
2) 心理検査法②	性格検査法（質問紙検査法及び投影法）の概要と留意点	平川
3) 心理統計①	統計的仮説検定とその手続きの概要説明	平川
4) 心理統計②	質問紙調査法に基づくデータ処理の概要説明	柴田or中村or平川
5) 心理統計③	相関・連関についての講義と演習	柴田or中村or平川
6) 心理統計④	有意差検定についての講義と演習	柴田or中村or平川

■講義の進め方

配付資料と板書を基にした講義と、統計処理実習等の個人作業を行います。

カイ二乗検定やt検定、相関分析といった基本的な検定法・データ分析法についての講義を行います。その中で、統計的仮説検定の一連の流れや各検定法・分析法について、さらには、結果のまとめ方などについてより実践的な理解を目指すために、パソコンの統計処理ソフトを用いた実際のデータ分析も行っていきます。具体的には、ある仮説を確かめるために計画された架空の調査研究を紹介し、その調査によって得られた架空のデータをお渡しします。そのデータに対して、実際に統計処理ソフトSPSSを使って「カイ二乗検定」「t検定」「相関分析（無相関検定）」を行います。そして、その分析結果に基づいて仮説が支持されたかどうかの判断をする、という練習をしていただきます。

■スクーリング評価の基準

事前課題の提出状況30%と、事後課題の提出および採点70%によって評価します（この科目はスクーリング試験は実施しません）。

■スクーリング時の教科書

スクーリング時は教科書は使用しません。

■スクーリング事前学習・事前課題

受講生は『レポート課題集C（心理専門編）』『心理学研究法Ⅱ』のページ、ならびに申込者に事前に送付される講義資料をよく読んできてください。

さらに、スクーリング事前学習として『レポート課題集C（心理専門編）』1単位めレポート（課題1）「要約レポート」が課されています。「要約レポート」はスクーリング初日に必ず持参してください（郵送しないこと）。

■スクーリング受講条件

スクーリング申込締切日までに福祉心理学科専門必修科目・選択科目A群の科目から7科目分のレポート（4単位科目は4課題などその科目の全てのレポート）を提出していること（心理学実験を含めても可・提出していれば不合格や未採点のものがあっても可。S科目はレポートがな

いので7科目に含められない)。くわしくは、『レポート課題集C（心理専門編）』参照のこと。

■スクーリング事後課題

この科目の1単位めのレポートは、スクーリング期間中または終了後決められた期限必着（ただし3月受講で3月卒業希望者は1・2単位めレポートとも終了後3日以内必着）で提出することが求められます。

2単位めのレポートは、原則としてスクーリング受講後に提出してください。

社会心理学 吉田 綾乃

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

社会心理学は、人間の社会的行動の法則性を明らかにする学問です。私たちの社会的行動には不可解な現象が数多く存在します。それらの行動は多くの要因の複雑な影響を受けています。社会心理学は様々なアイデアに基づいた精緻な実験や調査によって、その現実を取り出し、背後にあるメカニズムを明らかにしようと試みています。講義では、できるだけ多くの興味深い研究を具体的に紹介しつつ、私たちの持つ心のメカニズムについて考えます。そして人間の社会的行動について客観的に考察する態度を養うことを目的とします。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 社会心理学とは 対人認知①	社会心理学研究の視点 ゲシュタルト理論, 期待効果, ネガティビティ・バイアスなど
2) 対人認知② 態度①	スキーマ, ステレオタイプ, 偏見の自己制御モデルなど 認知的不協和理論, 自己正当化, 説得など
3) 態度②	承諾を生むルール (返報性・一貫性), プロパガンダなど
4) 援助行動と攻撃行動	傍観者効果, 没個人化, 権威への服従, 多元的無知など
5) 集団と個人	社会的影響, 集団思考, 同調, 少数派の影響過程など
6) まとめ	
7) 試験	心理学の知識をいかすために

■講義の進め方

パワーポイントと配付資料により講義を進めます。現実の出来事や自分自身のものの見方や行動を見直すきっかけになるような社会心理学の研究成果を紹介していきます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（100%：持込可。スクーリングの内容から出題。論述式）

■スクーリング時の教科書

池上知子・遠藤由美著『グラフィック社会心理学 第2版』サイエンス社 は参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書の第1部1章・2章・3章, 第3部8章・10章を中心に読んできてください。

■スクーリングで学んでほしいこと

家族心理学では、家族をシステムとして理解する視点（家族システム理論）を学び、家族をどうとらえるか、家族をどう見立てるか、家族をどう援助するかについて学んでいきます。また、家族がたどる発達段階について学び、それぞれの時期に家族が直面する危機とその対応について学びます。

スクーリングでは、前半部で家族をシステムとして理解する視点を、後半部では事例を交えながら家族面接の方法を扱います。スクーリングを通じて家族を理解し、援助するための視点を習得してほしいと思います。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 家族システム理論	家族システム理論, 円環的因果律, 第一次変化と第二次変化
2) コミュニケーションとシステム	コミュニケーションの公理, ダブルバインド仮説, 問題-偽解決モデル, 解決志向モデル
3) 家族と発達段階	青年期と家族関係, 夫婦関係, 老年期と家族関係
4) 家族面接の基本姿勢	無知の姿勢, 家族システムの自律性・レディネス
5) 家族面接の方法①	問題の定義, 目標の設定, ダブル・ディスクリプション・モデル, 介入
6) 家族面接の方法②	コンプリメント, リフレーミング, パラドックス, ユーモア
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

配布資料をもとにパワーポイントを使用し、具体的な事例を含めながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（100%：持込可）

■スクーリング時の教科書

中釜洋子・野末武義・布柴靖枝・無藤清子著『家族心理学-家族システムの発達と臨床的援助』有斐閣、2008年を使用します。

■スクーリング事前学習

教科書の1章・2章・6章・8～10章・13章を中心に読んできてください。

講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

■参考図書

若島孔文編『家族療法プロフェッショナル・セミナー』金子書房、2010年

若島孔文著『ブリーフセラピー講義』金剛出版、2011年

人間関係論（仙台開講分）

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

人間関係論（東京開講分）

熊谷 智博

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

人間関係は私たちにとって必要であり、また避ける事の出来ない問題でもあります。この人間関係について主に心理学の観点から理解し、日々の生活に役立てる方法を学んでもらえるよう講義を進める予定です。講義で扱ったトピックを自分の経験と照らし合わせながら理解してもらいたいと思います。

■到達目標

- 1) 日常場面での人間関係について、理論的に理解できる。
- 2) 自分自身の人間関係についての経験を理論的に説明できる。
- 3) 対人葛藤場面での解決方法を学び、自分なりに応用する事ができる。

■スクーリング講義内容

様々な人間関係とその特徴について解説します。

テーマ	内容
1) 人間関係とは	人間関係と親密さについて
2) 恋愛と友人関係	親密な人間関係、特に友人と恋愛の違い
3) 家庭での人間関係	夫婦関係と親子関係、高リスク家族など
4) 学校での人間関係	児童・生徒の人間関係、いじめ
5) 透明性の錯覚	他人との意思疎通について
6) 集団での人間関係	社会的促進、ただ乗り、内集団びいき
7) 質疑応答	講義内容についての質疑応答
8) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとにパワーポイントを使用し、具体的な話題も含めながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（持込可）

試験では、とくに到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって、教科書は使用しません。

■スクーリング事前学習

講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

■スクーリング事後学習

講義内容からさらに深く学びたいと思ったことに対して、調べてみてください。

■スクーリングで学んでほしいこと

環境心理学は、人間と環境を一つのシステムとして捉え、物理的な環境だけでなく、社会的、対人的な環境における人間の心理を明らかにする心理学の研究分野です。たとえば、毎日の生活を快適にするためには、部屋のインテリアや採光、温度などをどのように設置すれば良いかといったことについて研究されています。一方、地球温暖化などの環境問題はなぜ発生するのか、解決するにはどのようなアプローチがありえるか等についても盛んに研究されています。このように、最適な心理反応を得るための物理的環境の条件や、環境問題における人間の心理を研究するのが環境心理学です。

この科目では、職場環境や居住環境の快適性、地球温暖化などの環境問題といったテーマに焦点を当てながら、皆さんと一緒に学んでいきたいと思えます。各テーマの代表的な研究だけでなく応用的な研究についても解説していきますので、本講義を通して環境心理学についての総合的な理解を深めて欲しいと考えています。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 環境心理学の成り立ち	環境心理学の成り立ちについて 居住環境の機能性・快適性・安全性について オフィス環境の機能性・快適性・安全性について
2) 住宅環境と居住性	
3) オフィス環境の快適性	
4) 地球環境と人間	共有地の悲劇・グローバル・チェンジについて 環境配慮行動・リスク認知について
5) 環境保全の実践	
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

プレゼンテーションと配付資料を活用しながら授業を進めます。環境心理学のそれぞれの分野における代表的な研究内容と実験について、視聴覚メディア等を視聴することもあります。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）＋スクーリング試験（80%：持込可）で評価します。具体的には、スクーリングで学んだ内容を踏まえ、試験テーマに沿って自分自身の見解をどれだけ論述できるかについて問う予定です。

■スクーリング時の教科書

教科書『快適環境の社会心理学』を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書『快適環境の社会心理学』を所持している方は第一章に目を通しておくようにしてください。

生涯発達心理学 木村 進

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

一人の非行少年がいるとする。友達が悪いから非行をするようになったと言う人もいるし、親の育て方に問題があったのだからと考える人もいる。現在の状態をそれまでの積み重ねの結果と見るのが、発達の視点である。生涯発達心理学は、人は絶えず変化するものと捉え、その変化の様相とその変化をもたらす要因を明らかにしようとするものである。

講義では、人の一生をいくつかの段階に区切って説明するが、それぞれの段階は、有機的な関連性をもって積み重なっていくということを理解してほしい。そのためには、受講生一人一人が、自分の中の発達ということに目を向けて、自分の経験としての発達を踏まえて理解することが効果的であろう。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 生涯発達とは何か	①生涯発達の理解（研究の歴史も踏まえて） ②ライフコースからみた発達
2) 発達段階と発達課題	①発達段階とは ②その具体的な内容 ③発達課題とは ④その具体的な内容
3) 発達のプロセス①幼児期まで	①新生児期～乳児期～幼児期の発達の流れ ②母子関係の重要性の理解
4) 発達のプロセス②児童期	①児童期とは ②児童期の発達の特徴 ③児童期から青年期へ
5) 発達のプロセス③青年期	①青年期とは（特徴） ②青年期における発達 ③自我同一性の確立へ
6) 発達のプロセス④成人期	①成人期前期の特徴と発達課題 ②成人期後期（中年期）の特徴と発達課題
7) 発達のプロセス⑤老年期	①心理学的に捉えた老年期の意味 ②老年期の特徴と発達課題 ③サクセスフル・エイジングに向けて
8) 発達のメカニズム①発達の生物学的側面	①脳の発達 ②遺伝の仕組み ③遺伝に起因した障害
9) 発達のメカニズム②発達の心理・社会的側面(1)	①遺伝と環境 ②遺伝に関する心理学的研究 ③環境の影響
10) 発達のメカニズム③発達の心理・社会的側面(2)	①成熟と学習 ②初期学習 ③発達の法則
11) 発達の臨床	①発達の臨床とは ②障害の理解 ③心の問題の理解
12) まとめの話と質疑応答	①まとめの話「発達を理解した？」 ②質疑応答
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

教科書にもとづいて講義を進める。必要に応じて資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（100%：持込は自筆ノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

平山諭・鈴木隆男編著『発達心理学の基礎 I ライフサイクル』ミネルヴァ書房

■スクーリング事前学習

教科書の p. 1～115は読んできてください。

児童青年心理学 半澤 利一

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

児童期は、他の発達時期に比べて比較的安定した時期と見られているが、小1プロブレムや中1プロブレムなどの問題、9・10歳の壁と言われる思考のつまずき、ギャングエイジに代表される友達関係の変質、発達加速現象など、知らなければならないことが多い。また、青年期を理解するために、アイデンティティという概念や移行という捉え方が特に重要となる。自分の児童期を振り返りながら学び、その後の人生を形づくる青年期の意義についても理解を深めてもらいたい。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 児童期とは①	発達段階の中での位置づけ
2) 児童期とは②	児童期を取り巻く生態学的環境
3) 低学年と中学年	その発達の特徴と教育課題
4) 高学年と思春期	その発達の特徴と教育課題
5) 子どもらしさを捉える①	文化と子どもの発達
6) 子どもらしさを捉える②	睡眠科学と子どもの発達
7) 青年期はどういう時期なのか?①	青年期の位置づけをめぐる歴史的展開
8) 青年期はどういう時期なのか?②	発達における「文脈」
9) アイデンティティ概念①	自己概念の分化と統合、それに関わる他者の存在
10) アイデンティティ概念②	アイデンティティ形成プロセス
11) 青年期から次の発達期へ	アイデンティティとキャリア形成
12) まとめと質疑応答	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方（必須）

パワーポイントと配付資料を使用し、適宜ビデオ教材も活用して講義を進めます。

■スクーリング評価の基準（必須）

スクーリング試験（100%：持込は自筆ノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

- 1) 心理科学研究会編『小学生の生活とこころの発達』福村出版
- 2) 菊池武剋監修、沼山博編集『トピックス思春期・青年期と向き合う人のための心理学』中央法規出版

■スクーリング事前学習

教科書1)の第2部と第3部、教科書2)の第1章と第4章を読んでおいてください。

老年心理学 吉川 悠貴

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

本科目では、心理学的な観点から高齢期（老年期）の理解をはかります。また、認知症や死の問題など、高齢期に関わる現代の課題をとりあげながら、具体的な理解を深めます。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 加齢の考え方	加齢を捉えるための諸概念と現状
2) 加齢と関係する心身の変化①	加齢と身体的変化
3) 加齢と関係する心身の変化②	加齢に伴う感覚・知覚、注意・反応の変化
4) 加齢と関係する心身の変化③	加齢と記憶
5) 加齢と関係する心身の変化④	加齢と知的機能
6) 高齢期における適応①	高齢期の発達と環境変化
7) 高齢期における適応②	高齢期の適応とパーソナリティ
8) 認知症の理解とケア①	認知症の基礎的理解
9) 認知症の理解とケア②	認知症のある人の心理と対応
10) 認知症の理解とケア③	認知症の人を介護する家族の理解と支援
11) 高齢期における適応③	高齢期と死の問題
12) 全体のまとめと質疑応答	
13) 試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（50%）＋スクーリング試験（50%：持込可）

試験は、論述形式で行います。単に講義資料や教科書からの抜粋を行うのではなく、実生活に即した講義内容の咀嚼と、考察を行うことが求められます。

■スクーリング時の教科書

教科書『介護福祉士養成テキストブック10 発達と老化の理解』および『介護福祉士養成テキストブック11 認知症の理解』（最新版でなくても可）は、参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書は参考程度に使用しますが、各教科書の第1章の概要を把握しておくといよいでしょう。

また、興味を持った報道や身近な事例などから、高齢期の捉え方や高齢者の心理について、各自事前に考えておいてください。

■スクーリングで学んで欲しいこと

「教育」について再考する心理学的な視点を学んで欲しいと思います。そのためには、「教える」「学ぶ」という普段何気なく使っていることばの意味について、各自が自分で再吟味する必要があります。そこで、授業の目標を次の「到達目標」に掲げる4点に絞ります。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 「教育」ってなんだろう？	①「人間らしさ」とは何か ②「教育」をうばうとヒトはどうなるのか ③教育は、学校教育だけか？（学校外教育の重要性・再び学校教育とは）
2) 教育と発達の関係	①発達って？ ②発達は何によってもたらされるのか？ ③2つの対照的な発達観（ピアジェの発達段階説・ヴィゴツキーの「発達の最近接領域説」）
3) ヴィゴツキーとピアジェの「教育と発達の関係」の比較	①ヴィゴツキーの「教育観」とは ②ピアジェの考え方の弱点 ③ヴィゴツキーから教育を捉え直す
4) 「教える」とは…その根底にある態度・考え方	①学習者の「つまずき」を理解する ②「子どもの味方になる」とは ③学習者のつまずきを支援するには？ ④学習意欲の正体？ 学習意欲を引き出すには（外発的動機づけを利用する・内発的動機づけを利用する）
5) 教育評価について	①今の自分の考えを書いてみよう！ ②目的的活動と評価活動について ③再び「評価」とは ④授業の改善と調整のための教育評価
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

白井が作成した（書き込むための余白を多めにとった）プリント教材と資料を使い授業を進めます。スクーリングの中で2つのレポート課題のエッセンスもお話しします。

■スクーリング評価の基準

スクーリング最終時限に行われる試験100%で評価します。持込不可。スクーリングの内容から2題。「授業の感想」も書いてもらいます。授業での学びが日頃の仕事や生活のこととどのように結びつけられるようになったのかを白井の授業の自己評価として知りたいからです。

■スクーリング時の教科書

スクーリングでは教科書に沿った進め方はしません。教科書を持参して授業中に自分で線を引き、書き込むなどは自由になさってください。

■スクーリング事前学習

教科書『教育心理学－思想と研究』の第1章から第8章を中心に一読してきてください。わかるところもあるし、わからないところもたくさんあるな、と思ってもらえれば結構です。

障害児の心理 木村 進

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

「私の子どもは障害児ですか？」と母親から尋ねられることがある。「アスペルガー障害は治らないんですよ」と担任の教師から尋ねられた。私は、40年近く障害を持った子どもやその親、あるいは担任の教師たちとつきあってきた。発達心理学者の立場で、障害をどのように理解し、それにどのようにアプローチしてきたかということを土台に、障害児についているいろいろな角度から考えてみたい。

講義では、まず「障害」ということをどのように理解したらいいかということから始め、具体的な障害の理解を促進し、そして障害をもつ子どもの心理的特徴を論じた後で、どのように働きかけたらいいかについて考えてみたい。受講生一人一人の障害児との関わりは異なると思われるので、ここでは初心者向けの内容を取り上げる予定である。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 「障害」とは何か	授業のオリエンテーション/ ①WHOの見解 ②発達心理学からの考察
2) 「障害」と発達・教育	①発達とは何か ②教育とは何か ③障害児の発達の理解 ④障害児教育のあり方
3) 知的障害の理解	①知的障害の定義 ②知的障害児の心理的特徴 ③知的障害児の理解
4) 運動障害の理解	①運動障害（肢体不自由）とは ②運動障害の症状 ③運動障害の心理的特徴
5) 言語障害の理解	①言語障害の定義と理解 ②心理的な視点からの言語障害 ③言語障害への支援
6) 心因性情緒障害の理解	①心因性情緒障害とは ②心因性情緒障害の症状 ③心因性情緒障害の原因と治療
7) 自閉症スペクトラム障害の理解	①自閉症とは（診断基準） ②自閉症の理解 ③自閉症児の心理的特徴
8) ADHDの理解	①ADHDとは（診断基準） ②ADHDの症状 ③ADHDの理解と支援
9) LDの理解	①LD（学習障害とは（診断基準）） ②LDの症状 ③LDの発見と支援
10) 幼年期の障害	①幼年期の障害をどのように捉えるか ②幼年期に起こりがちな障害 ③「気になる子」の理解
11) 障害児の理解	①障害児を理解するとは ②障害を持つ人への生涯発達の視点からの支援のあり方

12) まとめの話と質疑応答

①障害を理解するとは（まとめの話）

②質疑応答

13) スクーリング試験

■講義の進め方

教科書にもとづいて講義を進める。必要に応じて資料を配付する。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（100%：持込は自筆ノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

教科書『ライフサイクルからよむ障害者の心理と支援』と資料（当日配付）を使用します。

教科書『障害者心理～その理解と研究法』の持参でも可。

■スクーリング事前学習

教科書については、特に次のところを予習してきてください。

22年度以降配本の教科書『ライフサイクルからよむ障害者の心理と支援』序章2，3章，5章，6章，7章，8章，9章，15章，19章。

21年度以前配本の教科書『障害者心理—その理解と研究法』Ⅰ(全)，Ⅱ(全)，Ⅲ(1・2・6)。

人格心理学 皆川 州正

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

心理学は、個人や集団の理解、行動の予測、適応や成長の援助などを目的としています。とりわけ、人格心理学は、その人らしさをどう理解するのか、そしてその人の行動をどの程度予測することができるのか、その人らしさの強みを活かし、弱みを補って適応や成長を図るにはどうしたらよいのかなどが問われているでしょう。また、そのためにさまざまな見方や理論が展開されています。そのような問題意識をもって学んでほしいと思います。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 人格・性格・気質とは	心理学における人格の定義、人格と性格と気質の違い、研究の課題と臨床における応用について学ぶ。
2) クレッチマーのタイプ論、ユングのタイプ論	タイプ論の基本的な考え方、利点と欠点について学ぶ。代表的なタイプ論として、クレッチマーの類型論とユングの類型論をとりあげて、その考え方と応用について学ぶ。
3) タイプA・C、アイゼンクのタイプ論、キャッテルとアイゼンクの特性論	人格と健康の関連として、タイプAとタイプC、アイゼンクのタイプ論について学ぶ。特性論の基本的な考え方、利点と欠点について学ぶ。代表的な特性論として、キャッテルとアイゼンクの特性論をとりあげ、その考え方と応用について学ぶ。

4) 特性5因子, 状況論・相互作用論 (状況の力, 文化の影響)	特性論の集大成である5因子モデルをとりあげ, その考え方と応用について学ぶ。 ミッセルによる状況論と「人-状況論争(一貫性論争)」と, その後の展開, 特に相互作用論について学ぶ。人の行動に影響を及ぼしている状況の力や文化の影響についても学ぶ。
5) レヴィンの力動論	力動的構造論の基本的考え方, 利点と欠点について学ぶ。代表的な構造論として, レヴィンの場の理論をとりあげ, その考え方と応用について学ぶ。
6) フロイトの力動論	代表的な力動的構造論として, フロイトの精神分析理論をとりあげ, その考え方と応用について学ぶ。
7) アドラー心理学, ユング心理学, アサジョーリの精神統合理論	無意識について, フロイトとは異なる視点からとらえたフロイトの弟子たちの考え方とその応用について学ぶ。
8) バーンの交流分析①	バーンの交流分析をとりあげ, その考え方と応用について学ぶ。
9) バーンの交流分析②	交流分析について補足する。事例を紹介する
10) ロジャーズの自己理論	人間性心理学の基本的な考え方, 利点と欠点について学ぶ。代表的な人間性心理学の理論として, ロジャーズの自己理論のとりあげ, その考え方と応用について学ぶ。
11) 学習理論・認知論	学習理論・認知論の基本的な考え方, 利点と欠点について学ぶ。恐怖症, 攻撃行動, 無気力, 社会的行動が学習によるという見方について学ぶ。
12) まとめ	これまでの人格理論について総括し, 補足する。
13) スクーリング試験	学んだことを踏まえて試験を行う。

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。途中, 人格理解のためのワークも行います。教科書と視聴覚教材も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100% (持込可)。試験では, とくに到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書1)『心理学理論と心理的支援(第2版)』は必ず所持ください(旧版でも可)。

■スクーリング事前学習

教科書1)の第3章と教科書2)の第3部第2章は読んでおいてください。

心理アセスメント 渡部 純夫

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

「心理アセスメント」では, 臨床心理学的視点から, 対象となるクライアントをどのようなことに注意を払って捉えていくのかを話していきます。そのためには, 「正常と異常」の捉え方や, 心理学モデルからの見立て, さらに言語的・非言語的な面からの評価をどうすればよいか, 身

につける必要があります。講義では、日ごろの人との接し方を思い起こしながら、学んでほしいと考えています。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 正常と異常の判断方法	平均的規準, 病理的規準, 価値的規準, 民俗的規準, 発達の規準
2) 心理臨床家の視点	身体と心理, 問題の捉え方, 社会的視点, 病理の捉え方
3) アセスメント①	面接法のポイント
4) アセスメント②	観察法のポイント
5) アセスメント③	検査法のポイント
6) まとめ	
7) スクーリング試験	

■講義の進め方

資料は用いずに、アセスメントの考え方をわかりやすく伝えていきたいと思います。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）＋スクーリング試験（80%：持込不可）

試験では、アセスメントの基本について問います。

■スクーリング時の教科書

教科書は参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

「面接法」「観察法」「検査法」についての内容を、教科書を中心に調べ、自分が他人を評価するときの特徴についてまとめてきてください。

臨床心理学（仙台開講分） 清水めぐみ

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

心理臨床の実践では、他者と場を共有することであらゆる感覚を駆使し、そこで伝達されるものが重視されます。臨床心理学では、ほかの参加者と時間や場所を共有しながら、先人の歩んだ道のりや見出した見解を学んでいきます。実際に教室に足を運ぶこと、話を聞くこと、資料を見ること、映像資料を視聴することなどを通じてあらゆる感覚を活かしながら「自分の心を通じて人の心を理解しようとする」ことがどのようなことであるのかを体得するための糸口をつかんでいただきたいと考えています。加えて、レポート作成上の留意点についてもお伝えします。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 臨床心理学とは	自分のこととしての臨床心理学、臨床心理学の領域 精神分析について学ぶ 分析心理学について精神分析と絡めつつ学ぶ 精神分析の視点から人の成長とそれに伴う心の動き について学ぶ 学習理論に基づく考え方を学ぶ Client centeredの考え方について学ぶ 心理アセスメントの概要について学ぶ 臨床における配慮について学ぶ 心理療法について学ぶ スクール・カウンセリングについて学ぶ 援助に際しての「善意」の功罪について学ぶ 11回までの講義に関する議論
2) 「無意識」ということ	
3) 分析心理学	
4) 精神力動的発達理論	
5) 行動療法	
6) クライアント中心療法	
7) 心理アセスメント	
8) 心理アセスメントの方法と留意点	
9) 臨床心理学的援助の実際	
10) 臨床心理学的援助の枠組み	
11) 援助専門家の力	
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

- ・上記講義内容の順番は、日ごとのコマ数や開始時間などによって変更になることがあります。
- ・パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験100%（持込不可）

■スクーリング時の教科書

神田久男編『心理臨床の基礎と実践』樹村房を随時参照します。

■スクーリング事前学習

教科書にはひととおり目を通してからご参加ください。

■スクーリング受講にあたっての留意事項

臨床心理学は、心理学の応用分野です。この分野での実践や修学の経験がない方には「福祉心理学」「心理学概論」などの基礎的な科目のスクーリングを受講（またはレポートを提出）してからなどの受講をお奨めします。したがって、4月新入生が入学直後の5月に受講することはお奨めしません。

臨床心理学（札幌開講分） 小坂 守孝

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

臨床心理学とは、心理的な悩みや社会的な問題を抱えて来談した人（クライアント）に対して、心理学の理論や方法論によってその全体的理解を試み、心理的な援助を行うための基礎となる理論や方法を探求する学問です。スクーリングでは、心理面接のロールプレイの映像等も視聴しつつ、可能な限りリアルな営みとしての心理臨床のエッセンスを掴んで頂けたらと思います。

■到達目標

- ・心理臨床の基本的な考え方について説明することができる。

- ・各種基礎的人格理論の要点について説明することができる。
- ・臨床心理アセスメントの理論的背景と具体的な方法について説明することができる。
- ・臨床心理面接の考え方と実践方法について説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 臨床心理学とは何か	心理的援助の過程, 対象となる領域
2) 基礎的人格理論	精神分析学
3) 基礎的人格理論	分析心理学
4) 基礎的人格理論	現象学的自己理論
5) 基礎的人格理論	認知・行動理論
6) 臨床心理アセスメント	理論・知能検査を中心に
7) 臨床心理アセスメント	人格検査を中心に
8) 臨床心理面接	インテークを中心に
9) 臨床心理面接	個人療法, 集団療法
10) 対象別心理面接	幼児期, 児童期, 青年期, 家族
11) 精神疾患と心理臨床	心理的障害, 各疾患の主な特徴
12) まとめと質疑応答	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配布資料をもとにパワーポイントも使用し, 途中ビデオなども見ながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況30%+スクーリング試験70% (自筆ノートのみ持ち込み可)

■スクーリング時の教科書

神田久男 (編) 『心理臨床の基礎と実践』 (樹村房)

■スクーリング事前学習

教科書は事前に目を通してから受講して下さい。

■スクーリング事後学習

今後自身が関わりを持つ対象領域についての心理面接について, 更に学習を深めていってください。

■参考図書

鐘幹八郎・名島潤慈 『心理臨床家の手引[第3版]』 (誠信書房)

氏原寛・成田善弘・東山紘久・亀口憲治・山中康裕 (編) 『心理臨床大事典』 培風館

臨床心理学 (新潟開講分)

横山 知行・小山 智子

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

臨床心理学とは, なんらかの心の困難を抱えたひとへのよりよい支援を行うための, また, ひとびとの心の健康の保持と増進を目指すための学問分野です。この心という捉えどころのないものを扱うために, さまざまなアプローチが用いられています。スクーリングでは, そのうち代表的なものを, 公刊された事例や映像資料などを用いながら概説していきます。

■到達目標

- 1) 臨床心理学の基本的概念について説明することができる。
- 2) 精神分析, 分析心理学, 人間性心理学, 認知・行動理論のそれぞれについて説明することができる。
- 3) 代表的な心理検査法について, 説明することができる。
- 4) 発達段階により生じやすい心理的困難とその支援について説明することができる。

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 臨床心理学とは	イントロダクション
2) 無意識という公理系①	精神分析学概説
3) 無意識という公理系②	分析心理学概説
4) 現象学という観点	人間性心理学
5) 行動と心	行動理論, 認知・行動理論
6) 心理検査①	観察法, 質問紙法, 投映法
7) 心理検査②	知能検査, 認知機能検査
8) 子どもの心理臨床	児童・思春期に生じやすい心理的困難とその支援
9) 青年期の心理臨床	青年期に生じやすい心理的困難とその支援
10) 成人期・老年期の心理臨床	成人期・老年期に生じやすい心理的困難とその支援
11) システム論の視座	臨床心理学的家族支援, 地域支援
12) まとめと質疑応答	
13) 試験	

■講義の進め方

教科書とあわせて, パワーポイントや配付資料を使用し, 講義を進める。公刊された事例や映像資料なども用いる。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況50%+スクーリング試験50% (自筆ノートと配付資料のみ持込可)。
試験では到達目標に記載された内容について問います。

■スクーリング時の教科書

神田久男編『心理臨床の基礎と実践』樹村房

■スクーリング事前学習

受講にあたり, 事前に教科書に目を通してきてください。

■スクーリング受講にあたっての留意事項

臨床心理学は, 心理学の応用分野です。この分野での実践や修学の経験がない方には「福祉心理学」「心理学概論」などの基礎的な科目のスクーリングを受講 (またはレポートを提出) してからの受講をお奨めいたします。

心理療法 秋田 恭子

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

様々な心理療法があり, それぞれの理論的背景, アプローチの違いを習得してほしい。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 心理療法の概要と実際①	歴史, 精神分析
2) 心理療法の概要と実際②	クライアント中心療法
3) 心理療法の概要と実際③	認知行動療法, ビデオ学習
4) 心理療法の実際	カール・ロジャースの面接のビデオによる学習
5) 心理療法の概要と実際④	箱庭療法, ビデオ学習
6) 心理療法の概要と実際⑤	遊戯療法, ビデオ学習
7) 心理療法のワーク体験①	受講者に実際のワークを体験してもらう
8) 心理療法のワーク体験②	受講者に実際のワークを体験してもらう
9) 心理療法の概要と実際⑥	ワークの振り返り, 森田療法, ビデオ学習
10) 心理療法の概要と実際⑦	内観療法, ビデオ学習・サポーター・サイコセラピー
11) 心理療法の概要と実際⑧	倫理について, ビデオ学習, 面接の経過
12) まとめ	レポートについて, 心理療法の講義のまとめ
13) スクーリングの試験	スクーリングを通して学習したことの再確認

■講義の進め方

配付レジュメを用いて講義を進めます。実際の両方場面のビデオを見たり, 7・8コマめではグループに分かれてワークを行い, 理解を深めます。

■スクリーングの評価の基準

スクーリング中に行うテスト (100% : 自筆ノートのみ持込可)。

テストには, スクーリング中に見ていただくカール・ロジャースの面接場面のビデオについての出題が含まれます。そこには, 到達目標にある, クライアント中心療法の特徴を捉えた上で, 自分自身の見解をどれぐらい論述できるかについて問います。

■スクーリング時の教科書

レジュメの配付により, 教科書は使用しない。

■スクーリング事前学習

教科書には目を通してきてほしい。

■スクーリング受講申込条件

「心理療法」のスクーリングは, 受講申込締切日までに, 心理学概論, 人格心理学, 臨床心理学, 心理アセスメント, カウンセリングⅠ・Ⅱ, カウンセリング演習Ⅰ・Ⅱのなかから4科目程度以上学習を終えていない方は申込みをご遠慮ください (学習を終えているとは, たとえばSR履修ならば, スクーリング受講済+レポート提出済, R履修ならばレポート提出済+科目修了試験受験済にしておくこと)。ただし, 強制ではありません。

カウンセリングⅠ・Ⅱ

産業カウンセリングⅠ・Ⅱ

カウンセリング演習Ⅰ・Ⅱ

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

認知心理学 西林 克彦

講義

■スクーリングで学んで欲しいこと

認知のメカニズムなど認知心理学それ自体のおもしろさも楽しんでもらえれば、それはそれでよいと思います。ただ、認知心理学的な視点から学習や教育を見ると、どのような問題点や方向が見えてくるのかなど、現実を考える道具として欲しいとも願っています。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 認知心理学の概要	既存知識のはたらき
2) 機械的暗記と有意味学習の違い①	学習対象の量, 精緻化
3) 機械的暗記と有意味学習の違い②	3種の学習曲線, 仮説演繹過程
4) 機械的暗記と有意味学習の違い③	成長によるエラー, 賞罰, 認識過程
5) 理解と応用①	理解の三層構造
6) 理解と応用②	応用できない知識の形態
7) 理解と応用③	有機的知識構造
8) 知識と教育①	苦手とできない理由
9) 知識と教育②	コアと周辺
10) 文章理解①	わかったつもりという状態
11) 文章理解②	わかったつもり of 壊し方
12) まとめ	
13) スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料と教科書をもとに受講者に疑問を投げかけながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験（100%：持込可）

■スクーリング時の教科書

教科書『間違いだらけの学習論—なぜ勉強が身につかないか』新曜社, 1994年, 『わかったつもり—読解力がつかない本当の原因』光文社, 2005年 を使用します。

■スクーリング事前学習

上記教科書も含めた認知心理学や学習心理学に関する書籍などに目を通して、この領域に固有のタームや考え方に親しんでおくと、講義も聴きやすく疑問もわきそれなりの効用が期待できるかと思います。

学習心理学 柴田 理瑛

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

この講義では、生体が自己の経験を通して行動を変容させていく過程や仕組みについて学びます。初めに、生体が特定の環境に曝されることによって誘発される学習と、生体が環境に働きかけることで誘発される学習について学び、次に記憶の構造や様々な技能の獲得について学んでい

きます。各テーマの代表的な研究だけでなく応用的な研究についても解説していきますので、本講義を通して学習についての総合的な理解を深めて欲しいと考えています。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 古典的条件づけ 2) オペラント条件付け 3) 条件づけの制約 4) 技能学習 5) 記憶の構造 6) まとめ 7) スクーリング試験	条件刺激, 条件反射, パプロフの犬について スキナー箱, 強化, 強化スケジュールについて 刷り込み, 生物学的制約について 運動, 認知, 知覚技能の習熟について 多重貯蔵庫モデル, ワーキングメモリについて

■講義の進め方

プレゼンテーションと配付資料を活用しながら授業を進めます。また、学習心理学のそれぞれの分野における代表的な研究内容と実験について、視聴覚メディア等を視聴することもあります。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（20%）＋スクーリング試験（80%：持込可）で評価します。具体的には、スクーリングで学んだ内容を踏まえたうえで、試験テーマに沿って自分自身の見解をどれだけ論述できるかについて問う予定です。

■スクーリング時の教科書

教科書『学習心理学への招待：学習・記憶のしくみを探る（改訂版）』を参考程度に使用します。

■スクーリング事前学習

教科書『学習心理学への招待：学習・記憶のしくみを探る（改訂版）』を所持している方は第一章に目を通しておくようにしてください。以前の教科書『グラフィック学習心理学：行動と認知』をお持ちの方は序章に目を通しておくようにしてください。

特講・福祉心理学 4（スクール・カウンセリング）

特講・福祉心理学 5（自分さがしの心理学）

特講・福祉心理学 9（コミュニティ心理学）

特講・福祉心理学11（受容と排斥の心理学）

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

統計情報を見る眼 平川 昌宏

講義

■スクーリングで学んでほしいこと

私たちは普段テレビや新聞などでたくさんの統計情報に接しています。統計情報は物事を客観的に理解し、人に伝える上で非常に有効で便利なものです。さらに、統計情報を適切に「読みこなし」「使いこなす」ことによって、そこから有益な結論を論理的に導き出すことができます。この講義では、まず、統計情報の種類やそれらの特徴について理解することを目的とします。さらに、それを解釈する際の統計的な考え方について学んでいくことを目的とします。

スクーリングでの学習を通して、普段接している統計情報を、それまでとは異なった視点で眺め、「読みこなし」「使いこなせる」ようになっていただければと思います。また、受講生の皆さんが自身の「明らかにしたい事柄」について科学的にアプローチするための方法として、統計や統計的な考え方を身につける第一歩としていただければと思います。

なお、統計情報は事象を数値的に処理したものであり、統計情報についての理解を深める上である程度の数学的な知識が必要になります。今回のスクーリングでも、理解を深めるために簡単な計算をしていただきます。特に計算の苦手な方は、電卓を持参してください。

■到達目標

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

■スクーリング講義内容

テーマ	内容
1) 統計情報の有効性とその落とし穴	統計詐欺の3つのパターン
2) 1つの変数の特徴を記述する	代表値・外れ値・散布度・標準偏差
3) 2つの変数の関係を記述する	相関・相関図・相関係数
4) 相関を解釈する・データの世界から一般の世界へ	擬似相関・記述統計・推測統計・母集団・サンプル・サンプリング
5) 統計的検定の考え方	確率的推測・統計的検定・帰無仮説
6) 統計的検定の結果を見る際の留意点	第1種の過誤・第2種の過誤・交互作用
7) まとめ	
8) スクーリング試験	

■講義の進め方

空欄穴埋め式の配付資料にそって、パワーポイントを提示しながら講義を進めます。

■スクーリング評価の基準

授業への参加状況（10%）＋スクーリング試験（90%：持込可）。

■スクーリング時の教科書

教科書『考える技術としての統計学』は参考程度に使用します。

■スクーリング事前・事後学習

皆さんの身の回りの統計情報について意識して目を向けるようにしておいてください。そして、スクーリングを受講した後で、その統計情報についての見方に変化があったかどうかを確かめていただきたいと思います。

人的資源論

『レポート課題集C（心理専門編）』参照

乳児保育

『幼保特例講座科目ガイド』参照

6部

会場案内

会場案内

科目修了試験やスクーリングで利用予定の会場案内です。下記の点にご注意ください。

- (1) 多くの開催地では、試験やスクーリングごとに会場が変わります。各試験やスクーリングがどの会場で行われるかは、『With』での案内をご覧ください。予定会場は本冊子 p. 54～58, p. 70～81にも掲載されています。
- (2) 各会場案内の地図は略図です。はじめて足を運ぶ会場へは、ご自身でお持ちの地図などで情報収集をお願いいたします。
- (3) 仙台のくわしい交通・宿泊案内は、7部をご覧ください。
- (4) 仙台会場を除き、ほとんどの会場が午前開始の場合は9時以降入室可、午後開始の場合は13時以降入室可となります。会場にそれより早く来ることはご遠慮ください。
なお、東京サテライト（四ツ谷）はスクーリング・科目修了試験開始の40分前開室が原則です。
- (5) 学内禁煙・館内禁煙（指定場所以外）の会場がほとんどです。指定場所以外の喫煙、歩行喫煙はご遠慮ください。
- (6) ここに掲載されていない会場を使用する場合は、『With』でご案内いたします。

仙台

会場名▶ 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

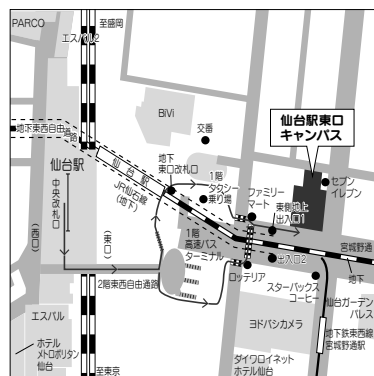
住所▶ 〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡
2-5-26

電話▶ 022-233-2211

交通アクセス▶ JR：JR仙台駅 東口より徒歩
4分。詳細は p. 239参照。

駐車場▶ お車でのご来校はご遠慮ください。
なお、自転車での来校は可能な予定です。
バリアフリー▶ バリアフリーのお手洗いは1
階のみ

食堂▶ 館内はなし



仙台

会場名▶ 東北福祉大学 国見キャンパス

住所▶〒981-8522 仙台市青葉区国見1-8-1

交通アクセス▶仙台駅前（さくら野百貨店向かい・EDEN前）24・25番乗り場より市バス30分「東北福祉大前」下車，またはJR仙山線「東北福祉大前」駅より徒歩5分。詳細はp. 240～243参照。

駐車場▶自家用車および自動二輪車の入構・駐車不可。付近の有料駐車場は台数がわずかです。

注意事項▶指定の喫煙場所以外は学内禁煙。マルチメディア教室は土足禁止（スリッパ持参）。



会場名▶ 東北福祉大学 ステーションキャンパス館

住所▶〒981-8523 仙台市青葉区国見1-19-1

交通アクセス▶仙台駅からのアクセス

JR：JR仙山線仙台駅 下り（山形方面）約12分「東北福祉大前駅」下車すぐ

バス：JR仙台駅前15番バスプールより「貝ヶ森・国見ヶ丘」線約30分乗車「JR東北福祉大前」バス停下車 徒歩すぐ

駐車場▶お車でのご来学はご遠慮ください

昼食▶土曜日は1階「郷（ふるさと）」が開店予定。

※喫煙場所・公衆電話なし。



札幌

会場名▶ かでのる2・7（北海道立道民活動センタービル）

住所▶〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1

電話▶011-204-5100

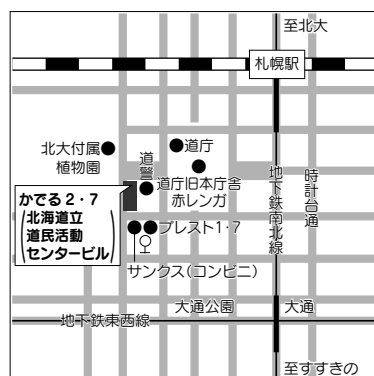
FAX▶011-271-9827

交通アクセス▶JR札幌駅より徒歩10分

駐車場▶有料

食堂・設備▶トイレ・公衆電話・食堂・喫茶室

バリアフリーサービス▶車椅子用トイレ・点字案内板・集団補聴装置等



釧路

会場名▶ 釧路市生涯学習センター

住 所▶〒085-0836 釧路市幣舞町4-28

電 話▶0154-41-8181

交通アクセス▶JR釧路駅から徒歩20分(1.6 km)

釧路駅からバス利用の場合：くしろバス停留所「釧路三慈会病院前」下車徒歩1分

駐車場▶あり(無料・台数に限りあり)



帯広

会場名▶ とかちプラザ

住 所▶〒080-0014 帯広市西4条南13丁目1

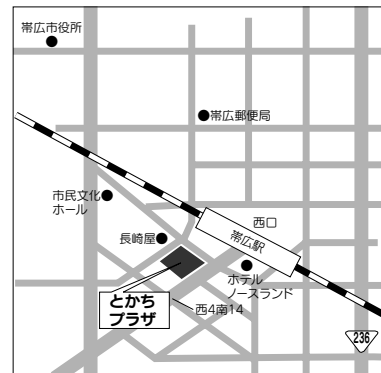
電 話▶0155-22-7890

F A X▶0155-22-5955

交通アクセス▶JR帯広駅より徒歩3分

駐車場▶地下に駐車場あり(無料 ただし80台のみ)

食堂・設備▶エレベータあり。隣の長崎屋内に飲食店あり



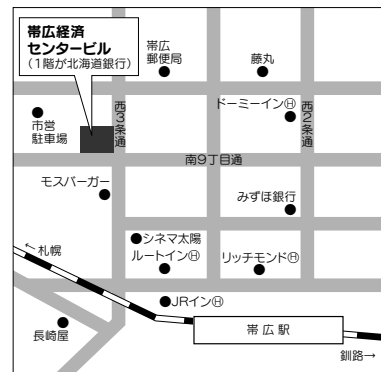
会場名▶ 帯広経済センタービル

住 所▶〒080-8711 帯広市西3条南9丁目1 (1階が北海道銀行)

電 話▶0155-25-7121

交通アクセス▶JR根室本線 帯広駅下車徒歩5分

駐車場▶付近の有料駐車場をご利用ください



旭川

会場名▶ 旭川市ときわ市民ホール 多目的ホール1・2

住所▶〒070-0035 旭川市5条通4丁目

電話▶0166-23-5577

交通アクセス▶ JR旭川駅からのアクセス

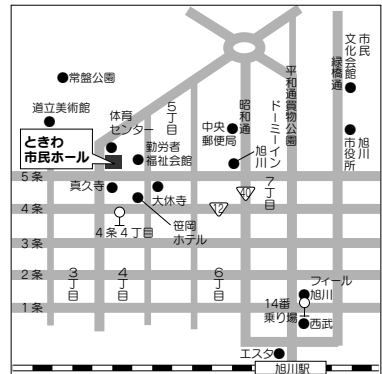
徒歩：15～20分

バス：「1条8丁目」（西武A館前）の14番

バス停よりあさでんバス3・23・24番に乗車「4条4丁目」下車、徒歩2分

駐車場▶あり（有料）

注意事項▶全館車イスの利用可



函館

会場名▶ 函館市地域交流まちづくりセンター

住所▶〒040-0053 函館市末広町4-19

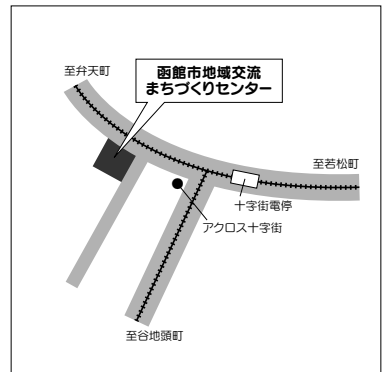
電話▶0138-22-9700

交通アクセス▶ 函館駅前から市電 谷地頭・

函館どつく前 方面「十字街」徒歩1分、

またはバス「十字街バス停」より徒歩0分

駐車場▶あり（2時間まで無料 超過30分ごとに100円）



青森

会場名▶ アウガ（青森市男女共同参画プラザ カダール）

住所▶〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガビル5階 研修室

電話▶017-776-8800

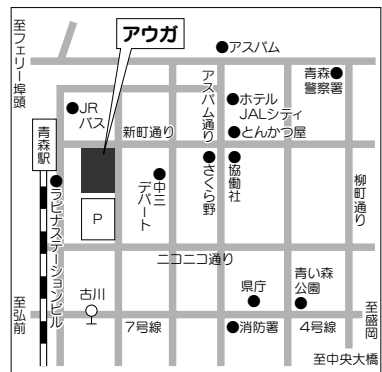
FAX▶017-776-8828

交通アクセス▶ 青森駅より徒歩3分

駐車場▶あり（ニコニコ通り側から入る。カダールカウンターに駐車券を持参すれば1時間無料）

食堂・設備▶ 館内地階・近隣にあり

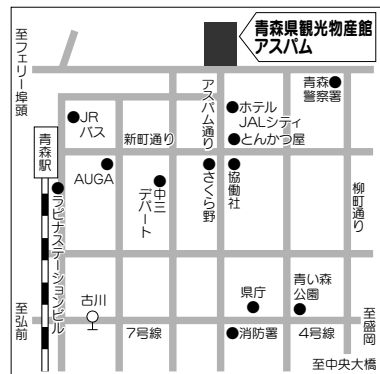
注意事項▶ 5階南側喫煙コーナーあり



青森

会場名▶ アスパム (青森県観光物産館)

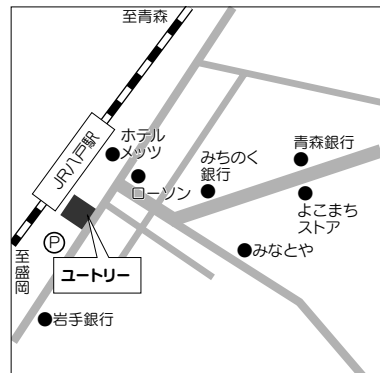
住所▶〒030-0803 青森市安方1-1-40
電話▶017-735-5311
FAX▶017-735-2067
交通アクセス▶JR青森駅より徒歩10分
駐車場▶あり(有料)
食・設備▶レストラン館内にあり(1F・10F・14F)



八戸

会場名▶ ユートリー (八戸地域地場産業振興センター)

住所▶〒039-1102 八戸市一番町1-9-22
電話▶0178-27-2227
FAX▶0178-27-0666
交通アクセス▶八戸駅東口より徒歩1分
駐車場▶あり(立体駐車場あり 有料1時間160円)
食・設備▶ユートリー内および近隣にあり
注意事項▶禁煙。室内飲食は可。ただしゴミは各自で持ち帰り



盛岡

会場名▶ アイーナ (いわて県民情報交流センター)

住所▶〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1
電話▶019-606-1717
交通アクセス▶JR盛岡駅から徒歩4分(西口マリオス隣)
駐車場▶指定駐車場あり(有料) 盛岡駅西口地区駐車場(市営:448台)、盛岡市盛岡駅西通1丁目1番5号(当センター東側向かい)、その他、マリオス立体駐車場(市営:297台)も利用可能
食・設備▶盛岡駅東口付近に多数あり、西口マリオス内にもあり、アイーナ1階に食堂、コンビニあり
設 備▶県立図書館がセンター内にあり



盛岡

会場名▶ 岩手県自治会館

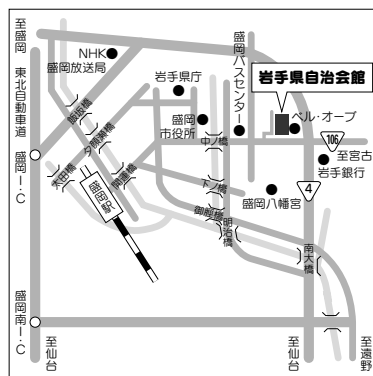
住所▶〒020-8510 盛岡市山王町4-1

電話▶019-622-6171

交通アクセス▶JR盛岡駅から岩手県北バス「宮古駅」行き乗車15分「茶畑公園」下車徒歩5分、または盛岡駅⑤番乗り場から、岩手県交通中央循環線乗車15分「山王下」下車徒歩2分、またはバスセンターから徒歩15分。

駐車場▶あり(約100台)

食堂▶館内にレストランあり(簡単なメニューに限る)



宮古

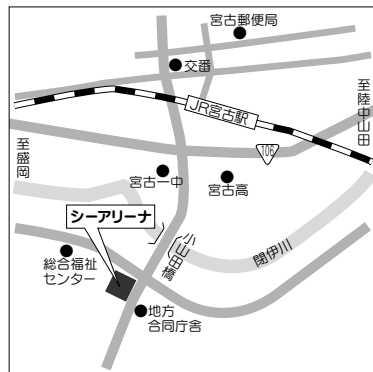
会場名▶ 宮古市民総合体育館 (シーアリーナ)

住所▶〒027-0038 宮古市小山田2-1-1

電話▶0193-62-6000

交通アクセス▶宮古駅から徒歩20分またはバス小山田経由八木沢団地行「合同庁舎・生協前」下車徒歩2分

駐車場▶敷地内に駐車場あり



秋田

会場名▶ 秋田県生涯学習センター (山王中島町)

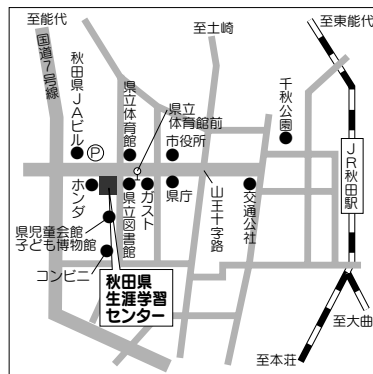
住所▶〒010-0955 秋田市山王中島町1-1

電話▶018-865-1171

交通アクセス▶秋田駅西口2・3・5番乗場から「140県庁市役所経由大川反車庫」「145臨海営業所線」「146県立プール線」「122寺内経由土崎線」「133サンパーク・県庁経由将軍野線」ほかのバス15分「県立体育館前」下車徒歩1分

食▶館内にレストランあり。付近(徒歩1分)にコンビニ

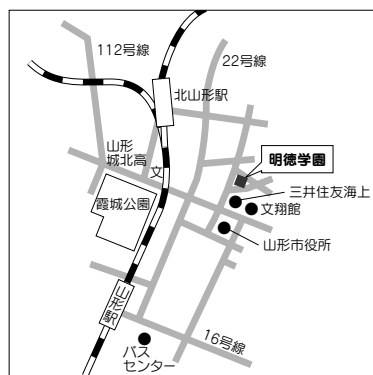
駐車場▶「秋田県生涯学習センター駐車場」あり徒歩5分。休日は「酒造組合」駐車場使用可



山形

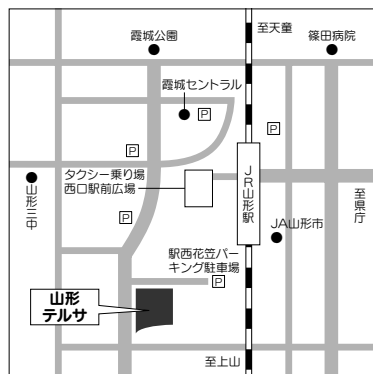
会場名▶ 学校法人 明德学園

- 住所▶ 〒990-0047 山形市旅籠町3-2-14
電話▶ 会場へのお電話はご遠慮ください
交通アクセス▶ J R 山形駅下車 徒歩25分
J R 北山形駅下車 徒歩15分
または山形交通バス「山形市役所前」より
徒歩 7分
駐車場▶ 駐車不可。文翔館東側ほか市役所付
近有料駐車場あり
注意事項▶ 館内禁煙



会場名▶ 山形テルサ

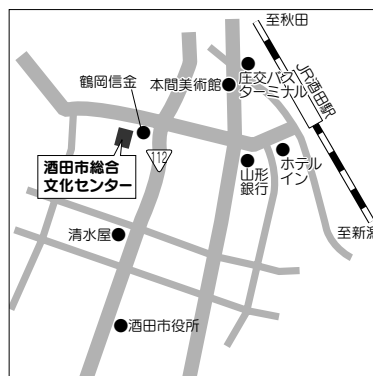
- 住所▶ 〒990-0828 山形市双葉町1-2-3
電話▶ 023-646-6677
交通アクセス▶ J R 山形駅下車徒歩 3分
駐車場▶ あり（有料）※駐車台数に限りがある
ため、交通機関の利用を推奨



酒田

会場名▶ 酒田市中心公民館（総合文化センター）

- 住所▶ 〒998-0034 酒田市中心西町2-59
電話▶ 0234-24-2991
交通アクセス▶ 酒田駅から徒歩10分「酒田市
総合文化センター」内
駐車場▶ 駐車可（無料）



福島

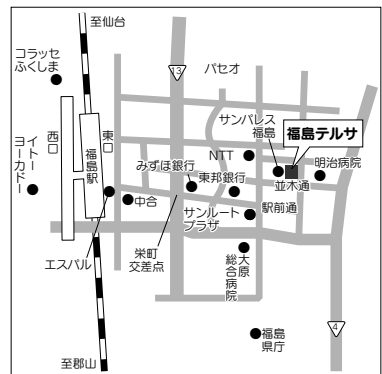
会場名▶ 福島テルサ

住所▶〒960-8101 福島市上町4-25

電話▶024-521-1500

交通アクセス▶JR福島駅東口から徒歩10分。並木通沿い サンパレス福島となり

駐車場▶あり（有料）



郡山

会場名▶ 郡山女子大学 83年館

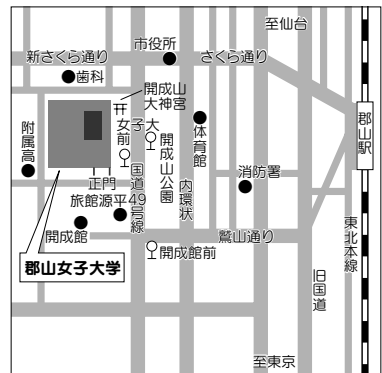
住所▶〒963-8503 郡山市開成3-25-2

電話▶024-932-4848

交通アクセス▶JR郡山駅よりバス10～30分、9番線乗車「女子大前」下車/11番線乗車「開成館前」下車。83年館は正門より入り左手に進み、建学記念講堂と家政学館の間を通り抜けて、右手の建物

駐車場▶駐車可能ですが、台数に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください

注意事項▶飲み物の自動販売機は日曜日の利用ができません。必要な方は学外からお持ち込みください。全館禁煙。エレベーターはありません。



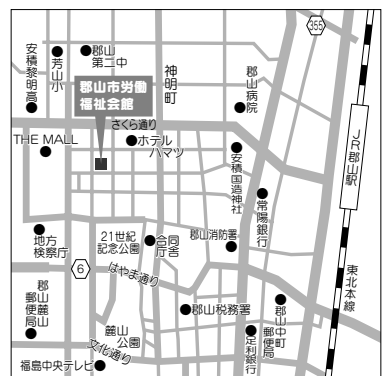
会場名▶ 郡山市労働福祉会館

住所▶〒963-8014 郡山市虎丸町7-7

電話▶024-932-5279

交通アクセス▶JR郡山駅西口より徒歩20分、またはJR郡山駅前より福島交通バス「市役所経由静団地・静御前堂行」乗車（5分）「第二中学校」下車徒歩2分

駐車場▶あり（台数に限りあり）



郡山

会場名▶ 貸会議室ギャラリー虎丸町 (郡中ビルディング内)

住所▶ 〒963-8014 郡山市虎丸町15-4

電話▶ 024-933-3000

交通アクセス▶ JR郡山駅西口より徒歩15分。
またはバスで「虎丸町」下車徒歩3分。
(アバマンショップの2階部分)

駐車場▶ 隣にコインパーク15台あり (200円 / 1時間)

注意事項▶ 階段のみで、エレベーターはありません (会場は2階です)。



いわき

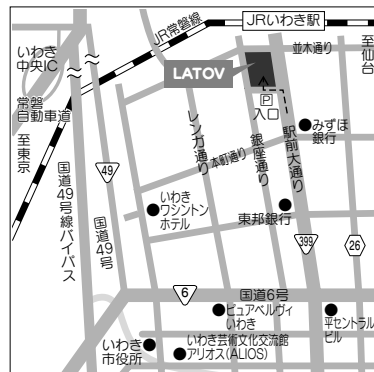
会場名▶ LATOV (ラトブ) (6階 いわき産業創造館)

住所▶ 〒970-8026 いわき市平字田町120

電話▶ 0246-21-7560

交通アクセス▶ JRいわき駅南口正面

駐車場▶ 有料駐車場あり (6階事務所に駐車券提示で2時間まで無料。以降100円 / 30分。高さ制限2.1m)



水戸

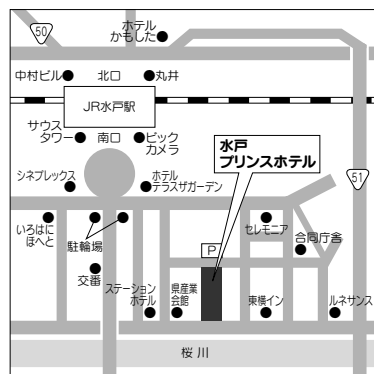
会場名▶ 水戸プリンスホテル

住所▶ 〒310-0801 水戸市桜川2-2-11

電話▶ 029-227-4111

交通アクセス▶ JR水戸駅南口より徒歩3分

駐車場▶ 専用駐車場有り (空きがあれば無料で駐車可。お帰りの際に駐車券をフロントにご提示ください)



宇都宮

会場名▶ 栃木県総合文化センター ギャラリー棟3階

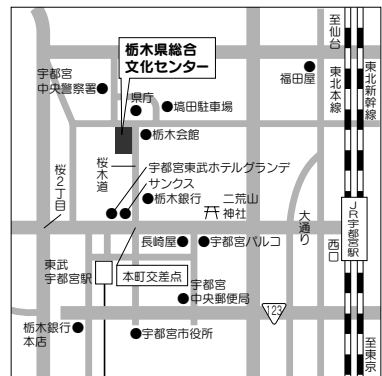
住所▶ 〒320-8530 宇都宮市本町1-8

電話▶ 028-643-1000 (代表)

交通アクセス▶ JR宇都宮駅(西口)からバスで「県庁前」下車、徒歩で約3分、または東武宇都宮駅から徒歩で約10分

駐車場▶ センター内の駐車場は、主催者専用駐車場となります。周辺の有料駐車場をご利用ください

食堂・設備▶ 2階にレストラン



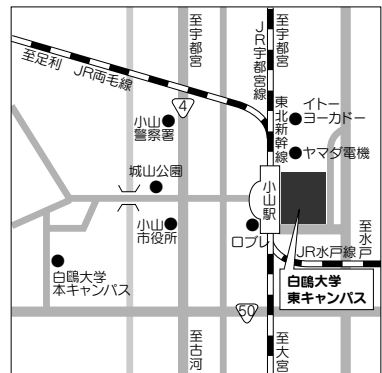
小山

会場名▶ 白鷗大学 東キャンパス

住所▶ 〒323-8586 小山市駅東通り2-2-2

交通アクセス▶ JR小山駅東口より徒歩2分

駐車場▶ キャンパス内駐車不可。周辺の有料駐車場をご利用ください



東京

会場名▶ 東北福祉大学 東京サテライト (四ツ谷)

住所▶〒160-0004 新宿区四谷1-8-8 佐伯千成ビル7階

電話▶未定

交通アクセス▶JR・東京メトロ 四ツ谷駅四ツ谷口から徒歩3～5分、アトレ四谷方面に出て外堀通りを横断、新宿通り沿い、都営バス四谷一丁目のバス停前。1階メガネ店の左側にビル入り口、エレベータあり。2階中華料理店、3階ゴルフ店のビルの7階。

会場開室時間▶スクーリング・科目修了試験開始の40分前開室が原則です

駐車場▶なし 昼食▶付近に飲食店あり

注意点▶7階へのエレベータはありますが、お手洗い(7階・4階以外使用不可)や教室設備についてバリアフリー対応になっていません。



東京

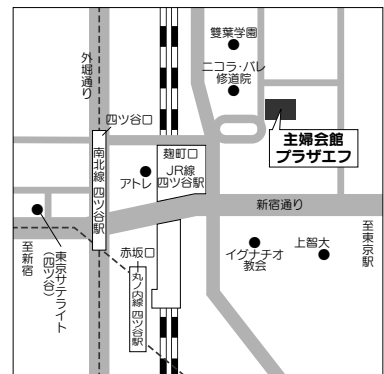
会場名▶ 主婦会館 プラザエフ

住所▶〒102-0085 千代田区六番町15

電話▶03-3265-8111

交通アクセス▶JR四ツ谷駅 麹町口前 徒歩1分
東京メトロ南北線/丸の内線四ツ谷駅 徒歩3分

駐車場▶あり(詳細は主婦会館プラザエフホームページ参照)



横浜

会場名▶ 横浜市教育会館

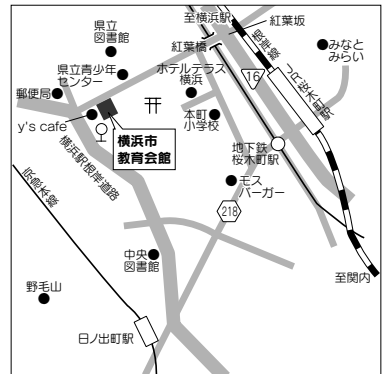
住所▶〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘53

電話▶045-231-0960

交通アクセス▶JR・東横線・地下鉄桜木町駅から徒歩約10分、京急線日ノ出町駅から徒歩約10分。または横浜駅東口バス乗り場（B階段）7番から103系統のバスに乗車「戸部一丁目」下車 徒歩2分。

昼食▶出口出て左手「y's cafe」。または右手向かい青少年センター内レストランあり。

駐車場▶地下にあり（有料・台数に限りあり）



新潟

会場名▶ 新潟医療福祉カレッジ 2号館

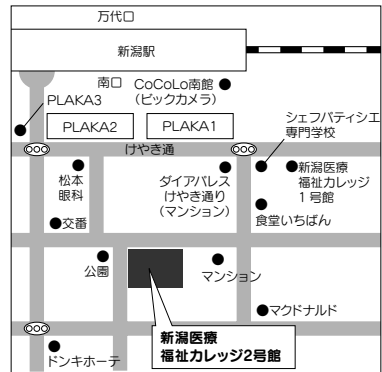
住所▶〒950-0911 新潟市中央区笹口2-5-1

電話▶025-240-6307

交通アクセス▶新潟駅南口より徒歩3分。ビックカメラ、ジュンク堂書店などの近くを通り抜けて、けやき通方面。なお、「心理学実験」スクーリングはけやき通沿い1号館で行います。

駐車場▶なし

注意事項▶上履き持参



長岡

会場名▶ 長岡こども福祉カレッジ 1号館

住所▶〒940-0063 長岡市殿町1-1-32

電話▶0258-37-2058

交通アクセス▶長岡駅大手口（西口）より徒歩5分。旧「長岡医療福祉カレッジ」。

駐車場▶なし

注意事項▶上履き持参



富山

会場名▶ 富山県民会館

住所▶〒930-0006 富山市新総曲輪4-18

電話▶076-432-3111

交通アクセス▶JR富山駅より徒歩約10分、

JR富山駅行き市役所前バス停下車すぐ

駐車場▶あり(有料)



長野

会場名▶ 長野県教育会館

住所▶〒380-0846 長野市旭町1098

電話▶026-235-6995

交通アクセス▶JR長野駅善光寺口から徒歩

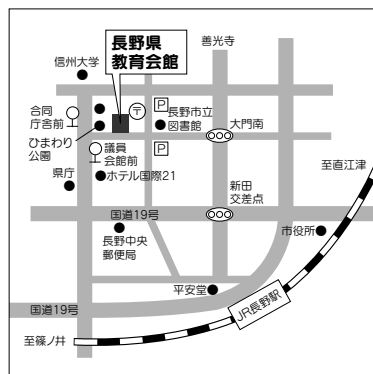
20分、またはJR長野駅よりバス「善光寺」

方面行き(8分)「大門南」下車徒歩

5分、路線バス「ぐるりん号」にて「合同

庁舎前」下車、徒歩3分

駐車場▶付近にあり(有料)



静岡

会場名▶ 静岡県立大学 短期大学部 小鹿(おしか)キャンパス

住所▶〒422-8021 静岡市駿河区小鹿2-2-1

電話▶054-202-2600

交通アクセス▶JR静岡駅バス乗り場、北口8番「小鹿線」or南口21番「みなみ線」より。

・「三菱電機前経由」に乗車 → 「県立短大」下車、徒歩すぐ。

・それ以外に乗車 → 「小鹿局前」下車、徒歩3分。

駐車場▶あり(バーが降りていますが近づくると上がります)



名古屋

会場名▶ 愛知学院大学 楠元学舎 歯学部 図書館棟 3階第5講義室

住所▶ 〒464-8650 名古屋市千種区

楠元町1-100

電話▶ 会場へのお電話はご遠慮ください

交通アクセス▶ 名古屋市営地下鉄東山線・名城線「本山」駅1番出口（栄側）より徒歩5分。「正門」ではなく楠元キャンパスの東側の塀沿いに歩き、歯学部東側通用門からお入りください。体育館・グラウンド過ぎた左手が図書館棟です（歯学部基礎棟向かい）。

駐車場▶ なし



大阪

会場名▶ 大阪研修センター（十三）

住所▶ 〒532-0024 大阪市淀川区十三本町1-12-15 ドルチェヴィータファースト3F

電話▶ 06-6302-4040

交通アクセス▶ 阪急十三駅西改札口より徒歩3分。西改札口を出て喜八洲を過ぎ十三交差点（五差路）を渡り十三フレンドリー商店街に入らず、その右手の大きな道（十三筋）を進む。「かに道楽」を過ぎてすぐ。入口ガラス張りの信和建設のビルの3階。

駐車場▶ なし



広島

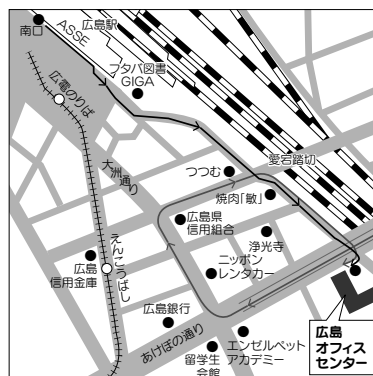
会場名▶ 広島オフィスセンター

住所▶ 〒732-0805 広島市南区東荒神町3-35

電話▶ 082-263-8600

交通アクセス▶ 広島駅南口より愛宕踏切方面、徒歩10分。広島インテリジェントホテル本館隣。

駐車場▶ 有料駐車場あり。



福岡

会場名▶ 福岡市立博多市民センター

住 所▶ 〒812-0015 福岡市博多区山王1-13-10

電 話▶ 092-472-5991

交通アクセス▶バス「山王公園前」停留所より徒歩3分。

天神から「天神」7B乗り場から44番or「天神一丁目」から8番に乗車。

JR博多駅から「博多駅」バスターミナル13番乗り場から8・17・29・40・44・45番に乗車。

駐車場▶あり（無料。台数に限りあり）



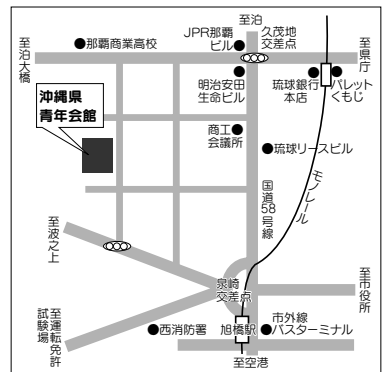
那覇

会場名▶ 沖縄県青年会館

住 所▶ 〒900-0033 那覇市久米2-15-23

電 話▶ 098-864-1780

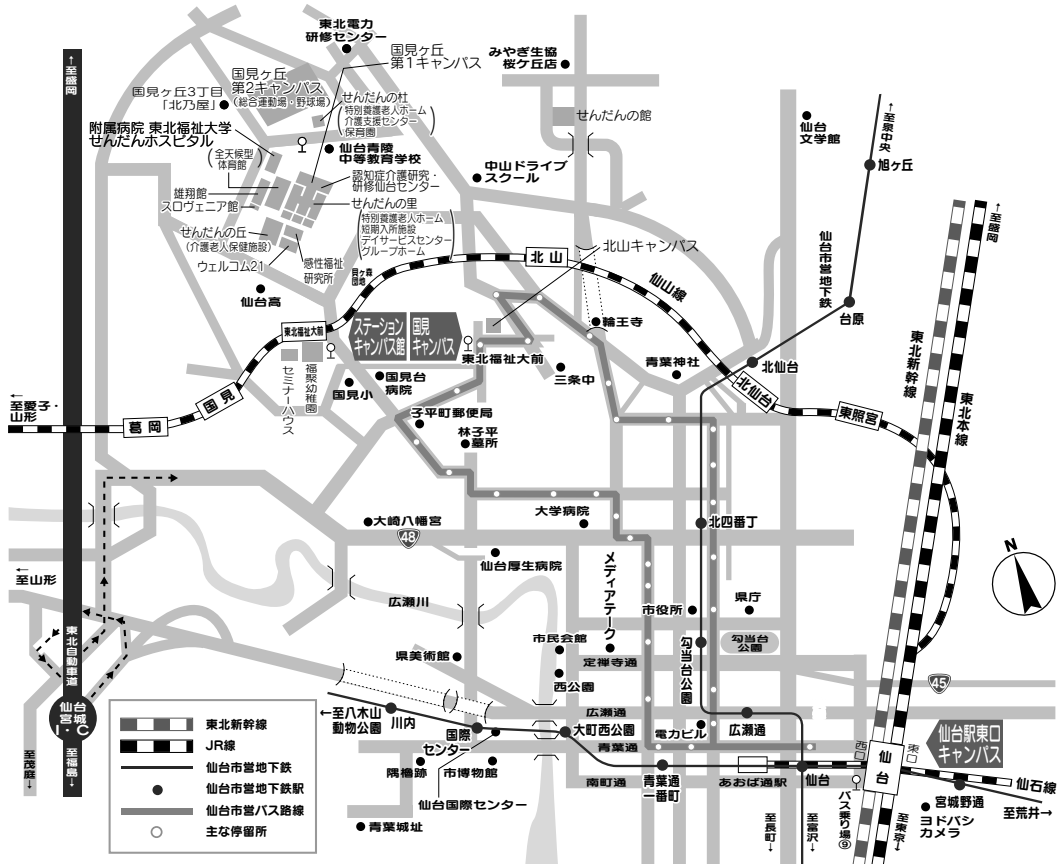
交通アクセス▶モノレール旭橋駅・市外線バスターミナルより徒歩5分、那覇市役所より徒歩3分



7部

本学の所在地
仙台の交通・宿泊案内

東北福祉大学 所在地



■仙台駅東口キャンパス

仙台市宮城野区榴岡2-5-26

通信教育部直通 TEL: 022-233-2211 FAX: 022-233-2212

■国見キャンパス (本校地)

仙台市青葉区国見1-8-1

総務部総務課 TEL: 022-717-3311 FAX: 022-233-3113

■ステーションキャンパス館

仙台市青葉区国見1-19-1

ステーションキャンパス館事務室 TEL: 022-728-6611 FAX: 022-728-6616

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス ご案内

●仙台駅東口キャンパス 地図

【住所】〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26

(仙台駅東口からすぐ。宮城野通沿いの茶色のビル。)

仙台駅(西口)より

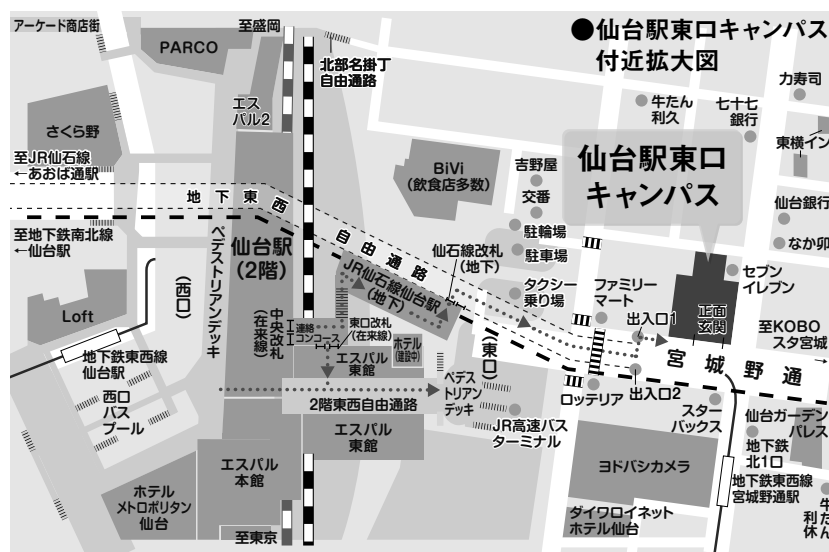
- ・東西地下自由通路を東口方面へ。出入口1から地上に出てすぐ。
- ・2階東西自由通路を東口方面へ。宮城野通(正面の広い道路)を進んですぐ左側。
(JRでお越しの場合、仙石線改札から出るのが近道です。2階在来線連絡コンコースを「仙石線」方面に進み、地下東西自由通路に出る。)

地下鉄東西線 宮城野通駅より 北1口から地上に出てすぐ。交差点角。

※駐車場・駐輪場はありません。周辺の有料駐車場・駐輪場をご利用ください。

(参考) 駐車場: 12時間 800円~1500円が目安です。

駐輪場(市営地下): 1日 自転車50円・バイク(原付・自動二輪)100円



※さらに広域の地図は p. 241 をご参照ください。

●キャンパス内案内

■通信教育部事務室… 3階南側

※ご質問やご相談、申込ハガキやレポートの提出など対応していますのでご利用ください。

※1階事務室は大学総務課のため通信教育部の諸手続き上のお問合せにはお答えできません。

■コピー機(有料)… 2階北側・東北福祉看護学校事務室前

■自動販売機(飲料)… 1階正面入口横

■自習室… 3階エレベータホール正面（20席）

※平日（9時～16時30分）は、通信教育部事務室に学生証を預け、座席の指定を受けたくうえで、ご利用ください。

※スクーリング・科目修了試験開講日は、受講者は事務室に申し出ることはなく、自由にお使ください。

※自習室は都合により使用できない日もあるので、ご了承ください。

■AED… 1階正面入口

※自動体外式除細動器（AED）を、1階南入口自動販売機前に設置しています。

■保健室… 3階

※ベッドがあり、気分のすぐれない時に休めます。

※看護師は常駐していません。

●仙台駅東口キャンパス周辺医療機関

■財団法人星陵心臓友の会支援診療所 仙台駅東クリニック

（内科，呼吸器科，心臓血管外科，糖尿病内科）

電 話：022-299-3210

時 間：火～土 9：00～13：00 火～金 14：30～18：30 休診：月・日・祝

住 所：宮城野区榴岡2丁目1-12 KI小田急ビル301号

■医療法人社団 千葉神経科内科クリニック（心療内科，精神科，神経科）

電 話：022-295-3035（要電話）

時 間：月～水・金・土 9：30～13：00 月～水・金 15：00～18：30

休診：木・日・祝

住 所：宮城野区榴岡2丁目1-15 大内ビル3F

●土曜日午後・日曜日・祝日・平日夜間対応医療機関

医療機関等のご案内

機関名	電話	時間	所在地など
仙台市初期救急医療機関案内 （オペレータ対応）	022-234-5099	平日19:00～翌7:00 土曜14:00～翌7:00 日曜・祝日9:00～翌7:00	
仙台市役所 各種案内・相談休 日診療案内	022-223-6161	日曜・祝日7:00～16:00	
宮城県休日・夜間診療案内 （仙台市内）	022-216-9960	24時間	
仙台市急患センター	022-266-6561		仙台市若林区舟丁64-12
仙台市北部急患診療所	022-301-6611	日曜・祝日・夜間・土曜午 後	仙台市青葉区堤町1-1-2 エムズ北仙台2F
東部休日診療所	022-291-5566	日曜・祝休日9:00～16:45	仙台市宮城野区幸町3-12-1

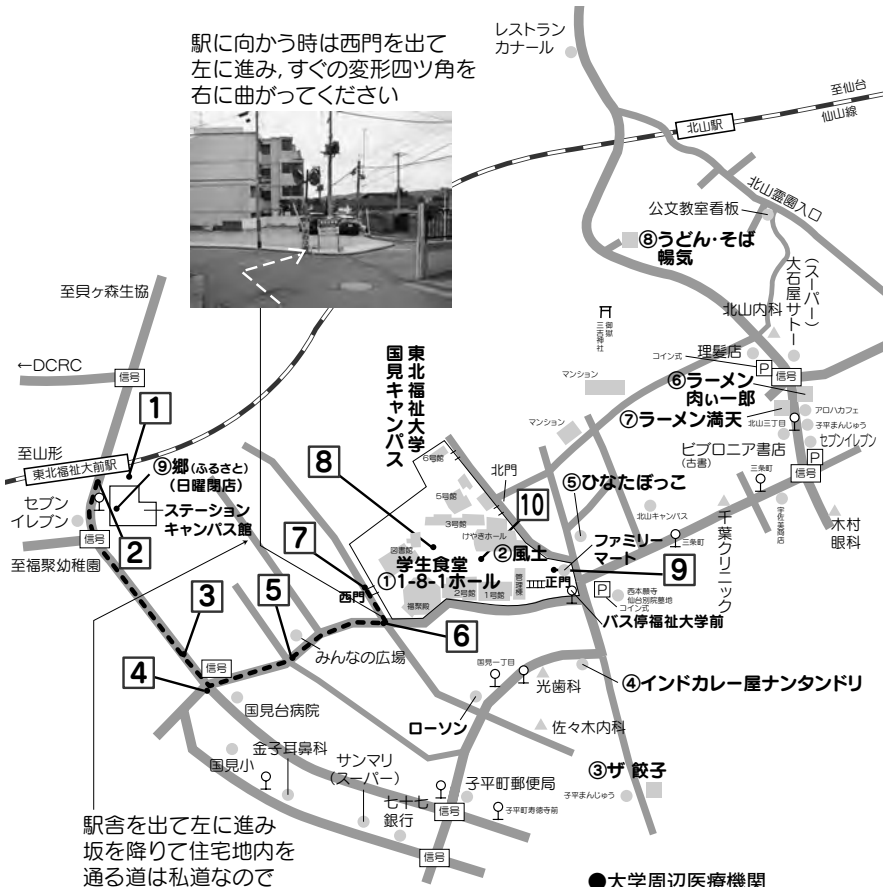
東北福祉大学 国見・ステーションキャンパス ご案内

●国見キャンパス 【住所】 仙台市青葉区国見1-8-1

JR仙山線仙台駅 下り（山形方面）約12分「東北福祉大前駅」下車徒歩5分、または
仙台市営バス 仙台駅前西口バスプール9番乗り場より30分「東北福祉大前」下車

●ステーションキャンパス館 【住所】 仙台市青葉区国見1-19-1

JR仙山線仙台駅 下り（山形方面）約12分「東北福祉大前駅」下車すぐ



駅舎を出て左に進み坂を降りて住宅地内を通る道は私道なので通行はご遠慮ください

①～⑨ 学生食堂・大学周辺飲食店

●大学周辺医療機関

医院名	電話	時間	休診日
千葉クリニック (内科・外科・整形外科・肛門科・胃腸科)	275-7333 要電話	9:00～12:30 14:00～18:00	土午後 日・祝日
北山内科	275-2255	9:00～12:30 14:00～18:00	水午後・土午後 日・祝日
佐々木内科	234-2267 要電話	8:00～12:00 15:30～18:00	水午後・土午後 日・祝日
木村眼科	271-6106	9:00～12:00 14:00～17:30	木午後・土午後 日・祝日
金子耳鼻咽喉科	233-7722	9:00～12:00 14:00～18:00	(予約診療) 水午後・土 日・祝日
光歯科	234-0033	9:30～12:00 14:30～19:30	土12時まで 日・祝日

※通院前に電話で確認してください。

【JR東北福祉大駅～国見キャンパスへの道順】

- 1 駅舎を出たらすぐ正面の階段を降ります。ステーションキャンパス館の校舎に入る必要はありません。



- 2 横断歩道を渡り歩道へ、バス停「JR東北福祉大前駅」を通り過ぎて、坂を下ってください。



- 3 2分ほど歩き信号（国見台病院手前・青色の看板有）を左に曲がり、一方通行の細い道を歩きます。



- 4 これが信号のある、一方通行の細い道の入口です。



- 5 「みんなの広場」の前を通り過ぎます。



- 6 右側が駐車場・前が校内福聚殿（八角形の建物）の四つ角を左に曲がります。



- 7 すぐ西門がありますので、そこから入構してください。図書館棟の前を通り過ぎます。



- 8 右側が1・2号館、左側が3・6号館・マルチメディア教室となります（写真は1・2号館）。



【バスで到着した場合】

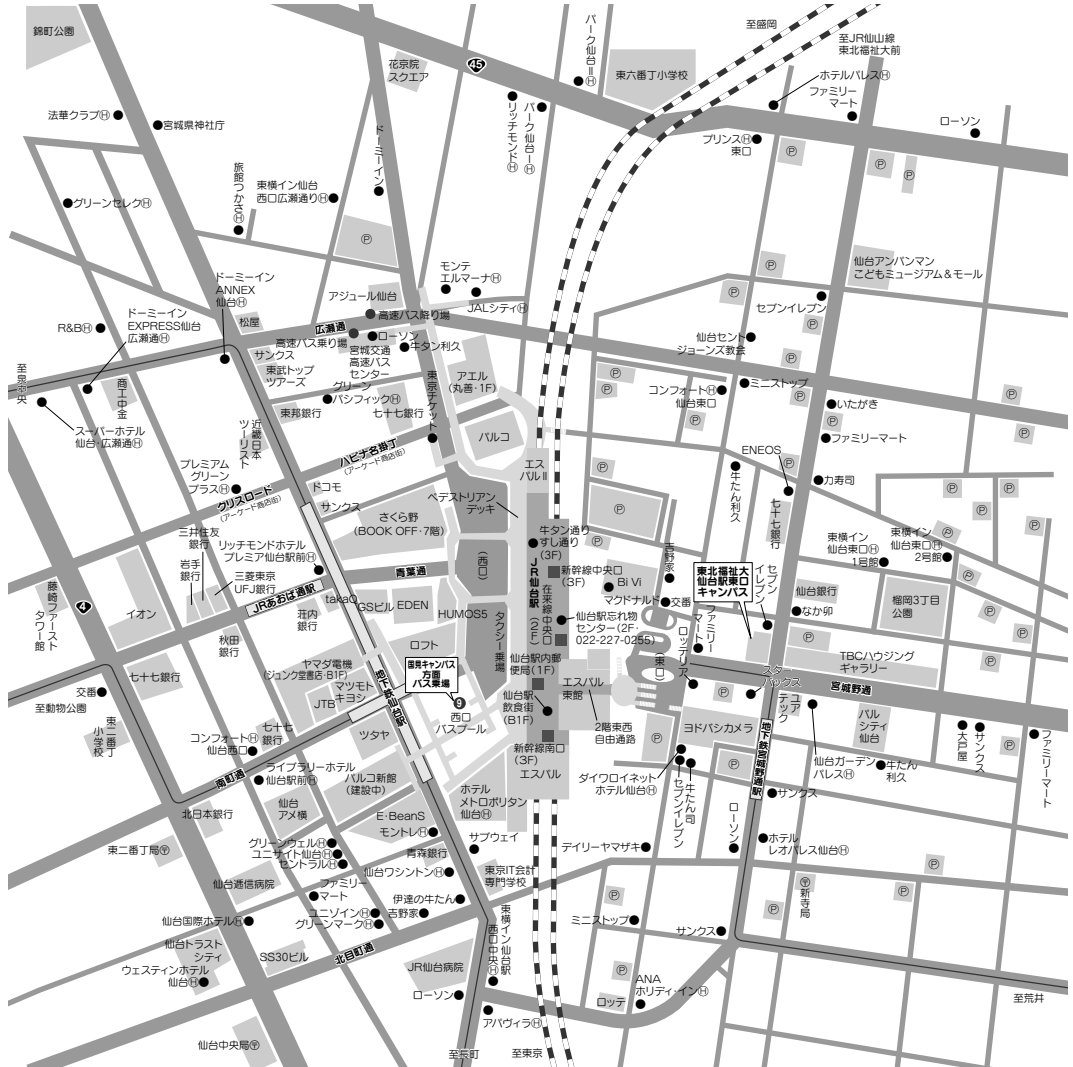
9 バス停（東北福祉大前）すぐが正門です。1・2号館は正面の木造の階段が便利です。3号館やマルチメディア教室へは右手の坂道利用が近いです。6号館へはファミリーマート右横の大学敷地の外壁に沿った道（敷地外）を登るほうが近道です。



10 マルチメディア教室・3号館・6号館は、小さな松の木のところ（けやきホール建物がおわるところ）を右に曲がります。



●仙台駅東口付近 案内図



7部

本学の所在地・
仙台の交通・宿泊案内

■仙台駅前（西口バスプール）市バス9番乗場発 2016. 2月現在バス時刻

はじめて国見キャンパスに来校される場合は、市バスの方がJRよりわかりやすいです。

平日	北山→子平町循環（9番乗場）	子平町→北山循環（9番乗場）
	999 県庁市役所・輪王寺経由	899 青葉通・東北大学病院経由
7	30, 55	15, 27, 40, 52
8	20, 40	10, 30, 50
9～16	00, 20, 40	10, 30, 50
土・日・祝	北山→子平町循環（9番乗場）	子平町→北山循環（9番乗場）
	999 県庁市役所・輪王寺経由	899 青葉通・東北大学病院経由
7～19	00, 30	15, 45

宿泊先の予約方法

スクーリングの時に宿泊を必要とされる方は、直接ホテルに電話をして予約するほか下記方法で、ご本人が直接行ってください。GW、5/14・15の青葉祭、7/16～18、8/5～8の七夕祭、9/17～11/23など秋の行楽シーズンに仙台で宿泊希望の方は混雑が予想されるため、早めの予約をおすすめします。

1 直接ホテルに電話をして予約する

『ビジネスホテルガイド』などで情報を得て、直接ホテルに電話をして予約をおとりください。仙台市内の宿泊情報はp. 243～253にも掲載しています。

2 インターネットを用いて予約する

「楽天トラベル」<http://travel.rakuten.co.jp/>や「じゃらん」<http://www.jalan.net/> 「トリバゴ」<http://www.torivago.jp>が便利です。会員登録（無料）が必要ですが、割引料金で宿泊できるホテルが多くあります。

3 旅行会社を通じて予約する

各地から仙台・盛岡・東京・札幌等へ飛行機で往復する際には、航空券とホテルがセットになったプランが格安の場合があります（変更やキャンセルには制限があります）。お近くのJAL、ANAセールス、JTB、近畿日本ツーリスト、びゅうプラザなどへお問い合わせください。

また、青森・秋田・函館などから仙台へ新幹線で往復する際には、ひとりでも利用できる乗車券とホテルがセットになったプランがあります（びゅうプラザへお問い合わせください）。ただし、連休の場合は各社とも高めの料金が設定されているようです。

仙台での宿泊案内

料金は直接ホテルにご確認ください。インターネットで予約すると電話予約より安い場合もあります。

下記表およびp. 252~253地図に記載のある①~⑳のホテルは、平成28年度スクーリングに際して、通信教育部学生向け格安プランを提供いただいたホテルです。p. 250の寮の空き室利用も格安です。

■東口方面

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号
仙台ガーデンパレス	㉔	宮城野区榴岡4-1-5	022-299-6211
ダイワロイネットホテル仙台	⑱	宮城野区榴岡1-2-37	022-293-7055
東横イン仙台東口1号館		宮城野区榴岡3-4-31	022-256-1045
東横イン仙台東口2号館		宮城野区榴岡3-4-19	022-298-1045
メルパルク仙台		宮城野区榴岡5-6-51	022-792-8111
丘のホテル	⑯	宮城野区榴ヶ岡21	022-256-7311
仙台サンプラザ	⑰	宮城野区榴岡5-11-1	022-257-3333
コンフォートホテル仙台東口	⑱	宮城野区名掛丁134-5	022-792-8711
プリンスホテル東口		宮城野区車町9-1	022-297-3311
ANAホリデイ・イン仙台		若林区新寺1-4-1	022-256-5111
ホテルパレス仙台		宮城野区小田原1-1-5	022-299-7521
ホテルレオパレス仙台		宮城野区榴岡4-6-28	022-706-0001

■西口方面

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号
アパホテル仙台勾当台公園		青葉区二日町4-10	022-263-3111
ホテルグリーンライン	②	青葉区支倉町1-20	022-217-8311
スーパーホテルInn仙台・国分町		青葉区国分町2-14-23	022-722-9000
ホテルプレステージII		青葉区立町23-16	022-263-5556
ホテルグリーンパーク	③	青葉区立町27-32	022-265-6171
ホテルグリーンアーバ	⑤	青葉区立町4-10	022-213-8990
ホテルグランテラス仙台国分町	⑥	青葉区国分町2-2-2	022-262-7755
杜のホテル仙台	④	青葉区立町1-28	022-713-5888
ホテルグリーンウィズ		青葉区国分町2-2-6	022-261-3737
アークホテル仙台青葉通り		青葉区大町2-2-10	022-222-2111
ホテルパールシティ仙台	⑦	青葉区一番町2-8-9	022-262-8711
ホテルベルエア仙台		青葉区一番町1-4-8	022-217-8511
ホテルグリーンシティ	⑧	青葉区通町1-6-23	022-219-2691
KKRホテル仙台		青葉区錦町1-8-17	022-225-5201
ホテルパーク仙台II		青葉区宮町1-1-79	022-261-7626
ロイヤルメイフラワー仙台		青葉区本町1-13-28	022-262-5411
仙台リッチホテル国分町		青葉区国分町2-14-25	022-722-7272

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号
仙台ビジネスホテル		青葉区上杉1-4-25	022-261-5711
三井ガーデンホテル仙台		青葉区本町2-4-6	022-214-1131
R&B仙台広瀬通駅前		青葉区本町2-6-37	022-726-1919
スマイルホテル仙台国分町		青葉区一番町4-3-22	022-261-7711
ビジネスホテル太陽		青葉区本町2-17-28	022-221-1955
ビジネスホテル二見		青葉区本町2-4-13	022-222-7547
ホテルグリーンセレクト	⑩	青葉区本町2-9-14	022-217-3117
ホテル法華クラブ仙台	⑫	青葉区本町2-11-30	022-224-3121
第一インパーク		青葉区本町1-10-21	022-213-0089
ドーマーインEXPRESS仙台広瀬通		青葉区中央2-10-17	022-715-7077
スーパーホテル仙台・広瀬通り		青葉区中央2-9-23	022-224-9000
ホテルクラウンヒルズ仙台青葉通り	⑨	青葉区中央2-3-18	022-262-1355
アパヴィラホテル仙台駅五橋		若林区五橋3-1-1	022-266-3111
コンフォートホテル仙台西口		青葉区中央3-5-11	022-217-7112
ユニゾイン仙台		青葉区中央4-8-7	022-262-3211
天然温泉 青葉の湯ドーマーインANNEX仙台		青葉区中央2-11-26	022-715-7333
天然温泉 萩の湯ドーマーイン仙台駅前		青葉区本町1-5-38	022-715-5489
ホテルJALシティ仙台		青葉区花京院1-2-12	022-711-2580
ホテルグリーンウエル		青葉区中央4-3-3	022-216-6155
ホテルグリーンパシフィック	⑬	青葉区中央1-7-29	022-221-8888
ホテルグリーンマーク	⑭	青葉区中央4-8-10	022-224-1050
ホテルセントラル仙台		青葉区中央4-2-6	022-711-4111
ホテルパーク仙台I		青葉区花京院1-4-14	022-227-3521
ホテルフォーリッジ仙台		青葉区中央4-7-1	022-221-3939
ホテルプレミアムグリーンプラス	⑮	青葉区中央2-6-8	022-212-1255
ホテルメトロポリタン仙台		青葉区中央1-1-1	022-268-2525
ホテルモンテエルマーナ仙台		青葉区花京院1-2-15	022-721-7501
ホテルモンテ仙台		青葉区中央4-1-8	022-265-7110
仙台ワシントンホテル		青葉区中央4-10-8	022-745-2222
ホテルユニサイト仙台		青葉区中央4-2-3	022-716-0123
ライブラリーホテル仙台駅前		青葉区中央3-8-27	022-212-5011
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前		青葉区中央2-1-1	022-716-2855
リッチモンドホテル仙台		青葉区花京院1-4-12	022-722-0055
仙台国際ホテル	⑪	青葉区中央4-6-1	022-268-1111
東横イン仙台西口広瀬通		青葉区本町1-4-45	022-721-1045
東横イン仙台西口中央		青葉区中央1-1-10	022-726-1045

■ 公共の宿・旅館

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号
晩翠亭いこい荘旅館	①	青葉区木町通1-8-31	022-222-7885
研修センター掌風荘		青葉区上杉3-4-3	022-222-2884

ホテル・旅館名	Map	住 所	電話番号
公立学校共済 ホテル白萩		青葉区錦町2-2-19	022-265-3411
警察共済 パレス宮城野		青葉区上杉3-3-1	022-265-2223
エスポールみやぎ (宮城県青年会館)		宮城野区幸町4-5-1	022-293-4631
旅館つかさ		青葉区本町1-3-1	022-221-1970

■平成28年度 通信教育部生向け宿泊プラン (仙台)

スクーリング来校の学生のために、特別割引料金または格安料金を提供くださったホテル・旅館です。

①～② p. 252～253の地図での番号と対応しています。

宿泊料金 特に表示のない限り、シングル(風呂・トイレあり) 1泊食事なし、税・サービス料込の値段です。

アクセス 仙台駅、またはバス停(北山・子平町循環 or 子平町・北山循環)からの所要時間です。

予約方法 「東北福祉大学 通信教育部学生」であることを申し出て、ホテルに直接電話してください。

1 大学病院前付近

① 晩翠亭いこい荘旅館

住所 青葉区木町通1-8-31

電話番号 022-222-7885 **FAX** 022-223-2222

アクセス バス停「大学病院前」から徒歩1分

宿泊料金 和室1名様(アウトバス・トイレ) 5,700円～ 朝食付6,700円～ ※休前日・シーズン期素泊り6,200円～ 朝食付7,300円～ スクーリング連泊割引 2泊以上で5%オフ
※電話予約の際、スクーリング連泊割引とってください。

アピールポイント 無線LAN (Wi-Fi)、駐車無料(日中駐車有料)、ランドリー、PC設置あり。

ホームページ <http://www.ikoisouryokan.co.jp/>

② ホテルグリーンライン

住所 青葉区支倉町1-20

電話番号 022-217-8311 **FAX** 022-711-1622

アクセス バス停「大学病院前」から徒歩5分

宿泊料金 通常1泊8,100円 → 学生割引料金1泊6,800円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 仙台駅よりバスで10分で近くには仙台市民会館、メディアテーク等多くの公共施設が
ございます。

ホームページ <http://www.bh-green.co.jp>

2 春日町～晩翠草堂前付近

繁華街の一番町・国分町まで徒歩5分以内で行ける便利な地域

③ ホテルグリーンパーク

住所 青葉区立町27-32

電話番号 022-265-6171 FAX 022-265-6149

アクセス バス停「春日町」から徒歩3分

宿泊料金 通常1泊8,100円 → 学生割引料金1泊7,300円。

アピールポイント コインランドリーあり。徒歩5分以内に弁当屋、せんだいメディアテークあり。

④ 杜のホテル仙台

住所 青葉区立町1-28

電話番号 022-713-5888 FAX 022-713-3666

アクセス バス停「東北公済病院・戦災復興記念館前」から徒歩10秒

宿泊料金 通常1泊8,400円 → 学生割引料金1泊平日5,800円。日・祝4,500円。ただし土曜・休前日は繁忙期につき通常料金。

アピールポイント 国分町2分、一番町5分、メディアテーク5分、コンビニ30秒、ドン・キホーテ2分。東北福祉大行きバス停至近、コーヒー無料。2012年3月全館改装済み。

⑤ ホテルグリーンアーバ

住所 青葉区立町4-10

電話番号 022-213-8990 フリーダイヤル 0120-07-3364 FAX 022-213-9630

アクセス バス停「東北公済病院・戦災復興記念館前」から徒歩2分

宿泊料金 通常1泊8,100円 → 学生割引7,300円。朝食代（和洋中バイキング）800円

アピールポイント 2008年3月リニューアルオープン。広々禁煙ルーム常備。

ホームページ <http://www.bh-green.co.jp>

⑥ ホテルグランテラス仙台区分町（旧リッチフィールド仙台）

住所 青葉区国分町2-2-2

電話番号 022-262-7755 FAX 022-222-7611

アクセス バス停「東北公済病院・戦災復興記念館前」から徒歩1～2分

宿泊料金 通常1泊7,500円 → 学生割引料金1泊6,200円（3連泊以上の場合のみ1泊5,700円）。朝食サービス

アピールポイント 市内中心部に位置し、交通の便も良好です。また、飲食店街入口に位置し、近隣には多様な飲食店がございます。

⑦ ホテルパールシティ仙台

住所 青葉区一番町2-8-9

電話番号 022-262-8711 FAX 022-268-3492

アクセス バス停「青葉通一番町」から徒歩2分。仙台駅から徒歩12分

宿泊料金 通常1泊6,480円 → 学生割引料金1泊5,200円(朝食付5,700円)。2連泊以上4,700円(朝食付5,200円)。

アピールポイント 朝食和洋バイキング、徒歩1分圏内にコンビニが2店あります。館内にコインランドリーあり。

3 宮城県合同庁舎・二日町北四番丁付近

⑧ ホテルグリーンシティ

住所 青葉区通町1-6-23

電話番号 022-219-2691 FAX 022-219-1560

アクセス バス停「宮城県仙台合同庁舎前」から徒歩2分

宿泊料金 通常1泊8,100円 → 学生割引料金1泊6,900円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 東北福祉大園見キャンパスまで通学に便利。バスで約16分。

4 一番町・電力ビル前付近

繁華街の一番町・アーケード街にあり、大変便利な地域。駅からも10分ぐらいで歩けます。

⑨ ホテルクラウンヒルズ仙台青葉通り

住所 青葉区中央2-3-18

電話番号 022-262-1355 FAX 022-265-2890

アクセス JR仙台駅から徒歩7分。バス停「電力ビル前」から徒歩1分・「青葉通一番町」から徒歩3分。

宿泊料金 通常1泊7,000円 → 学生割引料金1泊6,000円、3泊以上1泊5,500円(税込) チェックイン時間15:00~。(除外日あり)土・休日前、GW、七夕(花火~スポーツ大会等の特別日など)

アピールポイント 仙台駅から徒歩7分。アーケード沿いにあるホテル。隣にはダイエーがあります。

⑩ ホテルグリーンセレクト

住所 青葉区本町2-9-14

電話番号 022-217-3117 フリーダイヤル 0120-953-771 <http://www.bh-green.co.jp>

アクセス バス停「商工会議所前」から徒歩5分。仙台駅から徒歩7分

宿泊料金 シングル通常(税込)1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,700円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント ワンランク上の落ちついた客室と広々としたバスルームで、ごゆっくりとお寛ぎいただけます。

5 仙台駅前付近

仙台駅から徒歩5～10分圏内のホテル。

⑪ 仙台国際ホテル

住所 青葉区中央4-6-1 電話番号 022-268-1112 FAX 022-268-1113

アクセス 仙台駅前から徒歩5分

宿泊料金 1泊朝食なし 8,000円 1泊朝食付 9,000円(税込) 2泊以上は500円引き。

アピールポイント 全室シャワートイレ・インターネット環境完備。禁煙室有(要事前連絡)。

⑫ ホテル法華クラブ仙台

住所 青葉区本町2-11-30 電話番号 022-224-3121 アクセス 仙台駅より徒歩約10分

宿泊料金 シングル 1泊 素泊り5,960円 朝食付7,060円。

予約時に「東北福祉大学スクーリング特別宿泊プラン」とお申し込みください。

アピールポイント 勉強用スタンド貸出あり(数に限りがあります)。ランドリーコーナーあり。夕食は1食1,944円(日曜・祝日休業)(税・サービス料込。前日まで申込必要)。

⑬ ホテルグリーンパシフィック

住所 青葉区中央1-7-29 電話番号 022-221-8888 FAX 022-221-8897

アクセス 仙台駅より徒歩5分

宿泊料金 通常1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,700円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 仙台駅西口より徒歩4分の好立地!様々な用途にご利用頂けます。

⑭ ホテルグリーンマーク

住所 青葉区中央4-8-10 電話番号 022-224-1050 FAX 022-224-1057

アクセス 仙台駅より徒歩5分

宿泊料金 通常1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,700円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 仙台駅西口より徒歩5分で朝市も近くコンビニもすぐ近くに 있습니다。

⑮ ホテルプレミアムグリーンプラス

住所 青葉区中央2-6-8 電話番号 022-212-1255 FAX 022-212-1256

アクセス 仙台駅より徒歩5分

宿泊料金 通常1泊8,640円 → 学生割引料金1泊7,200円。朝食代(和洋中バイキング)800円

アピールポイント 雨の日でも駅から濡れずに来れるクリスロードアーケード内で利便性抜群です。

6 仙台駅東口付近

仙台駅東口キャンパスより徒歩5～10分圏内のホテル

⑯ 丘のホテル

住所 宮城野区榴ヶ岡105-3 電話番号 022-256-7311 FAX 022-256-7313

アクセス 仙台駅東口キャンパスより徒歩10分

宿泊料金 通常シングル (A) タイプ6,300円 (6,500円)

(B) タイプ7,400円 (7,600円)

スクーリング割引 (A) タイプ5,900円 (6,000円)

(B) タイプ7,000円 (7,200円)

※カッコは休前日料金。時期によっては除外日もあります。

アピールポイント 朝は仙台駅東口キャンパスまで送迎いたします。24時間入浴可能大浴場あり。全館WiFi完備。コインランドリーあり。最寄のコンビニまで徒歩1分

⑰ 仙台サンプラザ

住所 宮城野区榴ヶ岡5-11-1 電話番号 022-256-3333 FAX 022-257-3354

アクセス JR仙石線榴ヶ岡駅より徒歩1分

宿泊料金 シングル素泊り6,000円～

アピールポイント 仙台駅東口キャンパスまで徒歩10分

⑱ コンフォートホテル仙台東口

住所 宮城野区名掛丁205-5 電話番号 022-792-8711 FAX 022-792-8712

アクセス JR仙台駅より徒歩5分

宿泊料金 公式HPを検索

アピールポイント 仙台駅から徒歩約5分の好立地。仙台駅東口キャンパスまで徒歩2分
無料朝食サービスは6時30分から。朝早い出発にも便利。

ウェルカムコーヒーサービスでほっと一息。

広めのライティングデスクとインターネット接続無料(有線・無線)

公式Webサイト“コンフォートホテル仙台東口”で検索

<http://www.choice-hotels.jp/cfsende/>

⑲ ダイワロイネットホテル仙台

住所 宮城野区榴ヶ岡1-2-37 電話番号 022-293-7055 FAX 022-293-7056

アクセス JR仙台駅より徒歩2分

宿泊料金 シングル7,000～11,000円・料金変動型販売、素泊り

アピールポイント 仙台駅東口より最も近いホテル。館内コンビニ有り。

②仙台ガーデンパレス

住所 宮城野区榴岡4-1-5 電話番号 022-299-6211 FAX 022-299-6248

アクセス 仙台駅東口キャンパスより徒歩1分

宿泊料金 1泊朝食付6,600円(税込)・休前日9,100円(税込)

アピールポイント ビジネス街に所在し、静かにお寛ぎいただいています。

仙台駅東口キャンパスまで徒歩1分の便利さ。

■寮の空き室利用(グリーンハイツ国見)

仙山線国見駅から徒歩6分の「グリーンハイツ国見」が空き部屋を提供していただいています。

住所 仙台市青葉区国見6-38-21 電話 022-275-3350 FAX 022-275-3475

1日夕食朝食込み:3,900円 バス・トイレは個室にあり、TV・冷蔵庫・ポット・ドライヤー・電気スタンド・掃除機付

※注意事項:平成28年4月1日より予約開始。14日前までに要予約→部屋数に限りがございます(約10名)。お早めに申し込みをしてください。

入室13時～、退室10時 利用にあたって会員登録が必要となります(無料、初回利用時)。

1室1名厳守、キャンセル代は3日前まで1日あたり1,500円、2日前から当日は1日あたり1,800円。

■寮の空き室利用(体験宿泊プランとして利用可能)

まずは空室をお問合せください(ご利用の2週間前までをお願いします)。

問合せ先:共立メンテナンス 022-223-2655 FAX 022-223-8371

女子寮:ドミトリー台原(北仙台駅 徒歩12分)

食事サービス:朝7:00～8:30・夕18:00～22:00

居室:家具・布団

共用設備:大浴場・シャワー室・洗面・トイレ・ランドリー・食堂

料金:1日4,000円(税別)(朝・夕2食込)

男子寮:ドーミー上杉(北仙台駅 徒歩12分)

食事サービス:朝6:30～8:30・夕18:30～23:30(土曜のみ朝～10:30・夕～22:00)

居室:家具・布団・風呂・トイレ

共用設備:大浴場・ランドリー・食堂

料金:1日4,800円(税別)(朝・夕2食込)

※注意事項:日曜・祝祭日・夏期5日間・年末年始5日間・年度末7日間・第5土曜日・当社社員研修日は食事・大浴場・管理等のサービスがなくなります。

■託児所案内

託児所利用希望の方は下記を参照のうえ、直接施設に問い合わせください。ただし万一トラブルがあった場合、大学では一切責任を負うことはできません。ご了承の上利用ください。

◆一時預かりについて（対象：1歳から小学校低学年まで）

(1) マザーズ・サンプラザ保育園

- ・仙台市宮城野区榴岡5-11-1 仙台サンプラザ 4 F 電話 022-292-3999
- ・月～金 7:30～21:00 土 7:30～19:00
- ・ミルク、オムツ、着替え、健康保険証コピー等持参
- ・1日利用 4,536円（税込）～給食別途 1食465円（税込）

(2) マザーズ・エスパル保育園

- ・仙台市青葉区中央1-1-1 エスパル 6 F 電話 022-716-3002
- ・月～土 7:00～21:00 日 8:30～18:00
- ・ミルク、オムツ、着替え、健康保険証コピー等持参
- ・東北福祉大学 スクーリング特別料金

☆一日料金（おやつ・食事込み）

0歳児6,480円 1・2歳児5,520円 3～5歳児4,536円

☆一時間（0歳児～5歳児）

1,080円

※年齢により金額が変わりますので、詳細は、各園にお問い合わせください。（平日9:00～18:00）

◆本学は社会福祉法人東北福祉会と協定を結び、社会人学生が育児をしながら学修するための育児支援（一時預かり）を行っています。

国見ヶ丘せんだんの杜保育園（対象：生後5ヶ月～6歳）

- ・仙台市青葉区国見ヶ丘7-141-9 電話：022-277-1155
- ・保育時間 8時00分～17時50分（平日・土曜日）

保護者負担料金（一回あたり）

～3歳未満 1日 2,400円

～3歳未満 半日 1,200円

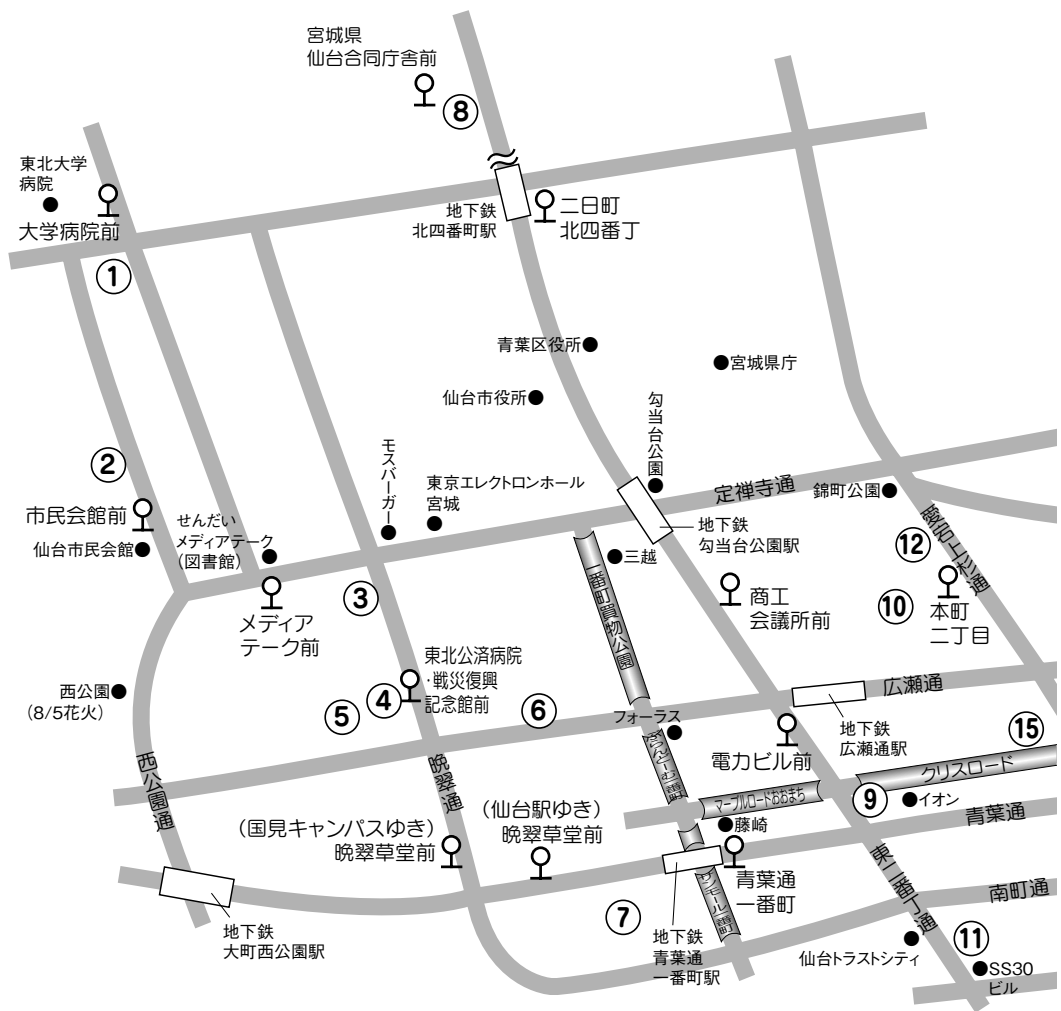
3歳～ 1日 1,200円

3歳～ 半日 600円

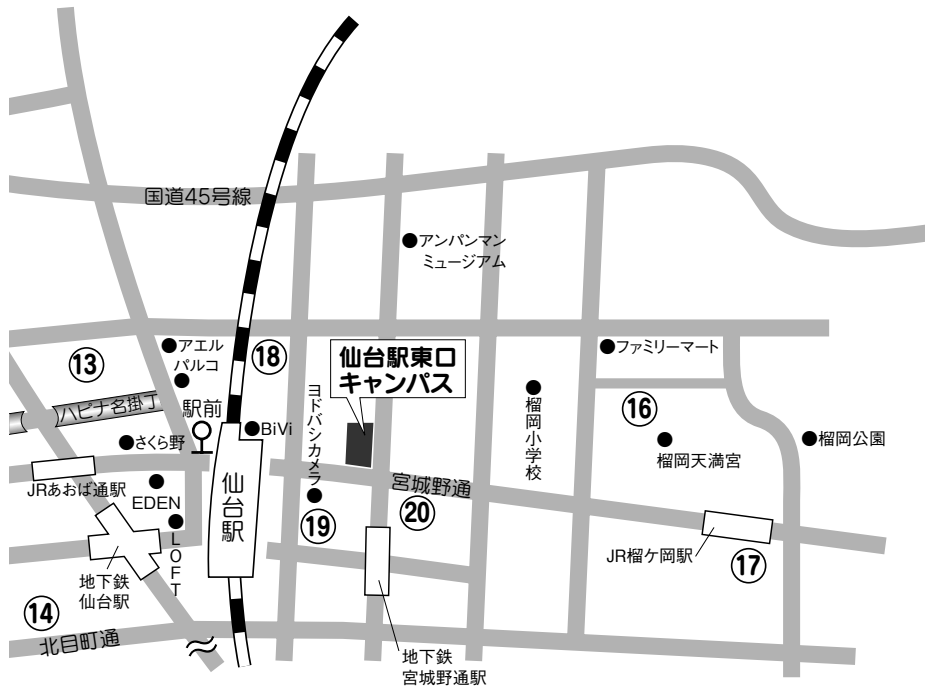
食事・おやつ代を含まない。給食をとった場合は日額300円を別途負担していただきます。

- ・問合せ時間 平日9:00～18:00

お申し込みや利用日時・料金等についてのお問い合わせは、実施保育園に事前にご相談ください。保育園の状況によりご希望にそえない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



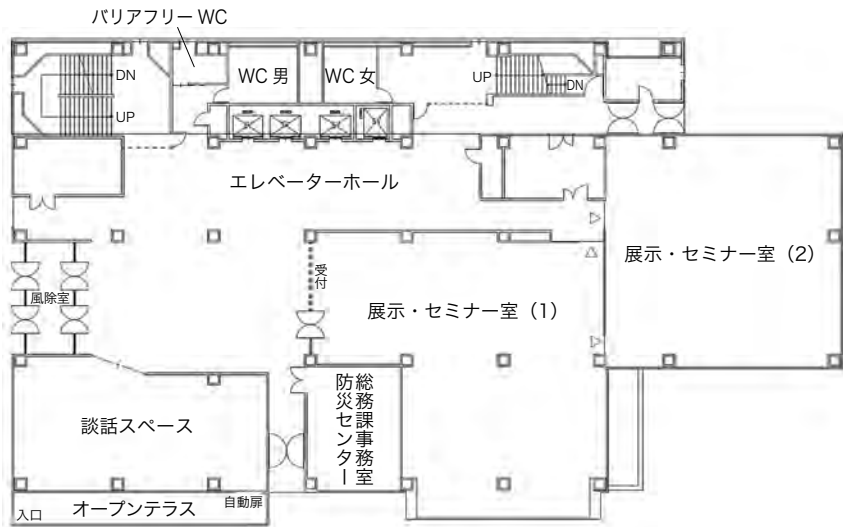
凡 例	
♀	バス停
① ~ ②⑩	ホテル
▬	アーケード商店街
●	主要建物



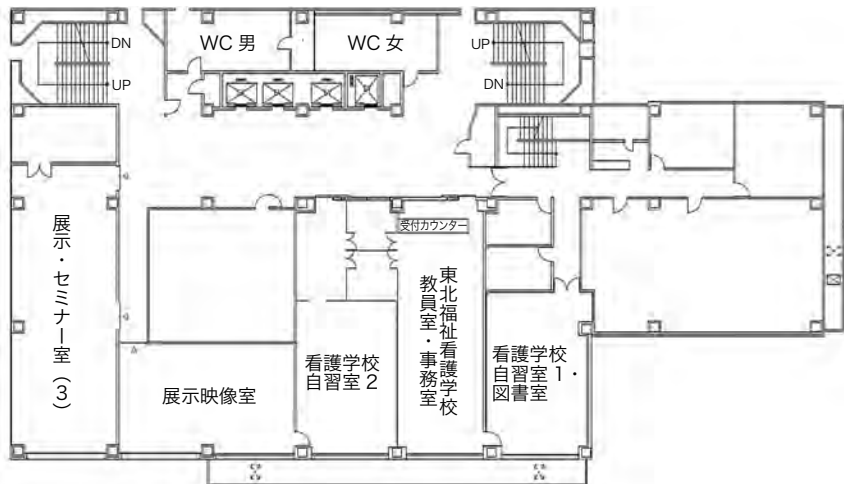
7 部
 本学の所在地・
 仙台の交通・宿泊案内

仙台駅東口キャンパス教室等配置図

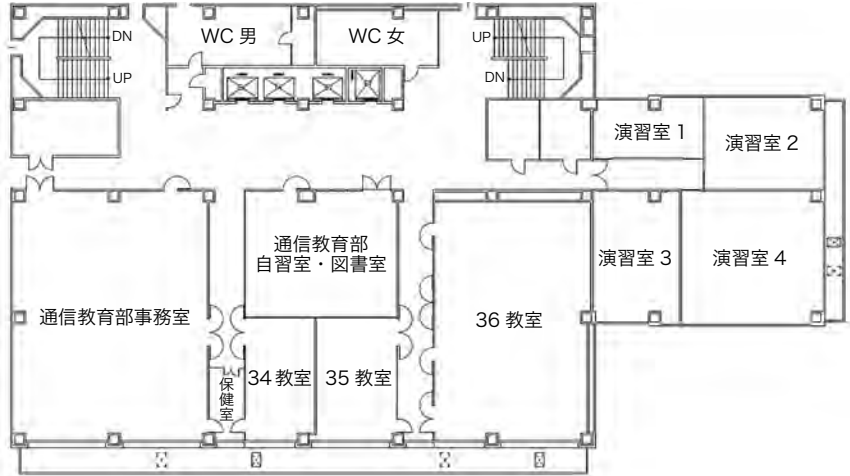
1 F



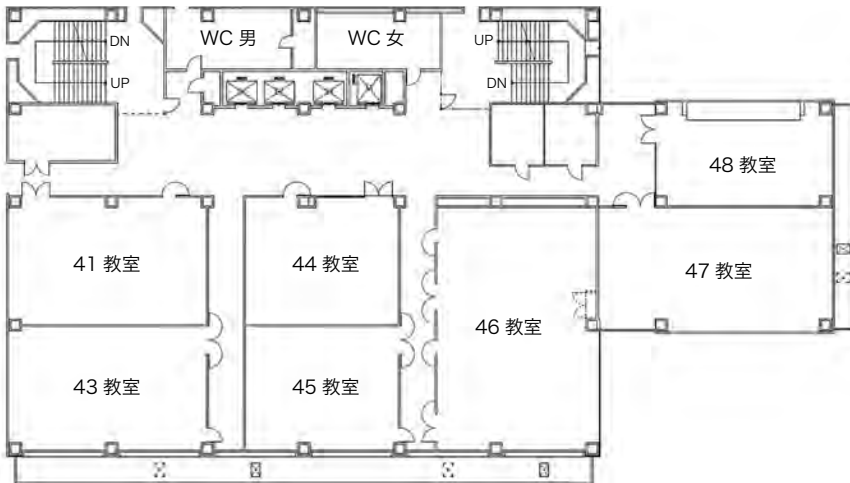
2 F



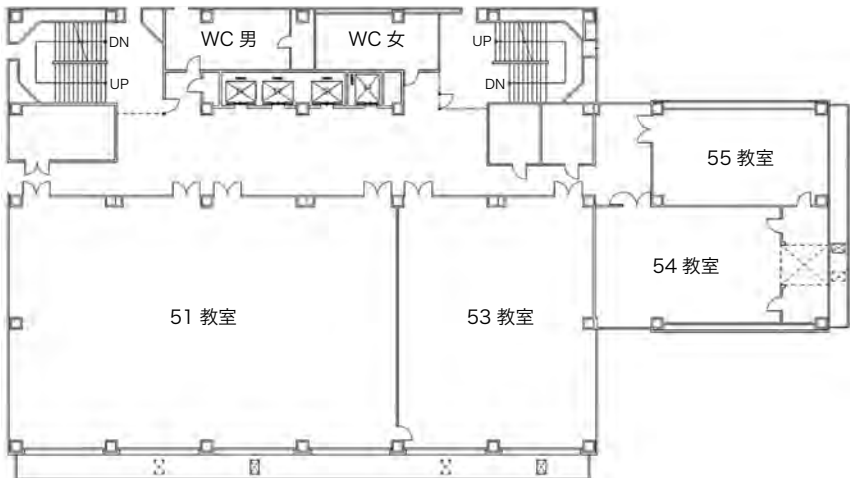
3 F



4 F



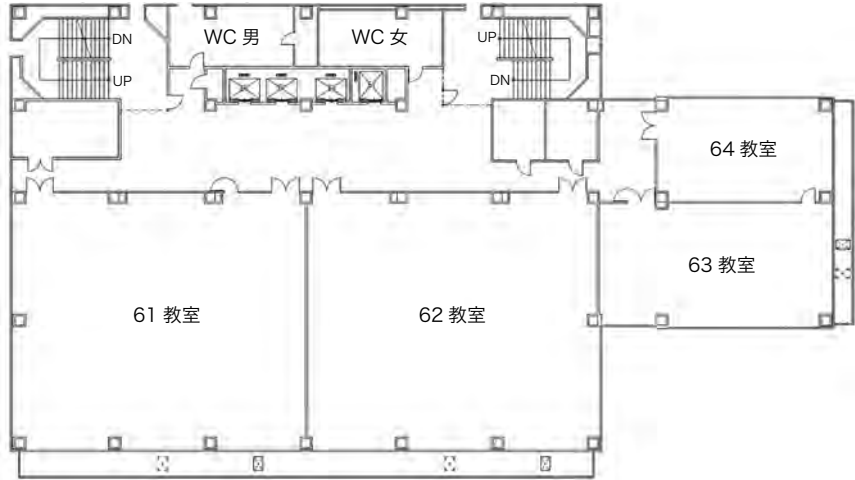
5 F



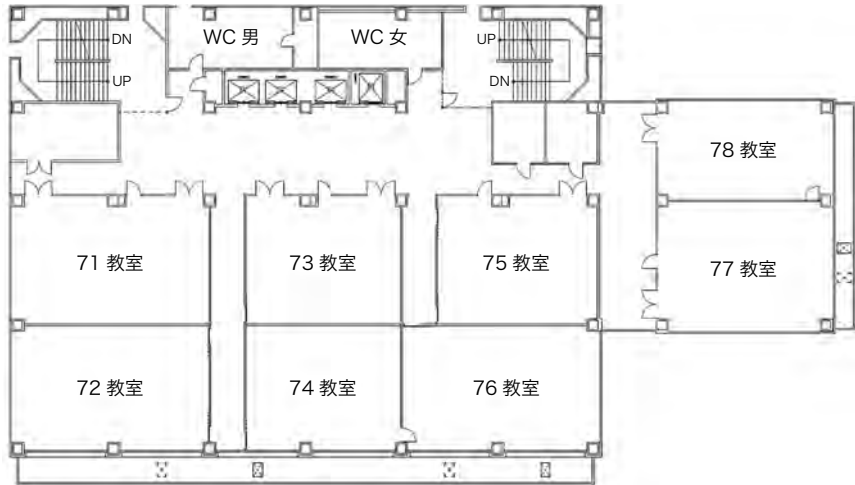
7 部

本学の所在地・
仙台の交通・宿泊案内

6 F



7 F



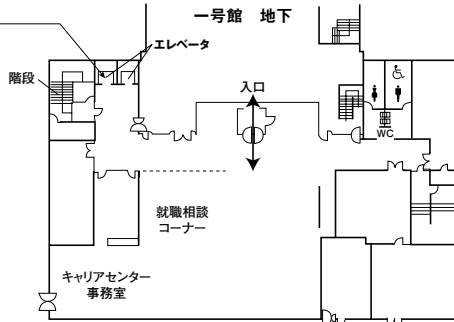
国見キャンパス・ステーションキャンパス館教室等配置図

■国見キャンパス■

一号館・二号館

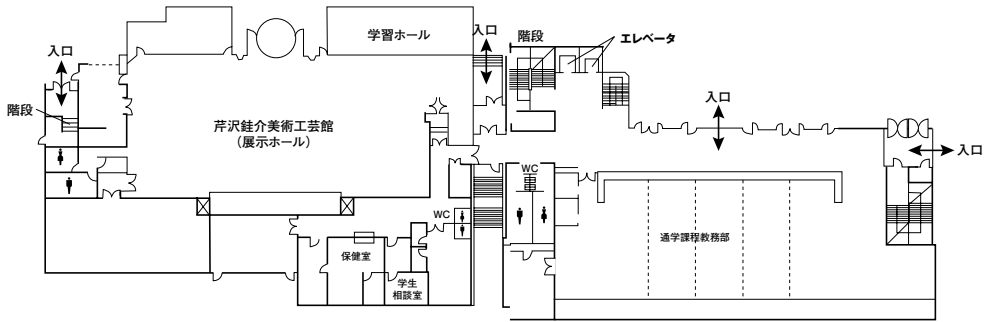
一号館と二号館は
つながっています

左側のエレベータが
6階まで通じています。
右側は5階止まりです。

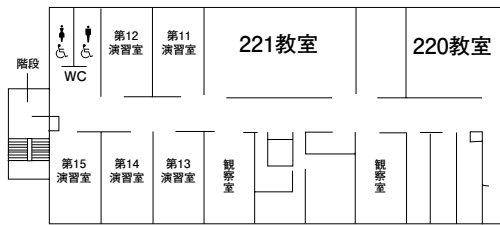


二号館 1階

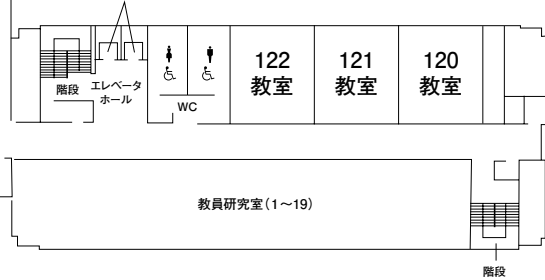
一号館 1階



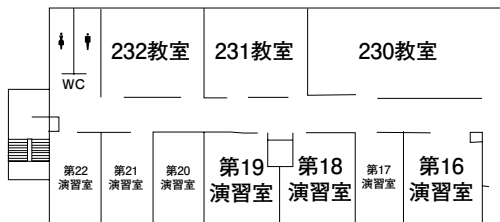
二号館 2階



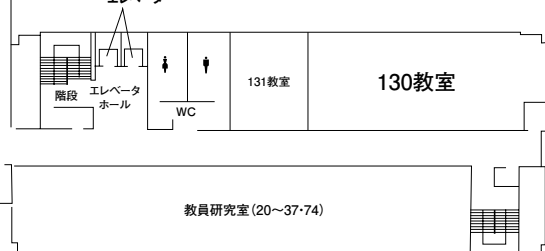
一号館 2階



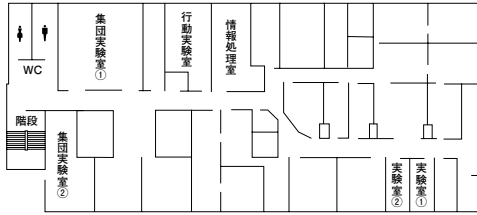
二号館 3階



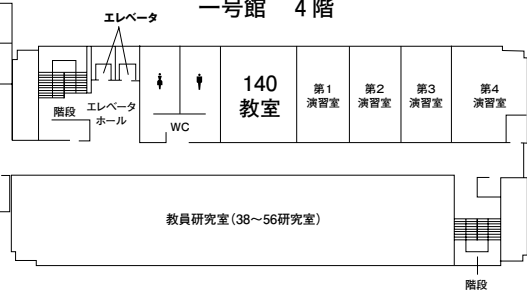
一号館 3階



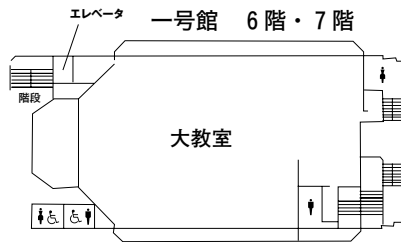
二号館 4階



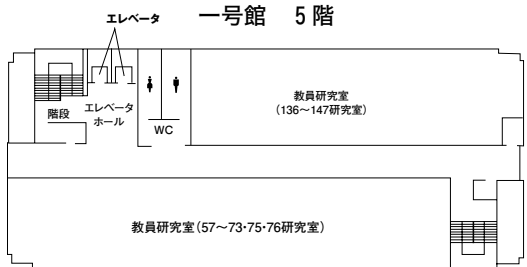
一号館 4階



一号館 6階・7階



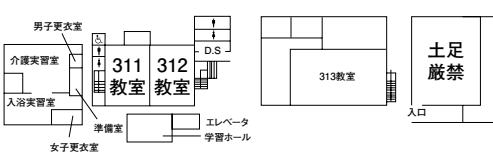
一号館 5階



三号館・マルチメディア教室

五号館

三号館 1階

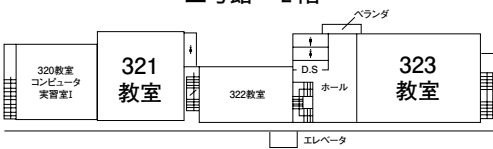


マルチメディア教室

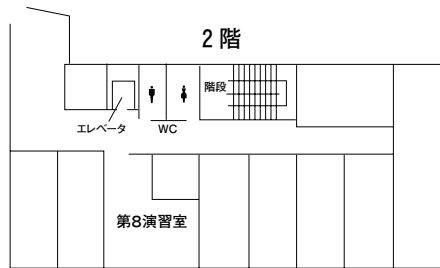
1階



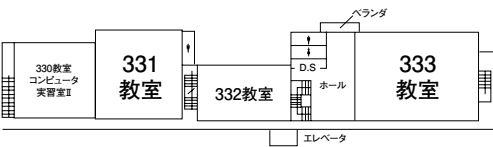
三号館 2階



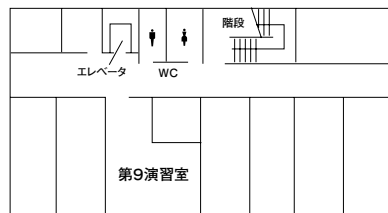
2階



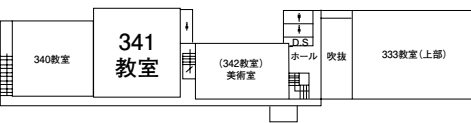
三号館 3階



3階



三号館 4階

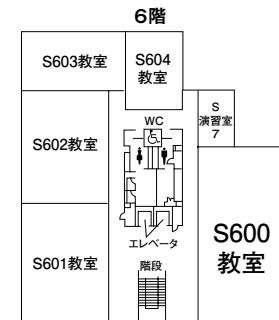
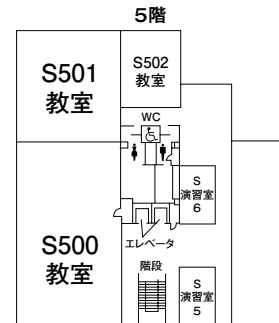
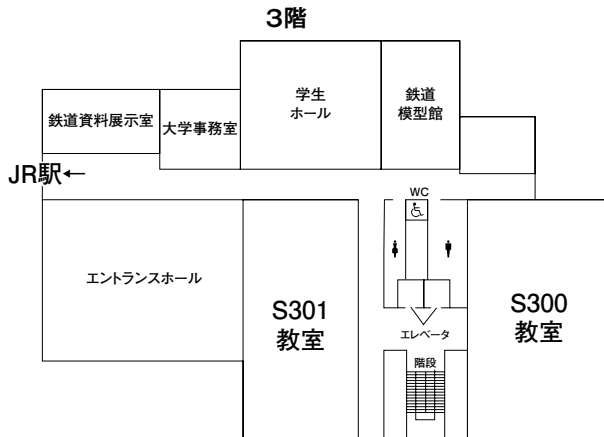
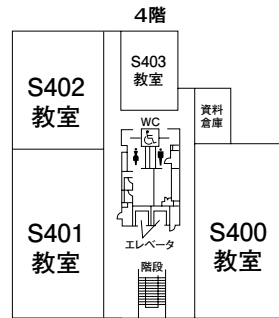
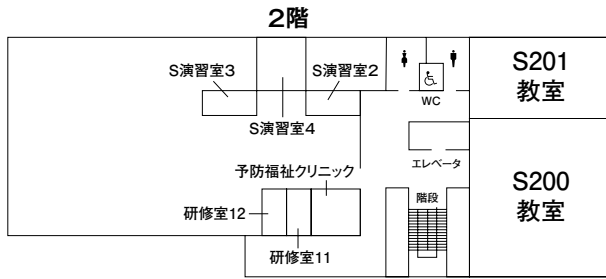


ステーションキャンパス館

JR東北福祉大前駅舎を出てすぐ校舎に入ると3階になります。また、校舎出入口は3階です。

昼食 3階にカフェテラス, 1階に食堂「郷」あり。

注意 入館に学生証が必要な場合があります。持参してください。

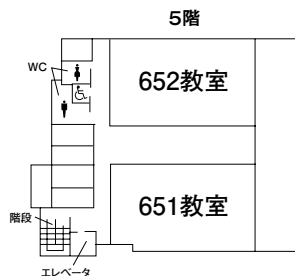
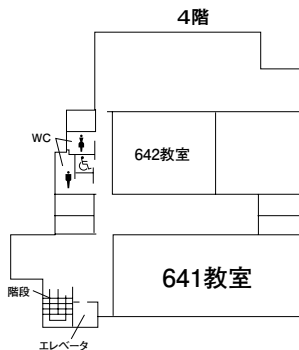


7階
(改装中)

国見キャンパス

六号館

1～3階 教員駐車場



図書館

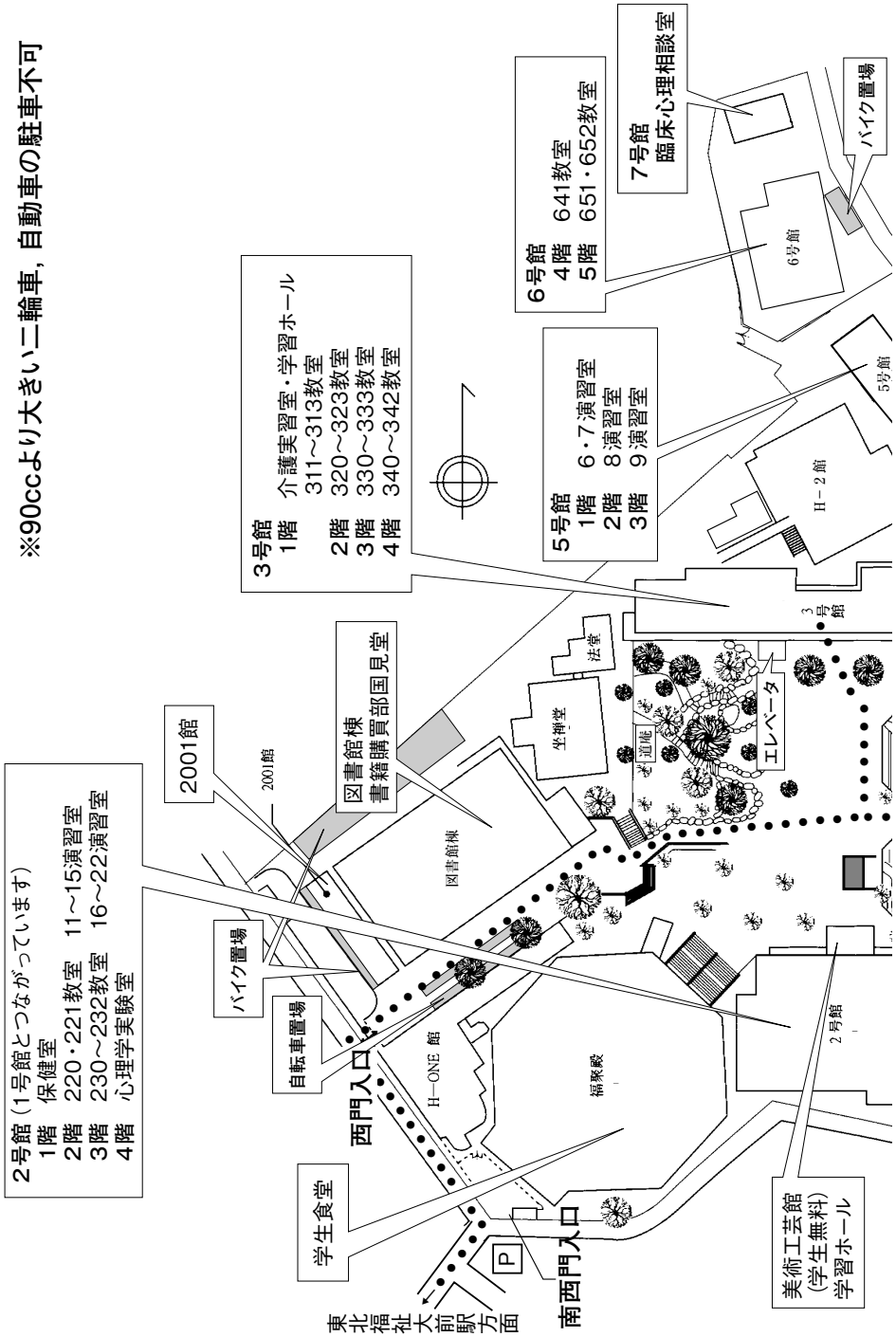
図書館内は来校時に『図書館ハンドブック』などでご確認ください。

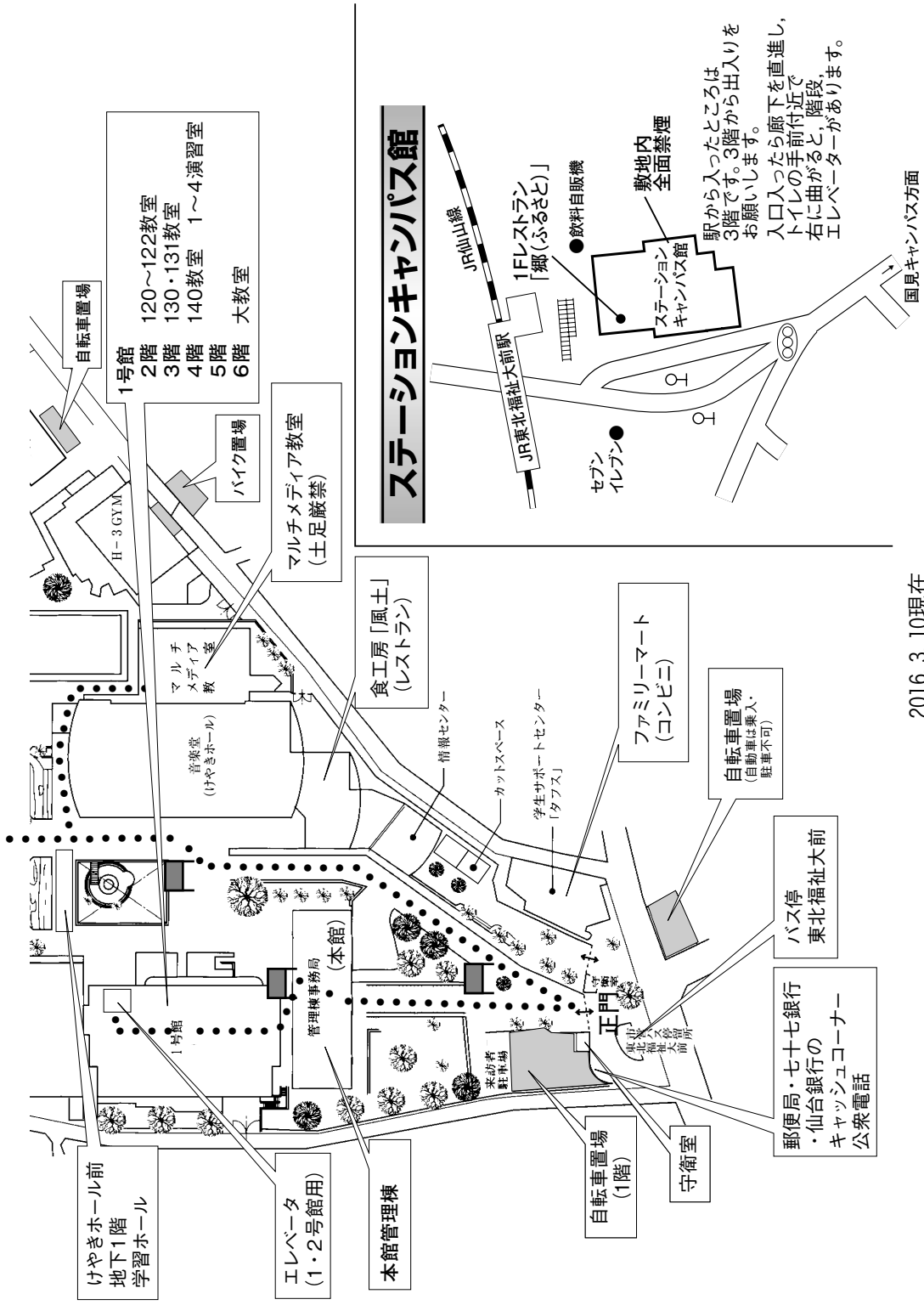
7部

本学の所在地・
仙台の交通・宿泊案内

東北福祉大学国見キャンパス 校舎等配置図

※90ccより大きい二輪車，自動車の駐車不可





2016. 3. 10現在

7部 本学の所在地・
仙台の交通・宿泊案内

2016年3月25日 初版発行

発行 東北福祉大学通信教育部
〒983-8511 (本学) 仙台市宮城野区榴岡2-5-26
電話 022-233-2211
<http://www.tfu.ac.jp/tushin>
印刷・製本 今野印刷株式会社

©Tohoku Fukushi University 2016 Printed in Japan

平成 年 月 日

東北福祉大学 通信教育部長 殿
(必ず郵送または持参してください。FAX不可)

学籍番号

□	□	T	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

氏 名

履修状況票web閲覧システム パスワード再発行申請書

下記の事由により、履修状況票web閲覧システム パスワードの再発行をお願いいたします。また、定額小為替証書500円を同封いたします。

■事 由

(注意)

- ・卒業・修了以降、及び退学・除籍された場合（学籍異動承認後）は利用できません。
- ・返信用封筒は不要です（登録住所以外への送付はできません）。
- ・再発行時には新しいパスワードが付与されます。それまでのパスワードはご利用できません。
- ・再発行には、1週間程度お時間をいただきます。

受 付	確 認	発 送

平成 年 月 日

東北福祉大学 通信教育部長 殿

学籍番号

		T				
--	--	---	--	--	--	--

氏 名

規格変更にもなう学生証再発行申請書

今後、東北福祉大学図書館を利用する機会があるため、新学生証の発行をお願いいたします。

(注意)

- ・新学生証の引渡しは、仙台駅東口キャンパス3階の通信教育部事務室となります。郵送での交換はできませんので、ご了承ください。
- ・新学生証の引渡しは現在の学生証と交換です。交換時は必ず現在の学生証をご持参ください。
- ・今回の新学生証発行は無料ですが、学生証紛失による再発行に関しては再発行手数料(1,000円)がかかります。今回申請いただいた場合でも、引渡時に現在の学生証をご持参いただかない場合は、同様に再発行手数料がかかりますのでご注意ください。
- ・申請後、新学生証発行までに約2週間程度かかります。

受付	確認	引渡

教材購入申込書

【注意】 新入生は購入の必要はありません。履修登録をすれば新しい教科書が配本されます。

下記教材を購入したく、合計金額の定額小為替 _____ 円を添えて、申込みます。

住 所 〒 _____

氏 名 _____

学籍番号

T

様

コピーして宛名にしますので、消さないでください

希望する教科書の「申込欄」に○を付け、合計金額の定額小為替を同封してください。

【平成28年度変更分】

対象	科目名	科目コード	書名	出版社名	販売価格	申込欄
★■	高齢者福祉論	CL2064	新・社会福祉士養成講座 13 高齢者に対する支援と介護保険制度 第5版	中央法規出版	2,400	<input type="radio"/>
◆		CL2117				<input type="radio"/>
★■	介護概論	CL2065				<input type="radio"/>
★■	介護技術	EA4193				<input type="radio"/>
◆★■	就労支援サービス論	CM4076	新・社会福祉士養成講座 18 就労支援サービス 第4版	中央法規出版	1,500	<input type="radio"/>
◆★■	福祉リスクマネジメント	DE3143	介護事故裁判例から学ぶ 福祉リスクマネジメント 高齢者施設編 増補版	南窓社	3,000	<input type="radio"/>
◆★■	公衆衛生学	DF3110	シンプル衛生公衆衛生学 2016	南江堂	2,200	<input type="radio"/>
◆★■	医療・福祉経済論	DF3147	国民衛生の動向 2015/2016	厚生労働統計協会	2,100	<input type="radio"/>
◆★■	発達障害者の心理	EG4733	イラスト図解 発達障害の子どもの心と行動がわかる本	西東社	1,400	<input type="radio"/>
◆★■	心理学概論	FA2501	図説現代心理学入門 4訂版	培風館	未定	<input type="radio"/>
◆★■	家族心理学	FC2515	家族心理学 一家族システムの発達と臨床的援助	有斐閣	2,300	<input type="radio"/>
◆平成20年度以前入学者履修可 ★平成21～23年度入学者履修可 ■平成24年度以降入学者履修可					合 計	円

- ・教科書が変更された科目についても、昨年度までの教科書にもとづいて学習することができます。
- ・新教科書の購入の義務はありません。
- ・この用紙は保管し、コピーして使用してください。

受付	入金	発送

学籍番号 T

受 付	入 金	発 送

氏 名 _____

希望する教科書の「申込欄」に○を付け、合計金額の定額小為替を同封してください。

【平成27年度変更分】

対象	科 目 名	科目コード	書 名	出版社名	販売価格	申込欄
◆★■	情報処理 I	AB1332	学生のためのOffice2013 &情報モラル	noa出版	1,100	○
◆★■	生命の科学	AK1005	生命の科学 新訂版	東北福祉大学	1,200	○
◆★■	社会保障論	CA4107	社会福祉士シリーズ 12 社会保障 第4版	弘文堂	2,300	○
◆★■	公的扶助論	CA4108	社会福祉士シリーズ 16 低所得者に対する支援と生活保護制度 第3版	弘文堂	2,300	○
★ ◆	医学一般	CC3079 CC3106	新・社会福祉士養成講座 1 人体の構造と機能及び疾病 第3版	中央法規出版	2,000	○
◆★■	障害者福祉論	CD2118	新・社会福祉士養成講座 14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 第5版	中央法規出版	2,000	○
◆★■			社会福祉士シリーズ 14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 第3版	弘文堂	2,300	○
★■	社会福祉援助技術総論	CE3070	新・社会福祉士養成講座 6 相談援助の基盤と専門職 第3版	中央法規出版	2,400	○
★■	社会福祉援助技術論A・B	CE3071・ CE3072	新・社会福祉士養成講座 7 相談援助の理論と方法 I 第3版	中央法規出版	2,400	○
★■			新・社会福祉士養成講座 8 相談援助の理論と方法 II 第3版	中央法規出版	2,400	○
★■	児童・家庭福祉論	CL2066	児童・家庭福祉論 第3版	みらい	2,000	○
◆	児童福祉論	CL2116				
★■	社会福祉援助技術演習A・B・C	CN3082・ CN4083・ CN5084	社会福祉士 相談援助演習 第2版	中央法規出版	2,400	○
◆	社会福祉援助技術演習I・II	CN3130・ CN4131				
◆★■	社会福祉法制	DH4111	社会福祉法入門 第3版	有斐閣	1,900	○
★■	障害の理解	EA2195	新・介護福祉士養成講座 13 障害の理解 第4版	中央法規出版	2,000	○
◆★■	肢体不自由者の心理、生理・病理	EE4723	肢体不自由児の医療・療育・教育 改訂第3版	金芳堂	2,800	○
					合 計	円

【平成26年度以前変更分】

科 目 名	書 名	出版社名	販売価格	申込欄
地域福祉論	福祉ライブラリ 地域福祉の理論と実際	建帛社	2,200	○
肢体不自由教育	肢体不自由教育ハンドブック	全国心身障害児福祉財団	2,400	○
病弱者の心理、生理・病理	特別支援学校の学習指導要領を踏まえた病気の子どもガイドブック	ジアース教育新社	2,400	○
病弱教育 病弱教育総論				
言語障害教育（コミュニケーション障害教育）	2）聴覚障害教育の基本と実際 改訂版 第4刷	田研出版	2,300	○
			合 計	円

◆平成20年度以前入学者履修可
★平成21～23年度入学者履修可
■平成24年度以降入学者履修可

[コピーしてご利用ください]

(郵送・FAX・同一内容をメールでも可)

教科書特例配本希望届 (無料)

学籍番号

		T					
--	--	---	--	--	--	--	--

氏 名

【再入学者】

私は通信教育部に再入学し、今年度下記の科目について履修登録しました。

旧学籍時に同じ科目を履修登録していたため、教科書が配本されませんでした。以前に配本されていた教科書から下記の教科書に変更になっているため、最新の教科書の配本を希望します。

【個別単位認定者】

私は通信教育部の入学時に、単位の個別認定をうけたため、配本されない教科書が生じたので、下記の教科書の配本を希望します。

※太枠内のみ記入してください

	科目コード	科目名	教科書名	確認欄
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				

【社会福祉学科・科目等履修生】

私は今年度「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」のいずれかを履修登録したため、下記の教科書の配本を希望します。

※配本希望欄に○をつけてください。

配本希望欄	教科書名	確認欄
<input type="radio"/>	福祉心理学科スタディ・ガイド 第3版	
<input type="radio"/>	心理学研究法ー心を見つめる科学のまなざし	

【「精神保健福祉論Ⅲ」履修登録者】 ※配本を希望する際は□に大きくチェックを入れてください。

私は今年度「精神保健福祉論Ⅲ」を履修登録しましたが、「福祉法学」で配本される教科書Ⅰ)『更生保護制度』の配本を受けていないので配本を希望します。

受 付

発 送

--	--

平成 年 月 日

東北福祉大学 通信教育部長 殿

(郵送または持参で提出。FAX不可)

学籍番号

		T				
--	--	---	--	--	--	--

氏名

④

特別支援学校教諭免許状希望者 返金申込用紙

私は、次項の①～④を満たすため、授業料の返金を希望いたします。返金にあたり、下記の本人名義の銀行口座への振込を依頼いたします。

- ①平成27年度以前の入学者で、本学通信教育部の卒業をせず、特別支援学校教諭免許状の取得を希望しています。
- ②今年度の修得単位数が1単位以上10単位以下で、下記の特別支援学校教諭免許状に関する科目、および特別支援教育支援員修了証明に関する科目のみ単位修得しました。

科目名	単位数	科目名	単位数

- ③今年度正科生として納入した1年分の授業料から、手数料15,000円および修得単位数×6,000円の金額を差し引いた金額の返金を希望します。
- ④『学習の手引き』巻末(様式7)「退学願」を同封します。

■返金希望口座■

_____ 銀行
 _____ 支店(普通)

※ゆうちょ銀行の場合は漢数字3桁の支店名のみ

口座番号 _____

名義(カタカナ) _____ (本人名義のみ)

(事務室記入欄)

【返金額】授業料 _____ 円 - (15,000円 + _____ 単位 × 6,000円) = _____ 円

受付	確認	返金

試験・スクーリング 情報ブック2016

2016年3月25日発行

不明点は下記へお問い合わせください

東北福祉大学 通信教育部

〒983-8511 (〒) 仙台市宮城野区榴岡2-5-26
TEL 022-233-2211 FAX 022-233-2212
<http://www.tfu.ac.jp>
E-Mail: uc@tfu-mail.tfu.ac.jp